

平成 18 年度

河川水辺の国勢調査結果

〔河川版〕

（河川空間利用実態調査編）

平成 20 年 3 月

国土交通省河川局
河川環境課

目 次

・ 河川空間利用実態調査について	1
・ 平成18年度全国の河川空間利用実態調査の概要	2
1．調査概要	2
1-1．河川編	2
(1) 調査対象河川と調査実施日	2
(2) 調査方法	2
2．調査結果の概要	5
2-1．各調査日の利用者数	5
2-2．平成18年度年間河川空間利用者総数	7
(1) 全国での利用者総数	7
(2) 利用形態別利用状況	9
(3) 利用場所別利用状況	12
(4) 河川空間利用者総数の多い水系	14
・ 水系別河川空間利用実態	22
- 1．北海道地方の河川空間利用実態	22
(1) 北海道地方の河川空間利用実態の概要	22
(2) 北海道地方における河川空間利用実態の状況	23
(3) 北海道地方における各水系の河川空間利用実態	24
1．天塩川	24
2．渚滑川	25
3．湧別川	26
4．常呂川	27
5．網走川	28
6．留萌川	29
7．石狩川	30
8．尻別川	31
9．後志利別川	32
10．鷲川	33
11．沙流川	34
12．釧路川	35
13．十勝川	36

- 2 . 東北地方の河川空間利用実態	37
(1) 東北地方の河川空間利用実態の概要	37
(2) 東北地方における河川空間利用実態の状況	38
(3) 東北地方における各水系の河川空間利用実態	39
14 . 岩木川	39
15 . 高瀬川	40
16 . 馬淵川	41
17 . 北上川	42
18 . 鳴瀬川	43
19 . 名取川	44
20 . 阿武隈川	45
21 . 米代川	46
22 . 雄物川	47
23 . 子吉川	48
24 . 最上川	49
25 . 赤川	50
- 3 . 関東地方の河川空間利用実態	51
(1) 関東地方の河川空間利用実態の概要	51
(2) 関東地方における河川空間利用実態の状況	52
(3) 関東地方における各水系の河川空間利用実態	53
26 . 久慈川	53
27 . 那珂川	54
28 . 利根川	55
28-1 . 利根川本川	56
28-2 . 常陸利根川	57
28-3 . 小貝川	58
28-4 . 鬼怒川	59
28-5 . 江戸川	60
28-6 . 中川・綾瀬川	61
28-7 . 渡良瀬川	62
28-8 . 烏川・神流川	63
29 . 荒川	64
30 . 多摩川	65
31 . 鶴見川	66
32 . 相模川	67
33 . 富士川	68

- 4 . 北陸地方の河川空間利用実態	69
(1) 北陸地方の河川空間利用実態の概要	69
(2) 北陸地方における河川空間利用実態の状況	70
(3) 北陸地方における各水系の河川空間利用実態	71
34 . 荒 川	71
35 . 阿賀野川	72
36 . 信濃川	73
37 . 関 川	74
38 . 姫 川	75
39 . 黒部川	76
40 . 常願寺川	77
41 . 神通川	78
42 . 庄 川	79
43 . 小矢部川	80
44 . 手取川	81
45 . 梯 川	82
- 5 . 中部地方の河川空間利用実態	83
(1) 中部地方の河川空間利用実態の概要	83
(2) 中部地方における河川空間利用実態の状況	84
(3) 中部地方における各水系の河川空間利用実態	85
46 . 狩野川	85
47 . 安倍川	86
48 . 大井川	87
49 . 菊 川	88
50 . 天竜川	89
51 . 豊 川	90
52 . 矢作川	91
53 . 庄内川	92
54 . 木曽川	93
54-1 . 木曽川本川	94
54-2 . 長良川	95
54-3 . 揖斐川	96
55 . 鈴鹿川	97
56 . 雲出川	98
57 . 櫛田川	99
58 . 宮 川	100

- 6 . 近畿地方の河川空間利用実態	101
(1) 近畿地方の河川空間利用実態の概要	101
(2) 近畿地方における河川空間利用実態の状況	102
(3) 近畿地方における各水系の河川空間利用実態	103
59 . 由良川	103
60 . 淀川	104
60-1 . 淀川本川・桂川	105
60-2 . 猪名川・藻川	106
60-3 . 木津川	107
60-4 . 瀬田川	108
60-5 . 野洲川	109
60-6 . 草津川	110
61 . 大和川	111
62 . 円山川	112
63 . 加古川	113
64 . 揖保川	114
65 . 紀の川	115
66 . 新宮川	116
67 . 九頭竜川	117
68 . 北川	118
- 7 . 中国地方の河川空間利用実態	119
(1) 中国地方の河川空間利用実態の概要	119
(2) 中国地方における河川空間利用実態の状況	120
(3) 中国地方における各水系の河川空間利用実態	121
69 . 千代川	121
70 . 天神川	122
71 . 日野川	123
72 . 斐伊川	124
73 . 江の川	125
74 . 高津川	126
75 . 吉井川	127
76 . 旭川	128
77 . 高梁川	129
78 . 芦田川	130
79 . 太田川	131
80 . 小瀬川	132
81 . 佐波川	133

- 8 . 四国地方の河川空間利用実態	134
(1) 四国地方の河川空間利用実態の概要	134
(2) 四国地方における河川空間利用実態の状況	135
(3) 四国地方における各水系の河川空間利用実態	136
82 . 吉野川	136
83 . 那賀川	137
84 . 土器川	138
85 . 重信川	139
86 . 肱 川	140
87 . 物部川	141
88 . 仁淀川	142
89 . 渡 川	143
- 9 . 九州地方の河川空間利用実態	144
(1) 九州地方の河川空間利用実態の概要	144
(2) 九州地方における河川空間利用実態の状況	145
(3) 九州地方における各水系の河川空間利用実態	146
90 . 遠賀川	146
91 . 山国川	147
92 . 筑後川	148
93 . 矢部川	149
94 . 松浦川	150
95 . 六角川	151
96 . 嘉瀬川	152
97 . 本明川	153
98 . 菊池川	154
99 . 白 川	155
100 . 緑 川	156
101 . 球磨川	157
102 . 大分川	158
103 . 大野川	159
104 . 番匠川	160
105 . 五ヶ瀬川	161
106 . 小丸川	162
107 . 大淀川	163
108 . 川内川	164
109 . 肝属川	165

資料編	166
1. 各調査実施日の利用者数一覧表	167
2. 年間の河川利用者数一覧表	180
3. 全国一級水系年間利用者数順位表	183
参考資料	191
・「河川水辺の国勢調査」実施要領	193
・平成16年度版 河川水辺の国勢調査マニュアル（案） 河川空間利用実態調査編（抄）	195

平成15年度版において数値に誤りがあった箇所は、本書において適宜修正が加えられている。

・河川空間利用実態調査について

国土交通省では、国が管理する一級河川（水系）並びに国及び水資源開発公団が管理するダム湖において、環境に関する基礎情報の収集整備を図ることを目的とし、河川・ダム湖に生息する生物の調査、河道の瀬と淵の調査、河川及びダム湖の利用実態等の調査を行う「河川水辺の国勢調査」を平成2年度から実施している。

「河川水辺の国勢調査」は、図 .1に示すように、河川調査と7つの生物調査、河川空間利用実態調査・ダム湖利用実態調査、河川水辺総括資料作成調査の調査項目から構成されている。

このうち、今回発表する河川空間利用実態調査は、河川空間の利用状況の実態を把握し良好な河川空間の保全・整備に資することを目的に実施するもので、概ね3年に1回、調査を実施している。

河川は地域の身近な自然空間であり、うるおいのある自然環境を提供し、散策やスポーツ、イベントなどのレクリエーションの場として多くの国民に利用されるとともに、昔から地域社会の歴史、文化、産業を育てており、地域共有の公共財産となっている。近年は、環境教育の場、高齢化社会に向けた健康増進の場、市民団体活動の拠点の場等、様々な利用形態、利用目的があり、こうした要請に対して良好な河川空間の保全、整備が求められている。

このような要請に対応するため、定期的・継続的に河川空間利用実態調査を行い、地域が望んでいる河川空間の把握を行い、良好な河川空間の保全、整備を図っていきたいと考えている。

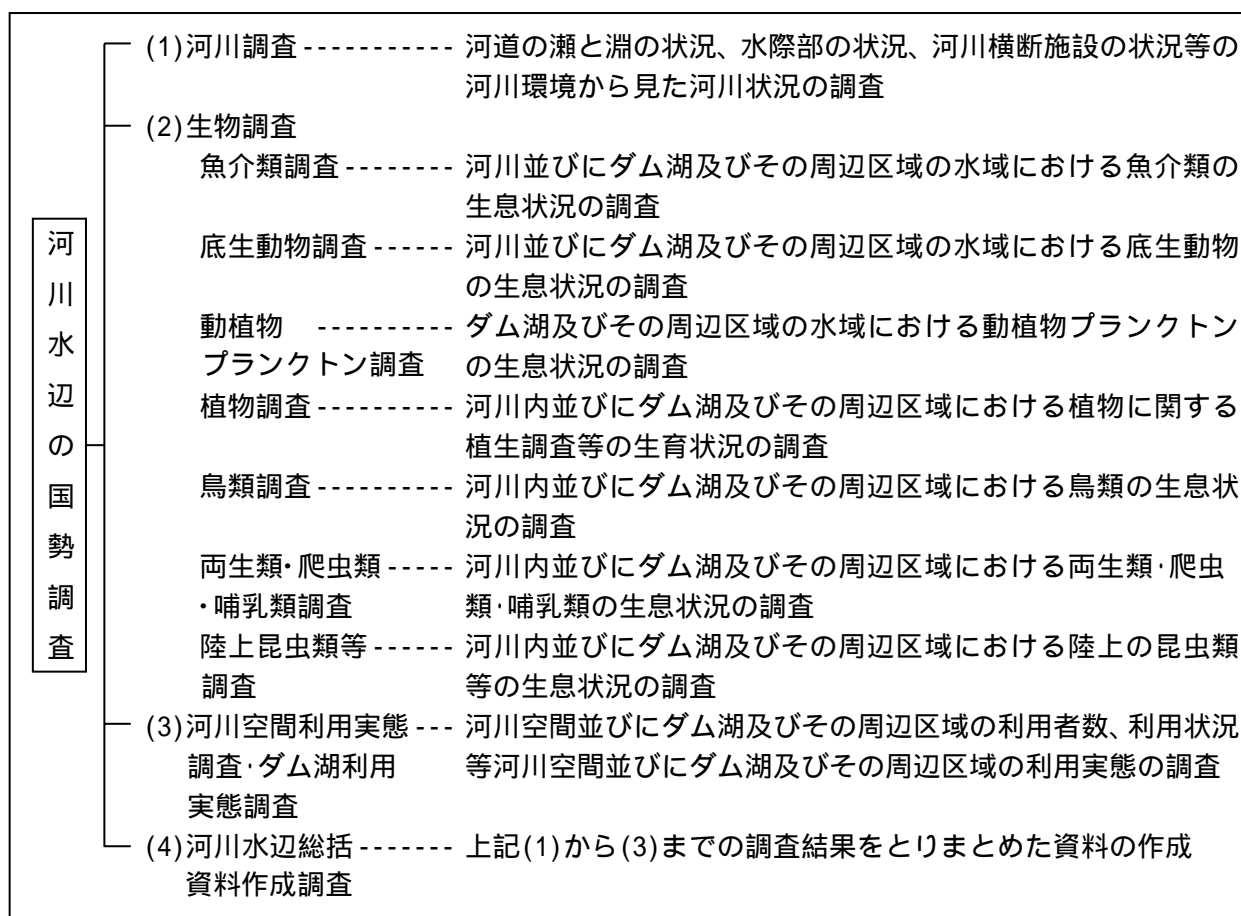


図 .1 河川水辺の国勢調査体系

平成18年度全国の河川空間利用実態調査の概要

1. 調査概要

1-1. 河川編

(1) 調査対象河川と調査実施日

調査水系は、図 1.1に示す全国一級水系であり、そのうちの国土交通省直轄管理区間(ダム湖区間及び一部調査未実施区間を除く、約8,668.2km)を対象として実施している。

河川空間利用者数調査は、四季を通じた休日5日平日2日の合計7日(原則として表 1.1に示す日)に実施した。ただし、一部の河川については、天候等の事情により、調査実施日が若干ずれている。具体的な実施日については、資料編に記載している。

表 1.1 調査実施日

	休 日	平 日
春季	平成18年4月29日(みどりの日) 平成18年5月5日(こどもの日)	平成18年5月15日(月)
夏季	平成18年7月30日(日)	平成18年7月31日(月)
秋季	平成18年11月3日(文化の日)	
冬季	平成19年1月8日(成人の日)	

一部の水系において、天候等の事情により、調査実施日を若干ずらしている。

(2) 調査方法

調査の方法は以下のとおりである。詳細は参考資料に示す『平成16年度版 河川水辺の国勢調査マニュアル(案)河川空間利用実態調査編』(p.195~203)を参照されたい。

調査の手順

各河川を数ブロックに分割する。

ブロック内を自然的利用区域と施設の利用区域に区分する。

各ブロックの利用区域毎に平均的利用状況を代表する定点(1km程度の距離)を設定する。

定点観測：定点において、日の出から日没までの間を2時間毎に利用者数の観測を行う。

利用者の平均滞在時間を2時間と考えて、定点での1日の利用者総数を各観測時刻の利用者数の合計とする。

区間観測：定点以外の区間については、1日1回、調査員が移動しながら観測する。定点とその他の区間との1日の利用者数の時間区分が同じと考え、区間観測した時刻と同時刻帯の定点観測の値との比より区間観測1日の利用者総数を推計する。

その他、他の区域に比べて、特に利用者の多い特定利用区域や有料施設区域についてはそれぞれ1日の利用者数を集計する。

以上の定点観測、区間観測等の調査結果の値を合計し、各ブロック各河川の利用者数を求める。

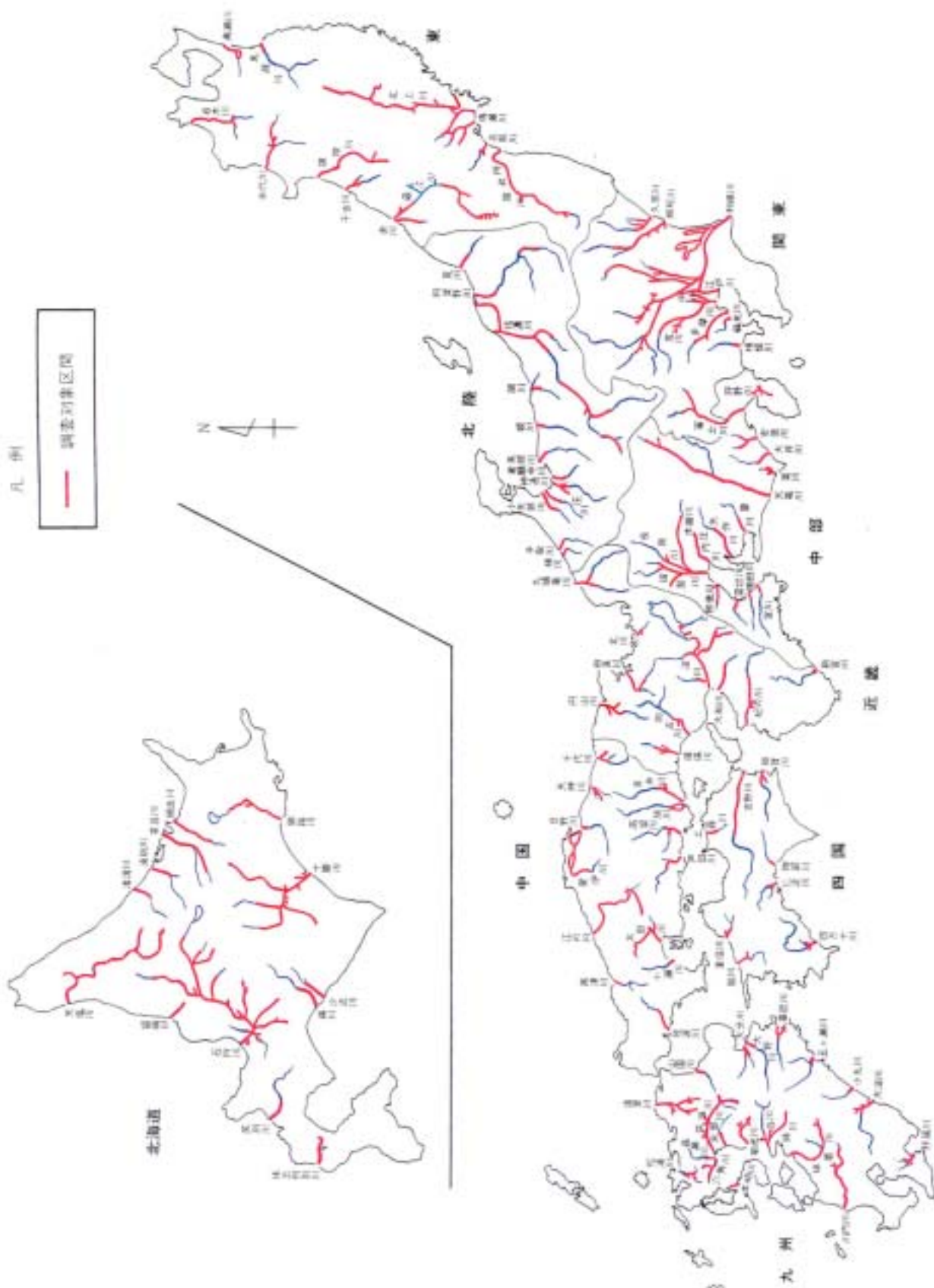


図 .1.1 調査対象水系並びに調査実施区間

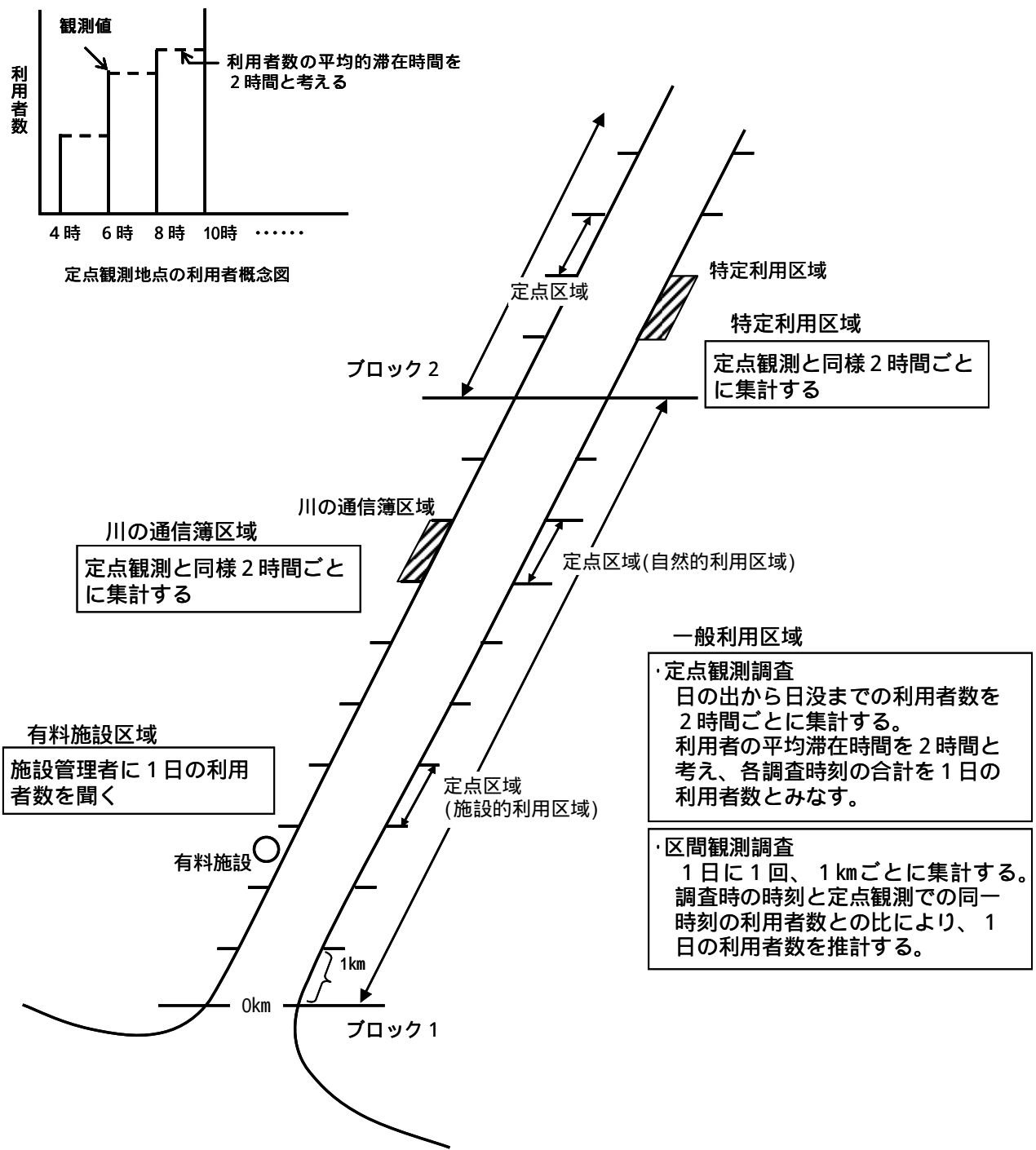


図 1.1.2 調査方法概要

2. 調査結果の概要

2-1. 各調査日の利用者数

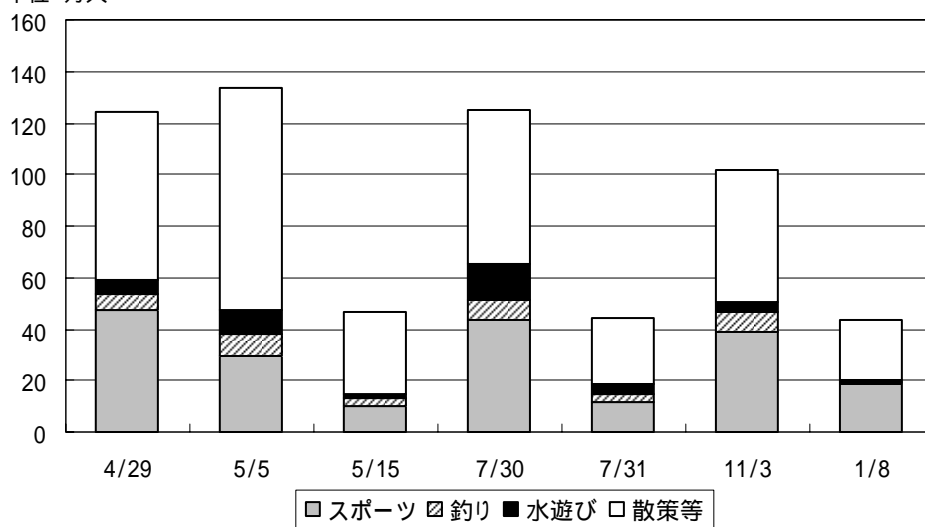
全国的に見ると平成18年度の調査日の中では、5月5日の約133万人が最も多い。この時の利用形態別内訳では散策等が約65%、スポーツが約22%を占めている。

表 2.1 各調査日の地方別利用者数（H4年度、H5年度、H9年度、H12年度、H15年度、H18年度）（単位：人）

		北海道	東北	関東	北陸	中部	近畿	中国	四国	九州	全国	
H4年度	春季	休日(4/29)	41,800	56,541	585,334	66,368	138,639	205,739	52,069	25,403	63,206	1,235,099
		休日(5/5)	26,712	23,244	703,334	52,475	179,914	270,991	53,546	19,278	69,585	1,399,079
		平日(5/18)	40,918	20,052	98,594	15,013	24,227	113,934	15,005	10,935	21,675	360,353
	夏季	休日(7/26)	73,675	42,218	431,436	69,922	211,618	169,906	65,990	37,517	64,297	1,166,579
		平日(7/27)	43,246	30,666	200,407	20,014	38,717	50,541	21,194	9,959	31,471	446,215
	秋季	休日(11/3)	14,716	31,198	651,298	41,360	100,477	176,500	63,681	20,769	57,671	1,157,670
冬季	休日(1/15)	5,357	5,887	269,864	3,765	40,536	43,048	25,390	6,573	33,856	434,276	
H5年度	春季	休日(4/29)	30,034	74,978	520,379	21,055	52,936	80,251	38,888	6,600	72,991	898,112
		休日(5/5)	42,717	65,281	671,366	65,250	161,621	307,626	77,191	34,012	65,042	1,490,106
		平日(5/17)	27,932	31,037	145,487	25,076	37,299	78,585	12,437	4,093	26,367	388,313
	夏季	休日(7/25)	102,135	68,339	534,905	73,690	151,147	182,625	38,465	16,598	68,494	1,236,398
		平日(7/26)	27,515	17,093	243,525	22,582	33,011	66,853	30,795	5,285	33,727	480,386
	秋季	休日(11/3)	16,827	45,821	574,734	49,628	105,654	327,123	64,910	23,184	72,682	1,280,563
冬季	休日(1/15)	4,563	7,198	208,124	7,416	56,538	112,199	35,260	10,952	50,427	492,677	
H9年度	春季	休日(4/29)	49,054	139,764	735,852	79,000	176,997	225,356	45,920	41,187	71,616	1,564,746
		休日(5/5)	42,319	73,309	760,806	88,261	235,314	239,296	63,322	51,671	71,510	1,625,808
		平日(5/19)	37,903	35,877	117,473	29,561	40,923	74,767	11,919	10,886	40,848	400,157
	夏季	休日(7/27)	89,231	88,875	500,704	72,675	229,892	190,558	87,318	39,061	79,765	1,378,079
		平日(7/28)	34,756	29,041	155,369	34,580	74,996	50,887	28,582	7,862	50,419	466,492
	秋季	休日(11/3)	27,828	62,996	607,096	52,837	135,370	201,549	52,563	39,083	74,418	1,253,740
冬季	休日(1/15)	5,327	5,113	214,443	2,273	13,872	29,306	7,763	3,925	24,997	307,019	
H12年度	春季	休日(4/29)	22,387	112,867	578,717	48,866	140,959	262,499	95,604	27,874	67,817	1,357,590
		休日(5/5)	57,002	84,653	640,557	89,245	219,459	318,423	67,347	34,852	61,534	1,573,072
		平日(5/15)	10,990	34,635	120,112	19,138	38,047	54,632	26,627	7,927	30,455	342,563
	夏季	休日(7/30)	71,361	96,779	415,314	58,152	241,838	129,611	88,169	32,092	102,181	1,235,498
		平日(7/31)	34,805	30,354	163,089	21,999	49,931	55,231	29,060	9,549	24,318	418,336
	秋季	休日(11/3)	21,958	28,055	319,289	25,895	88,778	154,766	48,136	23,426	56,365	766,668
冬季	休日(1/8)	4,496	4,721	117,574	1,872	41,307	74,050	29,175	8,198	27,068	308,461	
H15年度	春季	休日(4/29)	31,324	139,215	516,494	78,535	159,082	273,553	64,314	37,208	67,279	1,367,004
		休日(5/5)	56,093	97,064	536,300	84,179	205,604	256,092	69,033	34,534	65,914	1,404,813
		平日(5/19)	40,824	33,666	66,285	35,659	37,184	37,749	22,722	13,954	29,564	317,607
	夏季	休日(7/27)	108,822	102,960	571,298	81,207	303,653	212,802	81,836	38,248	95,005	1,595,831
		平日(7/28)	38,077	46,883	234,969	31,149	55,635	62,499	39,987	12,553	31,771	553,523
	秋季	休日(11/3)	25,713	49,269	397,685	31,557	35,302	114,579	25,119	10,036	55,700	744,960
冬季	休日(1/12)	2,584	21,372	231,455	21,611	62,581	126,392	29,614	20,651	38,497	554,757	
H18年度	春季	休日(4/29)	70,593	123,919	386,877	74,596	160,458	262,033	58,444	23,952	85,339	1,246,211
		休日(5/5)	38,922	92,312	467,197	89,190	217,053	239,272	73,324	36,147	81,036	1,334,453
		平日(5/15)	48,225	37,327	135,899	35,282	54,363	76,601	30,718	9,561	40,565	468,541
	夏季	休日(7/30)	130,197	89,398	413,909	67,035	195,129	174,387	73,831	35,960	70,442	1,250,288
		平日(7/31)	37,489	34,568	172,000	37,863	47,424	45,761	32,837	9,921	28,588	446,451
	秋季	休日(11/3)	20,545	53,427	384,599	56,568	135,119	223,388	50,436	20,539	74,184	1,018,805
冬季	休日(1/8)	1,066	9,329	222,159	4,636	40,603	91,717	28,429	10,867	28,420	437,226	

本調査結果(~)では、過去の調査について誤りが判明した河川の修正結果を反映しており、過去の調査結果と一部不整合がある。

単位 万人



2 - 2 . 平成18年度年間河川空間利用者総数

平成18年4月から平成19年1月にかけて実施した7回の調査結果をもとに、平成18年度1年間の河川利用者数の推計を行った。

(1) 全国での利用者総数

河川空間の利用者総数は1億8,818万人、沿川市区町村人口1人当たり年間2.15回利用している推計となった。これは平成18年度における国民1人当たりの国内宿泊観光旅行回数1.73回（平成19年版観光白書より）を上回る値である。

利用者総数は、前回調査を行った平成15年度と比較すると約132万人程度減少している。前回と比較可能な107水系のうち、53水系で前回よりも利用者が増え、54水系で減少した。

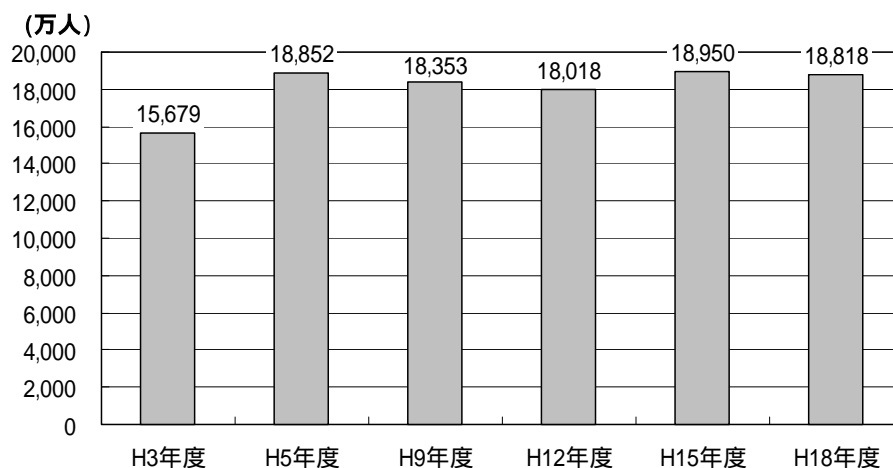


図 .2.2 全国年間利用者数（経年）

地域別では、北海道と九州でわずかながら増加傾向が見られる一方、関東と中部では減少傾向が見られる。

表 .2.2 年間河川空間利用者総数(万人)

地方名	平成5年度 年間利用者総数	平成9年度 年間利用者総数	平成12年度 年間利用者総数	平成15年度 年間利用者総数	平成18年度 年間利用者総数
北海道	635	848	614	914	1,049
東北	928	1,200	994	1,188	1,204
関東	8,347	8,250	7,356	7,628	7,560
北陸	777	914	608	1,080	978
中部	1,728	2,353	2,799	2,223	2,091
近畿	3,699	2,392	3,080	3,307	3,063
中国	1,118	828	1,079	850	1,069
四国	448	473	386	481	400
九州	1,171	1,094	1,103	1,280	1,402
全国	18,852	18,353	18,018	18,950	18,818

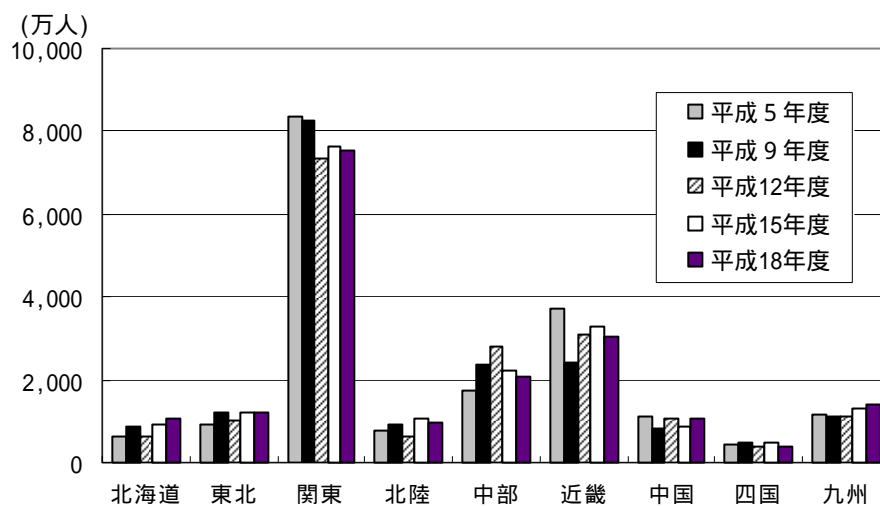


図 .2.3 地方別年間利用者数

(2) 利用形態別利用状況

調査開始以来、利用形態別では散策が常に半数を占めているが、今回は散策が最高値を記録した。

一方で釣り、水遊びといった水に親しむ利用は減っている。

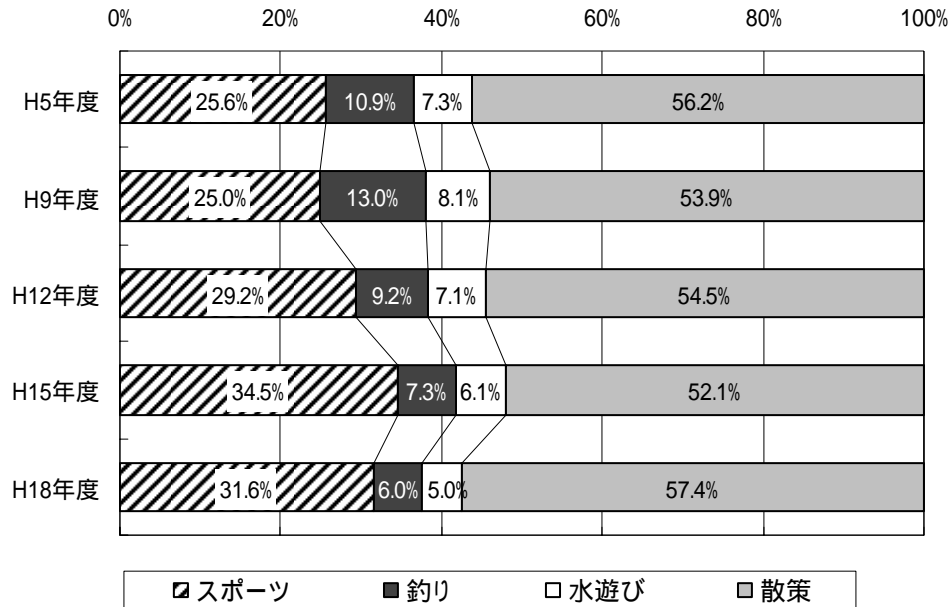


図 .2.4 年間利用者数の利用形態別内訳

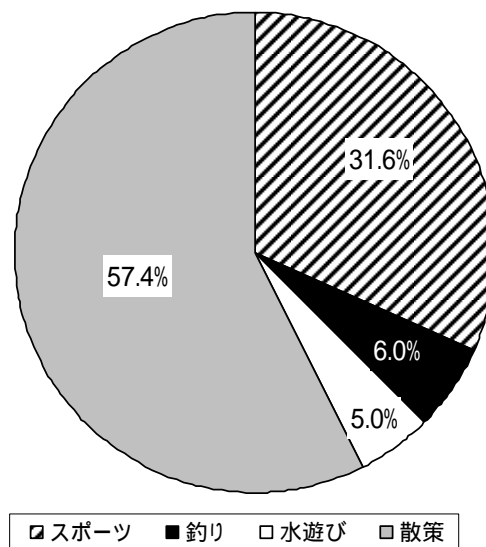


図 .2.5 利用形態別内訳(全国平均)

一年を通して散策の利用割合が5割を超える状況であり、河川利用の中心となっている。
 秋冬はスポーツの割合が4割前後になる。

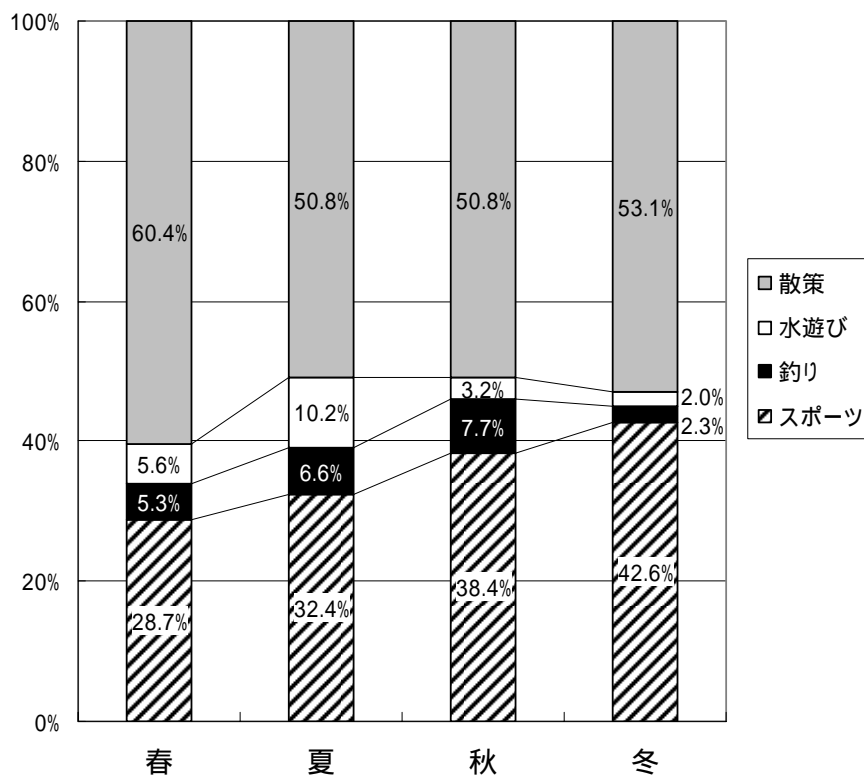


図 .2.6 季節ごとの利用形態別内訳

表 2.3 年間利用者数の利用形態別内訳（万人）

地方	年度	合計	利用形態別内訳							
			散策等		スポーツ		釣り		水遊び	
北海道	平成5年度	635	374	59%	196	31%	32	5%	33	5%
	平成9年度	848	470	55%	293	35%	45	5%	40	5%
	平成12年度	614	340	55%	211	34%	28	4%	35	6%
	平成15年度	914	343	38%	511	56%	28	3%	31	3%
	平成18年度	1,049	574	55%	416	40%	22	2%	38	4%
東北	平成5年度	928	583	63%	153	16%	91	10%	101	11%
	平成9年度	1,200	867	72%	123	10%	110	9%	100	8%
	平成12年度	994	696	70%	118	12%	77	8%	103	10%
	平成15年度	1,188	849	71%	138	12%	96	8%	105	9%
	平成18年度	1,204	874	73%	199	17%	62	5%	70	6%
関東	平成5年度	8,347	4,887	59%	2,152	26%	906	11%	402	5%
	平成9年度	8,250	4,244	51%	2,462	30%	1,146	14%	398	5%
	平成12年度	7,356	3,651	50%	2,719	37%	735	10%	251	3%
	平成15年度	7,628	3,238	42%	3,496	46%	563	7%	331	4%
	平成18年度	7,560	4,026	53%	2,838	38%	471	6%	225	3%
北陸	平成5年度	777	453	58%	196	25%	88	11%	40	5%
	平成9年度	914	477	52%	238	26%	127	14%	72	8%
	平成12年度	608	368	61%	112	18%	73	12%	55	9%
	平成15年度	1,080	615	57%	341	32%	79	7%	46	4%
	平成18年度	978	589	60%	296	30%	52	5%	42	4%
中部	平成5年度	1,728	831	48%	517	30%	160	9%	220	13%
	平成9年度	2,353	1,164	49%	610	26%	190	8%	389	17%
	平成12年度	2,799	1,397	50%	815	29%	146	5%	440	16%
	平成15年度	2,223	1,108	50%	738	33%	116	5%	261	12%
	平成18年度	2,091	1,168	56%	639	31%	103	5%	182	9%
近畿	平成5年度	3,699	2,194	59%	902	24%	383	10%	220	6%
	平成9年度	2,392	1,461	61%	455	19%	331	14%	145	6%
	平成12年度	3,080	1,965	64%	761	25%	275	9%	79	3%
	平成15年度	3,307	2,263	68%	725	22%	192	6%	128	4%
	平成18年度	3,063	1,868	61%	926	30%	180	6%	89	3%
中国	平成5年度	1,118	536	48%	264	24%	162	14%	156	14%
	平成9年度	828	406	49%	110	13%	180	22%	132	16%
	平成12年度	1,079	681	63%	196	18%	80	7%	123	11%
	平成15年度	850	572	67%	116	14%	80	9%	82	10%
	平成18年度	1,069	660	62%	213	20%	85	8%	111	10%
四国	平成5年度	448	168	38%	144	32%	32	7%	104	23%
	平成9年度	473	214	45%	119	25%	44	9%	96	20%
	平成12年度	386	157	41%	108	28%	46	12%	75	20%
	平成15年度	481	255	53%	116	24%	33	7%	77	16%
	平成18年度	400	215	54%	93	23%	23	6%	69	17%
九州	平成5年度	1,171	575	49%	304	26%	200	17%	92	8%
	平成9年度	1,094	592	54%	175	16%	210	19%	117	11%
	平成12年度	1,103	570	52%	229	21%	189	17%	115	10%
	平成15年度	1,280	631	49%	353	28%	201	16%	96	7%
	平成18年度	1,402	832	59%	326	23%	125	9%	120	9%
全国	平成5年度	18,852	10,601	56%	4,828	26%	2,054	11%	1,368	7%
	平成9年度	18,353	9,895	54%	4,585	25%	2,383	13%	1,489	8%
	平成12年度	18,018	9,826	55%	5,268	29%	1,649	9%	1,275	7%
	平成15年度	18,950	9,873	52%	6,533	34%	1,389	7%	1,156	6%
	平成18年度	18,818	10,805	57%	5,946	32%	1,123	6%	944	5%

(3) 利用場所別利用状況

平成18年度の利用場所別内訳では、高水敷が約64%と最も多く、次いで堤防、水際の順となっており、割合の順序は変わらないが、水際及び水面利用が減少傾向にある。

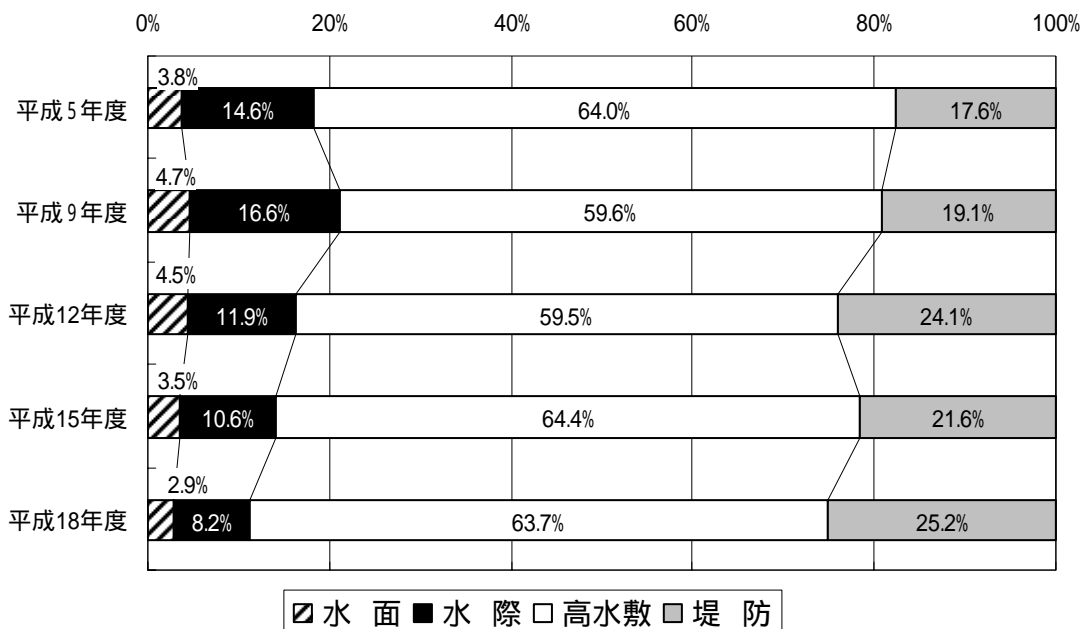


図 .2.7 年間利用者数の利用場所別内訳

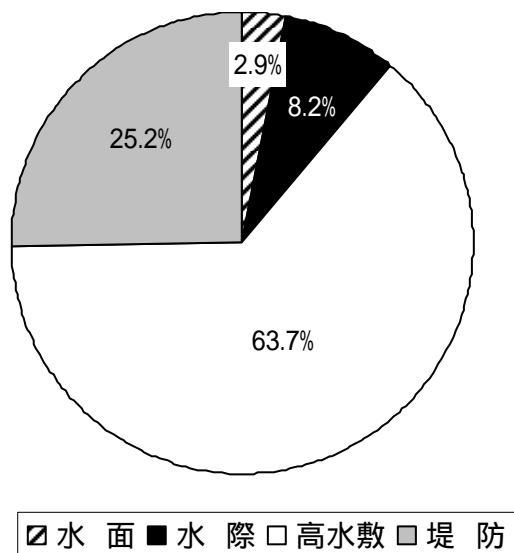


図 .2.8 場所別内訳(全国平均)

表 2.4 利用場所別利用者数（万人）

地方	年度	合計	利用場所別内訳							
			水 面		水 際		高水敷		堤 防	
北海道	平成5年度	635	14	2%	52	8%	441	69%	128	20%
	平成9年度	848	24	3%	61	7%	618	73%	145	17%
	平成12年度	614	14	2%	49	8%	392	64%	159	26%
	平成15年度	914	20	2%	50	5%	696	76%	148	16%
	平成18年度	1,049	13	1%	46	4%	810	77%	180	17%
東北	平成5年度	928	103	11%	109	12%	525	57%	191	21%
	平成9年度	1,200	68	6%	140	12%	747	62%	245	20%
	平成12年度	994	68	7%	113	11%	582	59%	230	23%
	平成15年度	1,188	60	5%	141	12%	728	61%	258	22%
	平成18年度	1,204	44	4%	89	7%	851	71%	221	18%
関東	平成5年度	8,347	216	3%	1,092	13%	5,614	67%	1,425	17%
	平成9年度	8,250	230	3%	1,314	16%	5,052	61%	1,654	20%
	平成12年度	7,356	193	3%	794	11%	4,567	62%	1,801	24%
	平成15年度	7,628	165	2%	747	10%	5,255	69%	1,460	19%
	平成18年度	7,560	116	2%	586	8%	4,800	63%	2,058	27%
北陸	平成5年度	777	23	3%	106	14%	582	75%	66	8%
	平成9年度	914	54	6%	145	16%	605	66%	110	12%
	平成12年度	608	37	6%	91	15%	374	61%	106	18%
	平成15年度	1,080	36	3%	88	8%	744	69%	211	20%
	平成18年度	978	29	3%	66	7%	691	71%	192	20%
中部	平成5年度	1,728	149	9%	231	13%	1,133	66%	215	12%
	平成9年度	2,353	173	7%	431	18%	1,423	60%	326	14%
	平成12年度	2,799	207	7%	396	14%	1,728	62%	469	17%
	平成15年度	2,223	150	7%	304	14%	1,509	68%	260	12%
	平成18年度	2,091	124	6%	176	8%	1,442	69%	349	17%
近畿	平成5年度	3,699	70	2%	533	14%	2,401	65%	695	19%
	平成9年度	2,392	109	5%	372	16%	1,393	58%	518	22%
	平成12年度	3,080	68	2%	289	9%	1,837	60%	887	29%
	平成15年度	3,307	50	2%	273	8%	1,967	59%	1,018	31%
	平成18年度	3,063	60	2%	213	7%	1,909	62%	882	29%
中国	平成5年度	1,118	61	5%	258	23%	443	40%	356	32%
	平成9年度	828	77	9%	234	28%	308	37%	209	25%
	平成12年度	1,079	66	6%	137	13%	490	45%	387	36%
	平成15年度	850	58	7%	104	12%	305	36%	383	45%
	平成18年度	1,069	75	7%	122	11%	511	48%	361	34%
四国	平成5年度	448	31	7%	105	23%	267	60%	45	10%
	平成9年度	473	43	9%	97	21%	277	59%	56	12%
	平成12年度	386	46	12%	78	20%	205	53%	56	15%
	平成15年度	481	37	8%	75	16%	274	57%	95	20%
	平成18年度	400	25	6%	68	17%	220	55%	87	22%
九州	平成5年度	1,171	45	4%	265	23%	657	56%	204	17%
	平成9年度	1,094	78	7%	250	23%	523	48%	243	22%
	平成12年度	1,103	113	10%	198	18%	549	50%	244	22%
	平成15年度	1,280	80	6%	217	17%	717	56%	266	21%
	平成18年度	1,402	68	5%	178	13%	752	54%	405	29%
全国	平成5年度	18,852	712	4%	2,751	15%	12,063	64%	3,325	18%
	平成9年度	18,353	856	5%	3,044	17%	10,946	60%	3,506	19%
	平成12年度	18,018	811	4%	2,145	12%	10,723	60%	4,340	24%
	平成15年度	18,950	656	3%	2,000	11%	12,195	64%	4,099	22%
	平成18年度	18,818	553	3%	1,544	8%	11,986	64%	4,735	25%

(4) 河川空間利用者総数の多い水系

《平成18年度の利用状況》

1年間の利用者が最も多かったのは、前回に引き続き利根川水系（茨城県等）となった。次いで荒川水系（東京都等）、淀川水系、多摩川水系、木曽川水系（岐阜県等）と毎回上位に顔を出す水系が続いている。調査開始以来、1位から4位までは順位の変動はあるものの同じ水系となっている。

沿川市区町村人口からみた年間平均利用回数は、地方部の水系である渡川水系、肱川水系、小丸川水系で多く、これらの水系では、1人あたり1年間に8～10回程度河川空間を利用していることとなる。

調査対象河川区域面積あたりの年間利用者数ベスト10では、第1位から鶴見川水系、多摩川水系、相模川水系と続き、東京・神奈川の都市近郊の水系が上位に位置づけられている。

直轄管理区間延長（ダム湖区間を除く）あたりの年間利用者数ベスト10では、第1位は相模川水系で、過去3回1位だった多摩川水系を僅差で上回った。第3位以下は、荒川水系（東京都等）、鶴見川水系、淀川水系と大都市及びその近郊を貫流する水系が上位を占めている。

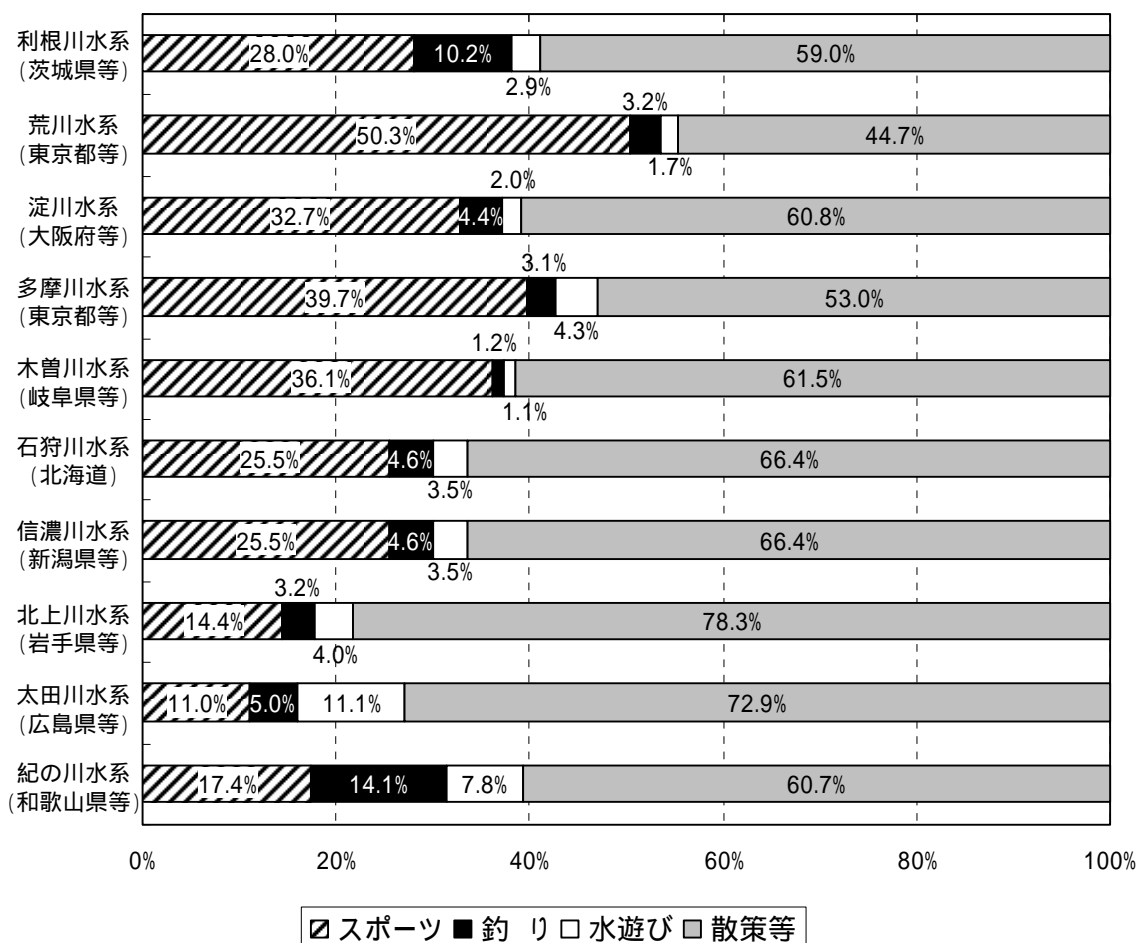


図 2.9 年間利用者数ベスト10水系の利用形態別内訳

表 2.5(1) 平成18年度年間利用者数ベスト10

(万人/年)

順位	平成4年度		平成5年度		平成9年度		平成12年度		平成15年度		平成18年度									
	総合		総合		総合		総合		総合		総合	散策等	スポーツ	釣り	水遊び					
1	荒川(関東)	5,458	荒川(関東)	3,366	利根川	2,791	荒川(関東)	2,532	利根川	3,305	利根川	2,733	利根川	1,612	荒川(関東)	1,228	利根川	278	利根川	79
2	利根川	2,953	淀川	3,089	荒川(関東)	2,588	淀川	2,409	淀川	2,572	荒川(関東)	2,440	淀川	1,322	利根川	765	淀川	96	多摩川	68
3	淀川	2,586	利根川	2,927	多摩川	2,090	利根川	2,165	荒川(関東)	2,353	淀川	2,172	荒川(関東)	1,092	淀川	711	荒川(関東)	78	木曽川	65
4	多摩川	1,603	多摩川	1,384	淀川	1,757	多摩川	1,707	多摩川	1,334	多摩川	1,607	多摩川	851	多摩川	638	多摩川	50	天竜川	44
5	石狩川	566	木曽川	673	木曽川	811	木曽川	888	信濃川	689	木曽川	796	木曽川	509	石狩川	272	紀の川	47	淀川	43
6	木曽川	559	太田川	593	北上川	479	富士川	516	木曽川	687	石狩川	754	石狩川	463	木曽川	176	木曽川	46	荒川(関東)	42
7	太田川	460	信濃川	367	石狩川	445	矢作川	475	石狩川	552	信濃川	545	信濃川	361	信濃川	139	那珂川	34	太田川	40
8	富士川	295	石狩川	344	庄内川	393	太田川	471	太田川	423	北上川	420	北上川	329	庄内川	108	筑後川	29	紀の川	26
9	信濃川	277	天竜川	317	信濃川	383	北上川	357	北上川	398	太田川	361	太田川	263	大井川	102	信濃川	25	遠賀川	25
10	庄内川	272	北上川	293	阿武隈川	310	石狩川	313	大淀川	291	紀の川	334	紀の川	203	安倍川	101	遠賀川	22	矢作川	23
全国合計	20,001		18,852		18,353		18,018		18,950		18,818		10,805		5,946		1,123		944	
全国水系平均	183		173		168		165		175		173		99		55		10		9	

15

表 2.5(2) 平成18年度1人あたりの年間利用回数ベスト10

(回/人)

順位	平成4年度		平成5年度		平成9年度		平成12年度		平成15年度		平成18年度									
	総合		総合		総合		総合		総合		総合	散策等	スポーツ	釣り	水遊び					
1	網走川	23.0	肱川	22.7	後志利別川	24.4	尻別川	11.1	渡川	15.5	渡川	9.7	肱川	7.1	大井川	3.6	尻別川	1.1	渡川	3.6
2	肱川	10.7	円山川	11.8	円山川	13.2	渡川	10.6	肱川	10.4	肱川	8.8	小丸川	6.1	天塩川	2.2	高津川	0.8	網走川	2.9
3	円山川	10.6	小丸川	10.1	肱川	11.3	荒川(北陸)	9.3	網走川	7.4	小丸川	8.4	渡川	5.0	土器川	1.8	紀の川	0.7	仁淀川	2.5
4	小丸川	9.5	四万十川	7.6	小丸川	10.2	大井川	8.8	小丸川	7.4	尻別川	5.9	尻別川	4.2	荒川(関東)	1.7	川内川	0.6	高津川	1.1
5	荒川(関東)	9.0	鶴川	7.5	網走川	9.6	五ヶ瀬川	7.6	天塩川	7.2	荒川(北陸)	5.9	川内川	3.9	小丸川	1.7	網走川	0.6	番匠川	0.9
6	尻別川	6.9	尻別川	7.3	荒川(北陸)	8.6	肱川	6.6	尻別川	7.0	天塩川	5.6	宮川	3.7	荒川(北陸)	1.6	五ヶ瀬川	0.5	高瀬川	0.9
7	四万十川	5.6	網走川	6.7	湧別川	8.4	小丸川	6.4	番匠川	6.9	紀の川	5.3	嘉瀬川	3.6	常呂川	1.6	荒川(北陸)	0.5	姫川	0.8
8	天塩川	4.4	番匠川	5.9	渡川	8.0	湧別川	6.1	後志利別川	6.0	川内川	5.2	荒川(北陸)	3.3	常願寺川	1.6	那賀川	0.5	肱川	0.7
9	太田川	4.2	荒川(関東)	5.6	常呂川	7.0	沙流川	5.8	那賀川	6.0	仁淀川	5.2	紀の川	3.2	相模川	1.4	那珂川	0.5	鶴川	0.7
10	仁淀川	4.1	太田川	5.4	番匠川	6.4	円山川	5.8	大淀川	5.7	大井川	5.1	天塩川	3.1	安倍川	1.4	渡川	0.4	球磨川	0.5
全国水系平均	2.3		2.5		2.8		2.6		2.5		2.2		1.2		0.7		0.1		0.1	

表 2.5(3) 平成18年度調査対象河川区域面積あたりの年間利用者数ベスト10

(万人/年・Km²)

順位	平成4年度		平成5年度		平成9年度		平成12年度		平成15年度		平成18年度									
	総合		総合		総合		総合		総合		総合	散策等	スポーツ	釣り	水遊び					
1	荒川(関東)	54.4	鶴見川	62.3	鶴見川	91.1	鶴見川	65.9	鶴見川	53.5	鶴見川	64.8	鶴見川	51.0	多摩川	23.0	相模川	2.5	多摩川	2.5
2	多摩川	53.3	多摩川	46.0	多摩川	69.2	多摩川	53.0	多摩川	45.1	多摩川	58.0	多摩川	30.7	相模川	20.5	鶴見川	2.3	仁淀川	2.4
3	鶴見川	46.8	淀川	33.7	荒川(関東)	25.8	矢作川	31.6	白川	33.8	相模川	36.8	嘉瀬川	16.9	荒川(関東)	12.3	多摩川	1.8	太田川	2.1
4	相模川	30.2	荒川(関東)	33.5	庄内川	23.6	相模川	27.6	荒川(関東)	23.4	狩野川	25.5	狩野川	16.0	鶴見川	10.1	紀の川	1.8	相模川	2.0
5	淀川	28.2	太田川	30.7	狩野川	22.9	荒川(関東)	25.2	大和川	23.3	荒川(関東)	24.4	大和川	13.9	大和川	6.9	狩野川	1.7	矢部川	1.9
6	太田川	23.8	肱川	23.5	白川	19.5	太田川	24.4	相模川	22.9	大和川	22.2	太田川	13.6	狩野川	6.6	芦田川	1.3	物部川	1.5
7	狩野川	23.1	大和川	20.1	大和川	18.2	大和川	21.1	太田川	21.9	太田川	18.7	相模川	11.8	庄内川	6.5	梯川	1.3	矢作川	1.5
8	庄内川	18.1	天竜川	20.0	相模川	17.6	白川	18.2	矢作川	17.9	嘉瀬川	17.9	荒川(関東)	10.9	常願寺川	6.4	那珂川	1.2	小瀬川	1.4
9	大和川	16.4	白川	18.1	豊川	16.5	安倍川	15.5	馬淵川	16.4	安倍川	16.1	矢部川	10.1	安倍川	6.3	大和川	1.1	鶴見川	1.4
10	白川	12.6	庄内川	17.6	太田川	15.7	旭川	14.8	安倍川	15.9	旭川	15.4	旭川	9.8	土器川	5.6	白川	1.1	高津川	1.3
全国水系平均		5.9		6.3		6.7		6.5		6.2		4.1		2.3		1.3		0.2		0.2

表 2.5(4) 平成18年度直轄管理区間延長あたりの年間利用者数ベスト10

(万人/年・km)

順位	平成4年度		平成5年度		平成9年度		平成12年度		平成15年度		平成18年度									
	総合		総合		総合		総合		総合		総合	散策等	スポーツ	釣り	水遊び					
1	荒川(関東)	37.8	荒川(関東)	23.3	多摩川	26.6	多摩川	21.7	多摩川	17.0	相模川	20.9	多摩川	10.8	相模川	11.6	相模川	1.4	相模川	1.1
2	多摩川	20.4	多摩川	17.6	荒川(関東)	17.9	荒川(関東)	17.5	荒川(関東)	16.2	多摩川	20.4	鶴見川	8.3	荒川(関東)	8.5	紀の川	0.7	多摩川	0.9
3	相模川	18.8	淀川	13.3	鶴見川	12.8	相模川	17.1	相模川	12.9	荒川(関東)	16.9	荒川(関東)	7.6	多摩川	8.1	多摩川	0.6	仁淀川	0.8
4	淀川	11.1	相模川	10.9	相模川	10.9	矢作川	11.0	淀川	11.0	鶴見川	10.5	相模川	6.7	大井川	4.1	荒川(関東)	0.5	矢作川	0.5
5	鶴見川	6.6	鶴見川	8.8	淀川	7.5	淀川	10.3	安倍川	8.0	淀川	9.3	淀川	5.7	常願寺川	3.3	安倍川	0.5	物部川	0.5
6	重信川	4.2	太田川	4.9	安倍川	7.1	大井川	9.8	白川	7.5	安倍川	8.2	嘉瀬川	5.2	安倍川	3.2	淀川	0.4	高瀬川	0.5
7	狩野川	3.9	肱川	4.7	常願寺川	6.2	鶴見川	9.3	鶴見川	7.1	大井川	5.8	安倍川	4.2	淀川	3.1	鶴見川	0.4	矢部川	0.4
8	利根川	3.9	利根川	3.9	庄内川	5.3	安倍川	7.8	矢作川	6.2	嘉瀬川	5.5	旭川	3.3	鶴見川	1.6	利根川	0.4	紀の川	0.4
9	名取川	3.9	白川	3.7	白川	4.3	旭川	5.0	大井川	5.9	旭川	5.2	名取川	3.2	旭川	1.6	那珂川	0.3	網走川	0.3
10	太田川	3.8	大和川	3.7	大井川	4.2	富士川	4.2	利根川	4.4	常願寺川	5.1	紀の川	3.0	庄内川	1.5	狩野川	0.3	渡川	0.3
全国水系平均		2.0		1.9		2.1		2.1		2.0		2.2		1.2		0.7		0.1		0.1

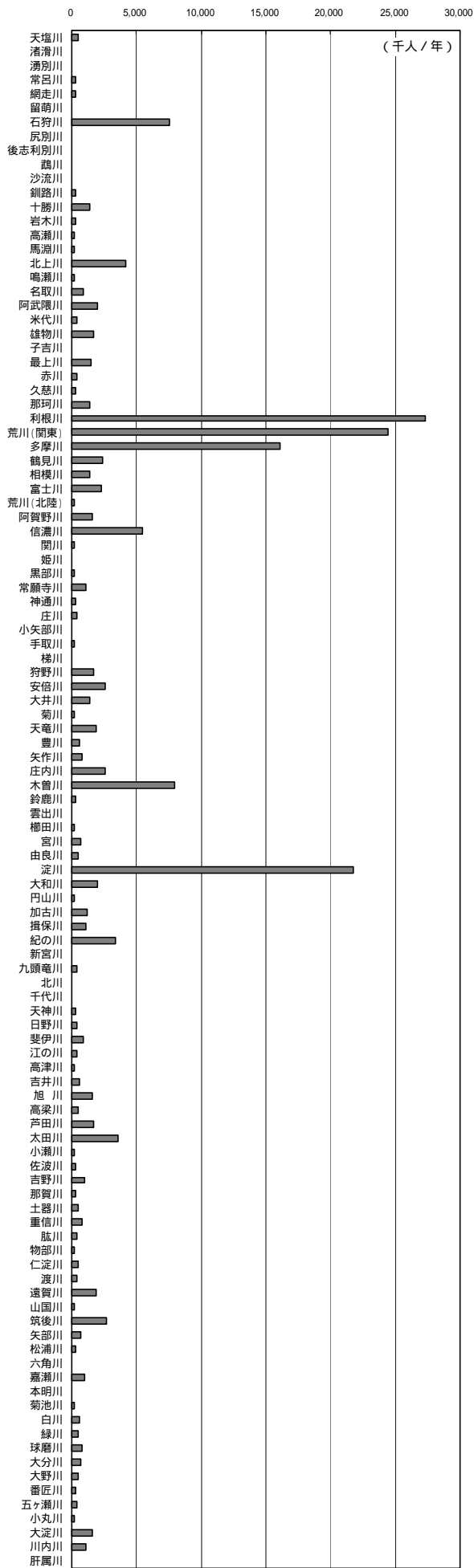


図 .2.10(1) 各水系の利用者数(年間利用者総数)

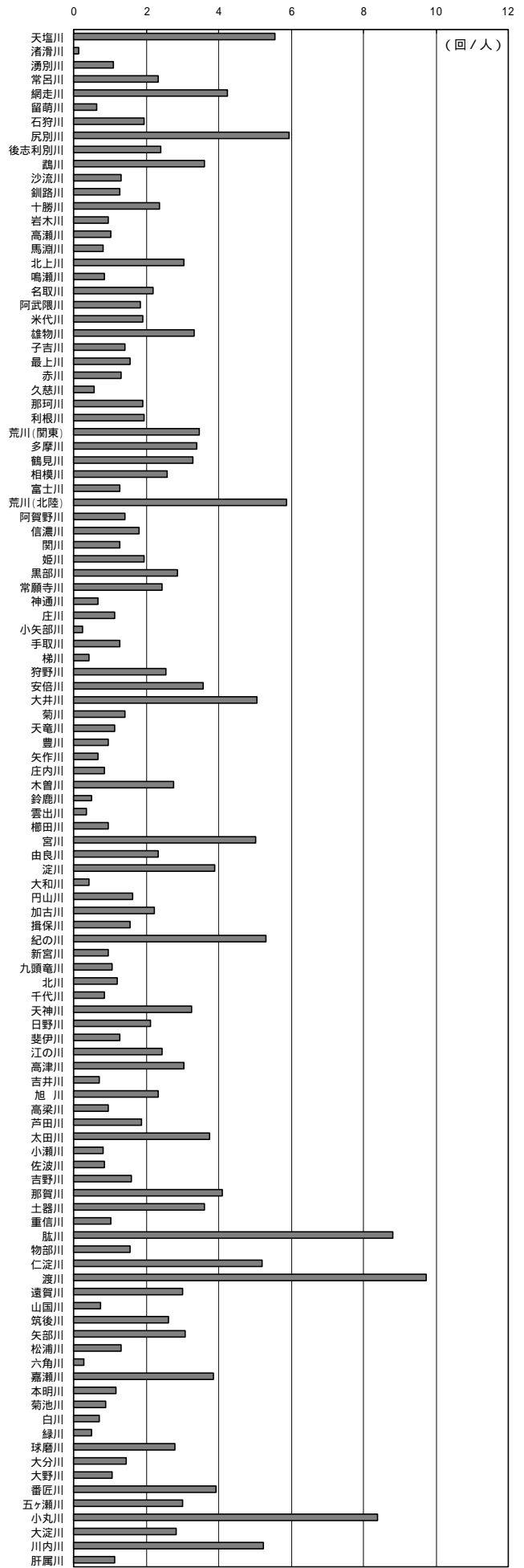


図 .2.10(2) 各水系の利用者数(1人あたりの年間利用回数)

《水辺の代表的な活動》

水辺に近づき、川自体を利用するという水辺の代表的な活動としては、水遊びや釣りがあげられる。これらに着目し、水辺の代表的な活動がよく行われている水系を抽出する。

水遊び利用について

a. 夏の水遊び

川を利用する形態としては、夏における水遊びが代表格であるが、その利用者数を見ると、利根川水系（茨城県等）が最も多く、以下、2位・網走川水系（北海道）、3位・木曾川水系（岐阜県等）、4位・多摩川水系（東京都等）、5位・遠賀川水系（福岡県）と続く。

直轄管理区間延長（ダム湖区間を除く）あたりの利用者数をみると、第1位は仁淀川水系（高知県）となった。仁淀川水系、相模川水系は過去3回の調査において上位に入っている。

表 .2.6(1) 夏の水遊びの利用者数（人）

順位	平成12年度調査		平成15年度調査		平成18年度調査	
	水系名	利用者数	水系名	利用者数	水系名	利用者数
1位	利根川（茨城県等）	30,733	木曾川（岐阜県等）	15,653	利根川（茨城県等）	14,369
2位	木曾川（岐阜県等）	22,364	利根川（茨城県等）	10,622	網走川（北海道）	11,082
3位	太田川（広島県）	12,291	豊川（愛知県）	8,680	木曾川（岐阜県等）	10,407
4位	多摩川（東京都等）	9,649	淀川（大阪府等）	8,246	多摩川（東京都等）	9,330
5位	仁淀川（高知県）	9,398	太田川（広島県）	6,300	遠賀川（福岡県）	8,945

全て水系名

表 .2.6(2) 直轄管理区間延長あたりの夏の水遊びの利用者数（人/km）

順位	平成12年度調査		平成15年度調査		平成18年度調査	
	水系名	利用者数	水系名	利用者数	水系名	利用者数
1位	仁淀川（高知県）	363	豊川（愛知県）	235	仁淀川（高知県）	198
2位	相模川（神奈川県等）	268	相模川（神奈川県等）	235	網走川（北海道）	169
3位	物部川（高知県）	166	仁淀川（高知県）	153	相模川（神奈川県等）	152
4位	大分川（大分県）	165	高瀬川（青森県）	112	物部川（高知県）	152
5位	櫛田川（三重県）	155	網走川（北海道）	87	多摩川（東京都等）	119

全て水系名

b. 年間を通した水遊び

年間を通した水遊びの利用が最も多かったのは、利根川水系（茨城県等）であり、以下、2位・多摩川水系（東京都等）、3位・木曽川水系（岐阜県等）、4位・天竜川水系（静岡県等）、5位・淀川水系（大阪府等）と続く。

直轄管理区間延長（ダム湖区間を除く）あたりの利用者数をみると、第1位は相模川水系（神奈川県等）となった。

相模川水系は、直轄管理区間延長あたりの利用者数で見ると、今回も前回・前々回と同様、1位となっており、水辺の代表的な活動が最も盛んな川と言える。

表 .2.7(1) 水遊びの年間利用者数（万人）

順位	平成12年度調査		平成15年度調査		平成18年度調査	
1位	木曽川（岐阜県等）	221	荒川（東京都等）	126	利根川（茨城県等）	79.1
2位	利根川（茨城県等）	90	利根川（茨城県等）	111	多摩川（東京都等）	68.4
3位	多摩川（東京都等）	59	木曽川（岐阜県等）	93	木曽川（岐阜県等）	64.6
4位	天竜川（静岡県等）	56	淀川（大阪府等）	58	天竜川（静岡県等）	44.1
5位	太田川（広島県）	51	多摩川（東京都等）	51	淀川（大阪府等）	43.1

全て水系名

表 .2.7(2) 直轄管理区間延長あたりの水遊びの年間利用者数（万人/km）

順位	平成12年度調査		平成15年度調査		平成18年度調査	
1位	相模川（神奈川県等）	2.2	相模川（神奈川県等）	1.2	相模川（神奈川県等）	1.1
2位	仁淀川（高知県）	1.1	豊川（愛知県）	1.0	多摩川（東京都等）	0.9
3位	櫛田川（三重県）	1.1	荒川（東京都等）	0.9	仁淀川（高知県）	0.8
4位	雲出川（三重県）	1.0	紀の川（和歌山県等）	0.7	矢作川（愛知県等）	0.5
5位	木曽川（岐阜県等）	0.9	仁淀川（高知県）	0.7	物部川（高知県）	0.5

全て水系名

釣りについて

釣りの利用が最も多い水系は利根川水系(茨城県等)であり、以下、2位・淀川水系(大阪府等)、3位・荒川水系(東京都等)、4位・多摩川水系(東京都等)、5位・紀の川水系(和歌山県等)と続く。

直轄管理区間延長(ダム湖区間を除く)あたりの利用者数をみると、第1位は相模川水系(神奈川県等)であった。前回調査と同様、都市部を流れる河川が上位に入っている。

ただ、利根川水系、淀川水系など上位の水系は、前回調査でも、今回調査でも、釣りの利用者数は減少傾向にある。

表 .2.8(1) 釣りの年間利用者数(万人)

順位	平成12年度調査		平成15年度調査		平成18年度調査	
1位	利根川(茨城県等)	512	利根川(茨城県等)	397	利根川(茨城県等)	278
2位	淀川(大阪府等)	181	淀川(大阪府等)	138	淀川(大阪府等)	96
3位	荒川(東京都等)	87	荒川(東京都等)	79	荒川(東京都等)	78
4位	木曾川(岐阜県等)	61	木曾川(岐阜県等)	52	多摩川(東京都等)	50
5位	多摩川(東京都等)	57	遠賀川(福岡県)	51	紀の川(和歌山県等)	47

全て水系名

表 .2.8(2) 直轄管理区間延長あたりの釣りの年間利用者数(万人/km)

順位	平成12年度調査		平成15年度調査		平成18年度調査	
1位	相模川(神奈川県等)	1.6	相模川(神奈川県等)	1.0	相模川(神奈川県等)	1.4
2位	物部川(高知県)	1.0	馬淵川(青森県等)	0.9	紀の川(和歌山県等)	0.7
3位	淀川(大阪府等)	0.8	淀川(大阪府等)	0.6	多摩川(東京都等)	0.6
4位	多摩川(東京都等)	0.7	荒川(東京都等)	0.5	荒川(東京都等)	0.5
5位	利根川(茨城県等)	0.7	利根川(茨城県等)	0.5	安倍川(静岡県)	0.5

全て水系名

．水系別河川空間利用実態

- 1 ．北海道地方の河川空間利用実態

(1) 北海道地方の河川空間利用実態の概要

北海道地方の水系では、季節ごとの河川利用者数をみると、夏季の7月30日（日）が最も多く130,197人が河川を利用しており、次いで、4月29日（みどりの日）が70,593人となっている。

年間河川空間利用者総数（推計）は、約1,050万人であり、沿川市区町村人口からみた年間平均利用回数は約2.1回／人である。平成15年度と比較して、約136万人の増加となった。

利用形態別では、散策等が55%（全国平均57%）と最も多く、次いでスポーツ40%（同32%）、水遊び4%（同5%）、釣り2%（同6%）となっている。平成15年度調査と比べると、散策等とスポーツの比率が逆転しており、散策等の利用の増加が著しい。

また利用場所別では、高水敷利用が77%（全国平均64%）と最も多く、次いで堤防の17%（同25%）、水際4%（同8%）、水面1%（同3%）と、高水敷と堤防で河川利用者の約94%を占めている。利用場所別の比率は、水面、水際がわずかに減少したが、全体の傾向に大きな変化は見られなかった。

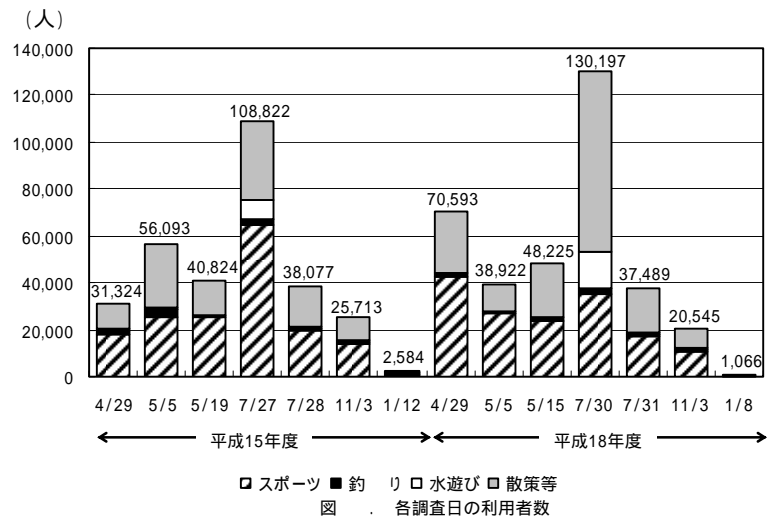


表 北海道地方の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値 (千人)		利用状況の割合	
		平成15年度	平成18年度	平成15年度	平成18年度
利用形態別	スポーツ	5,105	4,157	スポーツ(56%)	スポーツ(40%)
	釣り	283	216	釣り(3%)	釣り(2%)
	水遊び	314	377	水遊び(3%)	水遊び(4%)
	散策等	3,434	5,744	散策等(38%)	散策等(55%)
合計	9,137	10,494	水遊び(3%) 釣り(3%)	水遊び(4%) 釣り(2%)	
利用場所別	水面	199	131	堤防(16%)	堤防(17%)
	水際	495	463	水面(2%)	水面(1%)
	高水敷	6,958	8,103	高水敷(77%)	高水敷(77%)
	堤防	1,484	1,797	水際(5%)	水際(4%)
合計	9,137	10,494	高水敷(77%) 水際(5%)	高水敷(77%) 水際(4%)	

(2) 北海道地方における河川空間利用実態の状況

北海道地方における各水系の年間利用者数をみると、平成15年度調査と比較して、13水系のうち4水系が増加し、9水系が減少している。

北海道地方の水系における利用形態別の特徴として、高水敷に公園、運動場等の各種利用施設が整備されていない渚滑川、高水敷がほとんどない留萌川を除き、スポーツ利用の多さがあげられる。スポーツ利用の割合は約4割で、地方別で1位である。北海道では、グラウンド等の利用の他に、パークゴルフなどの利用が盛んであることが要因と思われる。

また、利用形態別と同様の要因から、北海道地方の水系における利用場所別の特徴として、高水敷における利用が多いことがあげられる（地方別で1位）。

各水系の利用形態別の特徴として、常呂川・湧別川・十勝川のスポーツ、網走川での水遊び、尻別川の釣り、留萌川の散策等について利用者の割合が高いことがあげられる。

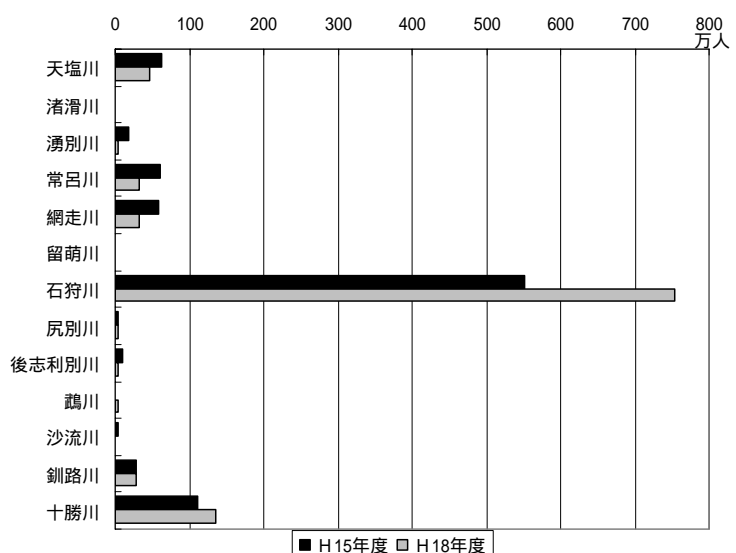


図 -1. 年間推計値の対比(平成15・18年度)

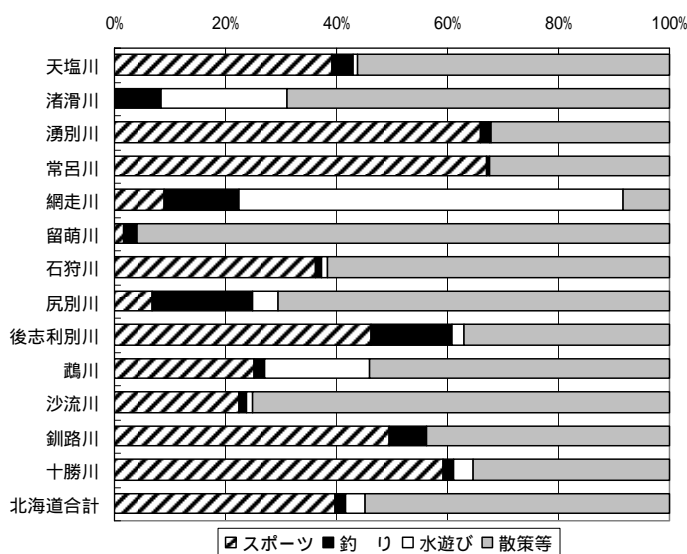


図 -2. 利用形態別グラフ(平成18年度)

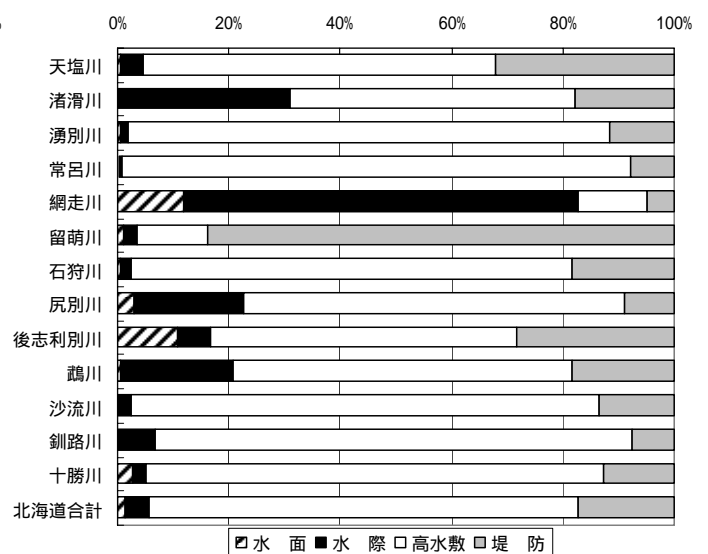


図 -3. 利用場所別グラフ(平成18年度)

(3) 北海道地方における各水系の河川空間利用実態

1. 天塩川(てしおがわ)

天塩川水系における季節ごとの河川利用者数をみると、夏季の7月30日(日)に6,291人が河川を利用しており最も多く、次いで春季の5月15日(平日)に2,005人が河川を利用していた。冬季は全域にわたって積雪状態であり、利用できない所がほとんどであり利用者はいなかった。

調査日別の利用形態別にみると、7月30日の散策等が最も多く、次いで7月30日のスポーツが多かった。夏季や春季には、パークゴルフ、サッカーや野球、ジョギング、キャンプ利用者が多い。

天塩川水系における河川利用実態は、利用施設が休みの冬季を除くと、上流から下流にかけてほとんどの河川で散策が最も多く、次いでスポーツの利用となっている。

スポーツでは、野球、サッカー、パークゴルフなどに利用されている。その他ジョギングに多く利用されている。

天塩川水系の年間河川空間利用者数(推計)は約46万人である。沿川市区町村人口からみた年間利用回数は約5.6回/人となっている。

利用形態別では、散策等が56%と最も多く、次いでスポーツが39%と、両方で95%を占める。

利用場所別では、高水敷が63%と最も多く、次いで堤防が32%と、両方で95%を占める。

平成18年度は平成15年度と比べ、総利用者数が減少した。総利用者数の季節変動は、春季休日の利用者が減少し、夏季休日の利用者が増加した他はほぼ同じである。利用形態別にみると、春季と夏季のスポーツの利用者が減少し、夏季の散策等に利用者が増加している。利用場所別では、堤防の利用者が増え、高水敷の利用者が減少している。

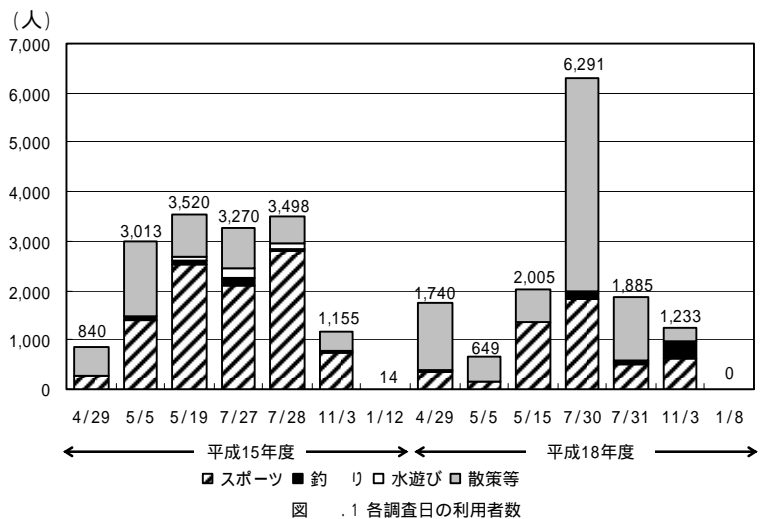


表 .1 天塩川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合	
		平成15年度	平成18年度	平成15年度	平成18年度
利用形態別	スポーツ	435	179	スポーツ(71%)	スポーツ(39%)
	釣り	14	18	釣り(2%)	釣り(4%)
	水遊び	15	3	水遊び(2%)	水遊び(1%)
	合計	617	457	散策等(25%)	散策等(56%)
利用場所別	水面	10	3	水面(2%)	水面(1%)
	水際	18	19	水際(3%)	水際(4%)
	高水敷	516	290	高水敷(83%)	高水敷(63%)
	合計	617	457	堤防(12%)	堤防(32%)

2. 渚滑川（しょこつがわ）

平成18年度の渚滑川における季節ごとの利用者総数をみると、最も多く河川空間を利用してしたのは夏季休日7月30日（日）の42人で、次いで夏季平日7月31日の30人であった。

一方、7回の調査のうち利用がなかったのは積雪の影響が大きい冬季1月14日（日）のみであった。

渚滑川における河川利用形態別にみると、春季休日4月29日（みどりの日）と夏季平日7月31日の散策等が最も多く全体的に見ても散策等が大半を占めていた。

河川の利用分布は、河口付近に限られていた。その要因としては、高水敷は広いが公園、運動場等の各種利用施設がまだ整備されていないこと、市街地から歩いて行くことが可能なところがないこと等が考えられる。

平成18年度は平成15年度と比べ、天候に恵まれなかったことから全体的に利用者数が大きく減少している。

平成18年度の渚滑川における年間の河川空間利用者総数（推計）は約3,700人で平成15年度の約18,000人から約1/5に減少している。沿江市町村人口からみた年間平均利用回数は0.1回/人である。

平成18年度の利用者総数を利用形態別でみると、散策等が69%、水遊び23%であり、釣りはわずかにみられ、スポーツの利用者はみられなかった。

一方、利用場所別では、高水敷51%、水際31%、堤防18%であり、水面の利用者はみられなかった。

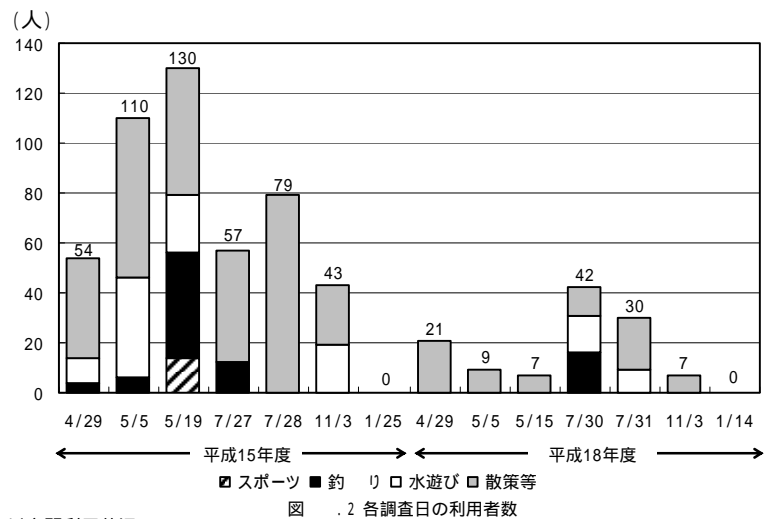


表 2.2 渚滑川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値（百人）		利用状況の割合	
		平成15年度	平成18年度	平成15年度	平成18年度
利用形態別	スポーツ	8	0	散策等(63%)	スポーツ(5%)
	釣り	29	3		
	水遊び	30	8		
	散策等	114	26	水遊び(16%)	釣り(16%)
合計	181	37	堤防(38%)	水面(1%)	
利用場所別	水面	2	0		
	水際	57	11		
	高水敷	54	19	高水敷(30%)	水際(31%)
	堤防	69	7	高水敷(51%)	水際(31%)
合計	181	37			

3. 湧別川（ゆうべつがわ）

平成18年度の湧別川における季節ごとの利用者数は、夏季休日7月30日（日）が約400人と最も多かった。一方、最も利用が少なかったのは積雪の影響のある冬季休日1月14日（日）で利用者は確認できなかった。

利用形態別にみると7月30日のスポーツ（パークゴルフ等）がもっとも多くなっていた。

河川の利用分布は、右岸、左岸共に23～26km付近で利用者数の大半を占めていた。

これは、徒歩または自動車を利用して行くことが可能な市街地付近の高水敷や公園、パークゴルフ場等の各種利用施設の利用が活発であることを示している。

平成18年度は平成15年度と比べ、天候に恵まれず全体的に利用者が大幅に減少した。特に夏季のスポーツの利用者数が大幅に減少している。

平成18年度の湧別川における年間の河川空間利用者総数（推計）は約3.8万人で、沿江市町村人口からみた年間平均利用回数は1.1回／人である。

平成18年度の利用者総数を利用形態別でみると、スポーツが66%を占めており、散策等が32%、釣りが2%、水遊びの利用者がわずかにみられた。

一方、利用場所別も利用形態を反映して高水敷が87%と最も多く、次いで堤防12%、水際1%であり、水面の利用はわずかにみられた。

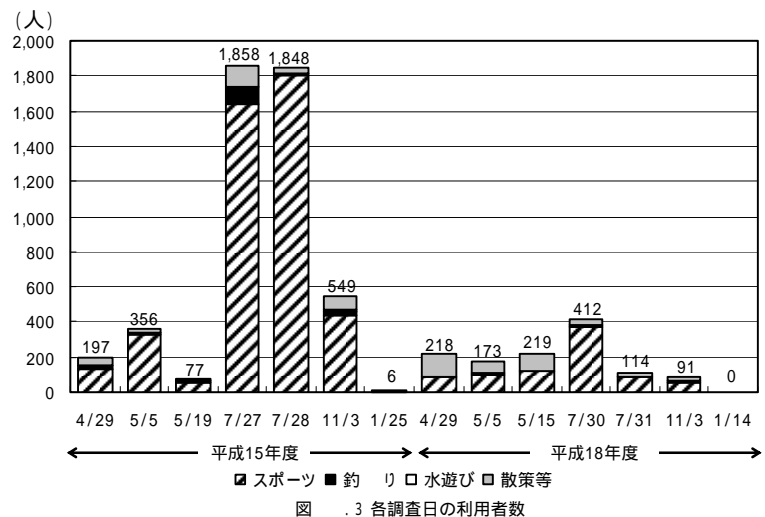


表 .3 湧別川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値 (千人)		利用状況の割合	
		平成15年度	平成18年度	平成15年度	平成18年度
利用形態別	スポーツ	168	25	スポーツ(91%)	スポーツ(66%)
	釣り	4	1	釣り(2%)	釣り(2%)
	水遊び	1	0	水遊び(1%)	水遊び(0%)
	散策等	11	12	散策等(6%)	散策等(32%)
合計	184	38			
利用場所別	水面	1	0	水面(1%)	水面(0%)
	水際	4	1	水際(2%)	水際(1%)
	高水敷	174	33	高水敷(94%)	高水敷(87%)
	堤防	5	4	堤防(3%)	堤防(12%)
合計	184	38			

4. 常呂川（ところがわ）

平成18年度の常呂川における季節ごとの河川利用者数をみると、夏季休日の7月30日（日）が約3,200人と他の調査日に比べて特に多かった。反対に最も少なかったのは積雪の影響がある冬季休日の1月14日（日）の89人であった。

利用形態別にみると、7月30日のスポーツが最も多く、全調査日を通じてもスポーツと散策等での利用が大半を占めていた。

なお、スポーツの利用は施設が整備されているパークゴルフが最も盛んであり、その他にサッカー、ラグビー、野球の利用も見られた。

河川の利用分布は、左岸、右岸ともに45～50kmが大半を占めていた。また、この区間ではスポーツの利用が多い。釣りは、無加川の6～7kmにみられたが利用者は少ない。これは高水敷や公園、運動場等の各種利用施設の存在する区間での利用が活発であることを示している。

平成18年度は平成15年度と比べ、天候に恵まれなかったため全体的に大幅に利用者が減少したが、冬季の1月14日の利用者は増加していた。

平成18年度の常呂川における年間の河川空間利用者総数（推計）は約32万人で、平成15年度利用者総数の約61万人から約29万人減少している。沿江市町村人口からみた年間平均利用回数は2.4回/人である。

平成18年度の利用者総数を利用形態別でみると、スポーツ67%、散策等32%、釣り、水遊びは合わせて1%と少ない。

一方、利用場所別では、利用形態が反映されていて高水敷91%、堤防8%となっており、水際、水面での利用は合わせて1%と少ない。

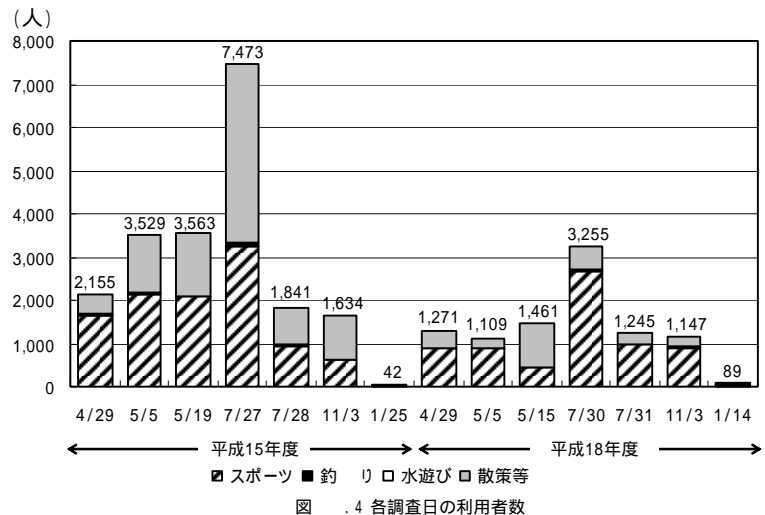


表 4 常呂川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値（千人）		利用状況の割合	
		平成15年度	平成18年度	平成15年度	平成18年度
利用形態別	スポーツ	310	217	散策等(48%)	スポーツ(51%)
	釣り	5	2	釣リ(1%)	釣リ(1%)
	水遊び	3	1		
	散策等	294	105	散策等(32%)	スポーツ(67%)
合計	612	324	水遊び(0%)	釣リ(1%)	
利用場所別	水面	2	1	堤防(14%)	水面(0%)
	水際	6	2	水際(1%)	水際(0%)
	高水敷	519	297		
	堤防	85	25	堤防(8%)	水面(0%)
	合計	612	324	高水敷(85%)	水際(1%)
				高水敷(91%)	水際(0%)

5. 網走川（あばしりがわ）

平成18年度の網走川における季節ごとの河川利用者数をみると、夏季の7月30日（日）に11,423人が網走湖湖岸で女満別湖畔夏祭り、及びキャンプ等で利用しており最も多かった。

一方、7回の調査結果のうち最も少なかったのは5月5日（こどもの日）で河川利用者数は111人であった。

利用形態別では、水遊びが最も多く、次いで釣り、スポーツ、散策等の順であった。特に7月30日の水遊び（女満別湖畔のベント）が多くなっていた。

1月は網走湖の氷上ワカサギ釣りが大半を占めており、その他では散策等がわずかに見られた。

河川の利用分布は、右岸の8km、19km、30kmおよび左岸の32kmで利用者数のほとんどを占めていた。これは高水敷の存在や公園、運動場等の各種利用施設、景勝地の存在する区間での利用が活発であることを示している。

平成18年度は平成15年度に比べ、天候に恵まれず利用者数が全体的に減少したが、7月だけは、天候が良く平成15年度に比べ約2倍に増加した。

平成18年度の網走川における年間の河川利用者総数（推計）は約33万人で、平成15年度（約58万人）と比較すると大きく減少している。沿江市町村人口からみた年間平均利用回数は4.2回/人である。

平成18年度の利用者総数を利用形態別でみると、水遊びが69%と最も多く、次いで釣り14%、スポーツ9%、散策等8%の割合であった。

一方、利用場所別では、水際が71%と最も多く、次いで高水敷、水面が共に12%、堤防が5%であった。

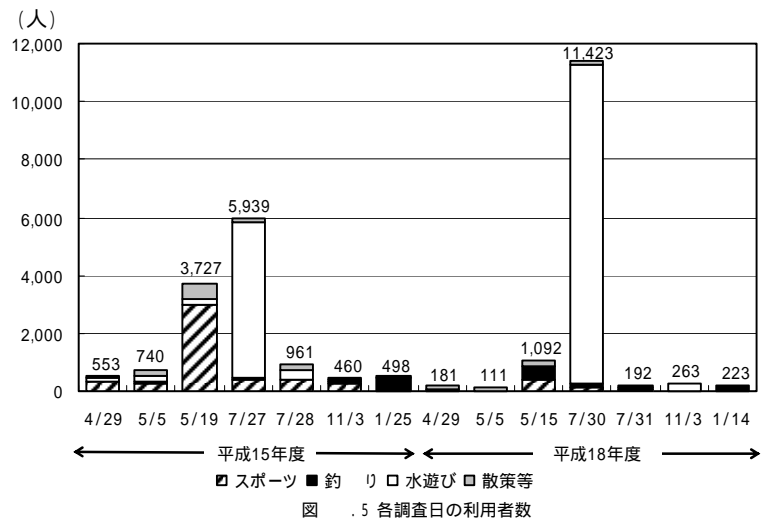


表 5.5 網走川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合	
		平成15年度	平成18年度	平成15年度	平成18年度
利用形態	スポーツ	282	30	スポーツ(49%)	スポーツ(9%)
	釣り	42	45	釣り(7%)	釣り(14%)
	水遊び	174	230	水遊び(30%)	水遊び(69%)
	散策等	82	28	散策等(14%)	散策等(8%)
	合計	580	332		
利用場所別	水面	114	39	水面(20%)	水面(12%)
	水際	199	236	水際(34%)	水際(71%)
	高水敷	212	41	高水敷(37%)	高水敷(12%)
	堤防	55	16	堤防(9%)	堤防(5%)
	合計	580	332		

6. 留萌川（るもいがわ）

留萌川における季節毎の河川利用者数をみると、平成15年度と同様に夏季調査での利用者数が最も多く記録された。また、平成15年度調査では春季（4月29日（みどりの日））の利用者数が25人と少なく記録されたのに対し、平成18年度調査では84人となった。

秋季から冬季にかけての期間は、気温も低く日照時間も少ないことから利用者数が少ない結果となった。

利用形態別にみると、ほとんどの利用が散策、通行等であり、その他釣り、水遊び等の利用はごく僅かである。利用場所は堤防近くに多くの利用者が集中しており、次いで高水敷に多くの利用が認められた。水面、水際の利用はごく僅かであり、河川自体の利用は非常に少ない。

留萌川における河川利用者数は、KP8.0付近より下流部の市街地に集中している。特にKP4.0付近より下流域は市街地密集地域となり、休日には釣り、散策等のレクリエーション、平日には通学、通勤など堤防を通行手段として利用するケースが多い。

留萌川KP8.0付近より上流域では河道幅が狭く高水敷の面積も少なくなっている。周辺に住宅等も非常に少ないことから、河川空間を利用する人は少ない状況である。

平成18年度留萌川の年間河川空間利用者数（推計値）は約1.7万人で、平成15年度調査時より約0.2万人減少した。沿川市町村人口からみた年間平均利用回数は0.6回/人である。

利用形態別では散策等96%、釣り2%、スポーツ2%、水遊び等0%の順で前回調査同様、散策等による利用が最も多い。また前回調査時よりスポーツの割合が若干増加している。

利用場所別では堤防84%、高水敷13%、水際2%、水面1%であり、前回調査時と同様堤防利用が大半を占める結果となった。

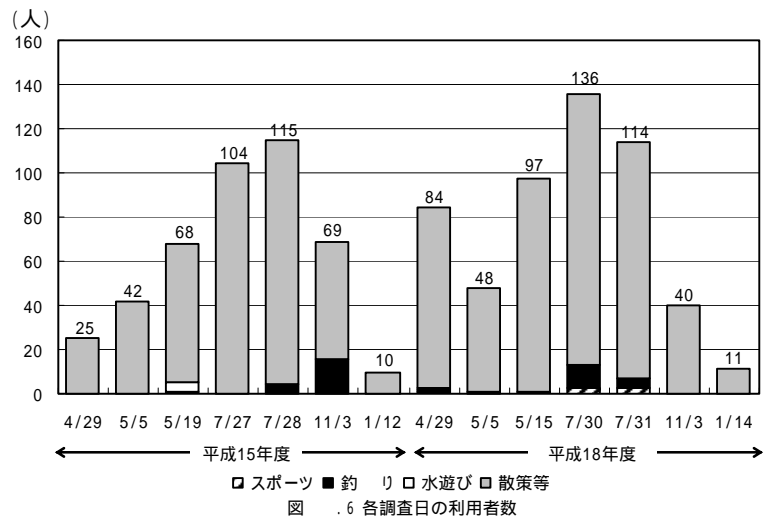


表 .6 留萌川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値（百人）		利用状況の割合	
		平成15年度	平成18年度	平成15年度	平成18年度
利用形態別	スポーツ	1	3	散策等(93%)	スポーツ(0%)
	釣り	12	4		
	水遊び	2	0		
	散策等	182	166		
合計	197	173	水遊び(1%)	釣り(6%)	
利用場所別	水面	2	2	堤防(80%)	水面(1%)
	水際	12	4		
	高水敷	25	22		
	堤防	158	145		
	合計	197	173	高水敷(13%)	水際(6%)

7. 石狩川（いしかりがわ）

石狩川水系における季節ごとの河川利用者数をみると、夏季の7月30日（日）に85,354人と最も多い。冬季は全域にわたって積雪状態であり、利用できない所がほとんどであるが、利用できる場所では散歩や氷が厚く張った川でのワカサギ釣りを楽しむことができる。

利用形態別にみると、7月30日の散策等が最も多く、次いで4月29日（みどりの日）のスポーツが多かった。夏季や春季には、リバーフェスタやマラソン大会などのイベントが多く開催されている。

石狩川水系における河川利用実態は、利用施設が休みの冬季を除くと、ほとんどの河川でスポーツが最も多く、次いで散策等の利用となっている。大きなイベントのある夏季の石狩川、豊平川では散策等が最も多く、全体でみると散策等が最も多い。

利用形態別にみると、スポーツは、ゴルフ、野球、サッカーなどのほか、イベントでもあるマラソンや地域で振興しているグライダー飛行やボート競技などもあり、多岐にわたって利用されている。散策等では、イベントや朝夕の犬の散歩による利用が多く、既設の景観及び石狩川上流の神居古潭の景観を楽しむサイクリングロードの利用も多い。

石狩川水系の年間河川空間利用者数（推計）は約754万人である。沿川市区町村人口からみた年間平均利用回数は約1.9回/人となっている。

利用形態別では、散策等が62%と最も多く、次いでスポーツが36%と、両者で98%を占める。

利用場所別では、高水敷が79%と最も多く、次いで堤防が18%と、両者で97%を占める。

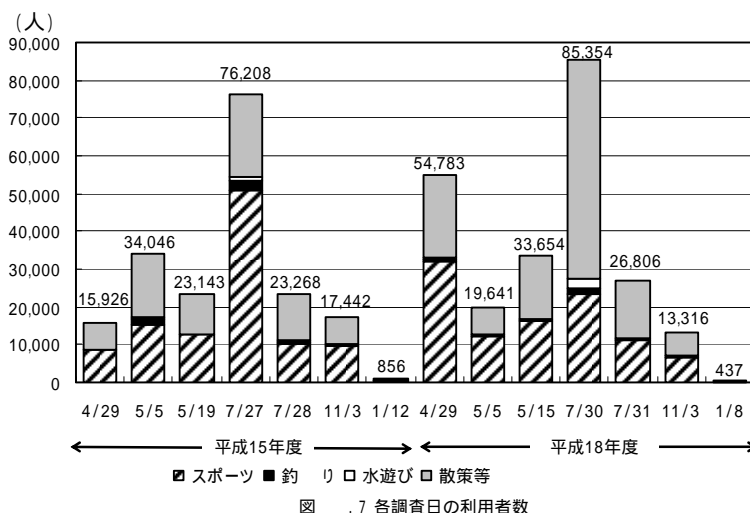


表 7 石狩川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値（千人）		利用状況の割合			
		平成15年度	平成18年度	平成15年度		平成18年度	
利用形態別	スポーツ	2,995	2,723	スポーツ(54%)		スポーツ(36%)	
	釣り	146	93	釣り(3%)		釣り(1%)	
	水遊び	54	86	水遊び(1%)		水遊び(1%)	
	散策等	2,328	4,635	散策等(42%)		散策等(62%)	
	合計	5,524	7,536	水遊び(1%) 堤防(20%)		水遊び(1%) 堤防(18%)	
利用場所別	水面	45	44	水面(1%)		水面(1%)	
	水際	155	135	水際(3%)		水際(2%)	
	高水敷	4,245	5,985	高水敷(76%)		高水敷(79%)	
	堤防	1,079	1,372	堤防(20%)		堤防(18%)	
	合計	5,524	7,536	高水敷(76%) 水際(3%)		高水敷(79%) 水際(2%)	

8. 尻別川（しりべつがわ）

平成18年度は春先の利用が少し多かったが、夏と秋の利用が落ち込み、冬はあまり利用がなかった。年間推計では全体的に大きく減少し、特にスポーツ（高水敷）が減少している。

季節毎の河川利用者数を平成15年度と比較すると春の利用が微増し、夏の利用が減少している。秋の利用は少し減少しているが冬の利用は前回と同様に無いに等しい。

利用形態は例年同様に、春は釣りや散策が多く、夏はスポーツや水遊び等夏型の利用が目立つ。釣り利用は少し増加しているがスポーツの減少が著しい。水遊びと散策は大きな変化は見られない。

利用形態別には、散策等が一番多いが前回よりも少し減少した。次に釣りでの利用が多く、増加している。スポーツが大きく減少しているが、今年は遅い雪解けの影響でパークゴルフ場のオープンが例年より2週間遅い5月13日であったことが観測に影響している。水遊びは大きな変化はない。

平成18年度の年間河川空間利用者総数（推計）は約34.4千人であり、沿川市町村人口から見た年間平均利用回数は約5.9回/人となっている。利用者総数は平成15年度に比較して約80%と減少し、過去観測最低に近い。スポーツでの利用が大きく減少していることが影響している。しかし、水遊びは若干増加している。スポーツは過去最低値、釣りと散策は少し減少している。

利用場所別では水面の利用が減少し、水際利用は微増し、高水敷の利用は69%である。堤防の利用は微減している。

水面の利用の多くは釣りである。

18年度は春の天候が寒かったこと、夏に暑かった時期があったことが河川空間利用に大きな影響を与えたと考えられる。

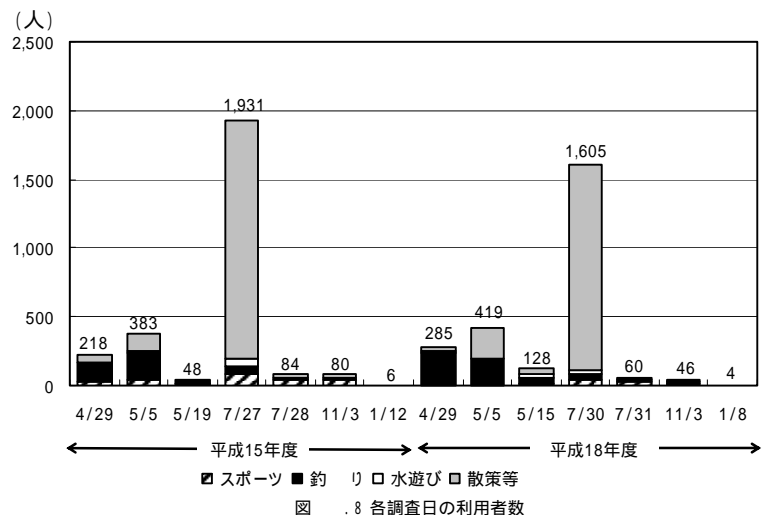


表 8 尻別川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合	
		平成15年度	平成18年度	平成15年度	平成18年度
利用形態別	スポーツ	8	2	散策等(63%)	スポーツ(7%)
	釣り	7	6	釣り(19%)	釣り(18%)
	水遊び	1	2	水遊び(2%)	水遊び(5%)
	散策等	27	24	散策等(71%)	散策等(71%)
合計	43	34	水遊び(2%)	釣り(16%)	
利用場所別	水面	2	1	堤防(7%)	水面(5%)
	水際	7	7	水面(5%)	堤防(9%)
	高水敷	32	24	高水敷(74%)	水面(3%)
	堤防	3	3	水際(14%)	高水敷(69%)
	合計	43	34	高水敷(74%)	水際(20%)

9. 後志利別川（しりべしとしべつがわ）

後志利別川における季節ごとの河川利用者数をみると、春季の4月29日（みどりの日）に591人が河川空間を利用しており最も多い。冬季は降雪という条件から、わずか1人と他の季節に比べると利用者は少なくなっている。

利用形態別にみると4月29日のスポーツが最も多く、387人が利用している。スポーツは今金運動公園パークゴルフ場と野球場で多くの人を利用している。

全調査区間の利用者分布状況は、公園、スポーツ施設が整備されている今金運動公園周辺に集中している。前回に比べて春季の3回は利用者数がそれぞれ100～200人程度増えていたが、夏季以降は平成15年調査時に比べスポーツ、水遊びの利用者数が大きく減っている。

後志利別川の年間河川空間利用者総数(推計)は約41.3千人である。沿江市町村人口からみた年間平均利用回数は約2.4回/人となっている。

利用形態別では、スポーツが46%と最も多く、次いで散策等が37%を占める。釣りは15%、水遊びは2%である。スポーツが減少し、釣りの割合が増加している。

利用場所別には高水敷が55%と最も多く、次いで堤防が28%である。高水敷と堤防で83%の利用となっている。平成18年度は平成15年度と比べ、水面の利用が増加している。

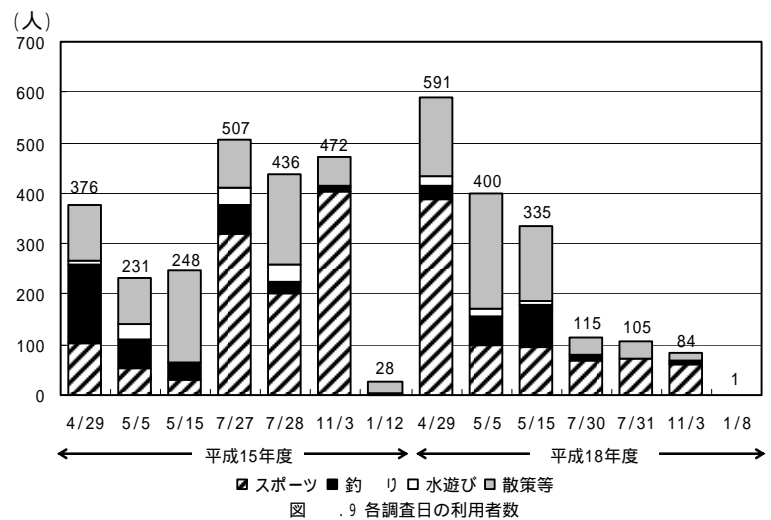


表 9.9 後志利別川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合	
		平成15年度	平成18年度	平成15年度	平成18年度
利用形態別	スポーツ	52	19	散策等(34%)	スポーツ(55%)
	釣り	7	6		
	水遊び	4	1		
	散策等	32	15		
合計	95	41	水遊び(4%)	釣り(7%)	
利用場所別	水面	2	4		
	水際	9	2		
	高水敷	64	23		
	堤防	20	12		
	合計	95	41	高水敷(68%)	水際(9%)

10. 鶴川（むかわ）

鶴川における季節ごとの河川利用者数をみると、夏季の8月6日（日）に222人の利用者を記録しており、もっとも多い。そのときの利用形態はスポーツ、散策等が多く、総利用者の9割以上を占めている。一方もっとも利用者数が少なかったのは、1月8日（成人の日）の51人であった。このときの利用形態はスポーツと高水敷および堤防における散策等であった。

利用形態別にみると、4月29日（みどりの日）と8月6日（日）の散策等がもっとも多く、それぞれ124人が利用している。

夏季・秋季共に前回よりも利用者が増えている。前回の調査時は天候が悪く、気温も低かったが、今回は天候もよく、気温も高かったため利用者が増えたと思われる。

冬季は前回より若干利用者数が減少している。この理由として、例年穂別ブロックのリバーサイドパーク穂水公園でスケートリンクが整備され、多くの人々が利用するが、平成18年度は暖冬の影響によりリンクが運営されなかったため、流域全体の利用者数が減少したと思われる。

鶴川の年間河川利用者総数（推計）は約4.7万人である。沿川市町村人口から見た年間平均利用回数は約3.6回/人となっている。

利用形態別では散策等がもっとも多く、54%を占める。次いでスポーツが25%で、両者で79%を占める。水遊び19%、釣り2%である。

利用場所別では、高水敷が61%と最も多く、次いで水際が20%、堤防18%である。水面の利用は1%となっている。

平成18年度は平成15年度にくらべ、河川利用者の年間推計値が約2.3万人増加している。利用形態別ではスポーツが減少し、水遊びが増えている。また、利用場所別では堤防、水面の利用者割合はほぼ変わらないが、水際での利用が増えた。

利用者数増加の要因としては、推計値の集計方法が平成15年と異なり、イベントの参加人数（穂別流送祭り0.8万人）を加えていることが大きい。

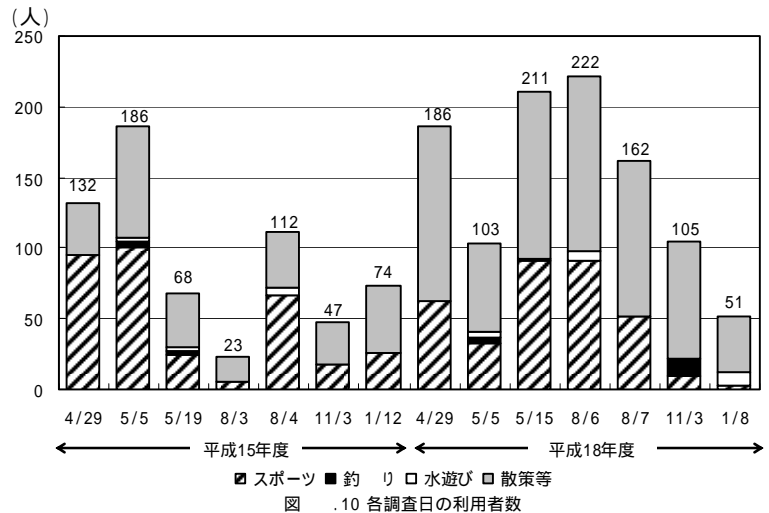


表 .10 鶴川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値（千人）		利用状況の割合	
		平成15年度	平成18年度	平成15年度	平成18年度
利用形態	スポーツ	11	12	46%	25%
	釣り	0	1	1%	2%
	水遊び	1	9	2%	19%
	散策等	12	25	51%	54%
別合計	24	47			
利用場所	水面	0	0	1%	1%
	水際	1	9	2%	20%
	高水敷	19	29	78%	61%
	堤防	5	9	19%	18%
別合計	24	47			

11. 沙流川（さるがわ）

沙流川における季節ごとの調査結果では、夏季の7月30日（日）に182人の利用者を記録しており、最も多い。その時の利用形態はスポーツと散策の利用者である。一方最も利用者数が少なかったのは、1月8日（成人の日）の20人であった。

春季の5月5日（こどもの日）の利用者数が前回の半分以下となっているのは、雨が降り気温も上昇しなかったことがあげられる。夏季は前回より利用者数が増えており、これは前回に比べ天候が良かったことにより、散策等の利用者が増えたと思われる。

秋季では利用者数が前回の7分の1程度となっている。これは、前回の調査では水遊びの利用者が43人確認されているが、今回は全く利用者がいなかった。また冬季の調査でも前回に比べて利用者数が若干減っている。

沙流川の年間河川利用者総数（推計）は約2.0万人である。平成18年度は平成15年度に比べ、約1.2万人減少している。

沿川市町村人口から見た年間平均利用回数は約1.3回/人となっている。

利用形態別では散策等がもっとも多く75%を占め、次いでスポーツが22%と続き、両者で97%を占める。水遊び、釣りは1%であった。

利用場所別では高水敷が84%と最も多く、次いで堤防が13%、水際が3%である。水面の利用者は0%であった。

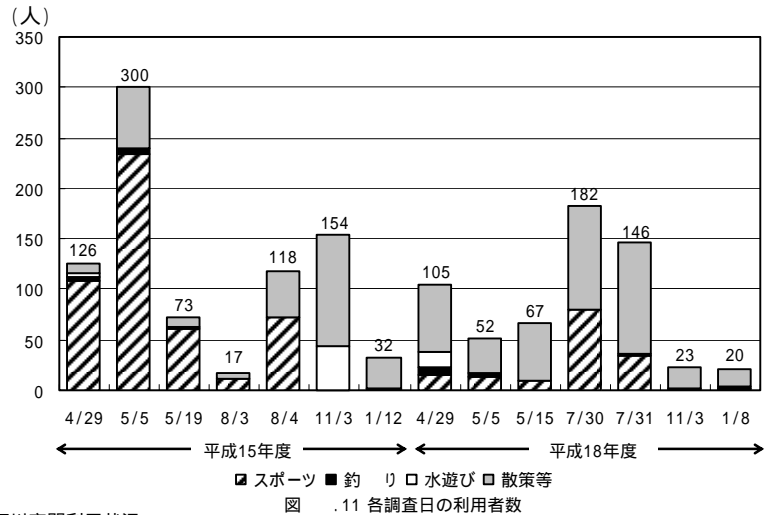


表 .11 沙流川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値 (千人)		利用状況の割合	
		平成15年度	平成18年度	平成15年度	平成18年度
利用形態別	スポーツ	12	4	スポーツ(37%)	スポーツ(22%)
	釣り	0	0	釣り(0%)	釣り(1%)
	水遊び	4	0	水遊び(12%)	水遊び(1%)
	散策等	16	15	散策等(51%)	散策等(75%)
合計	31	20	水遊び(12%)	釣り(1%)	
利用場所別	水面	0	0	堤防(8%)	堤防(13%)
	水際	4	0	水面(0%)	水面(0%)
	高水敷	25	16	高水敷(80%)	高水敷(84%)
	堤防	3	3	水際(12%)	水際(3%)
合計	31	20	高水敷(80%)	水際(3%)	

12. 釧路川（くしろがわ）

釧路川における季節ごとの河川利用者数をみると、夏季の7月30日（日）に2,417人が河川利用をしており最も多く、その理由としてスポ - ツ等を行うのに、天候に恵まれ、気温も釧路としては、高めに推移したためと思われる。

利用形態別にみると、春季は4月に幾度が降雪があり、雪解けが遅く下流部及び中流部のパークゴルフ場等の運動施設のオープンが前回調査年より遅かったため利用者が減少した。夏季はスポーツの利用がほぼ倍に増え、秋、冬季は前回調査とほぼ同じであったが、1年を通して利用者が増加している。

釧路川の年間河川空間利用者総数（推計）は、約29万人である。沿江市町村人口からみた年間平均利用回数は約1.3回/人となっている。

利用形態別では、スポーツが49%と最も多く、次いで散策等が44%と続き、合計で9割を占める。釣りは7%にすぎず、水遊びに至っては0%となっている。

利用場所別には高水敷が86%と最も多く、次いで堤防と水際がそれぞれ7%となっている。

平成18年度は平成15年度と比べ、春季の利用者が減少したものの、総利用者数が増加している。利用形態別にみると春季における釣り、スポーツの利用者が減り、夏季にスポーツの利用が増えている。

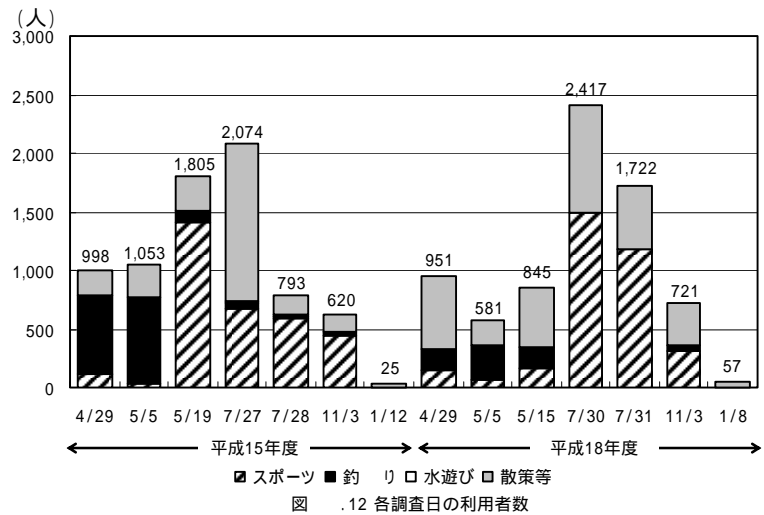


表 .12 釧路川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値（千人）		利用状況の割合	
		平成15年度	平成18年度	平成15年度	平成18年度
利用形態別	スポーツ	181	145	スポーツ(64%)	スポーツ(49%)
	釣り	26	19	釣り(9%)	釣り(7%)
	水遊び	1	0	水遊び(0%)	水遊び(0%)
	散策等	77	128	散策等(27%)	散策等(44%)
	合計	285	292	合計(100%)	合計(100%)
利用場所別	水面	0	0	水面(0%)	水面(0%)
	水際	27	19	水際(9%)	水際(7%)
	高水敷	229	251	高水敷(81%)	高水敷(86%)
	堤防	29	22	堤防(10%)	堤防(7%)
	合計	285	292	合計(100%)	合計(100%)

13. 十勝川（とかがわ）

十勝川水系における季節ごとの河川利用者数をみると、春季の利用者数が最も多い。この要因としては、4月29日（みどりの日）・5月5日（こどもの日）の両日十勝川・利別川河川敷運動公園で、少年サッカー全道大会が開催されたため、過去の調査に比べ春季スポーツ利用者数が大幅に増加したと考えられる。また、7月30日（日）には、十勝の夏の風物詩『第34回十勝川いかだ下り』があり、スタート地点（十勝川KP57.0～KP59.0）、ゴール地点（十勝川KP47.0～KP48.0）の散策等の利用者数が多く、年間を通してもっとも利用率が高い。冬季の1月8日（成人の日）の利用者数は173人と8回の調査結果のうちで最も少ない状況となっている。

なお、スポーツ利用は冬季を除いて、十勝管内幕別町で生まれたパークゴルフやサッカー、野球、ゴルフなどが盛んであった。

十勝川水系の年間河川空間利用者総数（推計）は約135万人であり、前回調査から約25万人増加した。沿川市区町村人口からみた年間平均利用回数は約2.4回/人となっている。

利用形態別利用者数ではスポーツが59%と最も多く、次いで散策等が36%と続き両方で95%を占める。利用場所別利用者数では高水敷が82%と最も多く、次いで堤防が13%と両方で95%を占める。

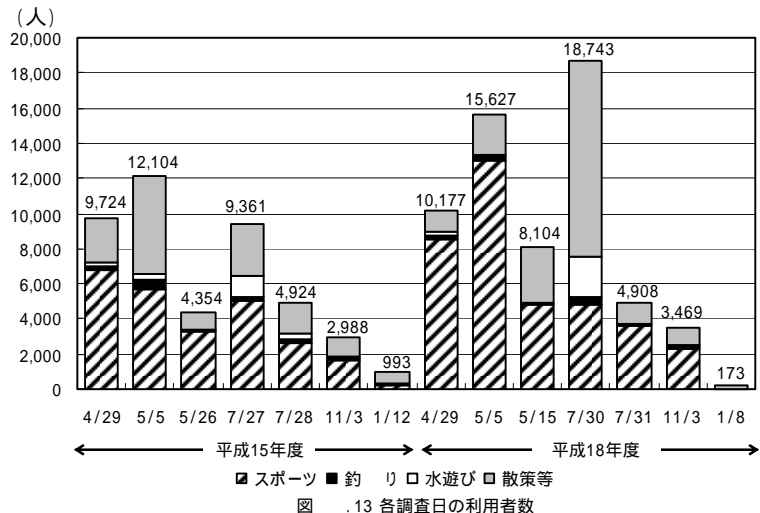


表 .13 十勝川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値（千人）		利用状況の割合	
		平成15年度	平成18年度	平成15年度	平成18年度
利用形態別	スポーツ	649	800	スポーツ(59%)	スポーツ(59%)
	釣り	27	25	釣り(2%)	釣り(2%)
	水遊び	53	45	水遊び(5%)	水遊び(3%)
	散策等	372	479	散策等(34%)	散策等(36%)
合計	1,101	1,350			
利用場所別	水面	21	38	水面(2%)	水面(3%)
	水際	59	32	水際(5%)	水際(2%)
	高水敷	916	1,110	高水敷(83%)	高水敷(82%)
	堤防	105	170	堤防(10%)	堤防(13%)
合計	1,101	1,350			

- 2 . 東北地方の河川空間利用実態

(1) 東北地方の河川空間利用実態の概要

各調査日の利用者数をみると、4月29日(みどりの日)春季の123,919人が最も多く、次に5月5日(こどもの日)の92,312人となっている。利用形態別では、散策等の割合が最も多く73%(全国平均57%)を占めており、次にスポーツが17%(同32%)を占め、水遊び6%(同5%)、釣り5%(同6%)となっている。利用場所では、高水敷利用の割合が最も多く71%(全国平均64%)を占め、次に堤防18%(同25%)、水際7%(同8%)、水面4%(同3%)となっている。

年間の河川空間利用者総数(推計)は約1,204万人である。前回調査時と比べて、約17万人の増加である。利用形態別の割合は、釣り、水遊びが減少し、スポーツが増加している。利用場所別の割合は、高水敷が増加している。

沿川市区町村人口は、約592万人であり、年間平均利用回数は約2.0回/人である。利用形態は、全国平均と比べて、散策利用の割合が高く、スポーツ利用の割合は低いものとなっている。

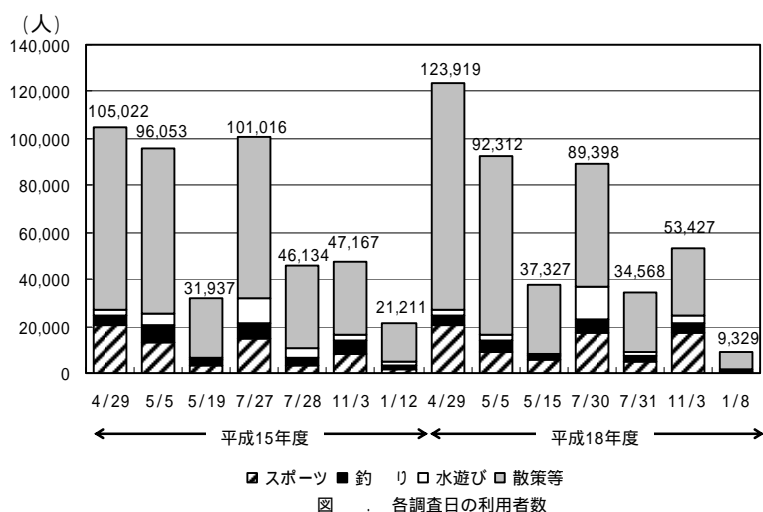


表 . 東北地方の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合	
		平成15年度	平成18年度	平成15年度	平成18年度
利用形態別	スポーツ	1,378	1,988	12%	17%
	釣り	962	621	8%	5%
	水遊び	1,045	697	9%	6%
	散策等	8,492	8,737	73%	73%
合計	11,878	12,044			
利用場所別	水面	602	439	5%	4%
	水際	1,411	888	12%	7%
	高水敷	7,282	8,510	61%	71%
	堤防	2,582	2,206	22%	18%
合計	11,878	12,044			

(H18 データに最上川中流分は含まない)

(2) 東北地方における河川空間利用実態の状況

東北地方における各水系の年間利用者数をみると、平成15年度調査と比較して、雄物川と名取川が大きく増加し、阿武隈川が大きく減少している。

東北地方の水系における利用形態別の割合を他の地方と比較してみると、各水系それぞれで状況は異なっているが、散策等の割合が9地方で最も高く(約73%)、スポーツの割合が最も低い(17%)。

各水系の利用形態別の特徴は、鳴瀬川、赤川、馬淵川で、他の水系に比べてスポーツの利用割合が高く、米代川で釣りの利用が多いことが挙げられる。

各水系の利用場所別の特徴として、高瀬川で水際の割合が高く、米代川、岩木川で水面の割合が高い。

沿川市区町村人口から見た年間平均利用回数は、東北地方平均で約2.0回/人、最も多い水系が雄物川の3.3回/人、最も少ないのは馬淵川の0.8回/人である。

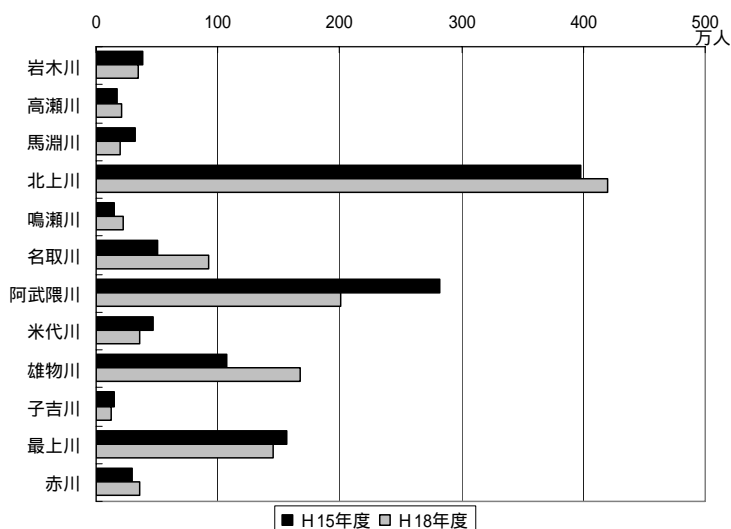


図 -1. 年間推計値の対比(平成15・18年度)

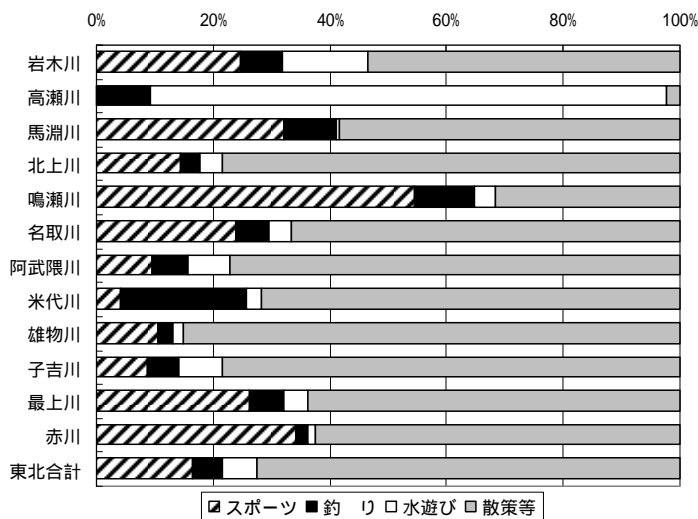


図 -2. 利用形態別グラフ(平成18年度)

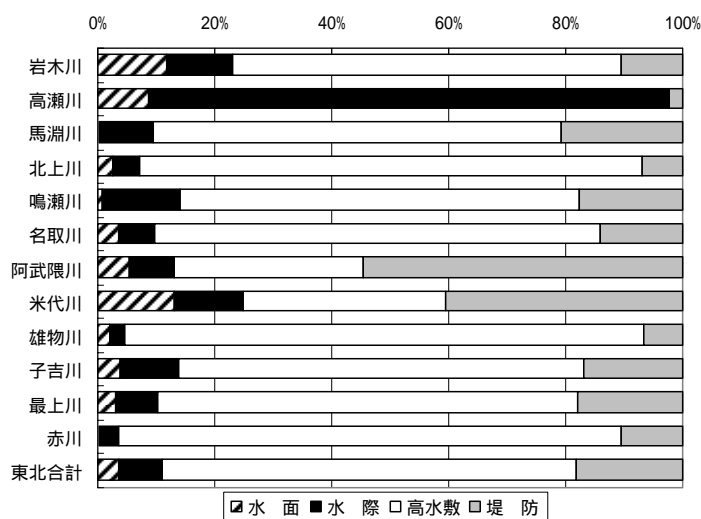


図 -3. 利用場所別グラフ(平成18年度)

(3) 東北地方における各水系の河川空間利用実態

14. 岩木川(いわきがわ)

岩木川における季節ごとの河川利用者数をみると、夏季の7月30日(日)が3,840人で最も多い。冬季は日本海型気候で降雪が多いため、岩木川水系全域において冬季の利用者数は少なく、唯一平川右岸3km付近の白鳥観察施設の利用がある程度である。

利用形態別にみると7月30日の散策等が最も多く、次いで7月30日のスポーツ、4月29日(みどりの日)の散策等(いずれも農作業、工事等利用者を含む)、7月30日の水遊びと続き、休日に利用者が多くなっているのが伺える。又、上流から下流にかけて全体を通して散策等が最も多く、次いでスポーツの利用となり、水遊び、釣り続く。

前回調査(平成15年度)と比較すると、5月5日(こどもの日)の河川利用者が大きく減少しているが、これは雨天であったことが原因と推定される。冬期においては1月8日(成人の日)の平川の白鳥広場をはじめ、水系全体における悪天候が減少要因と考えられる。

岩木川の年間河川空間利用者総数(推計)は約34万人であり、沿江市町村人口からみた年間平均利用回数は、約1.0回/人である。

利用形態別では、散策等が54%と最も多く、次いでスポーツの25%、水遊びの15%、釣りの7%となっている。

利用場所別では、高水敷利用が66%と最も多く、次いで水面の12%、水際、堤防の11%となっている。

平成15年度と比較すると、利用形態別では、スポーツが多くなり、水遊び等が減少した。また、利用場所別では、高水敷・堤防利用が増え、水面、水際の利用が減少している。

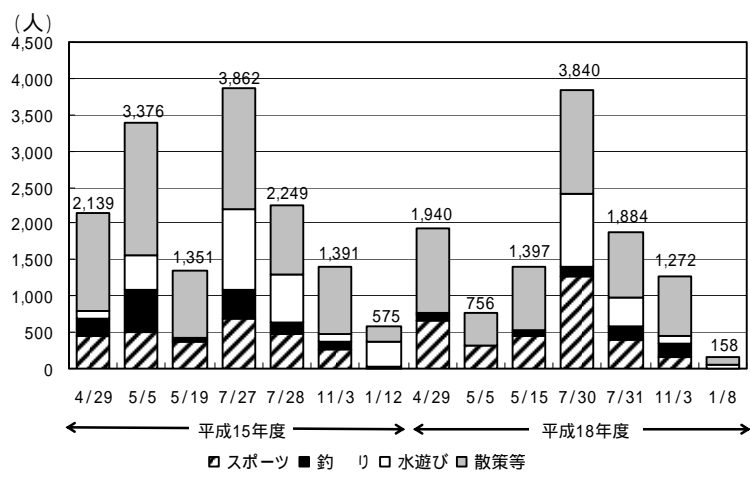


表 14 岩木川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合			
		平成15年度	平成18年度	平成15年度		平成18年度	
利用形態別	スポーツ	75	84	散策等(53%)		スポーツ(20%)	
	釣り	31	25				
	水遊び	71	50				
	散策等	200	183				
合計	376	342	水遊び(19%)	釣り(8%)	水遊び(15%)	釣り(7%)	
利用場所別	水面	52	40	堤防(9%)		水面(14%)	
	水際	56	39				
	高水敷	235	227				
	堤防	34	36				
合計	376	342	高水敷(62%)	水際(15%)	高水敷(66%)	水際(11%)	

15. 高瀬川（たかせがわ）

高瀬川における季節ごとの利用者数をみると、夏季の7月30日（日）に4,127人が利用しており最も多いが、このうち、3,969人は小川原湖の利用者である。小川原湖の利用者は、高瀬川と比べると一年を通じて多く、各季節で約80%以上が小川原湖の利用者であった（グラフは高瀬川と小川原湖の利用者数を合算したもの）。

利用形態別にみると、高瀬川では、春季は「釣り」、夏季は「水遊び」の利用が多かった。平成15年度調査に比べ、平成18年度調査では夏季の「水遊び」が多かったが、これは前回調査時（冷夏）に比べ今夏の気温が上がったためであると考えられる。一方小川原湖では、7月30日の「水遊び」が最も多くなっており、その中でも、「バーベキュー」や「キャンプ」の利用が多く、高瀬川で利用が多かった「釣り」の利用はほとんどなかった。

高瀬川の年間河川空間利用者総数（推計）は、約20万人で、沿川市区町村人口からみた年間平均利用回数は約1回/人となっている。

利用形態別では、高瀬川、小川原湖でそれぞれ特徴があるが、全体としては、水遊びが89%、釣りが9%、散策等が2%である。スポーツの利用はまったく見られず、0%となった。

平成15年度の結果と比較すると、年間総利用者数は約17万人から約20万人と増加しており、利用形態、利用場所の割合はほぼ同じ結果となった。ただし、高瀬川については、「釣り」が全体の71%から49%に減少し、「水遊び」が全体の25%から46%に増加していた。

高瀬川は、河川施設はないが、自然型河川としての利用が多く、沿川住人の憩いの場となっていると考えられる。また、漁業としての利用もある。今後は、河川の整備を進める一方、環境の保全が必要とされる。また、小川原湖については、夏季に「バーベキュー」や「キャンプ」をしながら湖水浴や水遊びを行うといった利用

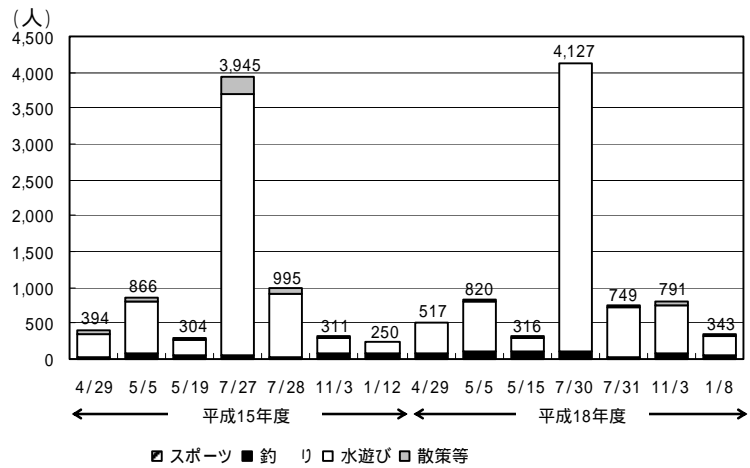


図 .15 各調査日の利用者数

表 .15 高瀬川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値（千人）		利用状況の割合	
		平成15年度	平成18年度	平成15年度	平成18年度
利用形態別	スポーツ	0	0	散策等(8%)	スポーツ(0%)
	釣り	18	19		
	水遊び	141	181		
	散策等	14	4		
合計	172	204	水遊び(82%)	釣り(10%)	
利用場所別	水面	15	18	堤防(8%)	水面(9%)
	水際	143	182		
	高水敷	0	0		
	堤防	14	4		
	合計	172	204	高水敷(0%)	水際(83%)

が多く、今後は、親水性の高い湖岸整備を進める一方、水質をはじめとする環境保全にも配慮した整備を行うことが重要である。

16. 馬淵川（まべちがわ）

馬淵川における季節ごとの利用者数をみると、4月29日（みどりの日）春季の2,408人が最も多く、次いで秋季の11月3日（文化の日）が597人となっている。最も少なかったのは5月15日（平日）の178人であった。

調査日7日間の利用者数を利用形態別にみると、スポーツが2,590人と最も多く、次いで散策、釣りの順となり水遊びが最も少なかった。

馬淵川の年間河川空間利用者総数（推計）は約20万人である。沿江市町村人口からみた年間平均利用回数は約0.8回/人となっている。

利用形態別では散策等が58%と最も多く、次いでスポーツが32%と続き、この2つで9割以上を占める。過去2回と比較しても釣りの割合が最も低く、散策等とスポーツの割合が高くなっている。

利用場所別では高水敷が70%と最も多く、これは前回及び前々調査と変わらないが、前回・前々回と異なり水際の割合が堤防を下回った。これは釣りの利用者が少なかったためと考えられる。

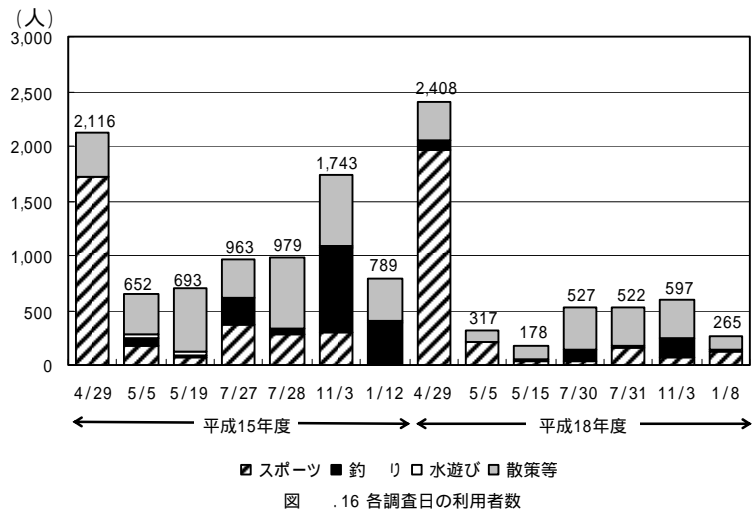


表 .16 馬淵川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値（千人）		利用状況の割合			
		平成15年度	平成18年度	平成15年度		平成18年度	
利用形態別	スポーツ	68	65	51%	21%	58%	32%
	釣り	88	18	27%	9%	0%	0%
	水遊び	4	1	1%	0%	0%	0%
	散策等	161	118	51%	21%	58%	32%
利用場所別	水面	0	0	13%	0%	21%	0%
	水際	93	19	29%	9%	70%	9%
	高水敷	186	141	58%	70%	0%	0%
	堤防	43	42	13%	0%	21%	0%
	合計	321	202	58%	29%	70%	9%

17. 北上川（きたかみがわ）

北上川における調査日ごとの河川利用者数をみると、4月29日（みどりの日）春季の80,061人が最も多い。ついで5月5日（こどもの日）の54,498人となっている。利用形態別にみると4月29日の散策等が最も多くなっているが、この時期は桜の開花と重なるため、行楽客などで北上川沿いの桜の名所（北上市展勝地、他）が賑わうためである。

調査日の休日利用者数をみると、春季から冬季へと季節を追って減少している。

北上川における河川利用実態は、上流から下流にかけて全域を通して散策等による利用が最も多く、次いでスポーツの利用となっている。一年を通して高水敷や堤防での散策等による利用が見られ、春季には高水敷でのスポーツ、夏季にはボート等水上でのスポーツや水際での釣り、冬季には高水敷・堤防での散策による利用者が多く見られた。

北上川の年間河川空間利用者総数（推計）は、約420万人となっている。沿江市町村人口から見た年間平均利用回数は約3.1回/人である。

利用形態別には散策等が78%と約8割を占め、ついでスポーツの14%、水遊び4%、釣り3%となっている。

利用場所別では高水敷が86%と8割以上を占め、ついで堤防7%、水際5%、水面3%となっている。

年間利用者数推計値は平成15年度の結果に比べ約20万人増加している。

利用形態別には平成15年度と同様に散策等が多いが、前回調査と比較し、スポーツ・水遊びがやや増え、釣り・散策等がやや減少している。

利用場所別では高水敷が多く、その比率は前回調査とほぼ同じ傾向となっている。

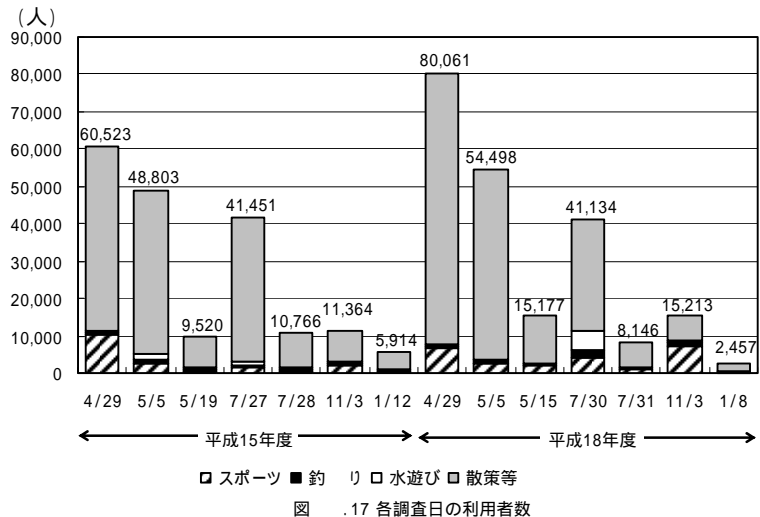


表 .17 北上川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値 (千人)		利用状況の割合	
		平成15年度	平成18年度	平成15年度	平成18年度
利用形態別	スポーツ	295	607	散策等(85%)	スポーツ(7%)
	釣り	186	136	水遊び(3%)	釣り(5%)
	水遊び	120	169		
	散策等	3,374	3,289	水遊び(4%)	釣り(3%)
利用場所別	水面	52	106	堤防(8%)	水面(1%)
	水際	255	199	高水敷(84%)	水際(6%)
	高水敷	3,331	3,607		
	堤防	337	289	高水敷(86%)	水際(5%)
	合計	3,975	4,200		

18. 鳴瀬川（なるせがわ）

鳴瀬川は秋季11月3日(文化の日)が最も多く、約2,000人の人々が河川空間を利用しており、次いで夏季7月30日(日)約1,700人、最も少なかった日は、冬季1月8日(成人の日)約100人で、最も多かった11月3日に比べ5%程度であった。

鳴瀬川水系の年間河川空間利用者(推計)は、鳴瀬川約20万人、吉田川約2万人、計約22万人である。沿川市区町村人口からみた年間平均利用回数は約0.9回/人となっている。

利用形態別では、スポーツが最も多く54%で、以下散策等32%、釣り10%、水遊び4%である。利用場所別では、高水敷68%、堤防18%、水際13%、水面1%である。

平成15年度の結果と比較して、利用形態別ではスポーツが増えている。利用場所別では、高水敷の利用が増えている。

利用形態・場所別でスポーツと高水敷の割合が前回に比べ非常に高くなっているのは、鳴瀬川の高水敷施設を利用したスポーツ大会等に調査日が多く重なったためである。

全体的に前回調査時より、年間の利用者数推計結果が増加している。利用形態別にみても、散策やスポーツが増えている。又、利用場所別では、水際や水面、堤防の利用者が減り、高水敷が増えている。

平成15年度の夏季調査日が宮城県北部地震による影響で調査日を日延べし、今回の調査日と1ヶ月のズレが生じているため、単純な比較は難しい。今回の調査は、夏休み中であり、比較的晴れの多い夏らしい天気が続いたので利用者が増加したと考えられる。

秋季が前回の調査に比べ、かなり増加している。気温が高く、快晴で、河川施設を利用したスポーツ大会が多く開催されたためである。

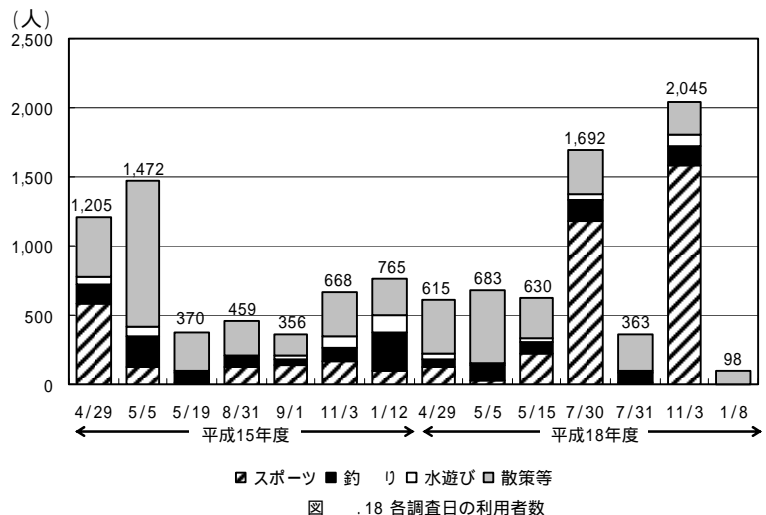


表 .18 鳴瀬川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合	
		平成15年度	平成18年度	平成15年度	平成18年度
利用形態別	スポーツ	32	122	スポーツ(22%)	スポーツ(54%)
	釣り	30	23	釣り(20%)	釣り(10%)
	水遊び	11	8	水遊び(7%)	水遊び(4%)
	散策等	76	71	散策等(51%)	散策等(32%)
合計	148	224			
利用場所別	水面	2	2	水面(2%)	水面(1%)
	水際	39	29	水際(26%)	水際(13%)
	高水敷	59	153	高水敷(39%)	高水敷(68%)
	堤防	48	40	堤防(33%)	堤防(18%)
合計	148	224			

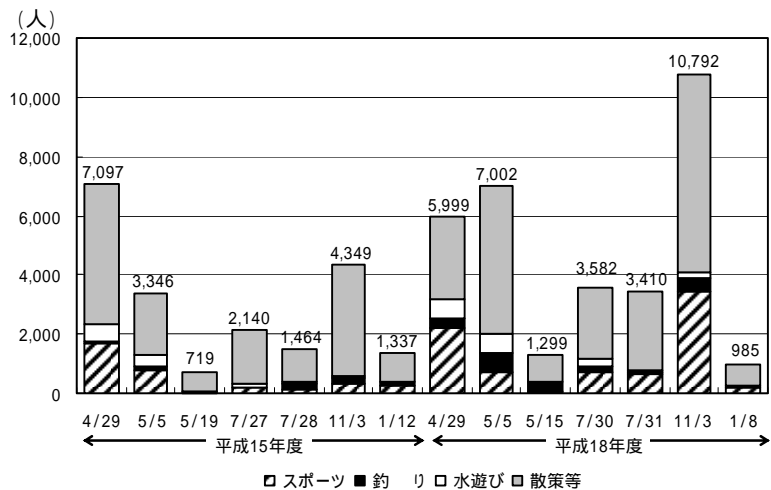
19. 名取川（なとりがわ）

名取川における季節ごとの河川利用者数をみると、秋季の11月3日（文化の日）に10,792人が利用しており最も多く、次いで春季の5月5日（こどもの日）に7,002人、4月29日（みどりの日）に5,999人が利用している。秋季の11月3日に利用者が多かった理由の一つとして、休日で野球大会などのイベントや芋煮会を楽しむ人々が多かったことが挙げられる。最も少なかったのは冬季1月8日（成人の日）で、利用者数は985人であった。当日は曇天で、風も強く寒さが利用者数の少ない要因であると考えられる。全7回の利用者総数は33,069人であった。

名取川の年間河川空間利用者総数（推計）は約92万人である。沿川市町村人口からみた年間平均利用回数は、約2.2回/人となっている。

利用形態別では、散策等が67%と最も多く、次いでスポーツが24%と続き、両方で約9割を占める。釣りは6%で、水遊びは4%と最も少ない。前回調査と比べ散策が減少し、スポーツが多くなっているが、これは調査実施日に野球大会などのスポーツイベントが行われていたことも要因の一つであると考えられる。

利用場所別では、高水敷が76%と最も多くなっている。次いで堤防が14%、水際が6%と続き、水面は4%にすぎない。これらの傾向は前回調査とほぼ同様の傾向を示している。



□ スポーツ ■ 釣り ◻ 水遊び ◻ 散策等

図 .19 各調査日の利用者数

表 .19 名取川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値（千人）		利用状況の割合			
		平成15年度	平成18年度	平成15年度		平成18年度	
利用形態別	スポーツ	65	219	スポーツ(13%)		スポーツ(24%)	
	釣り	27	53	釣り(5%)		釣り(6%)	
	水遊び	19	35	水遊び(4%)		水遊び(4%)	
	散策等	399	610	散策等(78%)		散策等(67%)	
	合計	510	918	堤防(15%)		堤防(14%)	
利用場所別	水面	9	32	水面(2%)		水面(4%)	
	水際	37	56	水際(7%)		水際(6%)	
	高水敷	389	699	高水敷(76%)		高水敷(76%)	
	堤防	75	130	堤防(14%)		堤防(14%)	
	合計	510	918				

20. 阿武隈川（あぶくまがわ）

阿武隈川における季節ごとの河川利用者数をみると、春季の5月5日（こどもの日）に12,012人が河川を利用しており最も多い。冬季においても白鳥飛来地が整備されており、水際利用者が多い。

利用形態別にみると散策等を楽しむ人が最も多くなっているが、これは通勤通学等も含まれているためである。

その他、高水敷公園や運動場等、盛んに利用されている。

阿武隈川における河川利用形態は、上流から下流にかけて全域を通して散策等が最も多く、次いでスポーツ、釣り、水遊びの順で利用されている。

阿武隈川の年間河川空間利用者総数（推計）は約200万人である。沿川市町村人口からみた年間平均利用回数は約1.8回/人となっている。

利用形態別には、散策等が77%と最も多く、次いでスポーツが10%、水遊びが7%、釣り6%となっている。

利用場所別には堤防が55%と最も多く、次いで高水敷が32%であり両者で87%と約9割を占めている。

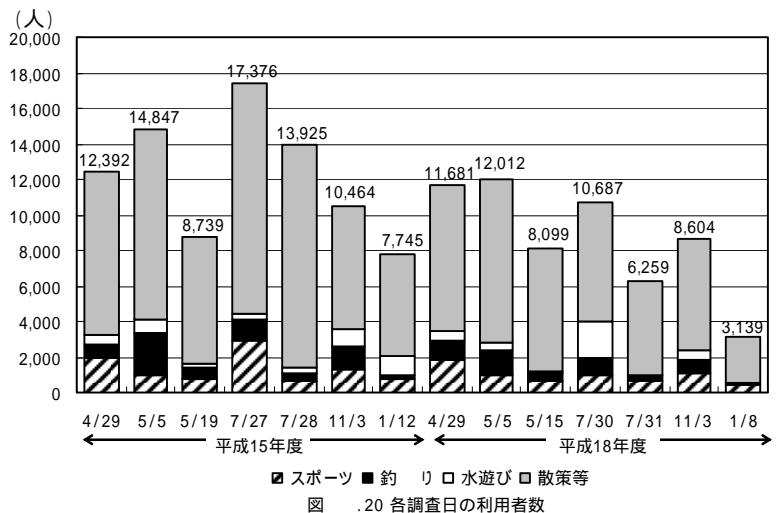


表 .20 阿武隈川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値 (千人)		利用状況の割合	
		平成15年度	平成18年度	平成15年度	平成18年度
利用形態別	スポーツ	269	193	散策等(77%)	スポーツ(10%)
	釣り	205	123		
	水遊び	169	140		
	散策等	2,181	1,548		
	合計	2,824	2,004	水遊び(6%)	釣り(7%)
利用場所別	水面	50	109	堤防(54%)	水面(2%)
	水際	324	154		
	高水敷	925	646		
	堤防	1,526	1,095		
	合計	2,824	2,004	高水敷(33%)	水際(11%)

21. 米代川（よねしろがわ）

米代川は季節を通じ、散策等の利用形態が多く、秋季休日（11月3日（文化の日））で1,375人が利用し、夏季休日（7月30日（日））で1,374人が河川を利用している。また、四季を通じ河口部を中心に釣り利用が行われている。

米代川はアユ釣りのメッカとして全国的に知られており、夏季休日（7月30日）で1,591人の釣り利用が行われている。さらに、秋季や冬季には白鳥が飛来し、白鳥観察等の季節に応じた利用も行われている。

前回の利用者数と比較すると、夏季休日が最も多い利用者数となることは変わらないものの、利用者が約1,000人減少している。また、夏季平日、さらに春季においても同様に利用者数が減少している。一方、秋季や冬季においては増加傾向となっている。

米代川の年間河川空間利用者総数（推計）は約35万人である。沿江市町村人口からみた年間平均利用回数は約1.9回/人となっている。

また、前回と比較して年間利用者数は約11万人減少したものの、前々回調査から9万人増加しており、全体的に増加傾向にある。

今回調査の利用形態別では、散策等が72%と最も多く、次いで釣りが21%と続き、両者を合わせると93%を占めている。また、利用場所別には堤防が40%と最も多く、次いで高水敷が35%、水面が13%となっている。

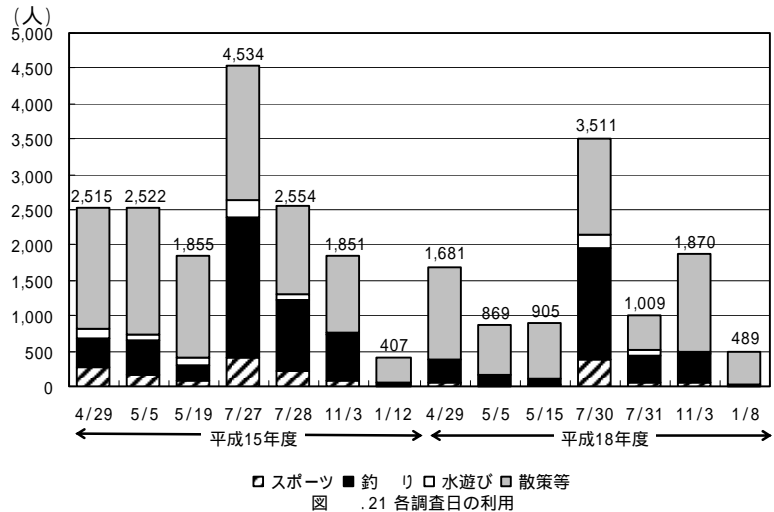


表 .21 米代川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値（千人）		利用状況の割合	
		平成15年度	平成18年度	平成15年度	平成18年度
利用形態別	スポーツ	30	14	スポーツ(6%)	スポーツ(4%)
	釣り	140	76	釣り(31%)	釣り(21%)
	水遊び	17	9	水遊び(4%)	水遊び(3%)
	散策等	274	253	散策等(59%)	散策等(72%)
合計	462	352	水遊び(4%)	釣り(21%)	
利用場所別	水面	56	46	堤防(26%)	堤防(40%)
	水際	102	42	水面(12%)	水面(13%)
	高水敷	183	122	高水敷(40%)	高水敷(35%)
	堤防	121	142	水際(22%)	水際(12%)
合計	462	352	高水敷(40%)	水際(12%)	

22. 雄物川（おものがわ）

雄物川における季節毎の利用者総数をみると、夏季休日（7月30日（日））が最も多く5,446人、次いで春季休日（4月29日（みどりの日））で5,262人が河川を利用している。また冬季休日（1月8日（成人の日））の利用者数が最も少ないが、茨島地区河川公園や皆瀬川の高水敷で白鳥への餌付けや堤防で犬の散歩等が行われ、利用者数は662人となっている。季節を通じ、散策等の利用形態が多く、特に夏季平日（7月31日）と春季休日（4月29日）でこの傾向が顕著に現れている。

前回調査の利用者数と比較すると、全体的に減少している。調査日の気象条件等により、釣り・水遊び・散策等が減少したものと考えられる。

雄物川の年間河川空間利用者総数（推計）は166.9万人である。沿江市町村人口からみた年間平均利用回数は約1.7回/人となっている。また、前回と比較して年間利用者数は、約59.3万人増加している。

今回調査の利用形態別では、散策等が85%と最も多く、次いでスポーツが10%と続き、両者を合わせると95%を占めている。また、利用場所別には高水敷が89%と最も多く、次いで堤防が7%、水面及び水際が2%となっている。

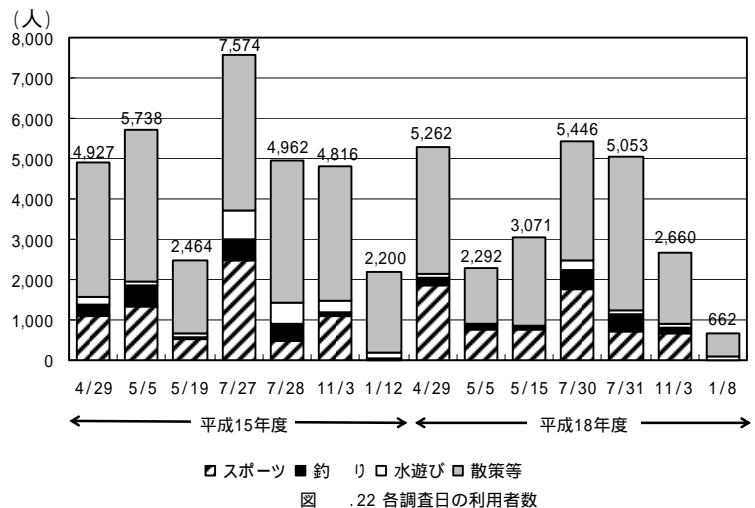


表 .22 雄物川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値 (千人)		利用状況の割合			
		平成15年度	平成18年度	平成15年度		平成18年度	
利用形態別	スポーツ	174	175	スポーツ(16%)		スポーツ(10%)	
	釣り	50	45	釣り(5%)		釣り(3%)	
	水遊び	54	31	水遊び(5%)		水遊び(2%)	
	散策等	797	1,419	散策等(74%)		散策等(85%)	
合計	1,076	1,669	水遊び(5%)		釣り(3%)		
利用場所別	水面	25	36	水面(2%)		水面(2%)	
	水際	79	40	水際(7%)		水際(2%)	
	高水敷	788	1,483	高水敷(74%)		高水敷(89%)	
	堤防	184	110	堤防(17%)		堤防(7%)	
合計	1,076	1,669	高水敷(74%)		水際(2%)		

23. 子吉川（こよしがわ）

子吉川は一年を通じ、散策等の利用形態が多く、春季休日（4月29日（みどりの日））で1,097人が利用し、夏季休日（7月30日（日））で665人が河川を利用している。

利用形態では、散策等の利用が最も多く、春季の花見や、年間の通じて堤防・高水敷での散歩・ジョギングがみられたほか、グラウンドゴルフ等のスポーツの利用も多くみられた。

平成15年度の結果と比較すると、夏季の散策等の利用が大きく減少しているが、前々回調査と比較すると、大きな減少はない。春季休日（4月29日）の利用者数が突出しているが、桜の開花時期のずれ込みによる花見客などの増加が影響していると考えられる。

また、冬季における利用が大きく減少しているが、これは平成18年度調査日の悪天候が影響と考えられる。

子吉川の年間河川空間利用者総数（推計）は約12.7万人である。沿江市町村人口からみた年間平均利用回数は約1.4回/人となっている。

また、前回と比較して年間利用者数は約2.2万人減少したものの、前々回調査結果と比較すると5.6万人の増加がみられた。

今回調査の利用形態別では、散策等が78%と最も多く、次いでスポーツが9%と続き、水遊び7%、釣り5%となっている。また、利用場所別には高水敷が69%と最も多く、次いで堤防が17%、水際が10%となっている。

前々回調査と比べると、グラウンドゴルフ等のスポーツの利用者が増加しており、利用割合も増加している。一方で、水遊びの利用者数及び利用割合が減少傾向にある。さらに、利用場所別では高水敷利用が増加傾向にあり、水面利用が減少傾向にある。

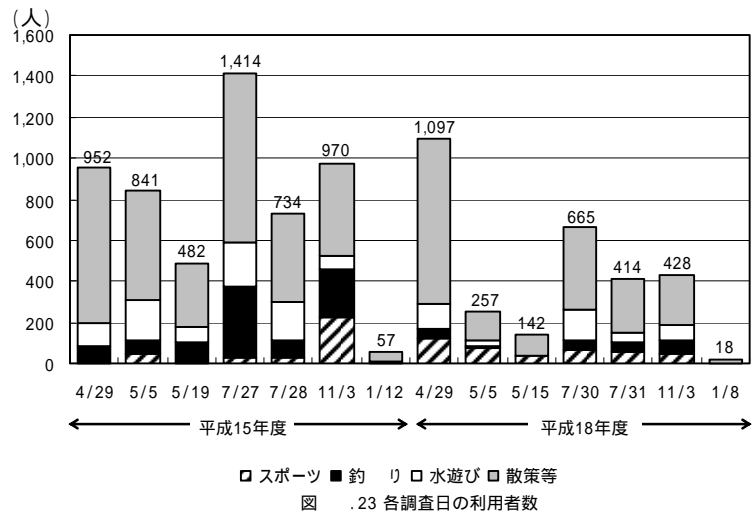


表 .23 子吉川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値（千人）		利用状況の割合			
		平成15年度	平成18年度	平成15年度		平成18年度	
利用形態別	スポーツ	13	11	スポーツ(9%)		スポーツ(9%)	
	釣り	27	7	釣り(18%)		釣り(5%)	
	水遊び	23	9	水遊び(15%)		水遊び(7%)	
	散策等	86	99	散策等(58%)		散策等(78%)	
合計	149	127	水遊び(15%) 釣り(18%) 散策等(58%)		水遊び(7%) 釣り(5%) 散策等(78%)		
利用場所別	水面	12	5	水面(8%)		水面(4%)	
	水際	38	13	水際(26%)		水際(10%)	
	高水敷	66	88	高水敷(44%)		高水敷(69%)	
	堤防	33	21	堤防(22%)		堤防(17%)	
合計	149	127	高水敷(44%) 水際(26%) 水面(8%) 堤防(22%)		高水敷(69%) 水際(10%) 水面(4%) 堤防(17%)		

24. 最上川（もがみがわ）

最上川における季節ごとの河川利用者数をみると、春季の5月5日（こどもの日）の利用者が最も多く11,123人で、前回調査時（平成15年度）の最も多い7月27日と比較すると、3,935人少なくなっている。また、最も少なかったのは冬季1月8日（成人の日）の674人で前回調査時の最も少ない11月12日（成人の日）よりも371人少なくなっている。

最上川における河川利用形態は全域を通じて散策等が最も多く、次いでスポーツ、釣り、水遊びの順であった。

最上川の年間利用者数（推計）は約145万人で、沿川市町村人口（936,847人）からみた年間平均利用者回数は約1.5回/人である。

最上川の利用形態別では、散策等が64%と最も多く、次いでスポーツ26%、釣り6%、水遊び4%となっている。前回調査との比較では、散策等が5%、スポーツが1%増えているが、水遊び4%、釣りが2%減っている。

利用場所別では、高水敷が72%と最も多く、次いで堤防18%、水際7%、水面3%であった。前回調査との比較では、堤防8%、水面1%増えているが、高水敷は2%、水際が7%減っている。

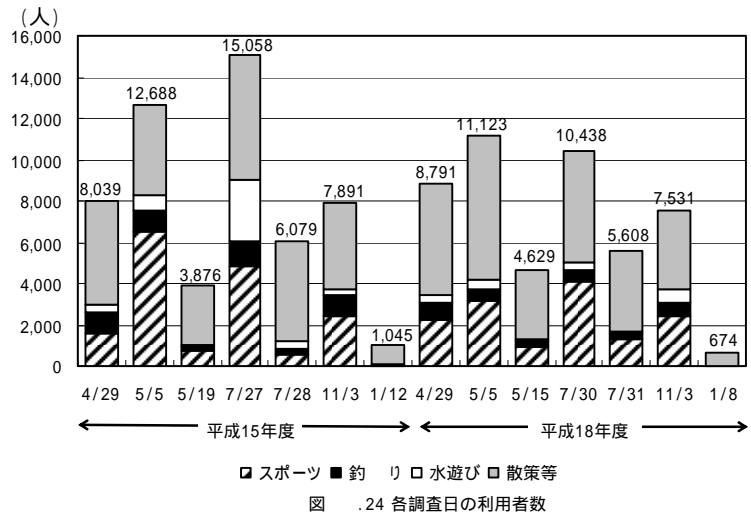


表 .24 最上川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値（千人）		利用状況の割合	
		平成15年度	平成18年度	平成15年度	平成18年度
利用形態別	スポーツ	290	379	スポーツ(25%)	スポーツ(26%)
	釣り	98	89	釣り(8%)	釣り(6%)
	水遊び	93	59	水遊び(8%)	水遊び(4%)
	散策等	699	924	散策等(59%)	散策等(64%)
合計	1,180	1,452			
利用場所別	水面	22	45	水面(2%)	水面(3%)
	水際	169	104	水際(14%)	水際(7%)
	高水敷	876	1,042	高水敷(74%)	高水敷(72%)
	堤防	113	261	堤防(10%)	堤防(18%)
合計	1,180	1,452			

平成18年度調査において、最上川中流の観測調査を行っていないため、平成15年度調査の最上川上流・下流の合計と比較している。

25. 赤川（あかがわ）

赤川における季節ごとの河川利用者数をみると春季の4月29日（みどりの日）に3,867人と最も多く、次いで夏季の7月30日（日）に3,749人である。最も少ないのは、冬季の1月8日（成人の日）であり41人である。冬季は日本海型気候により強風、低温が続き、河川上流の山間部では、降雪も多いため河川の利用者は非常に少なくなっている。

利用形態別にみると、7月30日のスポーツが2,288人と最も多く、河川敷のグラウンドにおいて、ソフトボールやサッカーなどのスポーツ利用が活発に行われている。また、年間を通して、散策等とスポーツの割合が高く、両者で8割以上を占めている。

平成15年度と比べ、春季平日と冬季の利用者が約80人に減少した他は、利用者が増加した。利用形態別にみると春季～秋季にかけてスポーツの利用者が増加している。夏季～冬季にかけて釣りや水遊びの利用者が減少している。

赤川までの交通手段としては、施設として整備されている箇所は駅から遠いため、自家用車や自転車を利用している人が多い。

赤川の年間河川空間利用者数（推計）は約35.1万人である。沿川市区町村人口からみた年間平均利用回数1.3回/人となっている。

利用形態別では、散策等が62%と最も多く、次いでスポーツが34%と、両者で96%を占める。利用場所別には高水敷が86%と最も多く、次いで堤防が10%と、両者で96%となっている。

平成15年度と比べ、利用者総数が29.7万人から35.1万人と5.4万人増加している。

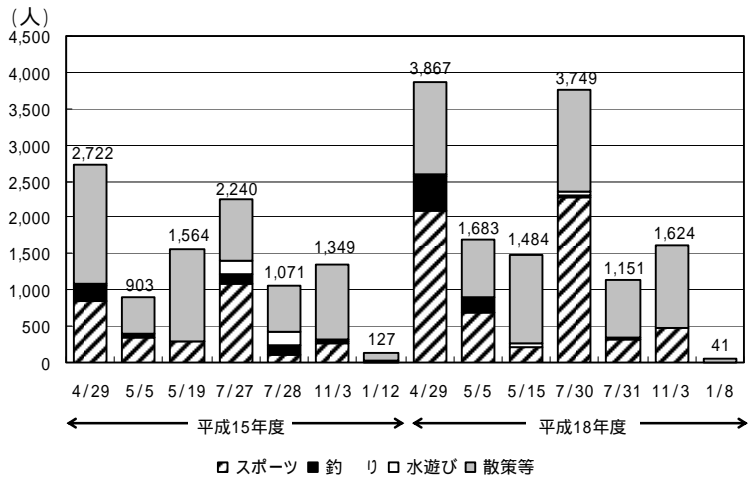


表 .25 赤川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値（千人）		利用状況の割合			
		平成15年度	平成18年度	平成15年度		平成18年度	
利用形態別	スポーツ	67	120	スポーツ(22%)		スポーツ(34%)	
	釣り	15	8	釣り(5%)		釣り(2%)	
	水遊び	14	5	水遊び(5%)		水遊び(1%)	
	散策等	201	219	散策等(68%)		散策等(62%)	
合計	297	351	水遊び(5%)		水遊び(1%)		
利用場所別	水面	14	1	水面(5%)		水面(0%)	
	水際	15	12	水際(5%)		水際(3%)	
	高水敷	235	302	高水敷(79%)		高水敷(86%)	
	堤防	33	37	堤防(11%)		堤防(10%)	
合計	297	351	高水敷(79%)		高水敷(86%)		

- 3 . 関東地方の河川空間利用実態

(1) 関東地方の河川空間利用実態の概要

関東地方の水系では、季節ごとの河川利用者数をみると、夏季の5月5日（こどもの日）に551,061人が河川を利用しており最も多く、次いで4月29日（みどりの日）が466,914人と多い。

年間河川空間利用者総数（推計）は約7,560万人であり、全国の河川空間利用者の約40%を占める。沿川市区町村人口からみた年間平均利用回数は約2.5回／人である。平成15年度と比較して、約68万人の減少となった。

利用形態別では、散策等が53%（全国平均57%）となり最も多く、次いでスポーツの38%（同32%）、釣り6%（同6%）、水遊び3%（同5%）となっている。前回調査と比較すると、散策等の割合が増加し、スポーツ利用が減少している。

一方で、利用場所別では、高水敷利用が63%（全国平均64%）と最も多く、次いで堤防27%（同25%）、水際8%（同8%）、水面2%（同3%）となっており、構成比率は全国平均に近い。前回から比較すると、堤防が増え、高水敷が減っている。

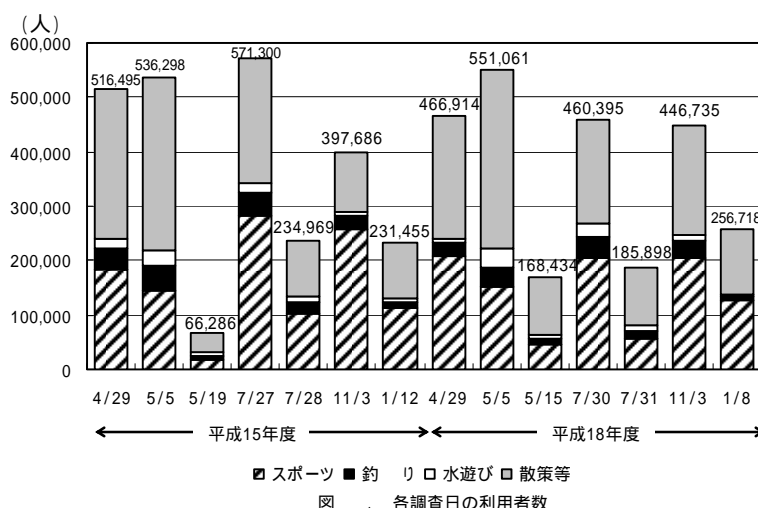


表 関東地方の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値 (千人)		利用状況の割合			
		平成15年度	平成18年度	平成15年度		平成18年度	
利用形態別	スポーツ	34,955	28,384	スポーツ(47%)		スポーツ(38%)	
	釣り	5,635	4,708	釣り(7%)		釣り(6%)	
	水遊び	3,312	2,251	水遊び(4%)		水遊び(3%)	
	散策等	32,375	40,259	散策等(42%)		散策等(53%)	
合計	76,277	75,602					
利用場所別	水面	1,649	1,162	水面(2%)		水面(2%)	
	水際	7,475	5,857	水際(10%)		水際(8%)	
	高水敷	52,554	48,003	高水敷(69%)		高水敷(63%)	
	堤防	14,600	20,580	堤防(19%)		堤防(27%)	
合計	76,277	75,602					

(2) 関東地方における河川空間利用実態の状況

関東地方における各水系の年間利用者数をみると、平成15年度調査に比較して、利根川が大きく減少している。これは江戸川と常陸利根川の減少によるところが大きい。全国で見ると、関東地方の利用者が全国の利用者の約40%を占めており、第2位の近畿地方の16%を大きく引き離している。都市部を流れる大規模な水系が多く、集客力の高さを証明している。

関東地方の水系における利用形態別の割合をみると、スポーツ利用の割合が高く、水遊び利用の割合が低い水系が多い。また、利用場所別の割合では高水敷利用の割合が高い水系が多い。

各水系の利用形態別の特徴として、常陸利根川（霞ヶ浦）、那珂川で釣り利用の割合がかなり高い。また、水遊びは久慈川、那珂川で多く見られる。スポーツ利用については、相模川、荒川、渡良瀬川で高い傾向にある。

また、鶴見川、中・綾瀬川での散策利用の占める割合の高さも特徴的である。

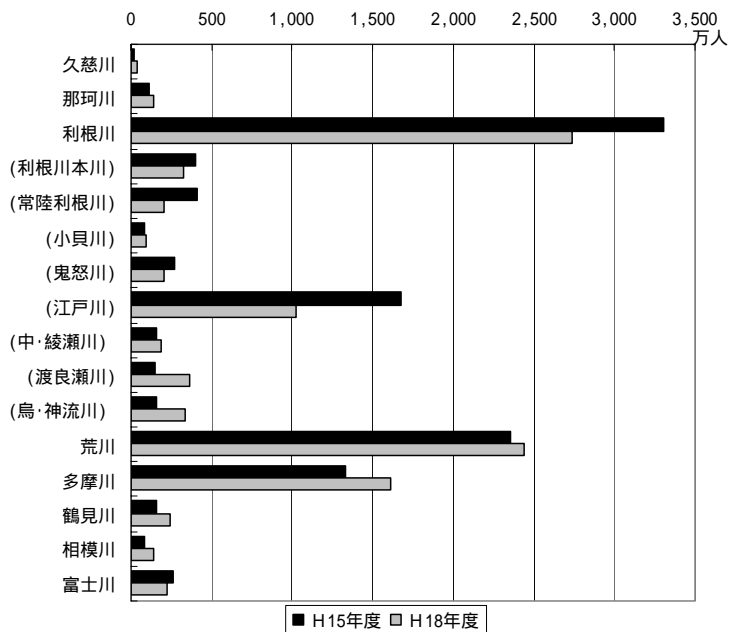


図 -1. 年間推計値の対比(平成15・18年度)

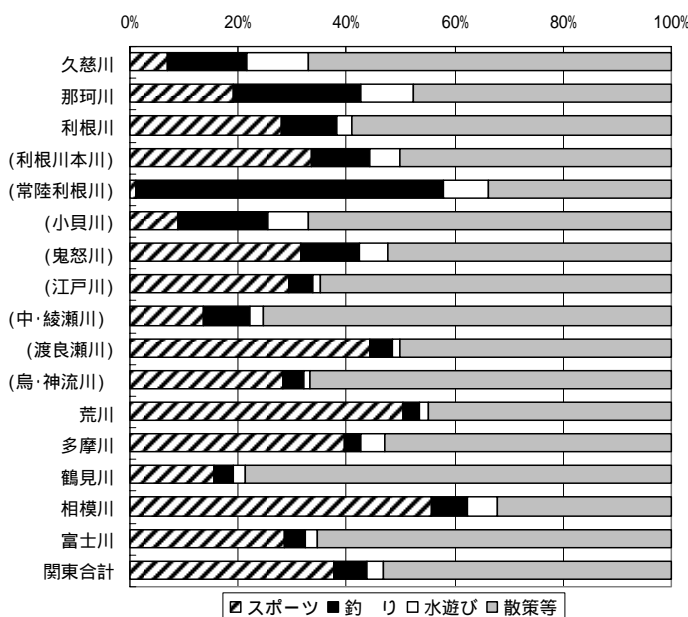


図 -2. 利用形態別グラフ(平成18年度)

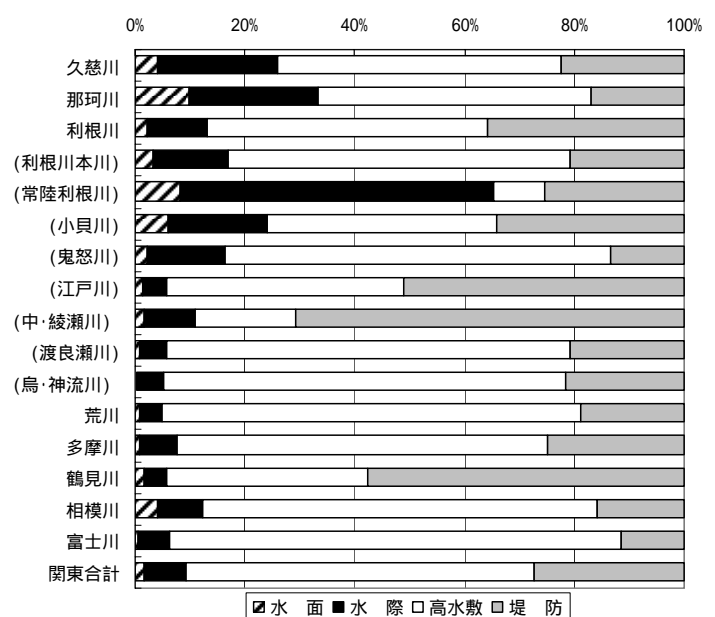


図 -3. 利用場所別グラフ(平成18年度)

(3) 関東地方における各水系の河川空間利用実態

26. 久慈川(くじがわ)

久慈川における季節ごとの河川利用者数をみると、春季の5月5日(こどもの日)に4,941人が河川を利用しており最も多い。冬季は暖冬であったため、スポーツや散策等に河川に訪れる人が例年より多く見受けられた。

利用形態別にみると、5月5日の散策等が最も多くなっているが、久慈川はアユ釣りの本場として全国的にも有名で、シーズン中は釣り客で賑わっていた。

夏季のスポーツ利用は、4,300人以上で、活発に利用されているのは下流部(右岸4.0km付近)の東海村運動公園の運動施設によるもので、サッカー、野球等が盛んである。

久慈川における河川利用形態調査は、上流から下流にかけて全域を通して散策等が最も多く、次いで釣り利用となっている。

久慈川の年間河川利用者数(推計)は約33.7万人である。沿川市町村人口からみた年間平均利用回数は約0.6回/人となっている。

利用形態別では、散策等が67%と最も多く、次いで釣りが15%、水遊びが11%と続き、合計で9割を占める。スポーツは7%にすぎない。

利用場所別には高水敷が52%と最も多く、次いで堤防が23%と、両者で75%となっている。

平成18年度は平成15年度と比べ、春季休日の利用者が大幅に増加したが、総利用者の季節変動はほぼ同じである。

利用者数形態別にみると夏季・秋季・冬季におけるスポーツの利用者が減り、散策等の利用者が増えている。

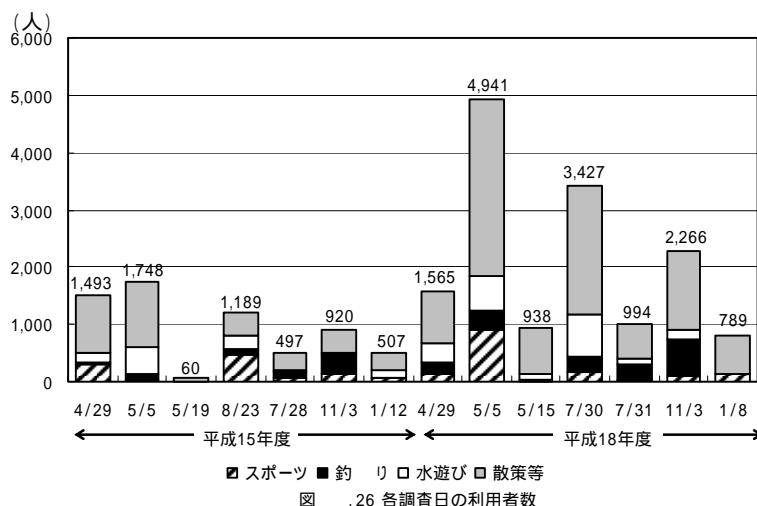


表 .26 久慈川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合			
		平成15年度	平成18年度	平成15年度		平成18年度	
利用形態別	スポーツ	25	24	散策等(56%)		散策等(67%)	
	釣り	20	49	スポーツ(16%)		スポーツ(7%)	
	水遊び	23	38	水遊び(15%)		水遊び(11%)	
	散策等	85	226	釣り(13%)		釣り(15%)	
	合計	152	337	堤防(9%)		堤防(23%)	
利用場所別	水面	7	14	水面(5%)		水面(4%)	
	水際	35	73	高水敷(63%)		高水敷(52%)	
	高水敷	96	174	水際(23%)		水際(22%)	
	堤防	14	76				
	合計	152	337				

27. 那珂川（なかがわ）

那珂川における季節ごとの河川利用者をみると、春季の4月29日（みどりの日）に15,453人が河川を利用しており最も多い。また、冬季の調査日1月8日（成人の日）も日中の最高気温が10 を超えるなど暖冬の影響もあり散策の利用者が多くなっている。

利用形態別にみると、4月29日のスポーツが最も多くなっているが、これは右岸13km付近のサッカー場で少年サッカー大会が開催されていたためである。また、5月5日（こどもの日）および7月30日（日）の休日は天候に恵まれ那珂川全体を通して利用者が多くなっている。

那珂川における河川利用実態は、上流から下流にかけて全域を通して散策等が最も多く、次いで釣りの利用となっている。

那珂川の年間河川空間利用者数（推計）は約142万人である。沿川市区町村人口からみた年間平均利用回数は約1.9回/人となっている。

利用形態別では、散策等が48%と最も多く、次いで釣りが24%、スポーツが19%と続き、合計で9割を占める。水遊びは10%にすぎない。

利用場所別には高水敷が50%と最も多く、次いで水際が23%と両者で約7割となっている。

平成18年度は15年度と比べ、全調査日において増加傾向にあり、総利用者数の季節変動はほぼ同様となっている。利用形態別にみると夏季、秋季における散策等の利用者数が増え、スポーツにおいても増えている。

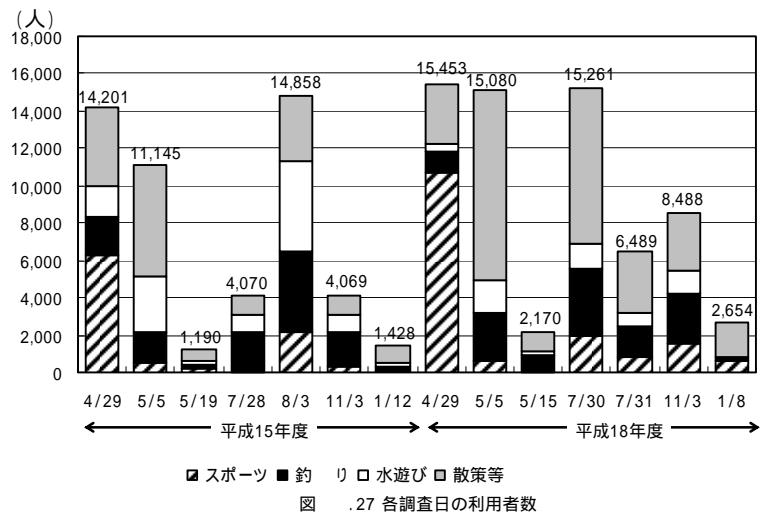


表 27 那珂川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値 (千人)		利用状況の割合			
		平成15年度	平成18年度	平成15年度		平成18年度	
利用形態別	スポーツ	153	270	散策等(34%)	スポーツ(14%)	散策等(48%)	スポーツ(19%)
	釣り	327	336	水遊び(23%)	釣り(29%)	水遊び(10%)	釣り(24%)
	水遊び	257	136				
	散策等	373	679	堤防(9%)	水面(17%)	堤防(17%)	水面(10%)
合計	1,110	1,421	高水敷(39%)	水際(36%)	高水敷(50%)	水際(23%)	
利用場所別	水面	187	141	高水敷(39%)	水際(36%)	高水敷(50%)	水際(23%)
	水際	397	331				
	高水敷	430	708				
	堤防	97	241				
合計	1,110	1,421					

28. 利根川（とねがわ）

季節別の河川利用者数は、春季、夏季、秋季の休日の利用者数が多く、平日（5月15日、7月31日）や冬季での利用者は少なかった。全ての調査日において、水遊びや釣りに比べて、スポーツや散策等による利用が非常に多かった。平成15年度はスポーツの占める割合が多かったが平成18年度は散策等の利用が5割以上を占める調査日が多いことから、利用形態が変化していることが伺える。また、前回に比べると利用者数全体が600万人減少している。平成15年度と平成18年度の調査日ごとの利用者数を比較すると、特に11月3日（文化の日）の利用者数の減少が著しいが、これは、利根川水系の利用者数の約半分を占める江戸川で平成15年11月3日（文化の日）の利用者数が特に多かったことが影響している。

利根川水系全体の年間河川空間利用者総数（推計）は約2,733万人であり、沿川市町村人口から見た年間平均利用回数は約2.3回/人となる。特に利用が多かったのは、高水敷で運動場の整備やサイクリングロードの整備が進んでいる江戸川の3回であった。

利用形態別では、散策等の59%が最も多く、次いでスポーツの28%であった。上位2形態で河川利用者数の約9割であった。前回調査と比較すると、散策等が増加し、スポーツや釣りでの利用が減少している。

利用場所別では、高水敷の利用が半数以上（51%）を占めており、以下、堤防（36%）、水際（11%）、水面（2%）となっている。これは、高水敷には、整備された広い公園施設や野球・サッカーが可能な複数のグラウンドやテニスコートなどのスポーツ施設があることが挙げられる。前回調査と比較すると、高水敷の利用が減少し堤防での利用が増加している。

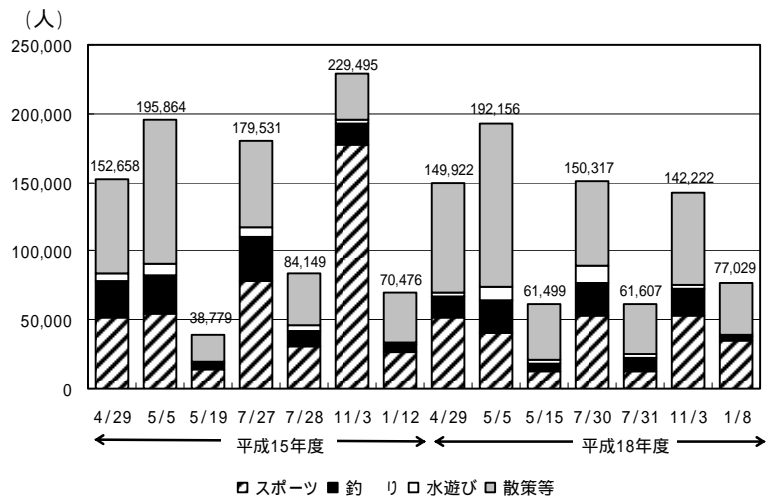


表 .28 利根川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値（千人）		利用状況の割合			
		平成15年度	平成18年度	平成15年度		平成18年度	
利用形態別	スポーツ	16,504	7,646	スポーツ(50%)		スポーツ(28%)	
	釣り	3,970	2,777	釣り(12%)		釣り(10%)	
	水遊び	1,109	791	水遊び(3%)		水遊び(3%)	
	散策等	11,469	16,119	散策等(35%)		散策等(59%)	
合計	33,052	27,334	水遊び(3%)		釣り(10%)		
利用場所別	水面	979	564	堤防(19%)		堤防(36%)	
	水際	4,276	3,037	水面(3%)		水面(2%)	
	高水敷	21,655	13,927	高水敷(66%)		高水敷(51%)	
	堤防	6,141	9,806	水際(13%)		水際(11%)	
合計	33,052	27,334	高水敷(66%)		高水敷(51%)		

28 - 1 . 利根川本川 (とねがわほんせん)

季節別の河川利用者数は、春季、秋季の休日の利用者数が多く、特に5月5日(こどもの日)の利用者数が多かった。一方、平日(5月15日、7月31日)や冬季での利用者は少なかった。全ての調査日において、水遊びや釣りに比べて、スポーツや散策等による利用が非常に多かった。平成15年度はスポーツの占める割合が大かったが平成18年度は散策等の利用が多いことから、利用形態が変化していることが伺える。また、休日にもかかわらず、7月30日(日)の利用者数が少ないのは出水により、高水敷が冠水したことでグラウンドでの利用が少なくなったと考えられる。

利根川水系全体の年間河川空間利用者総数(推計)は約328万人であり、沿川市町村人口から見た年間平均利用回数は約1回/人となる。平成15年度と利用者総数を比較すると約76万減少している。

利用形態別では、散策等の50%が最も多く、次いでスポーツの34%であった。上位2形態で河川利用者数の約8割であった。前回調査と比較すると、スポーツや散策等については微増傾向で、釣りでの利用が減少している。

利用場所別では、高水敷の利用が半数以上(62%)を占めており、以下、堤防(21%)、水際(14%)、水面(3%)となっている。これは、高水敷には、整備された広い公園施設や野球・サッカーが可能な複数のグラウンドやテニスコートなどのスポーツ施設があることが挙げられる。前回調査と比較すると、高水敷の利用が増加傾向で、水際での利用が減少傾向である。

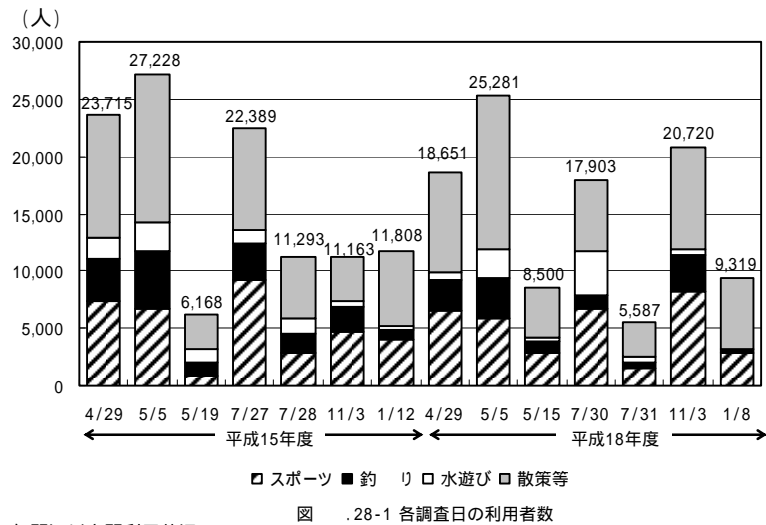


表 .28-1 利根川本川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合			
		平成15年度	平成18年度	平成15年度		平成18年度	
利用形態	スポーツ	1,148	1,103	平成15年度: 28%		平成18年度: 34%	
	釣り	603	355	平成15年度: 15%		平成18年度: 11%	
	水遊び	386	179	平成15年度: 10%		平成18年度: 5%	
	散策等	1,909	1,643	平成15年度: 47%		平成18年度: 50%	
合計	4,046	3,280	平成15年度: 水遊び(10%)、釣り(15%)、堤防(20%)、高水敷(55%)		平成18年度: 水遊び(5%)、釣り(11%)、堤防(21%)、高水敷(62%)		
利用場所	水面	172	106	平成15年度: 4%		平成18年度: 3%	
	水際	846	450	平成15年度: 21%		平成18年度: 14%	
	高水敷	2,212	2,040	平成15年度: 55%		平成18年度: 62%	
	堤防	817	684	平成15年度: 20%		平成18年度: 21%	
合計	4,046	3,280					

28 - 2 . 常陸利根川 (ひたちとねがわ)

霞ヶ浦における季節ごとの河川利用者数をみると、春季5月5日(こどもの日)に19,351人と最も多く、次いで夏季7月30日(日)に15,824人、秋季11月3日(文化の日)に13,144人であり、春～秋季の休日に利用者が多かった。冬季1月8日(成人の日)は、3,927人と最も少なかった。夏季7月31日(平日)の利用者数は、8,344人であり、7月30日のほぼ半数であった。

霞ヶ浦における河川利用実態は、全域を通して釣りが最も多く、次いで散策等であった。スポーツの利用者は最も少なかった。

平成18年度の霞ヶ浦河川利用実態調査から推計された年間の利用者数は、約202万人である。沿川人口からみた1人あたりの年間平均利用回数は約2.5回となっている。

年間推計値を利用形態別にみると、釣りが57%と最も多く、次いで散策等が34%、水遊びが8%、スポーツは1%と少なかった。

利用場所別にみると水際が57%と最も多く、次いで堤防25%、高水敷が9%、水面が8%となっている。霞ヶ浦では年間を通し水際での釣りの利用や堤防での散策等が多い。

平成18年度の年間河川空間利用者総数(推計)は、約202万人であり、平成15年度調査の411万人に比べ、51%の大幅な減少であった。

利用形態および利用場所別では、全ての項目で減少し、特に釣りは94万人、水際は96万人と減少が著しい。理由としてここ数年バス釣りのブームが去り、水際や水面でのバス釣りの利用者数が減少したことが一要因であると思われた。

霞ヶ浦の空間利用は、主に水際の釣りや堤防の散策等の利用であるが、これまでの調査結果から利用者数は、減少傾向にあると思われる。

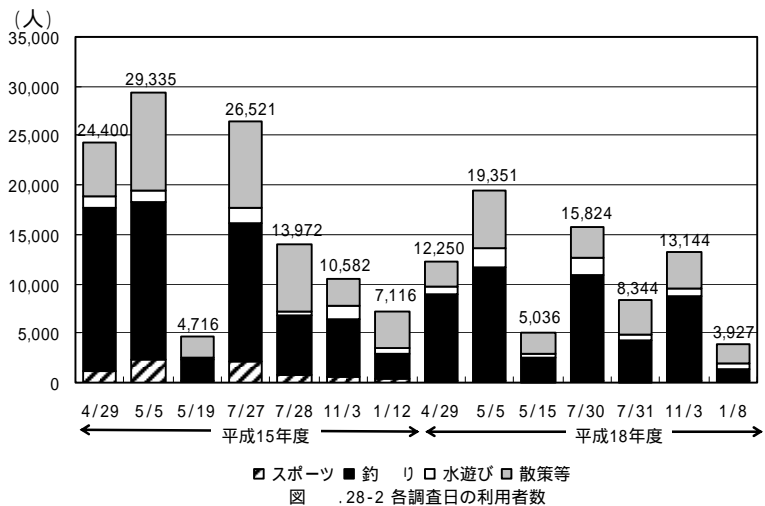


表 .28-2 常陸利根川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合			
		平成15年度	平成18年度	平成15年度		平成18年度	
利用形態	スポーツ	209	22	散策等(36%)		スポーツ(5%)	
	釣り	2,088	1,149	水遊び(8%)		釣り(51%)	
	水遊び	317	167	堤防(30%)		水面(11%)	
	散策等	1,497	680	高水敷(8%)		水際(51%)	
合計	4,111	2,018	堤防(25%)		水面(8%)		
利用場所別	水面	441	165	高水敷(8%)		水際(57%)	
	水際	2,111	1,151	高水敷(9%)		水際(57%)	
	高水敷	346	190	堤防(25%)		水面(8%)	
	堤防	1,213	512	高水敷(8%)		水際(57%)	
合計	4,111	2,018					

28 - 3 . 小貝川 (こかいがわ)

小貝川における季節毎の河川利用者数をみると、春季の5月5日(こどもの日)に7,003人が河川利用をしており最も多い。冬季は天候は良かったが一日中冷たい風が吹く日が影響し、利用者数は少なかった。しかし、一年を通してみれば様々に利用されている。

散策等で各調査日とも利用者数が最も多い地点は、右岸7~17km付近で、この区間は堤防がサイクリングロードや、堤防法尻がフラワーベルトに整備されているほか取手市北東部(旧藤代町)の住宅地に近いことがあげられる。

スポーツ利用は、年間を通して休日には500人程度の利用者があり、特に、右岸4~5km付近の取手緑地総合公園や、右岸46~47km付近の小貝川ふれあい公園での利用客が多い。

釣りは、夏季7月30日(日)の休日が最も多く1,154人が利用している。

水遊びは、夏季の7月30日の休日が最も多く、年間の55%(1,749人)が集中して利用している。

小貝川の年間河川空間利用者総数(推計)は、約91万人である。沿川市町村人口から見た年間平均利用回数は約1回/人となっている。

利用形態別では散策等が67%と最も多く、次いで釣りが17%と続き、スポーツは9%と続き、合計で9割を占める。水遊びは7%となっている。

利用場所別では高水敷が42%と最も多く、次いで堤防が34%、水際が18%、水面はわずか6%である。この割合は平成15年度とほとんど変わらない。

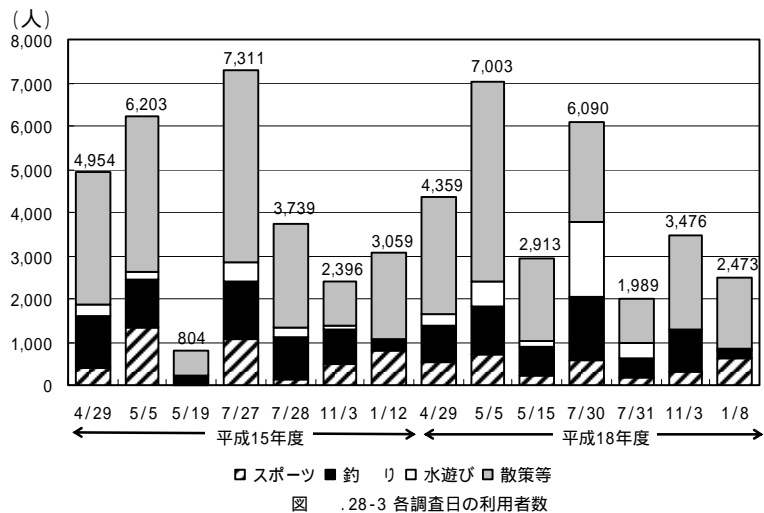


表 .28-3 小貝川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合	
		平成15年度	平成18年度	平成15年度	平成18年度
利用形態別	スポーツ	108	80	散策等(62%)	散策等(67%)
	釣り	173	152	スポーツ(13%)	スポーツ(9%)
	水遊び	29	68	水遊び(4%)	水遊び(7%)
	合計	809	913	釣リ(21%)	釣リ(17%)
利用場所別	水面	40	54	堤防(36%)	堤防(34%)
	水際	162	166	水面(5%)	水面(6%)
	高水敷	313	381	高水敷(39%)	高水敷(42%)
	合計	809	913	水際(20%)	水際(18%)

28 - 4 . 鬼怒川 (きぬがわ)

鬼怒川における季節ごとの河川利用者数をみると、春季の5月5日(こどもの日)に25,442人が河川利用をしており最も多い。冬季は朝夕・日中共に天候は良かったものの、年間を通して利用者が最も少ない。

利用形態別にみると、散策等が最も多く、次いでスポーツとなっている。散策等で各調査日とも利用者数が最も多い地点は、春季の休日で、右岸72～73km付近である。この地点は鬼怒川緑地運動公園が含まれており、高水敷にはバーベキューができる広場やグラウンドが整備されている他、水辺に鬼怒ふれあいビーチがある箇所である。

釣りは、砂礫帯の続く中流部に集中し、特にアユ釣りの本場として有名な河川である。

スポーツ利用は、年間を通じて利用され、そのうち、春～秋の休日には4,000～7,000人と活発に利用されている。特に宇都宮市を控えた中流部の石井緑地(左岸74～75km)や鬼怒川緑地運動公園(右岸72～73km)などのスポーツ施設の利用によるもので、野球が盛んである。

鬼怒川の年間河川空間利用者総数(推計)は、約202万人である。沿江市町村人口から見た年間平均利用回数は約1.5回/人となっている。

利用形態別では散策等が52%と最も多く、次いでスポーツが32%と続き、両者で84%を占める。釣りは11%で、水遊びは5%にすぎない。

利用場所別では高水敷が70%と最も多く、次いで水際が14%、堤防が13%、水面はわずか2%である。

平成18年度の利用者数は、平成15年度に比べ、全体として25%の減少となっている。

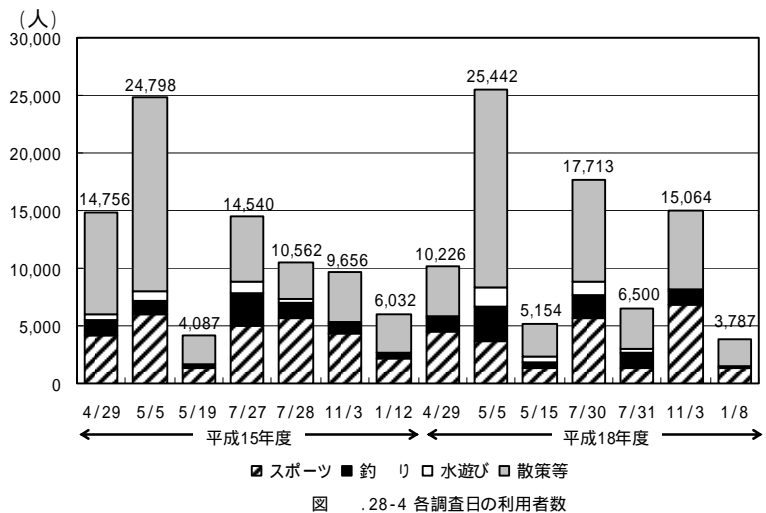


表 .28-4 鬼怒川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合	
		平成15年度	平成18年度	平成15年度	平成18年度
利用形態別	スポーツ	1,067	636	スポーツ(39%)	スポーツ(32%)
	釣り	247	219	釣り(9%)	釣り(11%)
	水遊び	65	109	水遊び(2%)	水遊び(5%)
	散策等	1,337	1,054	散策等(49%)	散策等(52%)
利用場所別	水面	76	44	水面(3%)	水面(2%)
	水際	236	284	水際(9%)	水際(14%)
	高水敷	2,207	1,422	高水敷(81%)	高水敷(70%)
	堤防	197	268	堤防(7%)	堤防(13%)
	合計	2,717	2,018		

28 - 5 . 江戸川 (えどがわ)

江戸川・利根運河の平成18年度の各調査日の河川利用者数は、休日が3.9～5.5万人、平日が1.8～1.9万人である。平成12年度から平成15年度にかけて河川利用者数は大幅に増加(特にスポーツ)したが、平成18年度になると一転して利用者数は大幅な減少が見られた。これは平成15年の調査日は、上流の野田市と関宿町の合併イベントが開催されたこと、高水敷の野球利用者が多かったこと等が影響していると考えられる。

平成18年度の江戸川・利根運河の年間河川空間利用者総数(推計)は約1,022万人である。沿川市区町村人口からみた江戸川・利根運河の年間平均利用回数は約3回/人である。

利用形態としては、散策等が一番多く全体の65%を占めている。また次いでスポーツの利用も29%と高い。利用場所としては、堤防での利用が最も多く全体の51%を占めており、次いで高水敷での利用が43%と多くなっている。

平成15年度と比較すると、利用形態については、平成15年度では、スポーツの利用が約1,250万人で全体の75%を占めていたのが、平成18年度では、約300万人ほどに減少し全体の29%を占めるにとどまっている。一方、散策については平成15年から平成18年度にかけて、全体に占める割合が約3倍に増加している。利用場所については平成15年度では高水敷が84%、次いで堤防が12%と高水敷での利用が大半を占めていたのが、平成18年度では高水敷が43%、堤防が51%と堤防での利活用の割合が大幅に増えていることがわかる。

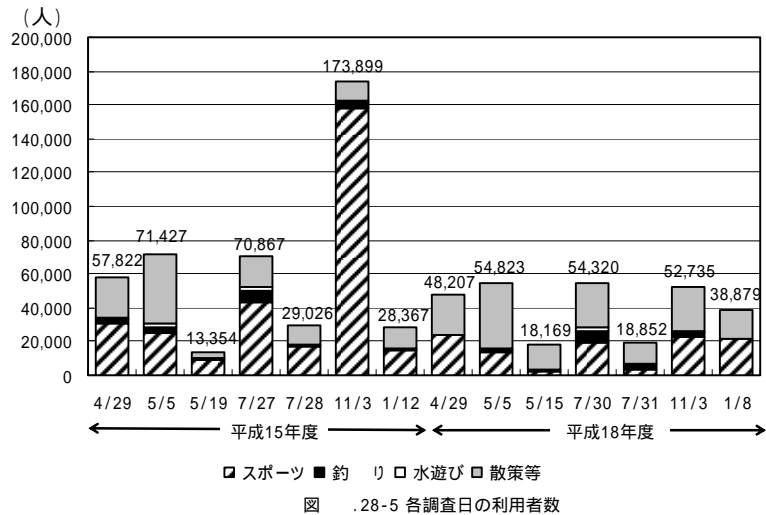


表 .28-5 江戸川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合			
		平成15年度	平成18年度	平成15年度		平成18年度	
利用形態	スポーツ	12,523	2,987	スポーツ(75%)	スポーツ(29%)		
	釣り	512	454	釣り(3%)	釣り(4%)		
	水遊び	215	141	水遊び(1%)	水遊び(1%)		
	散策等	3,535	6,636	散策等(21%)	散策等(65%)		
合計	16,785	10,218					
利用場所	水面	189	126	水面(1%)	水面(1%)	堤防(51%)	水面(1%)
	水際	538	468	水際(3%)	水際(5%)		
	高水敷	14,034	4,412	高水敷(84%)	高水敷(43%)		
	堤防	2,024	5,211	堤防(12%)	堤防(51%)		
合計	16,785	10,218					

28 - 6 . 中川・綾瀬川（なかがわ・あやせがわ）

中川・綾瀬川・三郷放水路の河川利用者数は、春季休日の4月29日（みどりの日）の2.4万人が最も利用者が多い。利用形態別内訳では散策等が最も多く、次いでスポーツと続く。

平成18年度の中川・綾瀬川・三郷放水路の年間河川空間利用者数（推計）は約189万人であり、平成15年度の約1.2倍に増加している。沿江市町村人口（直轄管理区間内）からみた中川・綾瀬川の年間平均利用回数は1.0回／人である。

利用形態としては、散策等が一番多く全体の75%を占めている。利用場所としては、堤防での利用が最も多く全体の71%を占めている。平成15年度と比較すると、利用形態については、散策時の割合が65%から75%へと増加している。利用場所については、堤防の割合が57%から71%へと増加している。

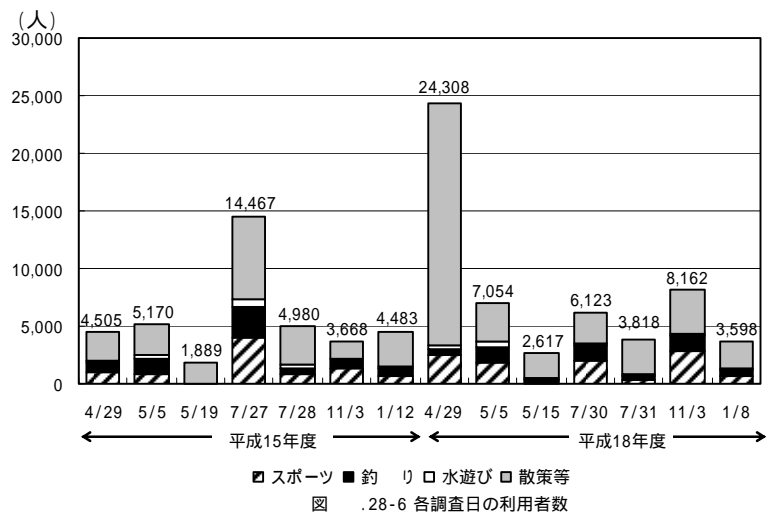


表 .28-6 中川・綾瀬川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値 (千人)		利用状況の割合	
		平成15年度	平成18年度	平成15年度	平成18年度
利用形態別	スポーツ	272	258	散策等(65%)	散策等(75%)
	釣り	216	162	スポーツ(18%)	スポーツ(14%)
	水遊び	51	44	水遊び(3%)	水遊び(2%)
	散策等	1,003	1,424	釣り(14%)	釣り(9%)
利用場所別	水面	38	33	堤防(57%)	堤防(71%)
	水際	229	173	水面(2%)	水面(2%)
	高水敷	393	347	高水敷(26%)	高水敷(18%)
	堤防	881	1,336	水際(15%)	水際(9%)
	合計	1,542	1,889		

28-7. 渡良瀬川（わたらせがわ）

渡良瀬川における季節ごとの河川利用者数をみると、春季の5月5日（こどもの日）が26,435人で最も利用者数が多く、次いで7月30日（日）の19,970人となっており、春季、夏季の休日の利用者数が多い。

渡良瀬川における河川利用形態は、上流から下流にかけて全域を通して散策等が最も多く、次いでスポーツの利用が多くなっている。

平成18年度は平成15年度と比較して年間河川空間利用者数は増加した。季節別にみると、春季休日（5月5日）の利用者数が最も多い他は、季節変動はほぼ同じである。

利用形態別では、秋季、冬季における釣り、水遊びの利用者数が減り、スポーツ、散策等の利用者数が増えている。

渡良瀬川の年間河川空間利用者総数（推計）は365万人である。沿川市区町村人口からみた年間平均利用回数は約1.7回/人となっている。

利用形態別では、散策等が50%と最も多く、次いでスポーツが44%と続き、合計で94%を占める。釣り及び水遊びは5%にすぎない。

利用場所別では、高水敷が73%と最も多く、次いで堤防が21%と続き、合計で94%を占める。水面及び水際は6%にすぎない。

平成15年度と平成18年度の利用形態の変化をみるとスポーツの利用が増えて、散策等による利用が減少している。釣りや水遊びによる利用形態の変化はほとんどない。

また、平成15年度と平成18年度の利用場所別変化は高水敷が増加し、堤防での利用が減少している。

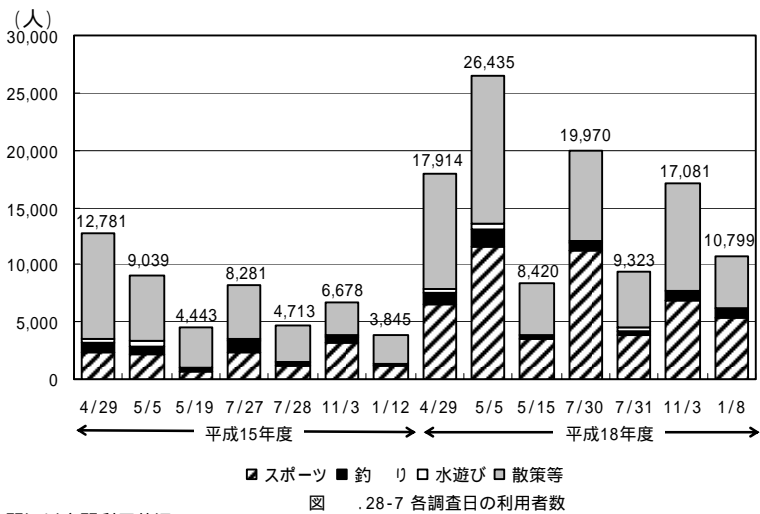


表 .28-7 渡良瀬川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値 (千人)		利用状況の割合	
		平成15年度	平成18年度	平成15年度	平成18年度
利用形態別	スポーツ	423	1,618	散策等(62%)	スポーツ(29%)
	釣り	109	155	水遊び(2%)	釣り(7%)
	水遊び	28	44		
	散策等	908	1,834	散策等(50%)	スポーツ(44%)
利用場所別	合計	1,467	3,651	水遊び(1%)	釣り(4%)
	水面	21	26	堤防(34%)	水面(1%)
	水際	116	185	高水敷(57%)	水際(8%)
	高水敷	837	2,682		
	堤防	494	759	高水敷(73%)	水際(5%)
合計	1,467	3,651			

28-8. 烏川・神流川（からすがわ・かんながわ）

調査日毎の河川利用者は、5月5日（こどもの日）の休日が最も多く26,767人、次いで4月29日（みどりの日）14,007人、夏季休暇中の日曜日である7月30日（日）が12,375人と続いた。これらの日は各地で野球大会やサッカー大会などのイベントが開かれていたためと考えられる。一方、夏季の平日である7月31日や冬季の休日である1月8日（成人の日）の利用者数はそれぞれ7,194人、4,248人と少なかった。

利用形態別にみると、スポーツイベントが開催された4月29日や7月30日はスポーツが約半数を占めたが、最も利用者の多かった5月5日はバーベキューやピクニックによる利用者が多かったことから散策等が約80%を占めた。また平日である5月15日や7月31日は散歩による利用が多いことから散策等が多くを占めた。

利用場所別でみると、各調査日ともに高水敷での利用が約70%を、堤防での利用は約20%を占め、各調査日で構成比に大きな違いはみられなかった。

平成18年度の利用者数を利用場所別にみると、高水敷が2,452千人、堤防が724千人、水際に160千人、水面が10千人であった。過去3回の調査では、高水敷での利用が約80%を占めていたが、今年は73%となり、実数では前回比187%と増加したが、構成比としては若干ながら減少傾向を示した。利用形態別には散策等が最も多く2,234千人、次いでスポーツが942千人、釣りが131千人、水遊びが39千人であった。過去3回の調査ではスポーツによる利用が半数以上を占めていたが、今年は前回比125%と増加してはいるものの構成比としては28%に止まり、代わって散策等による利用が67%と最も多くなった。

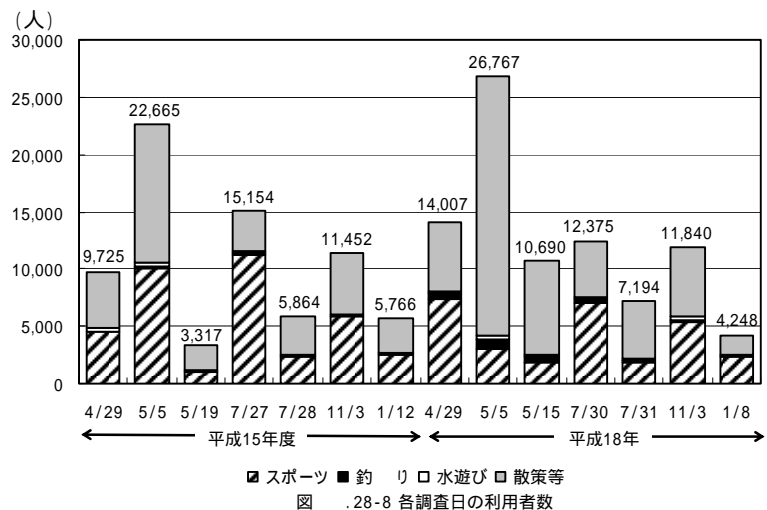


表 28-8 烏川・神流川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値 (千人)		利用状況の割合	
		平成15年度	平成18年度	平成15年度	平成18年度
利用形態別	スポーツ	754	942	散策等(50%)	スポーツ(48%)
	釣り	21	131		
	水遊び	18	39		
	散策等	781	2,234		
	合計	1,574	3,346	水遊び(1%)	釣り(1%)
利用場所別	水面	2	10	堤防(14%)	水面(0%)
	水際	37	160		
	高水敷	1,314	2,452		
	堤防	221	724		
	合計	1,574	3,346	高水敷(84%)	水際(2%)
				堤防(22%)	水面(0%)
				高水敷(73%)	水際(5%)

29. 荒川（あらかわ）

荒川全体の調査日毎の利用者数は、秋季11月3日（文化の日）の利用者数が最も多く約16万人であり、次いで春季7月30日（日）が約15万人であった。春季5月15日、7月31日については平日であったために利用者が少なかった。

荒川下流部において、通年、利用者が多かった区間は、左岸側では葛飾区運動場周辺、右岸側では荒川千住新橋緑地・虹の広場周辺であった。これらの区間では、高水敷でのスポーツや散策等の利用者が多かった。特に、左岸の葛飾区運動場付近には、野球場等の運動施設と併せ駐車場が整備されているため、スポーツに関する利用者が多い。

一方、荒川上流部では、季節別にみると春季及び秋季の利用が多く、春季は彩湖・道満グリーンパークや秋ヶ瀬公園といった大規模な公園でのバーベキューや散策等が多かった。また、夏季と比べて春季に水遊び等の利用が多いことも特徴の一つである。秋季は小学生のサッカー大会などスポーツの利用が多く、またコスモス畑の開放などに参加する利用者も多くみられた。

荒川全体の年間河川空間利用者総数（推計）は約2,440万人で、1人あたり2.4回／人であった。

年間の利用形態割合をみると、スポーツが50%と最も多く、次いで散策等が45%と高く、釣りが3%、水遊びが2%であった。

同様に、利用場所別には、高水敷が全体の約76%を占め、次いで堤防19%、水際4%、水面1%であった。

年間利用者総数は平成15年度と比較すると微増傾向にある。利用形態別内訳では、スポーツや水遊びでの利用が減り、散策等での利用形態が増えている。また、利用場所別内訳では平成15年度とほとんど変化はなかった。

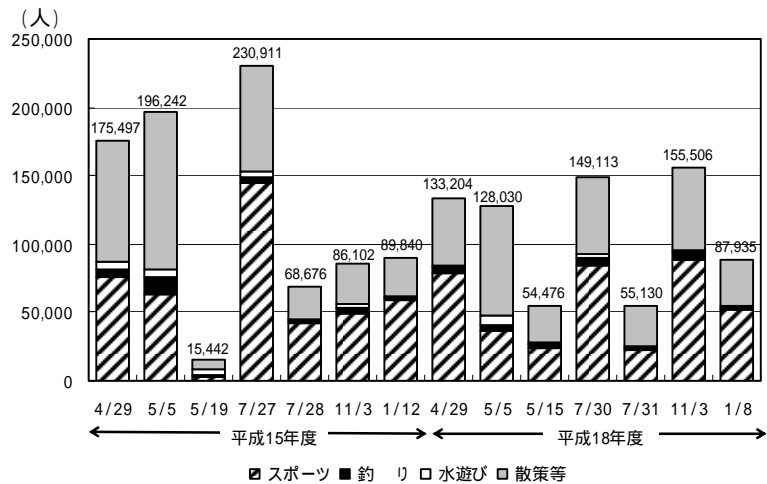


表 29 荒川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値 (千人)		利用状況の割合			
		平成15年度	平成18年度	平成15年度		平成18年度	
利用形態別	スポーツ	12,332	12,281	スポーツ(53%)		スポーツ(50%)	
	釣り	788	779	釣りが(3%)		釣りが(3%)	
	水遊び	1,257	422	水遊び(5%)		水遊び(2%)	
	散策等	9,150	10,917	散策等(39%)		散策等(45%)	
	合計	23,527	24,400				
利用場所別	水面	287	225	水面(1%)		水面(1%)	
	水際	1,758	977	水際(7%)		水際(4%)	
	高水敷	17,856	18,588	高水敷(77%)		高水敷(76%)	
	堤防	3,626	4,611	堤防(15%)		堤防(19%)	
	合計	23,527	24,400				

30. 多摩川（たまたがわ）

多摩川水系における季節ごとの河川利用者数をみると、春季の5月5日（こどもの日）に利用者数が最も多く、5月15日（平日）は最も少なかった。

利用形態別でみると、散策等が最も多く次いでスポーツ、水遊び、釣りとなっていた。

平成15年度と平成18年度を比較すると、特に春季及び冬季の利用者数が増加している傾向を示した。

平成18年度における多摩川水系における年間河川空間利用者総数(推計)は、約1,600万人であった。沿州市町人口（471万人）からみた年間平均利用回数は3.4回/人であり、調査区域面積（29.6m²）あたりの利用者数は、約54万人/年/km²であった。

利用形態別では、散策等が53%と最も多く、次いでスポーツが40%、水遊びが4%、釣りが3%であった。

利用場所別にみると、高水敷が68%と最も多く、次いで堤防が25%、水際が7%、水面が1%であった。

平成18年度の利用者数については、平成15年度と比べると増加がみられたが、利用形態別、利用形態別構成比とも、過年度との相違は少なかった。

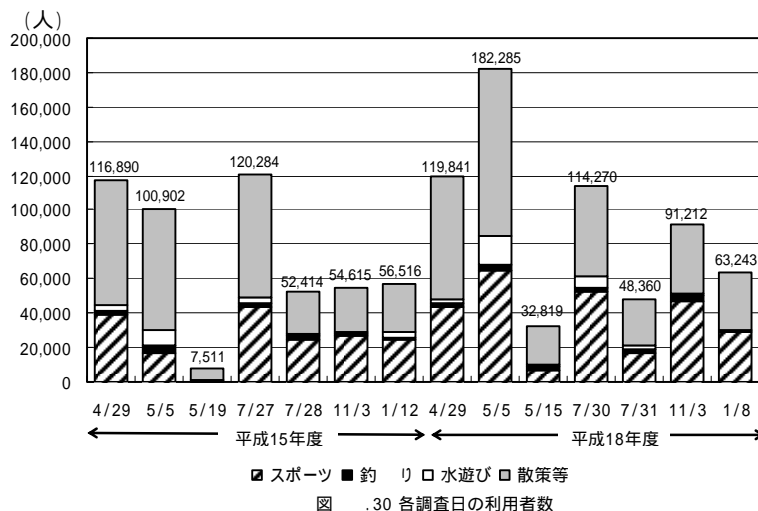


表 .30 多摩川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値（千人）		利用状況の割合	
		平成15年度	平成18年度	平成15年度	平成18年度
利用形態別	スポーツ	4,894	6,376	散策等(56%)	スポーツ(37%)
	釣り	386	498		
	水遊び	512	684		
	散策等	7,543	8,511	水遊び(4%)	釣り(3%)
合計	13,335	16,069	堤防(26%)	水面(1%)	
利用場所別	水面	114	110		
	水際	784	1,099		
	高水敷	9,018	10,867	高水敷(67%)	水際(6%)
	堤防	3,418	3,993	高水敷(68%)	水際(7%)
合計	13,335	16,069			

31. 鶴見川（つるみがわ）

季節ごとの変化をみると、春季の休日（4月29日（みどりの日））での利用者数が25,495人と最も多く、夏季の平日（7月31日）での利用者数が5,732人と最も少なかった。平成15年度では秋季と冬季の利用者数が少なかったが、平成18年度は夏季の利用が少なかった。

利用形態別でみると、全調査日で散策等の利用が多く、その中でも4月29日の利用者数が12,651人と最も多かった。また、4月29日は駅伝の大会が行われていたため、スポーツでの利用も12,366人と多かった。

鶴見川は都市部のなかを流れており、周囲に住宅地が多く、近隣の住民がアクセスしやすいために盛んに散策の場として利用されている。

調査区間別・季節別で利用者数をみると、4月29日の8km両岸と鳥山川の0km右岸、5月15日（平日）の鳥山川の0km右岸、11月3日（文化の日）の8km右岸で多くなっていた。これらの区間は、公園や運動場のある区間でスポーツなどの利用が盛んである。鶴見川では、会場として多く利用され、1日に2,000人以上が利用する場合もある。

鶴見川の年間河川空間利用者総数（推計）は約239万人である。沿川市区人口からみた年間平均利用回数は約3.3回/人となっている。

平成18年度の利用者は平成15年度に比べて増加していた。

利用形態別では、散策等が79%と最も多く、次いでスポーツが16%と続き、合計で9割以上を占める。釣りは4%、水遊びは2%にすぎない。

利用場所別では、堤防が58%と最も多く、次いで高水敷が37%と、両者で95%となっている。

平成18年度の利用形態別、利用場所別、利用区域別利用状況の割合は平成15年度とほとんど変わらなかった。

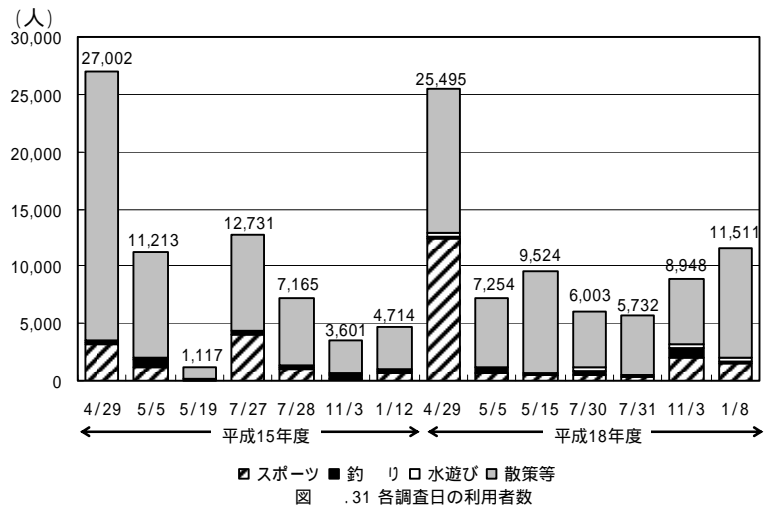


表 31 鶴見川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値 (千人)		利用状況の割合			
		平成15年度	平成18年度	平成15年度		平成18年度	
利用形態別	スポーツ	218	372	14%	16%		
	釣り	55	86	3%	4%		
	水遊び	45	51	3%	2%		
	散策等	1,287	1,882	80%	79%		
合計	1,605	2,391					
利用場所別	水面	40	38	3%	2%	54%	58%
	水際	60	99	4%	4%		
	高水敷	633	879	39%	37%		
	堤防	872	1,375	54%	58%		
合計	1,605	2,391					

32. 相模川（さがみがわ）

相模川における季節ごとの利用者数をみると、夏季の休日(7月30日(日))の利用者数が8,974人と最も多く、春季の平日(5月15日)の利用者数が2,918人と最も少なかった。平成15年度の利用者数と比較すると、平成18年度は冬季の利用者が増加していた。

利用形態別にみると、全調査日でスポーツの利用者数が多く、その中でも1月8日(成人の日)が最も多く6,928人となった。相模川では、高水敷の運動場の利用が多く、野球やテニスなどが盛んである。

調査区間別・季節別で利用者数をみると、各調査日とも利用者の多い地点は1km左岸及び5.6km左岸であった。また、冬季には4km右岸での利用者が多かった。これらの地点は、グラウンドやテニスコートなどの運動場のある箇所である。

相模川の年間河川空間利用者総数(推計)は約138万人である。沿江市町人口からみた年間平均利用回数の2.6回/人となっている。

平成18年度の利用者は平成15年度に比べて増加していた。

利用形態別では、スポーツが56%と最も多く、次いで散策等が32%と続き、合計で9割を占めている。釣りは7%、水遊びは5%にすぎない。

利用場所別では、高水敷が72%と最も多く、次いで堤防が16%と水際が8%となっている。水面は4%である。

利用状況の割合は、利用形態別にみると、スポーツの利用者数が平成15年度の43%から平成18年度の56%と増えている。

利用場所別の利用状況の割合は、平成15年度とあまり変わらなかった。

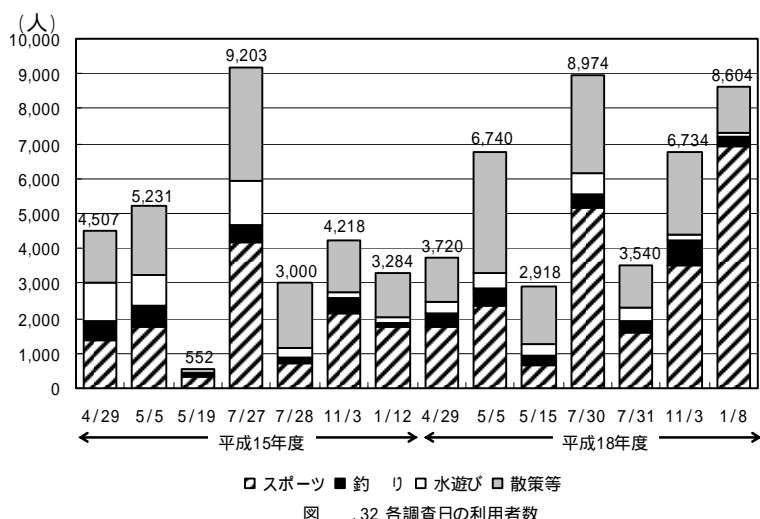


表 .32 相模川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合	
		平成15年度	平成18年度	平成15年度	平成18年度
利用形態別	スポーツ	365	767	散策等(40%)	スポーツ(43%)
	釣り	67	94		
	水遊び	77	75		
	散策等	340	443	水遊び(9%)	釣り(8%)
合計	849	1,379	水遊び(5%)	釣り(7%)	
利用場所別	水面	32	57	堤防(18%)	水面(4%)
	水際	112	112		
	高水敷	553	992		
	堤防	152	218	高水敷(65%)	水際(13%)
合計	849	1,379	高水敷(72%)	水際(8%)	

33. 富士川（ふじがわ）

富士川における季節ごとの利用者数をみると、秋季の11月3日（文化の日）に31,514人が河川を利用しており最も多い。次いで春季休日の4月29日（みどりの日）に17,844人、春季休日の5月5日（こどもの日）、夏季休日の7月30日は、それぞれ15,033人、13,159人と同程度であり、冬季の1月8日（成人の日）は4,976人と他の季節の休日と比較すると利用者は少ない。また、平日は休日に比べ1/4程度の利用者数であった。

利用形態別にみると、秋季11月3日の散策等が21,339人と最も多く、釜無川ふるさと公園での稲穂祭り等のイベントや、高水敷の整備された公園、運動場での利用が特に多くなっている。

春季、秋季のスポーツ利用は8,000人以上と活発に利用されているのは、富士川下流部（H.0～H.10）の緑地公園、富士川緑地のスポーツ施設によるもので、野球、サッカー等が盛んである。

富士川の年間河川空間利用者数（推計）は約227万人である。沿川市区町村人口からみた年間平均利用回数は約1.3回/人となっている。

利用形態別では、散策等が65%と最も多く、次いでスポーツが28%と続き両方で93%を占める。釣り、水遊びはそれぞれ4%、2%と少ない。利用場所別では、高水敷が82%と最も多く、次いで堤防11%、水際6%、水面は1%にすぎない。

平成18年度は平成15年度と比べ、総利用者数が265万人から227万人と減少した。

利用形態別にみると釣り、水遊び、スポーツ利用者は2倍程度増えているが、散策等が大幅に減っている。これは、秋季の調査日において、富士川大橋H10、K200～210右岸の工事の影響で立ち入る事が出来ず、散策やバーベキュー利用が大幅に減少したためである。

それに対して、釣り、水遊び、スポーツ利用が増えた。

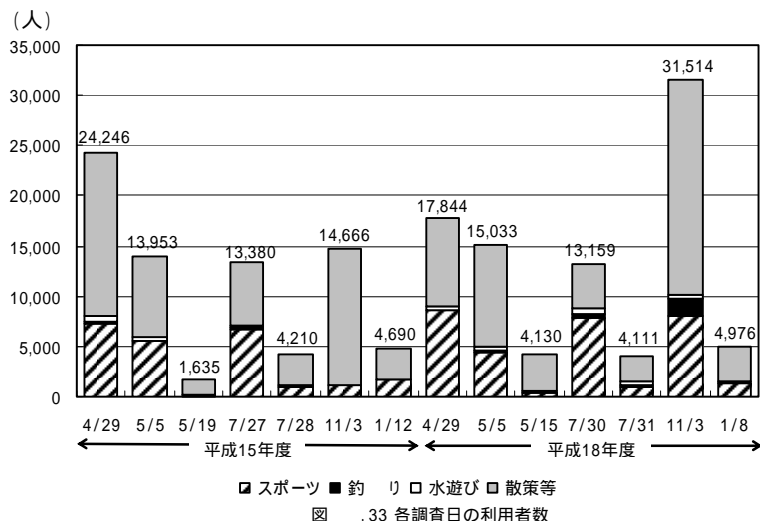


表 .33 富士川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値（千人）		利用状況の割合	
		平成15年度	平成18年度	平成15年度	平成18年度
利用形態別	スポーツ	464	647	散策等(80%)	スポーツ(18%)
	釣り	22	88		
	水遊び	32	54		
	散策等	2,129	1,483		
	合計	2,647	2,271	水遊び(1%)	釣り(1%)
利用場所別	水面	3	13	堤防(11%)	水面(0%)
	水際	52	128		
	高水敷	2,313	1,869		
	堤防	280	260		
	合計	2,647	2,271	高水敷(87%)	水際(2%)
				高水敷(82%)	水際(6%)

- 4 . 北陸地方の河川空間利用実態

(1) 北陸地方の河川空間利用実態の概要

北陸地方の水系では、季節ごとの河川利用者数をみると、春季の5月5日（こどもの日）に89,190人が河川を利用しており最も多く、次いで4月29日（みどりの日）が多い。冬季の利用者数の占める割合が少ない結果となっている。

年間河川空間利用者総数（推計）は約978万人であり、前回調査と比較して、約102万人の減少となった。沿川市区町村人口からみた年間平均利用回数は約1.6回／人である。

利用形態別では、散策等が60%(全国平均57%)と最も多く、次いでスポーツの30%(同32%)、釣り5%（同6%）水遊び4%（同5%）となっており、構成比率は全国平均に近い。

また、利用場所別では、高水敷が71%(全国平均64%)と最も多く、次いで堤防20%(同25%)、水際7%（同8%）水面3%（同3%）となっており、前回調査と比べてほとんど変化が見られなかった。

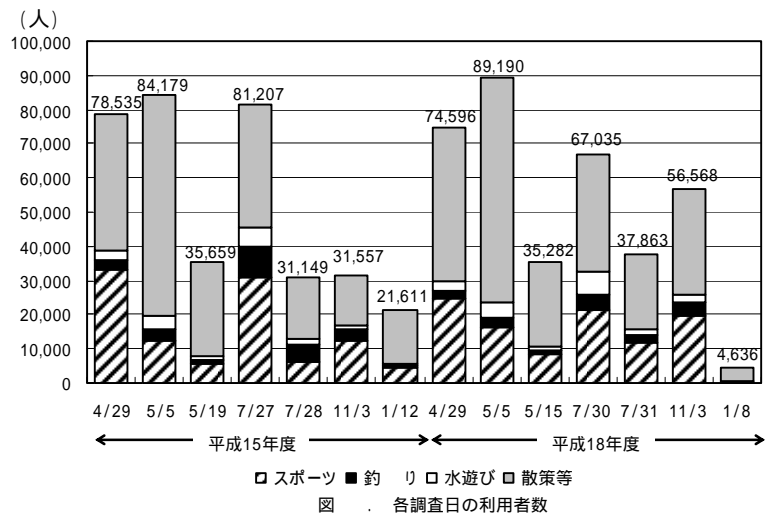


表 北陸地方の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値 (千人)		利用状況の割合			
		平成15年度	平成18年度	平成15年度		平成18年度	
利用形態別	スポーツ	3,407	2,958	スポーツ(32%)		スポーツ(30%)	
	釣り	789	522	釣り(7%)		釣り(5%)	
	水遊び	456	415	水遊び(4%)		水遊び(4%)	
	散策等	6,147	5,887	散策等(57%)		散策等(60%)	
合計	10,800	9,782	水遊び(4%) 釣り(7%)		水遊び(4%) 釣り(5%)		
利用場所別	水面	361	293	水面(3%)		水面(3%)	
	水際	884	664	水際(8%)		水際(7%)	
	高水敷	7,440	6,906	高水敷(69%)		高水敷(71%)	
	堤防	2,114	1,920	堤防(20%)		堤防(20%)	
合計	10,800	9,782	高水敷(69%) 水際(8%)		高水敷(71%) 水際(7%)		

(2) 北陸地方における河川空間利用実態の状況

北陸地方における各水系の年間利用者数をみると、全体で約102万人の減少であるが、これは、信濃川水系の利用者が約144万人減少したことに負うところが大きい。平成15年度調査と比較して増加している水系は、12水系のうち5水系である。

北陸地方の水系における利用形態別の割合をみると、各水系それぞれの特徴を持っており、スポーツの利用割合が大きい水系（常願寺川、黒部川など）、釣りの利用割合が大きい水系（梯川、神通川など）、水遊びの割合が大きい水系（姫川など）などがあげられる。しかし、北陸地方全体としてみると、全国平均的な利用形態の割合になっている。

沿川市区町村人口から見た年間平均利用回数は、北陸地方の平均で約1.6回/人であり、全国平均約2.2回/人を下回るが、荒川は同回数が約5.9回/人と全国でも上位に入る。

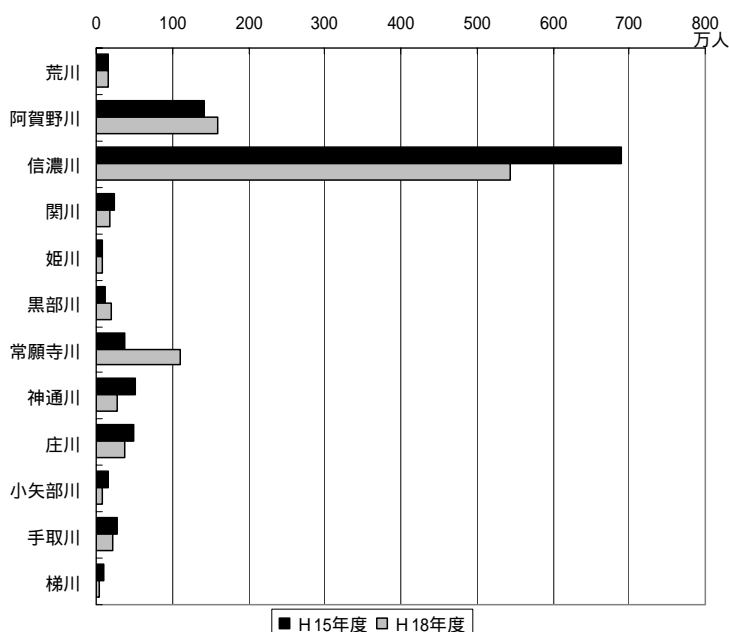


図 -1. 年間推計値の対比(平成15・18年度)

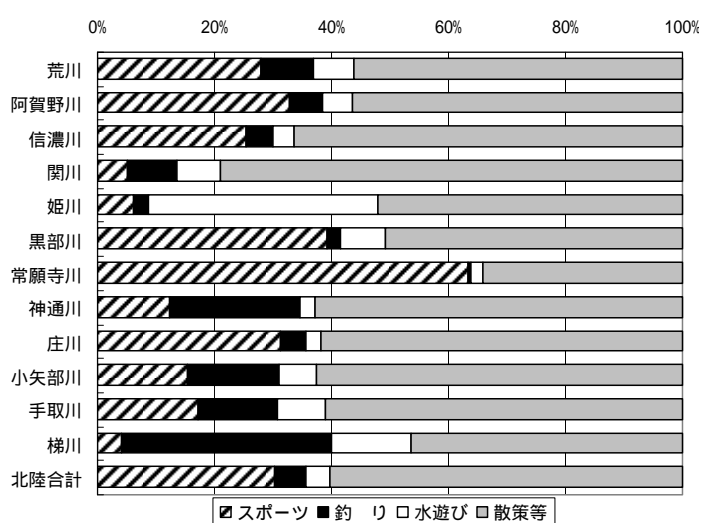


図 -2. 利用形態別グラフ(平成18年度)

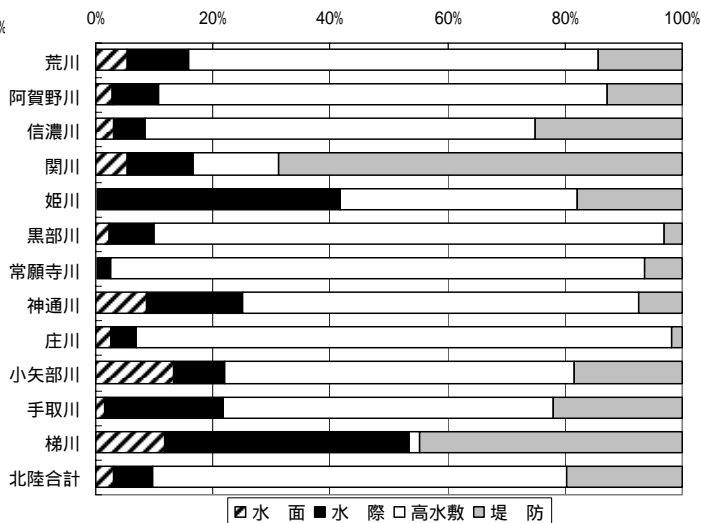


図 -3. 利用場所別グラフ(平成18年度)

(3) 北陸地方における各水系の河川空間利用実態

34. 荒川(あらかわ)

荒川(北陸)における季節ごとの河川利用者数をみると、春季の4月29日(みどりの日)に1,234人が河川を利用しており最も多い。冬季は日本海側特有の気候のため、堤防などの散策が若干行われている程度だった。利用形態別にみると、5月5日(こどもの日)の散策等が最も多くなっているが、これは高水敷でのキャンプやバーベキュー、散歩等で多く利用されているためである。

特徴的なこととしてスポーツ利用が春季、秋季とも大幅に増加した。ゴルフ場利用者は減少傾向にあるにも関わらず、その他のスポーツ施設、特に野球がさかんに利用されている。また夏場の休日の釣り利用が減少している。荒川はアユ釣りの本場ではあるが、調査日前に降雨があり河川の増水が一時的あったため利用者減少につながった。

冬季休日の散策等が前回に比べ減少したのは、前回調査日が晴れ、今回調査日が前日からの荒天が影響したものと考えられる。

荒川(北陸)の年間河川空間利用者総数(推計)は約17万人である。沿川町村人口から見た年間平均利用回数は約5.7回/人となっている。

利用形態では散策等が56%と最も多く、ついでスポーツ利用が28%と続き両方で84%を占めている。釣りと水遊びはそれぞれ9%、7%にすぎない。

利用場所別では、高水敷が70%、堤防が14%となり両方で84%を占めている。

平成15年度と比較して、総利用者数はほぼ一定ではあるが、利用形態やその場所に変化が見られる。荒川が急流という事もあり、降雨によりその水量が増加した事と、高水敷等の施設でのスポーツ利用が増えたためと思われる。

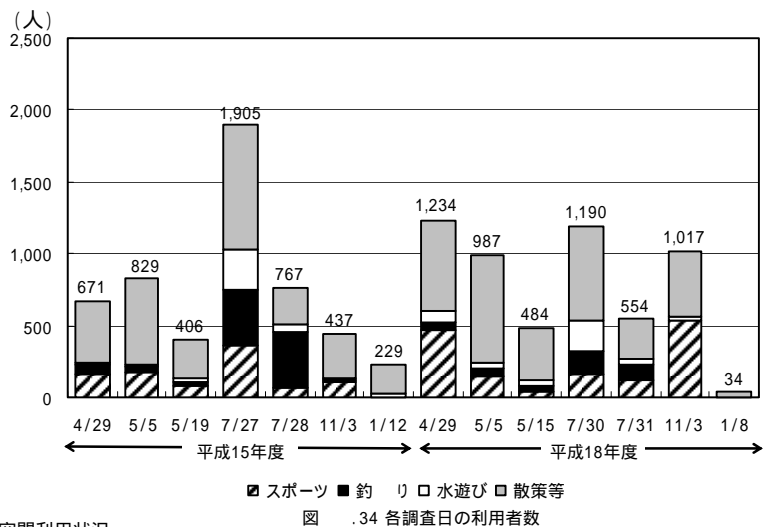


表 .34 荒川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合	
		平成15年度	平成18年度	平成15年度	平成18年度
利用形態	スポーツ	25	47	散策等(54%)	スポーツ(28%)
	釣り	35	15	水遊び(7%)	釣り(9%)
	水遊び	11	12	堤防(7%)	水面(5%)
	散策等	82	93	釣(23%)	水面(19%)
別合計	153	166	高水敷(63%)	水際(11%)	
利用場所	水面	29	9	高水敷(70%)	水際(11%)
	水際	17	18		
	高水敷	97	116		
	堤防	10	24		
別合計	153	166			

35. 阿賀野川（あがのがわ）

阿賀野川下流部における季節ごとの河川利用者数をみると春季の4月29日（みどりの日）が15,725人と最も多く、日本海型気候で天候がぐずつく冬季は335人であった。冬季については、調査日が雨であったため前回調査より利用者が減ったと考えられる。

利用形態別の利用者数をみると、春季ではキャンプや公園などの施設での散策が多かった。他の季節ではスポーツも多かった。これは、河川敷の運動公園などの施設が充実し、年間通して試合や大会などが行われているからである。夏季には、河口部でマリンスポーツや水遊びを楽しむ姿が見られ、早出川の善願橋付近では、子ども会や家族連れなどが、水遊びをしている。この付近では、水深が浅く流れも緩やかであることから家族連れで賑わっている。冬季は暖冬の影響で積雪もなく、堤防法面ではふきのとうを探すなど散策をする人がみられた。公園では、親子連れが凧揚げなどを楽しんでいた。

阿賀野川の年間河川空間利用者総数（推計）は約161万人である。沿川市区町村人口からみた年間平均利用回数は約1.4回/人となっている。

利用形態別では散策等が56%と最も多く、次いでスポーツが33%であり合計で9割弱を占めている。釣り、水遊びはそれぞれ6%、5%であった。

利用場所別には高水敷が76%と最も多く、次いで堤防が13%、両者で89%となっている。

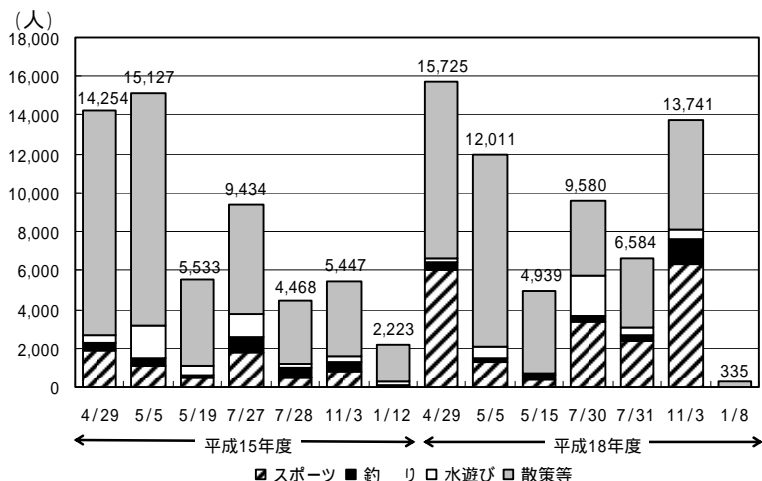


表 .35 阿賀野川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値 (千人)		利用状況の割合			
		平成15年度	平成18年度	平成15年度		平成18年度	
利用形態別	スポーツ	161	528	スポーツ(11%)		スポーツ(33%)	
	釣り	85	89	釣り(6%)		釣り(6%)	
	水遊び	108	83	水遊び(8%)		水遊び(5%)	
	散策等	1,063	905	散策等(75%)		散策等(56%)	
合計	1,418	1,606					
利用場所別	水面	20	44	水面(1%)		水面(3%)	
	水際	173	128	水際(12%)		水際(8%)	
	高水敷	920	1,226	高水敷(66%)		高水敷(76%)	
	堤防	304	207	堤防(21%)		堤防(13%)	
合計	1,418	1,606					

図 .35 各調査日の利用者数

36. 信濃川（しなのがわ）

季節ごとの河川利用者数をみると、春季休日の5月5日（こどもの日）に53,622人が河川を利用しており最も多い。当日は信濃川下流のやすらぎ堤にて、イベント「やすらぎ堤川まつり」が開催され、中流部では高水敷が水田や畑地として利用されており、田植えシーズン中のため農耕者が多い。千曲川のスポーツ公園の利用者も多かったためだと考えられる。

冬季は典型的な日本海型気候で、天候に恵まれず、外出に不向きな日が多かったため、利用者が減ったと考えられる。

信濃川水系の年間河川空間利用者総数（推計）は約545万人である。沿川市区町村人口からみた年間平均利用者数は約1.8回/人となっている。

利用形態別では散策等が66%と最も多く、次いでスポーツが25%となっている。スポーツのほとんどが信濃川下流部と千曲川での利用である。釣りは5%、水遊びは4%であり、全体の利用に対する割合は小さい。

利用場所別では、高水敷が67%と最も多く、次いで堤防が25%で、この2つで全体の92%を占める。

平成18年度は平成15年度と比べスポーツの利用者が減り、散策等の利用者が増えている。

7月の千曲川での出水による高水敷き施設（グラウンド等）が冠水により、一時期使用できなかったこと等が影響していると考えられる。

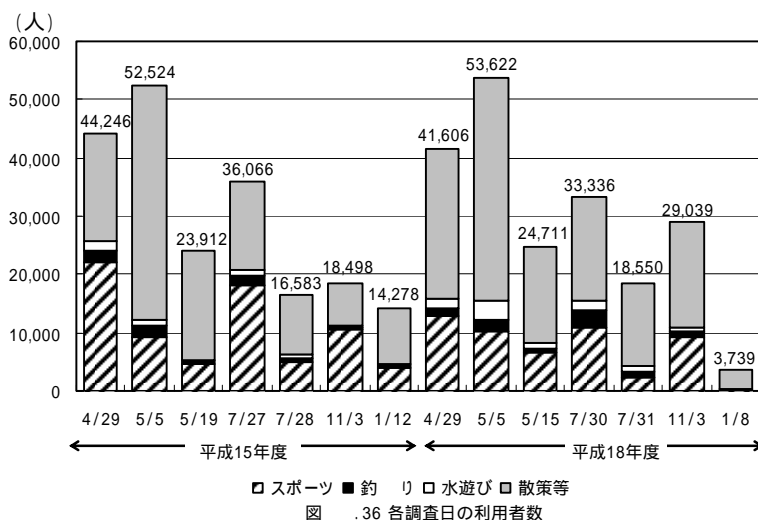


表 .36 信濃川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値 (千人)		利用状況の割合			
		平成15年度	平成18年度	平成15年度		平成18年度	
利用形態別	スポーツ	2,810	1,388	スポーツ(41%)		スポーツ(25%)	
	釣り	223	252	釣り(3%)		釣り(5%)	
	水遊び	132	191	水遊び(2%)		水遊び(4%)	
	散策等	3,725	3,615	散策等(54%)		散策等(66%)	
合計	6,889	5,445	堤防(20%)		堤防(25%)		
利用場所別	水面	46	169	水面(1%)		水面(3%)	
	水際	309	290	水際(4%)		水際(5%)	
	高水敷	5,141	3,626	高水敷(75%)		高水敷(67%)	
	堤防	1,394	1,361	堤防(20%)		堤防(25%)	
合計	6,889	5,445	高水敷(75%)		高水敷(67%)		

37. 関川（せきかわ）

関川における季節ごとの河川利用者数をみると、夏季休日の7月30日（日）が1,858人で河川利用者が最も多く、次いで秋季休日の11月3日（文化の日）が1,207人であった。利用者が少なかった冬季の1月8日は平均気温が4℃と低く、またこの時期特有の強風であったため、吹きさらしの河川は利用に不適だったと考えられる。

平成15年度と比較すると春季の調査日で利用者数が減少し、秋季で利用者数が増加していた。春が低くなった理由としては、平成15年度に漕艇練習実施日や水上バイク競技実施が行われたため水遊びが増加したが、平成18年度は調査日に行われなかったため利用者が減少したと読み取れる。平成18年度の秋が増加した理由としては、平成15年度の秋の天候が曇り時々雨であったが、平成18年度の秋の天候が快晴であったため活動しやすかったことがあげられる。

利用形態別にみると5月5日（こどもの日）の散策等が1,026人と最も多い値となっているが、関川では年間を通して散策等での利用者が多いことが読みとれる。散策等は、上流から下流までの全域を通して利用されていた。次いで利用者の多い水遊び等については、3～4kmの左岸に集中しており、レガッタの利用者が多かったことが読み取れる。

関川の年間河川空間利用者総数（推計）は、約18万人であり、沿川市町村人口が14万人であることから、年間平均利用回数は約1.3回/人となる。

利用形態別では、散策等が79%と最も多く、次いで水遊びが8%、釣りが8%、スポーツ5%であった。

利用場所では、堤防が69%と最も多く、次いで高水敷が15%、水際が11%、水面が5%となった。

平成18年度は平成15年度と比べ、水面利用の水遊びの利用比率が減少し、堤防上での散策等の利用比率が多くなった。

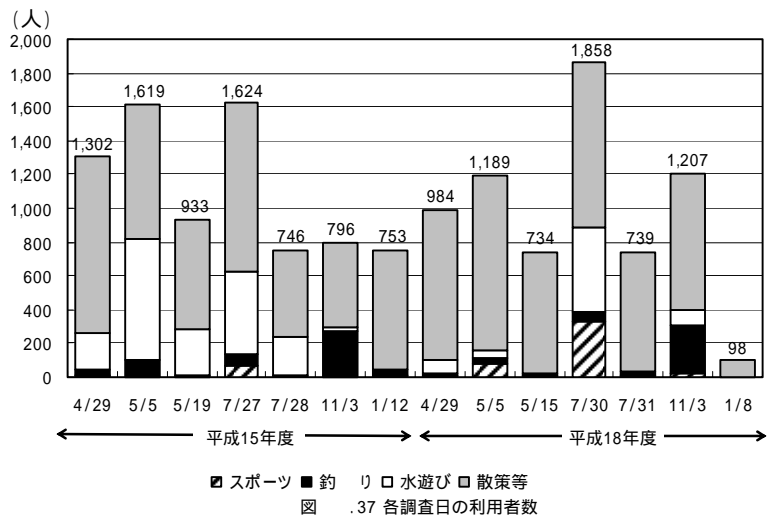


表 .37 関川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値（千人）		利用状況の割合			
		平成15年度	平成18年度	平成15年度		平成18年度	
利用形態別	スポーツ	3	10	散策等(75%)		スポーツ(1%)	
	釣り	9	15	水遊び(20%)		釣り(4%)	
	水遊び	48	14	堤防(60%)		水遊び(8%)	
	散策等	177	144	水面(17%)		釣り(8%)	
	合計	236	183	高水敷(16%)		水際(7%)	
利用場所別	水面	40	10	堤防(69%)		水面(5%)	
	水際	16	21	高水敷(15%)		水際(11%)	
	高水敷	39	27	水面(7%)		高水敷(15%)	
	堤防	141	126	水際(7%)		高水敷(15%)	
	合計	236	183	高水敷(16%)		水際(7%)	

38. 姫川（ひめかわ）

姫川における季節ごとの河川利用者数をみると、春季から秋季までは休日・平日ともに200人以上の利用があった。調査日ごとに比較すると、春季休日の5月5日（こどもの日）の1,087人が最も多く、次いで春季休日4月29日（みどりの日）の899人であった。利用者が多い理由としては、春季休日は高水敷でピクニック等のレジャーの利用者、堤防では保育園の遠足の利用者が多かったためと考えられる。冬季の1月8日（成人の日）は、この時期特有の吹雪であったため、吹きさらしの河川は利用に不適だったと考えられる。

平成15年と比較すると利用者数は多くなっている。中でも水遊び等の利用が多くなっている。これは、ヒスイ拾いの利用が多かったことがあげられる。

利用形態別にみると5月5日（こどもの日）の散策等が1,080人と最も多い値であった。姫川では年間を通して散策の利用者が他の利用形態と比較して多いことが読みとれる。次いで利用者の多い水遊びについては、上流から下流まで利用されており、特に右岸の5～6km付近に集中している。その付近で多くヒスイ拾いをしていることが読み取れる。

姫川の利用のうち、散策等やスポーツは、高水敷や管理用道路の整備が進んでいる下流域に限られる。

姫川の年間河川空間利用者総数(推計)は、約8万人であり、沿川市町村人口は4万人であることから、年間平均利用回数は約2回/人となる。

利用形態別では散策等が52%と最も多く、次いで、水遊び39%、スポーツが6%、釣りが3%となった。

利用場所別では水際が42%と最も多く、次いで高水敷が40%、堤防が18%、水面が0%となっている。

平成18年度は平成15年度と比べ水際での水遊び等の利用比率が増加した。

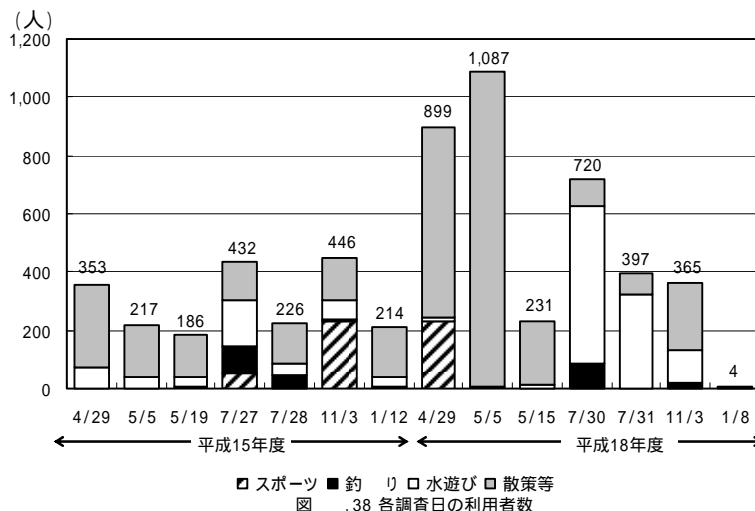


表 38 姫川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合	
		平成15年度	平成18年度	平成15年度	平成18年度
利用形態別	スポーツ	11	5	スポーツ(15%)	スポーツ(6%)
	釣り	4	2	釣り(6%)	釣り(3%)
	水遊び	13	32	水遊び(18%)	水遊び(39%)
	散策等	44	42	散策等(61%)	散策等(52%)
合計	71	81			
利用場所別	水面	2	0	水面(3%)	水面(0%)
	水際	15	34	水際(20%)	水際(42%)
	高水敷	38	33	高水敷(55%)	高水敷(40%)
	堤防	16	14	堤防(22%)	堤防(18%)
合計	71	81			

39. 黒部川（くろべがわ）

黒部川における季節毎の利用者数をみると、春季休日の4月29日（みどりの日）に約2,300人、5月5日（こどもの日）が約1,800人、平日（5月15日）は約350人弱であった。休日は平日の約6倍～7倍であった。

夏季休日（7月30日（日））が約4,800人と最も多く、平日（7月31日）は約1,000人弱であった。休日は平日の約5倍であった。なお7月30日には黒部川公園でイベントが開催されており、利用者数が最も多い結果となった。

秋季は約1,000人と春季や夏季に比べ利用者数が少なく、冬季は調査実施日が荒天であったため60人と利用者はほとんどいなかった。

年間を通しての傾向として、夏季に利用者数が最も多く、次いで春季、秋季と続き、冬季が最も利用者が少なかった。

全体的に前回調査よりも利用者数は増加していた。

平成18年度の黒部川における年間河川空間利用者総数は約20.4万人であり、沿川市町住民（黒部市・入善町の合計約7.1万人：H18）と仮定すると、年間平均利用回数は約3回／人で、前回調査（約1.8回）よりも増加した。

利用形態では、散策等が51%と最も多く、次いでスポーツが39%であり、合わせると全体の9割を占める。残りは釣りとお水遊びである。

利用場所としては高水敷が9割弱を占め、水面や水際の利用は少ない傾向が見られた。これは前回調査と同様の結果であった。

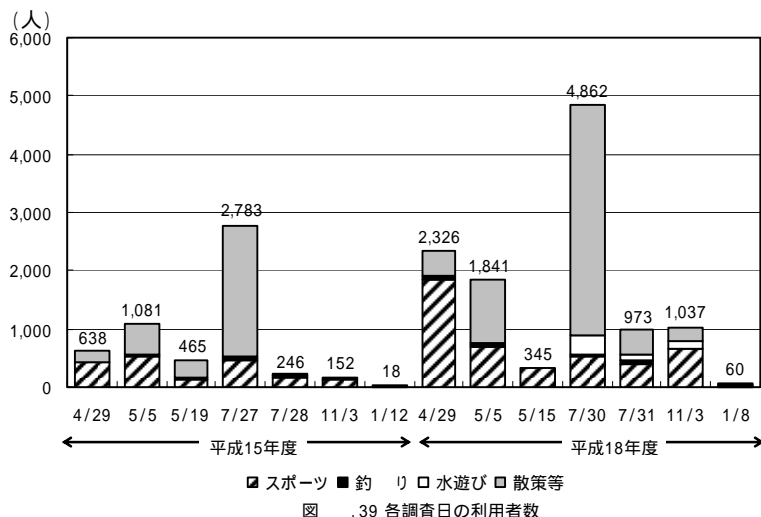


表 .39 黒部川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合	
		平成15年度	平成18年度	平成15年度	平成18年度
利用形態	スポーツ	51	80	40%	39%
	釣り	2	4	2%	2%
	水遊び	2	16	2%	8%
	散策等	71	103	56%	51%
別合計	126	204			
利用場所	水面	1	5	1%	2%
	水際	3	16	2%	8%
	高水敷	121	178	97%	87%
	堤防	0	6	0%	3%
別合計	126	204			

40. 常願寺川（じょうがんじがわ）

常願寺川の平成18年度における季節毎の河川利用者数をみると、春季休日の5月5日（こどもの日）に10,894人が河川を利用しており最も多く、次いで夏季休日の7月30日（日）の7,250人、夏季平日の7月31日の7,139人が多かった。

利用形態別にみると、5月5日の散策等が最も多く、次いで7月31日のスポーツとなっている。

各調査日とも利用者数が多い地点は、左右岸0～1km・右岸7～9km・左岸10～12km・左岸16～18kmである。これらの地点は、河川公園がある箇所や釣りの良場となっている箇所である。また、左右岸18km付近においては、水遊びで盛んに利用されている。

常願寺川の年間河川空間利用者総数（推計）は約110万人である。沿江市町村人口（約37万人）からみた年間平均利用回数は約3.0回/人となる。

年間利用者数は、平成15年度の約37万人から、約110万人と大幅に増加している。

利用形態別の利用状況は平成15年度と比べスポーツ利用が増加し、スポーツ(63%)、散策等(34%)が圧倒的に多くなっている。

利用場所別の利用状況は平成15年度とほぼ同様な傾向にあり、高水敷(92%)と大半を占めている。

常願寺川における河川空間利用は、河原での水遊びや散策と常願寺川公園や殿様林緑地におけるスポーツ利用が多いことで特徴づけられており、これは普段の水量が少ない急流河川としての特性を反映したものと

いえる。

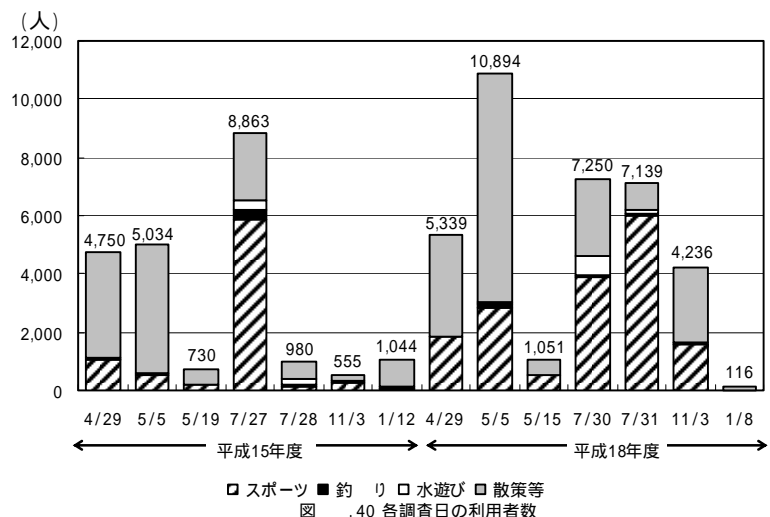


表 .40 常願寺川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合			
		平成15年度	平成18年度	平成15年度		平成18年度	
利用形態別	スポーツ	139	700	スポーツ(38%)		スポーツ(63%)	
	釣り	10	6	釣り(3%)		釣り(1%)	
	水遊び	18	22	水遊び(5%)		水遊び(2%)	
	散策等	202	375	散策等(54%)		散策等(34%)	
合計	368	1,103	水遊び(5%) 釣り(3%) 散策等(54%) 水面(1%) 堤防(9%)		水遊び(2%) 釣り(1%) 散策等(34%) 水面(0%) 堤防(6%)		
利用場所別	水面	4	4	水面(1%)		水面(0%)	
	水際	24	24	水際(7%)		水際(2%)	
	高水敷	308	1,004	高水敷(83%)		高水敷(92%)	
	堤防	32	71	堤防(9%)		堤防(6%)	
合計	368	1,103	高水敷(83%) 水際(7%) 水面(1%) 堤防(9%)		高水敷(92%) 水際(2%) 水面(0%) 堤防(6%)		

41. 神通川（じんづうがわ）

神通川の平成18年度における季節毎の河川利用者数をみると、夏季休日の7月30日（日）に1,971人が河川を利用しており最も多く、次いで秋季休日の11月3日（文化の日）の1,831人、春季休日の5月5日（こどもの日）の1,467人が多かった。

前回の平成15年度及び平成12年度の結果とは、明らかに違う傾向を示している。4月29日（みどりの日）は、例年健康ウォークが開催されており、このイベントへの参加者数の集計方法が違い、影響がでたものと思われる。夏季休日の7月30日及び夏季平日の7月31日の結果では、前回及び前々回の調査結果で半数を占めていた釣りの利用者が、7月末の出水の影響の為にほとんど見られなかった。

各調査日とも利用者数が多い地点は、左右岸1～4km・右岸7～10kmである。これらの地点は、河川公園がある箇所や分区園となっている箇所である。

神通川水系の年間河川空間利用者総数（推計）は約28万人であった。沿川市町村人口（約38万人）からみた年間平均利用回数は約0.7回/人となる。

年間利用者数は、平成15年度の約51万人に比べ大幅に減少した。

利用状況を利用形態別にみると、散策等が63%と最も多く、次いで釣り(22%)、スポーツ(12%)となっている。平成15年度に比べ、釣りの割合が減少して散策の割合が増加している。釣りの利用者数や割合が相対的に減少しているのは、今夏の長雨による出水の影響が反映していると思われる。

尚、利用場所別にみた場合の「水面」及び「水際」の利用は、夏季の水遊びによるものと、秋季の鮭漁や鮎釣りによるものである。

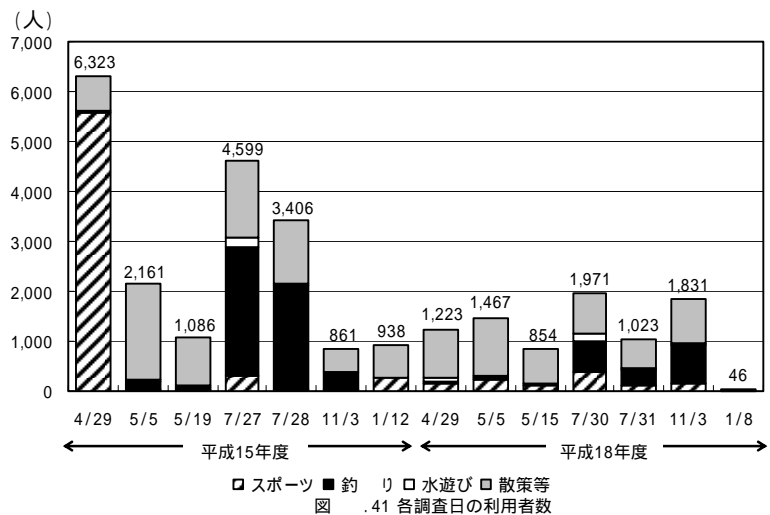


表 .41 神通川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値 (千人)		利用状況の割合			
		平成15年度	平成18年度	平成15年度		平成18年度	
利用形態別	スポーツ	70	35	散策等(47%)	スポーツ(14%)	散策等(63%)	スポーツ(12%)
	釣り	190	64				
	水遊び	9	7			水遊び(2%)	釣り(37%)
	散策等	241	178	堤防(8%)	水面(23%)	堤防(7%)	水面(9%)
合計	511	283					
利用場所別	水面	117	24				
	水際	83	46			高水敷(53%)	水際(16%)
	高水敷	270	191				
	堤防	41	21				
合計	511	283					

42. 庄川（しょうがわ）

庄川の平成18年度における季節毎の河川利用者数をみると、夏季休日の7月30日(日)に3,308人が河川を利用しており最も多く、次いで春季休日の5月5日(こどもの日)の2,822人、春季休日の4月29日(みどりの日)の2,574人が多かった。

平成15年度及び平成12年度の調査結果と比較すると、春季及び夏季の利用者数が減少している。7月30日の結果では、前回及び前々回の調査結果で2,000人を数えていた「水遊び」「釣り」の利用者が、7月末の出水の影響の為に、ほとんど見られなかった。

利用形態別にみると、7回の調査を通して散策等が多く、次いでスポーツとなっており、高岡庄川緑地公園や弁財天スポーツ公園では、テニスやゲートボール、河口付近では、ジェットスキー等の水上スポーツ、河川敷では、バーベキューを楽しむ人が見られた。通年では、夏季にアユ釣りや広い河川敷を利用しての水遊びの利用者が多いのが特徴である。

各調査日とも利用者数が多い地点は、左右岸0～1km・左右岸5～6km・左岸24～25kmである。これらの地点は、河川公園がある箇所や釣りの良場となっている箇所である。

庄川の年間河川空間利用者総数(推計)は約37万人である。沿川市町村人口(約29万人)からみた年間平均利用回数は約1.3回/人となる。

年間利用者数は、平成15年度の約50万人から、約37万人と大幅に減少している。

利用形態別の利用状況は平成15年度と比べ散策等やスポーツ利用が増加し、散策等が62%、スポーツが31%となっている。一方、釣りは4%と減少している。

利用場所別の利用状況は平成15年度比べると高水敷が増加し、高水敷が91%と9割以上を占めている。

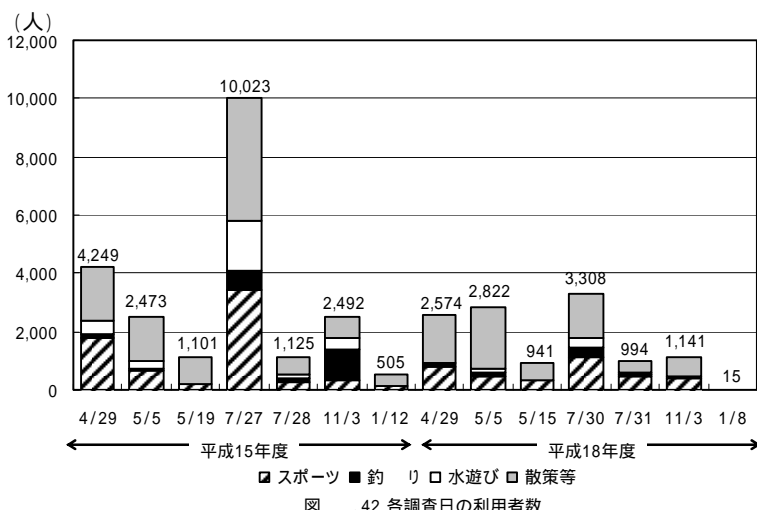


表 .42 庄川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合	
		平成15年度	平成18年度	平成15年度	平成18年度
利用形態別	スポーツ	116	114	散策等(42%)	スポーツ(31%)
	釣り	109	16	水遊び(13%)	釣り(4%)
	水遊び	67	9	釣り(22%)	水遊び(3%)
	散策等	208	226	水遊び(3%)	釣り(4%)
合計	500	365	水遊び(13%)	釣り(22%)	
利用場所別	水面	24	9	堤防(4%)	水面(2%)
	水際	152	16	水面(5%)	水面(2%)
	高水敷	304	334	高水敷(61%)	水際(4%)
	堤防	20	6	水際(30%)	高水敷(91%)
合計	500	365	高水敷(61%)	水際(4%)	

43. 小矢部川（おやべがわ）

小矢部川の平成18年度における季節毎の河川利用者数をみると、夏季休日の7月30日（日）に1,064人が河川を利用しており最も多く、次いで春季休日の4月29日（みどりの日）の791人、春季休日の5月5日（こどもの日）の442人が多かった。

平成15年度及び平成12年度の調査結果と比較すると、4月29日及び7月30日の利用者数が大幅に増加している。4月29日の結果では「水遊び」、7月30日の結果では「スポーツ」と、前回及び前々回の調査結果でほとんど見られなかった利用者が観測された。春季・夏季供に比較的過ごしやすい日であったためと思われる。

各調査日とも利用者数が多い地点は、右岸14～15km左岸24～25kmであり、これらの地点は、河川公園がある箇所と一致する。

小矢部川の年間河川空間利用者総数（推計）は約8万人である。沿江市町村人口（約30万人）からみた年間平均利用回数は約0.3回/人となる。

年間利用者数は、平成15年度の約16万人から、約8万人と大幅に減少している。

利用形態別の利用状況は、散策等が63%、スポーツが15%となっている。

利用場所別の利用状況は平成15年度及び平成18年度共に高水敷が約6割で、最も多い。また、平成15年度と比べると水面が増加し、前回1%が今回13%と1割強を占めている。

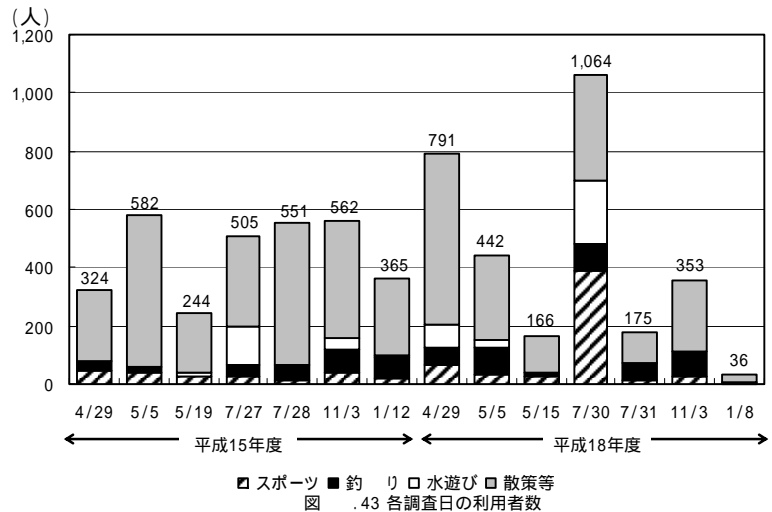


表 43 小矢部川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値 (千人)		利用状況の割合		
		平成15年度	平成18年度	平成15年度	平成18年度	
利用形態別	スポーツ	9	13	散策等(75%)	スポーツ(6%)	
	釣り	20	13			
	水遊び	9	5			
	散策等	117	51			
	合計	155	81	水遊び(6%)	釣り(13%)	
利用場所別	水面	1	11	堤防(21%)	水面(1%)	
	水際	28	7			
	高水敷	93	49			
	堤防	33	15			
	合計	155	81	高水敷(60%)	水際(18%)	
					堤防(18%)	水面(13%)
					高水敷(60%)	水際(9%)

44. 手取川(てどりがわ)

手取川における季節毎の河川利用者数をみると、春季の5月5日(こどもの日)の利用者が2,362人と最も多く、次いで11月3日(文化の日)の2,180人、7月30日(日)の1,691人の順で、全体的には、春季から秋季にかけての利用者が多くなっている。

一方、冬季の1月8日(成人の日)は気温が低く、利用者が107人と最も少なく、全体の1.2%にすぎない。

利用形態別にみると、5月5日(こどもの日)の散策等が1,875人と最も多く、年間を通じて散策等、スポーツ、釣り、水遊びの順に利用されている。

利用者が多い区間は、右岸の1~2km、6~7km、14~15km、左岸の0~1kmである。この区間は広い高水敷があり、公園やグラウンドが存在しており、それに伴って利用者が多くなっている。

手取川の年間河川空間利用者数(推計)は約22万人である。沿川市町人口からみた年間平均利用回数は約1.3回/人となっている。

利用形態別でみると、散策等が61%と最も多く、次いでスポーツが17%、釣りが14%、水遊びが8%であった。

利用場所別にみると、高水敷が56%で最も多く、次いで堤防が22%、水際が20%とほとんど同じで、水面の利用は最も少なく1%である。

前回(平成15年度)との比較では、全体的には271,050人から215,959人と約5.5万人(約20%)

の減少である。利用形態別では、釣り、水遊び、散策等が減少しており、スポーツが増加している。特に釣りの減少が目立つ。

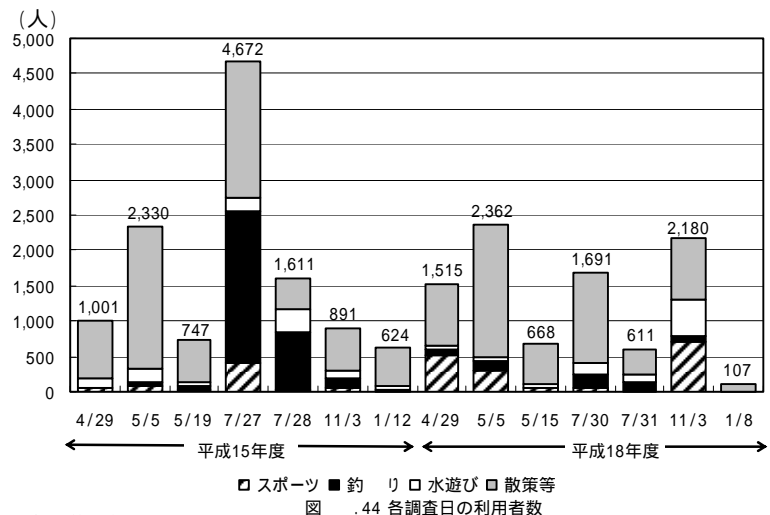


表 .44 手取川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合	
		平成15年度	平成18年度	平成15年度	平成18年度
利用形態別	スポーツ	12	37	散策等(56%)	散策等(61%)
	釣り	79	30	スポーツ(4%)	スポーツ(17%)
	水遊び	31	17	水遊び(11%)	水遊び(8%)
	散策等	149	132	釣り(29%)	釣り(14%)
利用場所別	合計	271	216	水遊び(11%)	水遊び(8%)
	水面	71	3	堤防(24%)	堤防(22%)
	水際	39	44	水面(26%)	水面(1%)
	高水敷	95	121	高水敷(36%)	高水敷(56%)
	堤防	66	47	水際(14%)	水際(20%)
合計	271	216	高水敷(36%)	高水敷(56%)	

45. 梯川（かけはしがわ）

梯川における季節毎の河川利用者数をみると、春季の5月5日（こどもの日）の利用者が466人と最も多く、次いで春季の11月3日（文化の日）の421人、4月29日（みどりの日）の380人の順となっている。一方、冬季の1月8日（成人の日）は最も少ない46人であり、全体の2.6%にすぎない。

利用形態別にみると、5月5日の散策等が275人と最も多く、年間を通じては散策等、釣り、水遊び、スポーツの順に利用されている。散策等は年間を通じて利用されており、水遊び及び釣りは秋季に最も利用者が多い。

利用者が多い区間は0～4kmであり、河口付近では釣り、3～4kmではスポーツ(レガッタ)の利用が多い。

また、散策等の利用は梯川の全区間を通じてみられている。この理由としては、河川自体が都市型河川であり河川敷が少なく、堤防の管理用道路が市民の生活道路として利用されていることが考えられる。また、釣りなどは河口付近で係留場があり釣りなどが行いやすい環境が存在することからであると思われる。

梯川の年間河川空間利用者総数(推計)は約5万人である。沿川市人口からみた年間平均利用者数は約0.4回/人となっている。

利用形態別でみると、散策等が46%と最も多く、次いで釣りが36%、水遊びが14%、スポーツが4%であった。

利用場所別にみると、堤防での利用が45%と最も多く、次いで水際が42%、水面が12%、高水敷がわずか2%の利用となっている。

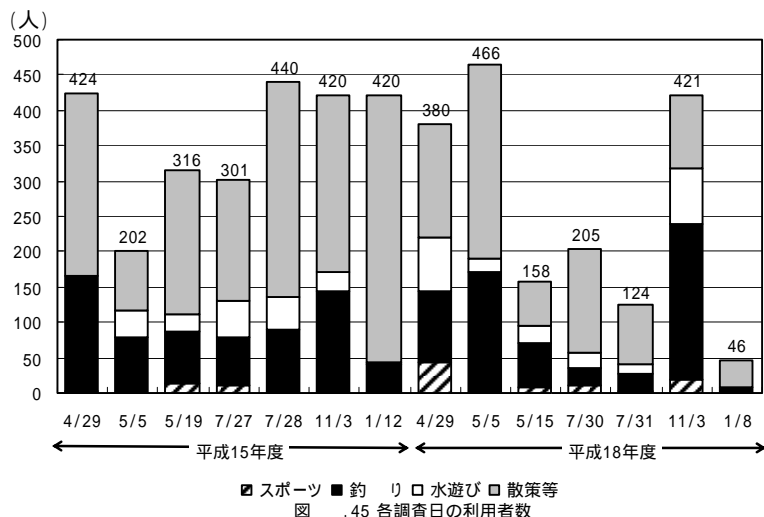


表 .45 梯川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合	
		平成15年度	平成18年度	平成15年度	平成18年度
利用形態別	スポーツ	1	2	散策等(68%)	散策等(46%)
	釣り	24	17	釣り(24%)	釣り(36%)
	水遊び	7	7	水遊び(7%)	水遊び(14%)
	散策等	69	22	散策等(68%)	散策等(46%)
合計	101	48	水遊び(7%)	釣り(24%)	
利用場所別	水面	4	6	堤防(55%)	堤防(45%)
	水際	27	20	水面(4%)	水面(12%)
	高水敷	14	1	高水敷(14%)	高水敷(2%)
	堤防	56	21	水際(27%)	水際(42%)
合計	101	48	高水敷(14%)	水際(27%)	

- 5 . 中部地方の河川空間利用実態

(1) 中部地方の河川空間利用実態の概要

中部地方の水系では、季節ごとの河川利用者数をみると、春季の5月5日（こどもの日）に217,053人が河川を利用しており最も多く、次いで夏季の7月30日（日）が195,129人と多い。最も少ないのは、冬季休日1月8日（成人の日）の40,603人で、次いで夏季平日7月31日の47,424人である。

年間河川空間利用者総数（推計）は、約2,092万人であり、沿川市区町村人口からみた年間平均利用回数は約1.7回／人である。平成15年度と比較して、約132万人の減少となった。

利用形態別では、散策等が56%(全国平均57%)と最も多く、次いでスポーツの31%(同32%)、水遊び9%(同5%)、釣り5%(同6%)となっている。利用形態の比率は平成15年度調査と同様の傾向であるが、水遊びの割合が徐々に減っている。

また利用場所別では、高水敷利用が69%(全国平均64%)と最も多く、次いで堤防17%(同25%)、水際8%(同8%)、水面6%(同3%)と続いている。

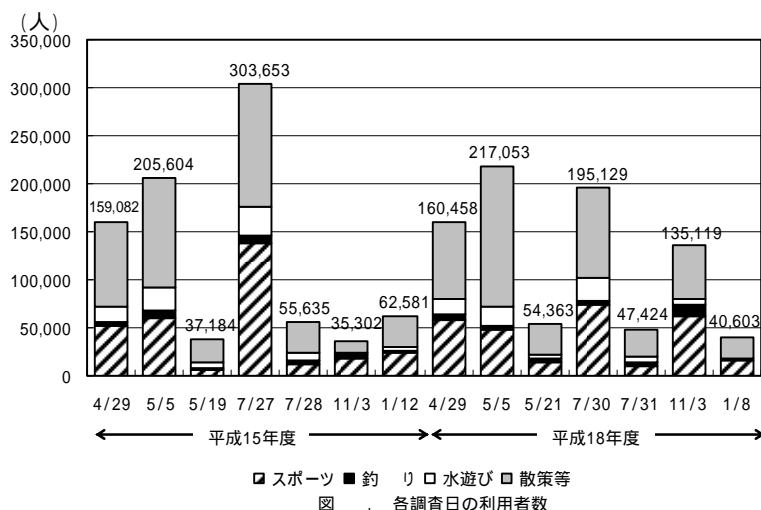


表 . 中部地方の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値 (千人)		利用状況の割合	
		平成15年度	平成18年度	平成15年度	平成18年度
利用形態	スポーツ	7,383	6,387	スポーツ(33%)	スポーツ(31%)
	釣り	1,164	1,033	釣り(5%)	釣り(5%)
	水遊び	2,606	1,816	水遊び(12%)	水遊び(9%)
	散策等	11,078	11,680	散策等(50%)	散策等(56%)
	合計	22,231	20,915	水遊び(12%) 釣り(5%)	水遊び(9%) 釣り(5%)
利用場所	水面	1,501	1,239	水面(7%)	水面(6%)
	水際	3,041	1,763	水際(14%)	水際(8%)
	高水敷	15,090	14,421	高水敷(67%)	高水敷(69%)
	堤防	2,599	3,493	堤防(12%)	堤防(17%)
	合計	22,231	20,915	高水敷(67%) 水際(14%)	高水敷(69%) 水際(8%)

(2) 中部地方における河川空間利用実態の状況

中部地方における各水系の年間利用者数をみると、平成15年度調査に比較して、15水系のうち、9水系が減少している。

中部地方の水系における利用形態別の割合を見ると、各水系それぞれで状況が異なっているが、全体的に散策等の多い水系が目立つが、釣りはあまり多くない。各水系の利用形態別の特徴として、大井川ではスポーツ利用の割合が高いことがあげられる。また、矢作川では水遊びの占める割合が高い。

利用場所別では、一部の水系を除き堤防の利用が少なく、中部地方平均で約17%である。これは地方別に見ると最も低い割合である。

各水系の利用場所別の特徴として、天竜川、雲出川、矢作川の水面、揖斐川、豊川の水際利用の割合が高い。また、スポーツ利用の盛んな大井川、庄内川では水面の利用はほとんど見られない。

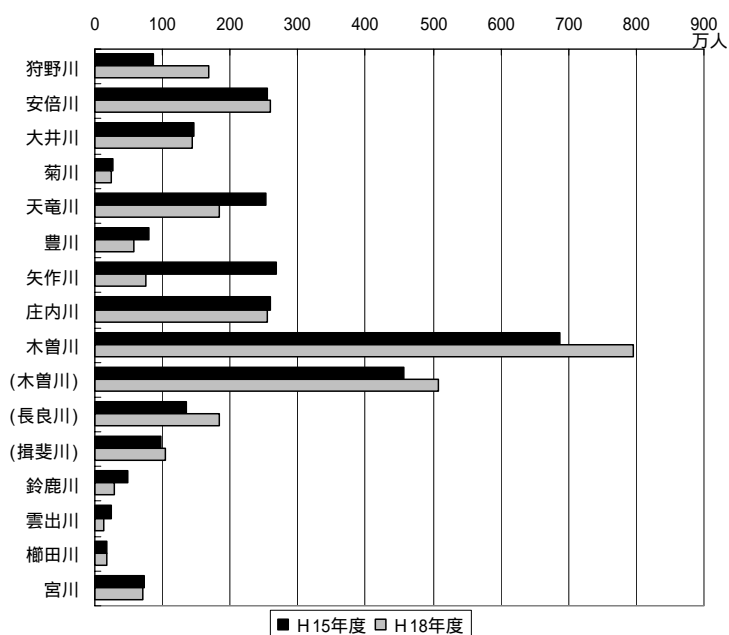


図 -1. 年間推計値の対比(平成15・18年度)

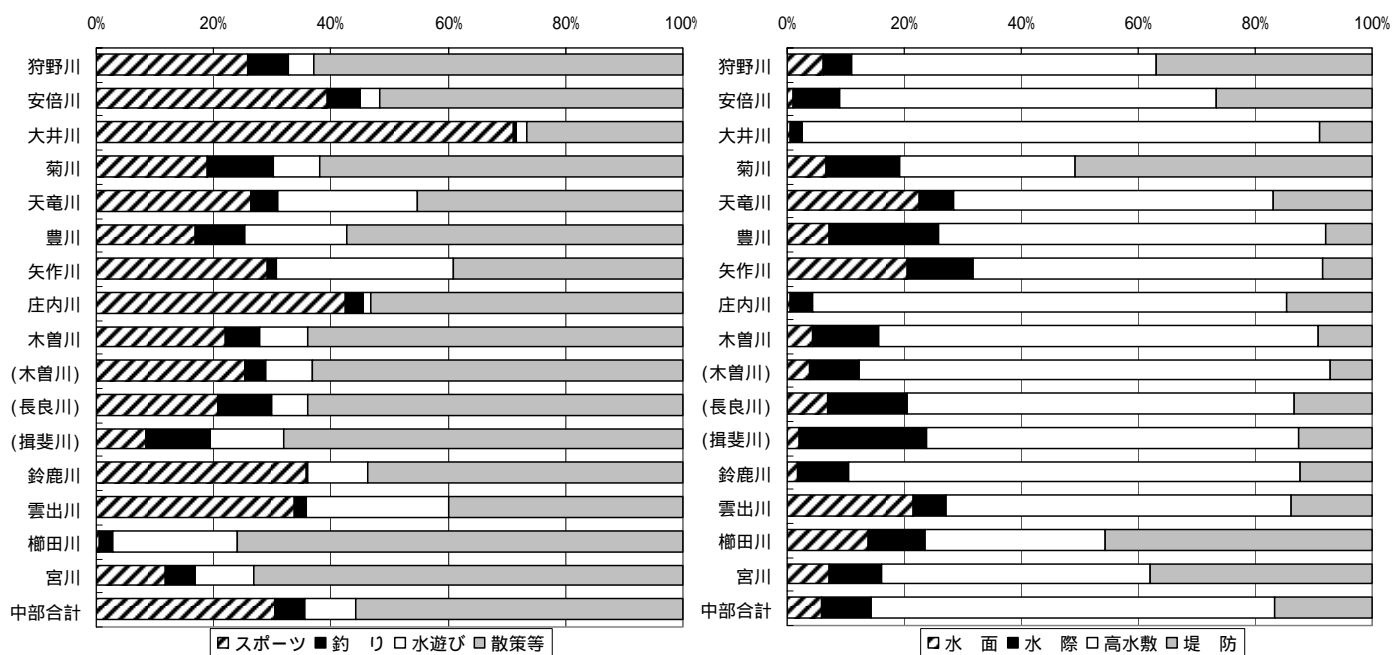


図 -2. 利用形態別グラフ(平成18年度)

図 -3. 利用場所別グラフ(平成18年度)

(3) 中部地方における各水系の河川空間利用実態

46. 狩野川(かのがわ)

平成18年度の狩野川における季節ごとの利用者数をみると、秋季休日の11月3日(文化の日)は15,705人が利用しており調査日の中で最も利用者が多かった。平成18年度の調査日はすべて天候が晴れであった。そのため、特に11月3日は平成15年度の調査結果と比べ、極端に多くなっている。

狩野川における河川利用形態は、ほとんどの調査日において「散策等」の割合が最も高く、全利用者の過半数を占めているが、11月3日だけは「スポーツ」での利用者が最も多かった。また、夏から秋にかけては鮎の友釣りが盛んであり「釣り」の利用者が多くなっている。

平成18年度の狩野川における年間河川空間利用者総数(推計)は約168万人である。沿川市町村人口(約65.6万人)からみた年間平均利用回数は約2.6回/人である。

平成18年度の総利用者人数は平成15年度と比べると約2倍と大幅に伸びている。これは、平成18年度の降雨日数が、平成15年度よりも少なかったため利用者数が全体的に増加したものである。また、平成18年度はすべての調査日の天候が晴れであったのに対して、平成15年度は7日中2日の天候が雨であったことも影響している。

利用形態別での利用者数の割合はスポーツが増加し、それ以外は減少している。利用場所別では、堤防・高水敷が増加し、水際・水面の利用者が減少している。

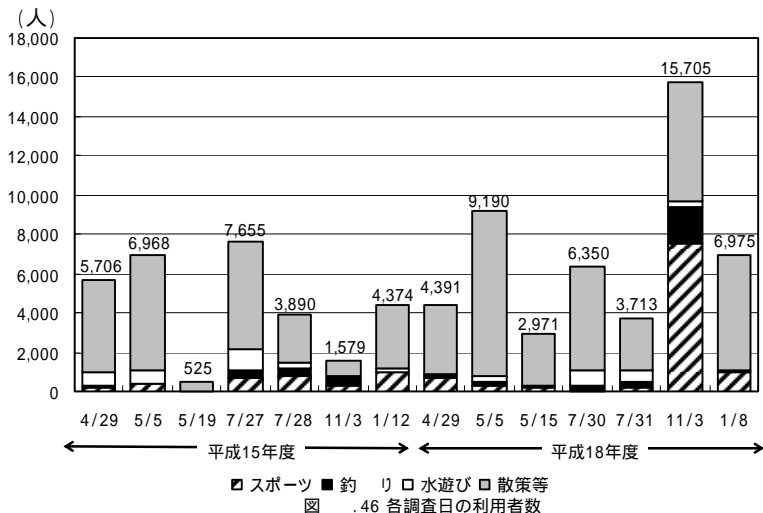


表 .46 狩野川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合	
		平成15年度	平成18年度	平成15年度	平成18年度
利用形態別	スポーツ	125	435	散策等(69%)	スポーツ(15%)
	釣り	81	114		
	水遊び	58	72		
	散策等	591	1,059		
	合計	855	1,680	水遊び(7%)	釣り(9%)
利用場所別	水面	57	103	堤防(33%)	水面(7%)
	水際	82	83		
	高水敷	435	874		
	堤防	281	620		
	合計	855	1,680	高水敷(50%)	水際(10%)
				堤防(37%)	水面(6%)
				高水敷(52%)	水際(5%)

47. 安倍川（あべかわ）

安倍川における季節ごとの河川利用者数をみると、11月3日（文化の日）に23,542人が河川を利用しており最も多く、次に7月30日（日）が多かった。

利用形態別にみると、11月3日のスポーツが16,491人と最も多かった。これは野球、サッカー等の大会が開催されていたためである。なかでも活発に利用されていたのは、下流部(左岸3.0～7.0km)の安倍川緑地(スポーツ広場)であった。

安倍川における河川利用形態は、グラウンド等の施設を利用したスポーツが最も多く、次いで河川公園や運動場を中心に全域で散策等が行われていた。

利用形態別にみると、散策等は4月29日（みどりの日）、スポーツは7月30日、11月3日で1日に1万人以上の利用があった。

前回、天候の悪かった5月19日（5月15日（平日））、11月3日（文化の日）は利用者数が大幅に増加していた。また、1月8日（成人の日）も利用者数は増加しており、暖冬による影響と考えられる。

安倍川の年間河川空間利用者総数(推計)は258万人である。沿江市町村人口からみた年間平均利用回数は約3.6回/人となっている。

利用形態別では、散策等が52%と最も多く、次いでスポーツが39%と続き両方で91%を占めていた。釣りは6%、水遊びは3%に過ぎなかった。利用場所別には高水敷が64%と最も多く、次いで堤防が27%で両方で91%となっていた。

平成18年度は平成15年度と比べ、天候に恵まれたため年間利用者数は4.3万人増加した。

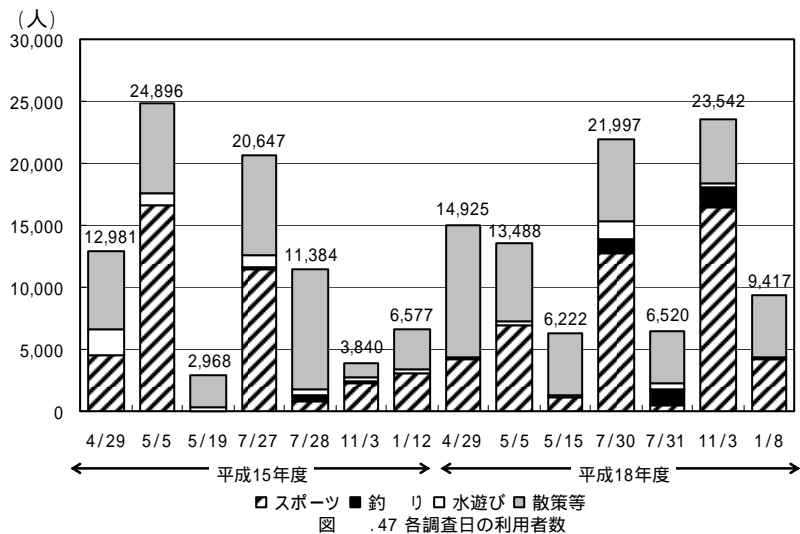


表 .47 安倍川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合			
		平成15年度	平成18年度	平成15年度		平成18年度	
利用形態別	スポーツ	889	1,015	スポーツ(35%)		スポーツ(39%)	
	釣り	51	150	釣り(2%)		釣り(6%)	
	水遊び	145	82	水遊び(6%)		水遊び(3%)	
	散策等	1,456	1,337	散策等(57%)		散策等(52%)	
合計	2,541	2,584					
利用場所別	水面	22	28	水面(1%)		水面(1%)	
	水際	174	205	水際(7%)		水際(8%)	
	高水敷	1,889	1,660	高水敷(74%)		高水敷(64%)	
	堤防	457	692	堤防(18%)		堤防(27%)	
合計	2,541	2,584					

48. 大井川（おおいがわ）

大井川における季節ごとの河川利用者数をみると、7月30日（日）に17,116人が河川を利用しており最も多く、次に11月3日（文化の日）が多かった。

利用形態別にみると、7月30日のスポーツが最も多かった。これは、ソフトボール、サッカー等の大会が開催されていたためである。なかでも活発に利用されていたのは、左岸4～5km、8～9km、11～12km、19～20kmのスポーツ広場であった。

大井川における河川利用形態は、グラウンド等の施設を利用したスポーツが最も多く、次いで河川公園や運動場を中心にほぼ全域での散策等の利用となっている。

利用形態別にみると、スポーツが7月30日、11月3日で1日に1万人以上の利用があった。

前回、天候の悪かった5月19日（5月15日（平日））、11月3日は利用者数が大幅に増加していたが、その他の調査日は減少していた。特に前は4月29日（みどりの日）、5月5日（こどもの日）はスポーツの大会が数多く開催されていたが平成18年度は大会数が少なかったため、利用者数が半数にまで減少していた。

大井川の年間河川空間利用者総数（推計）は143万人である。沿州市町村人口からみた年間平均利用回数は約5.1回/人となっている。

利用形態別では、スポーツが71%と最も多く、水遊びは2%、釣りは1%にすぎない。

利用場所別には高水敷が88%と最も多く、次いで堤防が9%で両方で97%となっている。

平成18年度は平成15年度と比べ、年間利用者数は2.5万人減少した。特に春季の休日（4月29日、5月5日）の利用者数が大きく減少し、その他の調査日も減少傾向である。

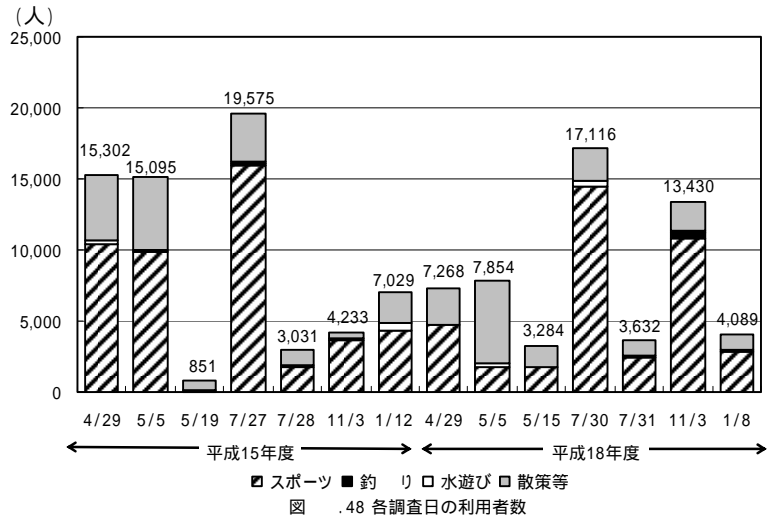


表 .48 大井川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値（千人）		利用状況の割合	
		平成15年度	平成18年度	平成15年度	平成18年度
利用形態別	スポーツ	982	1,017	スポーツ(67%)	スポーツ(71%)
	釣り	2	9	釣り(0%)	釣り(1%)
	水遊び	46	24	水遊び(3%)	水遊び(2%)
	散策等	426	382	散策等(29%)	散策等(27%)
合計	1,456	1,431			
利用場所別	水面	4	7	水面(0%)	水面(1%)
	水際	44	30	水際(3%)	水際(2%)
	高水敷	1,319	1,266	高水敷(91%)	高水敷(88%)
	堤防	89	127	堤防(6%)	堤防(9%)
合計	1,456	1,431			

49. 菊川（きくがわ）

菊川水系における平成18年度の河川利用者数（全調査日の合計）は10,096人であった。今回調査から牛淵川を含む直轄の4支川についても対象としており、4支川の利用状況は476人で、菊川水系全体の5%程度となっている。

各調査日では、夏季の7月30日（日）が2,828人で最も多く、次いで春季の4月29日（みどりの日）の1,894人、5月5日（こどもの日）の1,757人と続いた。前回の平成15年度と比較して、春季は同程度であったが、夏季・秋季では大幅に増加した。

利用形態別では、各調査日とも散策等が多く、主に河口周辺や日常的な散歩・生活道として堤防道路が利用されている。スポーツは青木前芝生広場のグランドゴルフが大きなウエイトを占めている。また、水遊びや釣りは、河口付近で多い。

平成18年度の菊川水系における年間河川空間利用者総数（推計）は、約24万人である。沿川市町村人口（約17万人）からみた年間平均利用回数は約1.4回/人となっている。利用形態別では、散策等が62%と最も多く、次いでスポーツが19%、釣りが11%、水遊びが8%となっている。利用場所別には、堤防が51%と最も多く、次いで高水敷が30%、水際が13%、水面が7%となっている。

今回調査の年間利用者総数（推計）を前回調査と比較すると、約2万人減少している。

利用形態別では、スポーツが大幅に増加し構成比が16ポイント上昇した。利用場所別では、高水敷が大幅に増加し構成比が21ポイント上昇した。これは、特に青木前芝生広場のグランドゴルフ利用者の増加が大きく影響しているためだと考えられる。

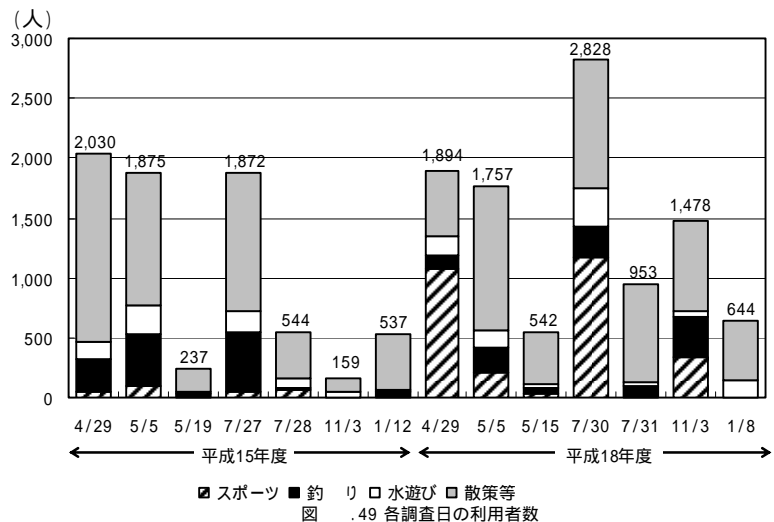


表 .49 菊川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値（千人）		利用状況の割合	
		平成15年度	平成18年度	平成15年度	平成18年度
利用形態別	スポーツ	8	45	散策等(69%)	散策等(62%)
	釣り	45	27	スポーツ(3%)	スポーツ(19%)
	水遊び	29	19	水遊び(11%)	水遊び(8%)
	散策等	182	148	釣り(17%)	釣り(11%)
利用場所別	合計	264	240	堤防(63%)	堤防(51%)
	水面	8	16	水面(3%)	水面(7%)
	水際	66	30	高水敷(9%)	高水敷(30%)
	高水敷	23	72	水際(25%)	水際(13%)
	堤防	166	121		
合計	264	240			

50. 天竜川(てんりゅうがわ)

天竜川における季節毎の河川利用者数の変化をみると、最も多かったのが春季調査時の5月5日(こどもの日)で19,989人が利用している。

前回(H15年)は夏季が一番多かったが、今回(H18年)は夏季調査前に豪雨災害が発生しており、かなりの人数減となった。秋季や冬季は寒さとともに減少しているが、冬季調査日(1月8日(成人の日))前日に上流域では大雪が降ったため、前回調査と比べても人数減となった。

平成18年度の天竜川における年間河川空間利用者総数(推計)は、上流域では約96万人、沿川市町村人口からみた年間平均利用回数は1.5回/人となっており、中下流域では、約89万人、沿川市町村人口からみた年間平均利用回数は0.9回/人となっている。

利用形態別には、上流域では、水遊びと散策等が共に40%と最も多く、両者合わせて全体の80%を占めており、スポーツは19%、釣りは1%にすぎない。中下流域では散策等が51%と最も多く、次いでスポーツが35%、釣りが8%、水遊びが6%となっている。

利用場所別では、上流域では水面が38%と最も多く、次いで高水敷が34%で両者で72%となっており、中下流域では高水敷が77%と最も多く、次いで水際が8%、堤防が8%、水面が6%となっている。

今回調査の年間河川空間利用者総数(推計)について、上流域では平成15年度と比べ、総利用者数の変動はほぼ同じであったが、平成18年度は豪雨災害がなければスポーツ、釣りが減少する事なく、かなりの利用者数増になったと思われる。

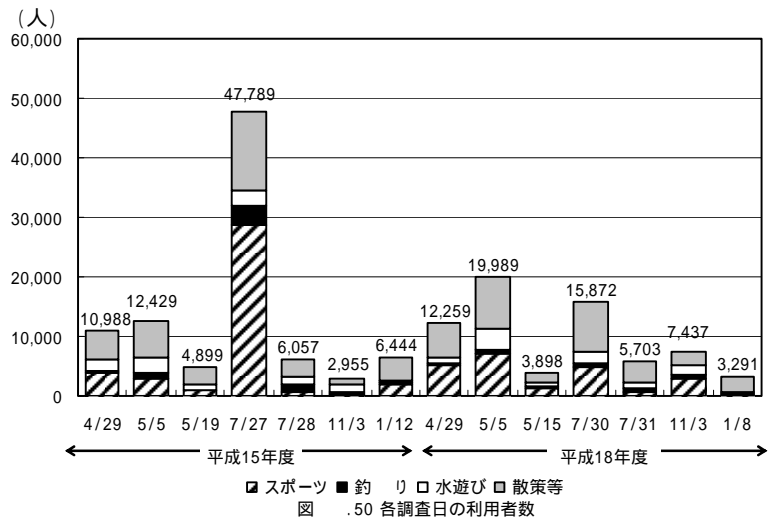


表 .50 天竜川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合			
		平成15年度	平成18年度	平成15年度		平成18年度	
利用形態別	スポーツ	727	488	スポーツ(29%)		スポーツ(26%)	
	釣り	258	85	釣り(10%)		釣り(5%)	
	水遊び	429	441	水遊び(17%)		水遊び(24%)	
	散策等	1,110	837	散策等(44%)		散策等(45%)	
合計	2,524	1,851					
利用場所別	水面	455	417	水面(18%)		水面(23%)	
	水際	232	109	水際(9%)		水際(6%)	
	高水敷	1,486	1,011	高水敷(59%)		高水敷(55%)	
	堤防	351	314	堤防(14%)		堤防(17%)	
合計	2,524	1,851					

51. 豊川（とよがわ）

豊川における季節ごとの河川利用者数をみると、夏季休日の8月6日（日）に9,168人が河川空間を利用しており最も多い。逆に、最少は冬季休日の1月8日（成人の日）の553人で最多日の約6%であり、天候不良もあり利用者数の少ない結果となった。

休日のスポーツに関して冬季以外は、利用者数の大きな違いは見られない。これは、小学生のサッカー大会やソフトボール大会等の開催が普及していることが要因と考えられる。

水遊びに関しては、夏季休日の8月6日の2,546人が最多利用日となった。

釣りに関しては秋季の休日が最も多い。

全体的に見て、前回調査(平成15年度)に比べてスポーツ、釣り、散策等に利用者数の増加がみられた。今回の調査日の天候は曇りの日が多く、晴天の日が少なかったことにより、水遊びが減少し高水敷の利用増加につながったと思われる。

豊川の年間河川空間利用者総数(推計)は約57万人である。沿川市町村人口からみた年間平均利用回数は1.0回/人である。

利用形態別では散策等が57%と最も多く、次いでスポーツ、水遊びともに17%、釣りは9%であった。

利用場所別には、高水敷が66%を占め、水際が19%、堤防8%、および水面は7%であった。

前回調査（平成15年度）と比較すると年間利用者数は減少したが、大きく減少した水遊び以外の利用形態は前回調査結果を上回った。

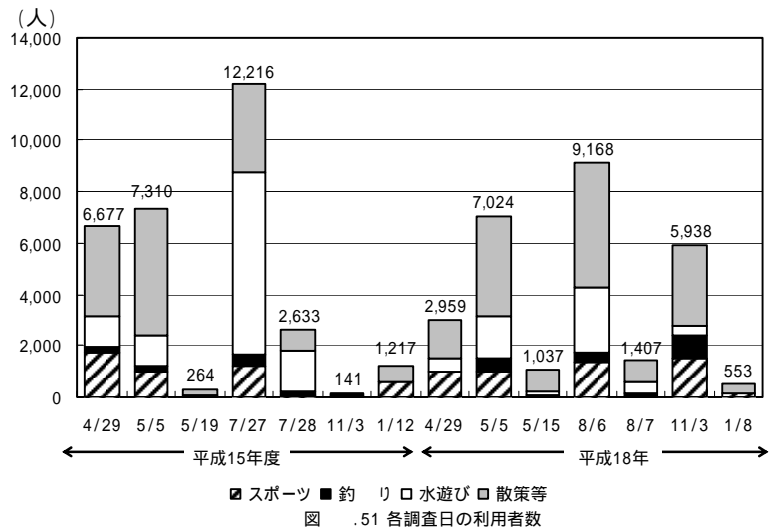


表 .51 豊川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値 (千人)		利用状況の割合	
		平成15年度	平成18年度	平成15年度	平成18年度
利用形態別	スポーツ	78	96	スポーツ(10%)	スポーツ(17%)
	釣り	45	49	釣り(6%)	釣り(9%)
	水遊び	364	99	水遊び(45%)	水遊び(17%)
	散策等	315	327	散策等(39%)	散策等(57%)
合計	802	571			
利用場所別	水面	31	41	水面(4%)	水面(7%)
	水際	378	107	水際(47%)	水際(19%)
	高水敷	362	378	高水敷(45%)	高水敷(66%)
	堤防	31	45	堤防(4%)	堤防(8%)
合計	802	571			

52. 矢作川（やなぎがわ）

矢作川における季節ごとの河川利用者数をみると、春季休日の4月29日（みどりの日）に18,280人が河川空間を利用しており最も多い。逆に、最少は冬季休日の1月8日（成人の日）の234人で最多日の約1%であり、天候不順もあり、一般的に利用者数の少ない冬季が少ない結果となった。全体としては、前回比約72%と大幅に減少しているが、これは平成15年度の調査日に花火大会が開催されていた影響が無くなったことによるものである。

利用形態別にみると、スポーツ、散策、水遊びの利用で全体の大部分をほぼ3分している。

春季、夏季、秋季の休日には、全体の約4割のスポーツ利用となっており、利用者数も大きな差は見られない。

矢作川の年間河川空間利用者総数(推計)は約76万人である。沿川市町村人口からみた年間平均利用回数は0.7回/人である。

利用形態別では散策等が39%、水遊び30%、スポーツ29%となっており、釣りを除いた、この3形態がほぼ均等に利用されている。

利用場所別では高水敷が60%と多く、次いで水面の21%、水際の11%、堤防8%であった。

利用形態別にみると、散策等の割合が減少し、スポーツと水遊びの割合が増加している。また、利用場所別にみると、高水敷の割合が減少し、水面、水際の割合が増加した。

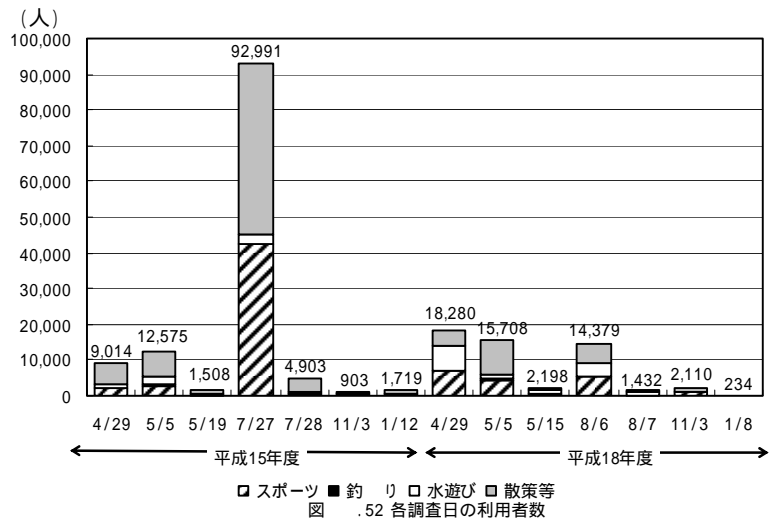


表 .52 矢作川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値 (千人)		利用状況の割合	
		平成15年度	平成18年度	平成15年度	平成18年度
利用形態別	スポーツ	859	223	散策等(58%) スポーツ(32%)	散策等(39%) スポーツ(29%)
	釣り	59	12	水遊び(8%) 釣り(2%)	水遊び(30%) 釣り(2%)
	水遊び	226	230		
	散策等	1,542	298	合計	2,686
利用場所別	水面	101	157	堤防(11%) 水面(4%)	堤防(8%) 水面(21%)
	水際	184	85		
	高水敷	2,098	457	高水敷(78%) 水際(7%)	高水敷(60%) 水際(11%)
	堤防	303	64		
	合計	2,686	763		

53. 庄内川（しょうないがわ）

庄内川水系における季節毎の河川利用者数をみると、夏季7月30日（日）が最も多く36,716人が利用している。次いで、春季5月5日（こどもの日）の23,007人、11月3日（文化の日）の19,003人、4月29日（みどりの日）の18,068人の順であり、いずれも休日で天候もよい日であった。一方、平日や冬季（雨天）は、3,200～12,000人の利用者数であった。

平成5年度～平成15年度と比較すると、7月30日（日）が今までで最高の利用者数であったのははじめ、5月15日（平日）、11月3日（文化の日）で前回より利用者数が上回った。

一方、4月29日、5月5日、7月31日（平日）、1月8日（成人の日）では前回調査より少なかった。その中で、冬季の1月8日は、天候(雨後曇り)によるものであり、その他の調査日は、前々回調査と同程度の利用者であった。

過去最高の7月30日は、多治見の夏祭り(花火大会)による堤防散策利用者の増大や庄内川右岸13～14kmの広場でのイベント参加者により、利用者が増加したものである。

庄内川の年間河川空間利用者総数（推計）は約254万人であり、沿江市町人口からみた年間平均利用回数は約0.86回/人となっている。

利用形態別では、散策等が53%、次いでスポーツが42%と続き両方で95%を占めているが、平成15年度と比較すると、ほぼ同等の割合となっている。釣り、水遊びは3%と1%にすぎない。

利用場所別では、平成15年度とほぼ同じ結果となり、高水敷が全体の81%を占めている。

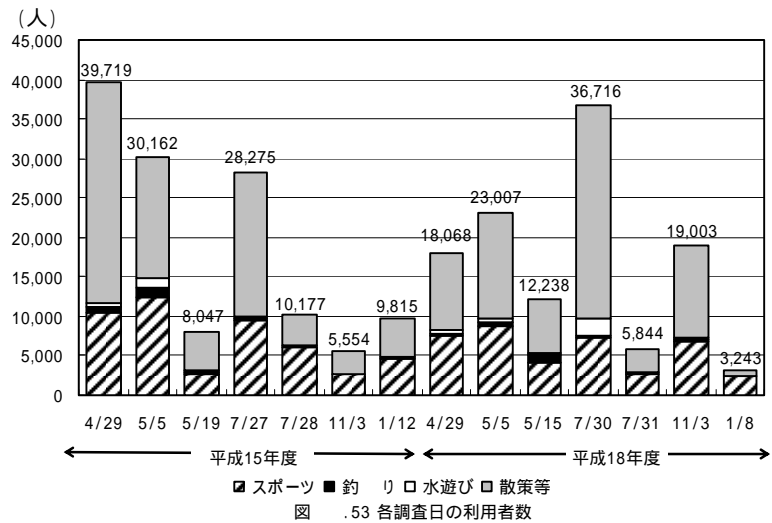


表 .53 庄内川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値 (千人)		利用状況の割合			
		平成15年度	平成18年度	平成15年度		平成18年度	
利用形態別	スポーツ	1,115	1,078	スポーツ(43%)		スポーツ(42%)	
	釣り	53	77	釣り(2%)		釣り(3%)	
	水遊び	48	35	水遊び(2%)		水遊び(1%)	
	散策等	1,378	1,352	散策等(53%)		散策等(53%)	
合計	2,594	2,543					
利用場所別	水面	4	15	水面(0%)		水面(1%)	
	水際	97	98	水際(4%)		水際(4%)	
	高水敷	2,181	2,055	高水敷(84%)		高水敷(81%)	
	堤防	312	375	堤防(12%)		堤防(15%)	
合計	2,594	2,543					

54. 木曽川（きそがわ）

木曽川水系における平成18年度の各調査日の河川利用者数は、5月5日（こどもの日）の108,272人が最も多く、次いで7月30日（日）、4月29日（みどりの日）の順になっている。年間を通じてみると、特に春季から夏季にかけての休日の利用者数が多く、平日の5倍以上の利用者がみられるが、冬季は休日であっても利用者数は少ない傾向にある。

利用形態別にみると、5月5日の「散策等」が最も多くなっているが、これはゴールデンウィーク中の休日で快晴であったためと考えられる。また、春季から夏季にかけて「散策等」、「水遊び」の利用が多く、「スポーツ」、「釣り」は年間を通して一定の利用がみられる。

前回調査と比較すると、利用者全体としてはやや増加している。これは、調査日の天候が良く、屋外での活動に最適であったためと推測される。利用形態では「散策等」が増加しているものの、その他の利用形態では前回調査からほぼ変化はない。

平成18年度における年間河川空間利用者総数（推計）は約796万人であり、沿川市町村人口からみた年間平均利用回数は約3.6回/人となっている。

利用形態別にみると、「散策等」の割合が64%を占め最も多く、次いで「スポーツ」が22%、「水遊び」が8%、「釣り」6%となっている。前回調査と比較すると、「散策等」の割合が大幅に増加し、「スポーツ」、「水遊び」、「釣り」の割合が減少している。

利用場所別にみると、「高水敷」の割合が75%と大部分を占め、次いで「水際」が11%、「堤防」が9%、「水面」が4%を占めている。前回調査と比較すると、「高水敷」の割合が増加しており、「水面」、「水際」の割合が減少している。

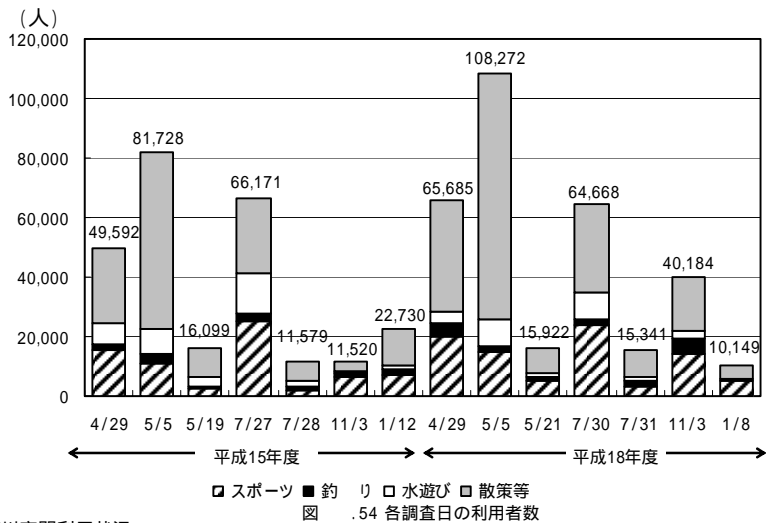


表 .54 木曽川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値 (千人)		利用状況の割合	
		平成15年度	平成18年度	平成15年度	平成18年度
利用形態	スポーツ	2,031	1,757	スポーツ(30%)	スポーツ(22%)
	釣り	524	465	釣り(8%)	釣り(6%)
	水遊び	931	646	水遊び(14%)	水遊び(8%)
	散策等	3,386	5,089	散策等(48%)	散策等(64%)
合計	6,873	7,957			
利用場所	水面	665	345	水面(10%)	水面(4%)
	水際	1,498	903	水際(22%)	水際(11%)
	高水敷	4,249	5,973	高水敷(61%)	高水敷(75%)
	堤防	460	735	堤防(7%)	堤防(9%)
合計	6,873	7,957			

54 - 1 . 木曽川本川（きそがわほんせん）

木曽川における平成18年度の河川利用者数は、5月5日(こどもの日)の86,332人が最も多く、次いで4月29日(みどりの日)と7月30日(日)の順になっている。年間を通じてみると、特に春季から夏季にかけての休日の利用者数が多く、平日の5倍以上の利用者がみられるが、冬季は休日であっても利用者数は少ない傾向にある。

利用形態別にみると、5月5日の「散策等」が最も多くなっているが、これはゴールデンウィーク中の休日で快晴であったためと考えられる。また、春季から夏季にかけて「散策等」、「水遊び」の利用が多く、「スポーツ」は年間を通して利用がみられる。

前回調査(平成15年度)に比べて全体的に利用者数が増加しているが、調査日の天候が良く、主に「スポーツ」や「散策等」の利用者数が増加していることから、屋外での活動に最適であったためと推測される。全項目にわたって増加もしくは横這い傾向にあり、河川利用がより身近になっている傾向にあると推定される。

木曽川における平成18年度の年間河川空間利用者総数(推計)は約507万人であった。また沿川市町村人口からみた年間平均利用回数は約4.0回/人であり、長良川、揖斐川に比べ活発な利用がされていると考えられる。

利用形態別にみると、「散策等」の割合が63%を占め最も多く、次いで「スポーツ」が25%、「水遊び」が8%、「釣り」が4%となっている。前回調査と比較すると、「散策」の割合が増加し、「スポーツ」の割合が減少している。

利用場所別にみると、「高水敷」の割合が81%と大部分を占め、次いで「水際」が8%、「堤防」が7%、「水面」が4%を占めている。前回調査と比較すると、「高水敷」の割合が増加し、「水面」、「水際」の割合が減少している。

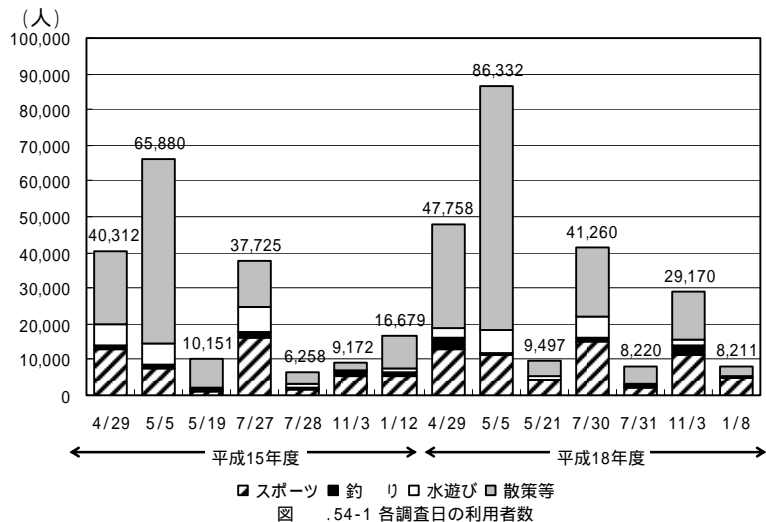


表 .54-1 木曽川本川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合			
		平成15年度	平成18年度	平成15年度		平成18年度	
利用形態別	スポーツ	1,474	1,287	32%	32%	25%	25%
	釣り	289	181	6%	6%	4%	4%
	水遊び	474	402	10%	10%	8%	8%
	散策等	2,319	3,203	52%	52%	63%	63%
	合計	4,556	5,073				
利用場所別	水面	465	195	10%	10%	7%	4%
	水際	937	427	21%	21%	8%	8%
	高水敷	2,954	4,091	65%	65%	81%	81%
	堤防	200	359	4%	4%	7%	7%
	合計	4,556	5,073				

54 - 2 . 長良川 (ながらがわ)

長良川における平成18年度の河川利用者数は、7月30日(日)の16,575人が最も多く、次いで5月5日(こどもの日) 4月29日(みどりの日)の順になっている。年間を通じてみると、特に春季から夏季にかけての休日の利用者数が多く、冬季は休日であっても利用者数は少ない傾向にある。

利用形態別にみると、年間を通じて「散策」の利用が多く、冬季を除いて「スポーツ」の利用も多くみられた。「スポーツ」は夏季の7月30日に著しく増加している。これは、7月30日に長良川トライアスロン大会が開催されていることから利用者が多かったことが考えられる。

前回調査と比較すると、利用者全体としてはやや増加している。これは、調査日の天候が良く、屋外での活動に最適であったためと推測される。また、釣りでの利用者数が増加しており、特に夏季から秋季にアユを狙って多くの釣り人の利用が認められた。

長良川における年間河川空間利用者総数(推計)は約183万人であり、沿江市町村人口からみた年間平均利用回数は約2.7回/人となり、揖斐川とほぼ同じ値である。

利用形態別にみると、「散策等」の割合が64%を占め最も多く、次いで「スポーツ」が21%、「釣り」が9%、「水遊び」が6%となっている。前回調査と比較すると、「散策等」の割合が大幅に増加し、「スポーツ」、「水遊び」の割合がそれぞれ減少している。

利用場所別にみると、「高水敷」の割合が66%、「水際」が14%、「堤防」が13%、「水面」が7%の順になっている。前回調査と比較すると、「高水敷」の割合が増加している。

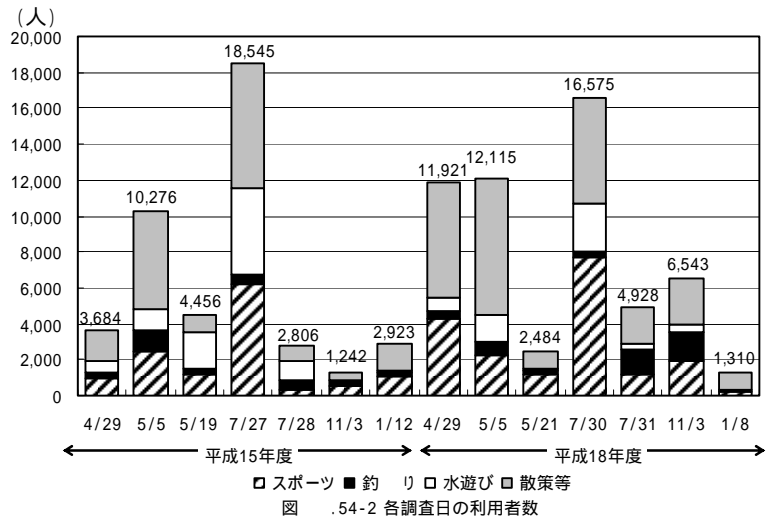


表 .54-2 長良川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値 (千人)		利用状況の割合			
		平成15年度	平成18年度	平成15年度		平成18年度	
利用形態別	スポーツ	361	381	スポーツ(27%)		スポーツ(21%)	
	釣り	149	169	釣り(11%)		釣り(9%)	
	水遊び	357	111	水遊び(27%)		水遊び(6%)	
	散策等	476	1,172	散策等(35%)		散策等(64%)	
合計	1,342	1,832					
利用場所別	水面	81	128	水面(6%)		水面(7%)	
	水際	405	249	水際(30%)		水際(14%)	
	高水敷	672	1,211	高水敷(50%)		高水敷(66%)	
	堤防	184	244	堤防(14%)		堤防(13%)	
合計	1,342	1,832					

54 - 3 . 揖斐川 (いびがわ)

揖斐川における平成18年度の河川利用者数は、5月5日(こどもの日)の9,825人が最も多く、次いで7月30日(日)と4月29日(みどりの日)の順になっている。年間を通じてみると、特に春季から夏季にかけての利用者数が多い傾向にある。また、春季から夏季にかけて休日の利用者数が平日の利用者数より多いが、冬季は休日であっても利用者数は少ない傾向にある。

各調査日とも利用者数が多い地点は、揖斐川右岸4km～5km、揖斐川左岸12km～14km、根尾川右岸4km～5kmや牧田川右岸12km～13km、杭瀬川右岸6km～7km等である。これらの地点は、グラウンド、公園、園路等の施設であり、散策、軽運動等の利用が主であった。

前回調査(平成15年度)に比べて全体的に利用者数はほぼ同じである。しかし、季節別にみると春季、秋季の利用者数は増加しているが、夏季、冬季の利用者数は減少している。

揖斐川における平成18年度の年間河川空間利用者総数(推計)は約105万人であり、沿川市町村人口からみた年間平均利用回数は約2.7回/人となり、長良川とほぼ同じ値である。

利用形態別にみると、「散策等」の割合が68%を占め最も多く、次いで「水遊び」が13%、「釣り」が11%、「スポーツ」が9%となっている。前回調査と比較すると、「スポーツ」の割合が半減しており、その他の利用はほぼ横並びの推移を示している。

利用場所別にみると、「高水敷」の割合が64%を占め最も多く、次いで「水際」が22%、「堤防」が13%、「水面」が2%となっている。前回調査と比較すると、「堤防」「水際」の割合が増加しており、その他の場所については減少傾向にある。

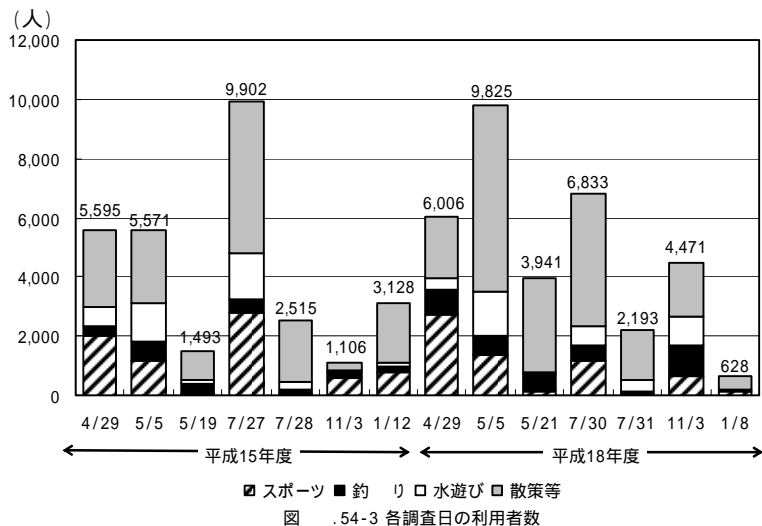


表 .54-3 揖斐川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合	
		平成15年度	平成18年度	平成15年度	平成18年度
利用形態別	スポーツ	197	89	散策等(61%) スポーツ(20%)	散策等(68%) スポーツ(9%)
	釣り	86	115	水遊び(10%) 釣り(9%)	水遊び(13%) 釣り(11%)
	水遊び	101	133		
	散策等	591	715		
利用場所別	合計	974	1,052	堤防(8%) 水面(12%)	堤防(13%) 水面(2%)
	水面	119	23	高水敷(64%) 水際(16%)	高水敷(64%) 水際(22%)
	水際	157	227		
	高水敷	622	670		
堤防	76	132			
別	合計	974	1,052		

55. 鈴鹿川（すずかがわ）

鈴鹿川における季節ごとの河川利用者数をみると、春季の4月29日（みどりの日）に5,777人が河川を利用しており最も多い。その時の利用形態別内訳は、スポーツが48%、水遊びが31%を占めている。

利用形態別にみると、春季、夏季にスポーツ、水遊びの利用が多く、年間を通して散策利用も多い。釣りはほとんど見られない。

鈴鹿川における河川利用実態は、上流から下流にかけて全域を通してスポーツ、散策等の利用が多くなっている。

各調査日とも利用者が多い地点は、春季の休日で左岸6km、夏季の休日の右岸11～13kmである。これらの地点は、運動場となっている箇所である。

鈴鹿川の年間河川空間利用者総数(推計)は28万人である。沿川市町村人口からみた年間平均利用回数は約0.5回/人となっている。

利用形態別では、散策等が54%と最も多く、次いでスポーツが36%と続き、両者で90%を占める。水遊びは10%、釣りは1%にも満たない。

利用場所別には高水敷が77%と最も多く、次いで堤防が12%で両者で89%を占める。水際は9%、水面は2%である。

平成18年度は平成15年度と比べ、全体的に利用者数が減少傾向にみられる。

また、年間を通して、散策等の利用者の割合が増加している。

利用形態別の内訳比率はスポーツが半減し、散策等の割合が倍増している。

また利用場所別には高水敷の割合が減少し、堤防、水際が増加している。

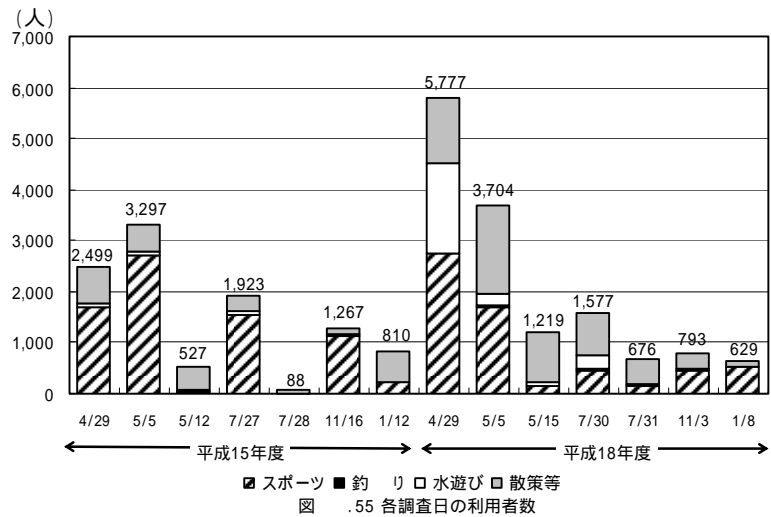


表 .55 鈴鹿川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合	
		平成15年度	平成18年度	平成15年度	平成18年度
利用形態別	スポーツ	334	100	スポーツ(68%)	スポーツ(36%)
	釣り	2	1	釣り(0%)	釣り(0%)
	水遊び	22	29	水遊び(5%)	水遊び(10%)
	散策等	136	150	散策等(28%)	散策等(54%)
合計	494	280	水遊び(5%) 釣り(0%) 散策等(28%) スポーツ(68%)	水遊び(10%) 釣り(0%) 散策等(54%) スポーツ(36%)	
利用場所別	水面	3	5	水面(1%)	水面(2%)
	水際	13	25	水際(3%)	水際(9%)
	高水敷	452	216	高水敷(91%)	高水敷(77%)
	堤防	26	35	堤防(5%)	堤防(12%)
合計	494	280	高水敷(91%) 水際(3%) 水面(1%) 堤防(5%)	高水敷(77%) 水際(9%) 水面(2%) 堤防(12%)	

56. 雲出川（くもずがわ）

雲出川における季節ごとの河川利用者数をみると、春季の4月29日（みどりの日）に、5,811人が河川を利用しており最も多い。その時の利用形態別内訳は、スポーツが67%を占めているが、これは5km付近の運動場によるソフトボールの利用者が多い。

雲出川における河川利用形態は、上流から下流にかけて全域を通して散策等が最も多く、水遊びについては、河口部での利用が多い。

各調査日とも利用者が多い地点は、左岸6km、右岸5kmである。これらの地点は、運動場となっている箇所である。

雲出川の年間河川空間利用者総数（推計）は14万人である。沿川市町村人口からみた年間平均利用回数は約0.35回/人となっている。

利用別形態では、散策等が40%と最も多く、次いでスポーツが34%、水遊びが24%、釣りは2%である。

利用場所別には高水敷が59%と最も多く、次いで水面が21%、堤防が14%、水際が6%となっている。

利用形態別の内訳比率は水遊びが半減し、スポーツ、散策等の割合が倍増している。

また利用場所別には水際の比率が大幅に減少し、高水敷が倍増している。

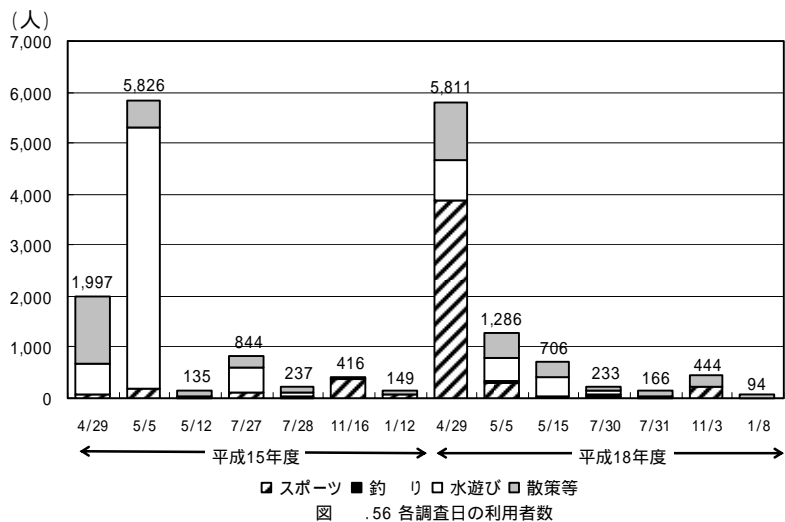


表 .56 雲出川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値（千人）		利用状況の割合	
		平成15年度	平成18年度	平成15年度	平成18年度
利用形態別	スポーツ	48	47	散策等(29%)	スポーツ(20%)
	釣り	5	3		
	水遊び	116	34		
	散策等	68	56		
	合計	237	140	水遊び(49%)	釣り(2%)
利用場所別	水面	41	30	堤防(6%)	水面(17%)
	水際	116	8		
	高水敷	65	82		
	堤防	15	19		
		合計	237	140	高水敷(28%)
				高水敷(59%)	水際(6%)

57. 櫛田川(くしだがわ)

櫛田川における季節ごとの河川利用者数をみると、夏季の7月30日(日)に1,206人が河川を利用しており最も多い。その時の利用形態別内訳は、水遊びが88%を占めている。

利用形態別にみると、年間を通じて散策等の利用が多く、次いで春季から夏季にかけては水遊びの利用が多く、次いで釣りとなっている。スポーツは春季以外はほとんどみられない。

櫛田川における河川利用形態は、上流から下流にかけて全域を通して水遊び、散策等の利用となっている。

各調査日とも利用者が多い地点は、春季で左岸1km、夏季の休日の左岸7~8kmである。

櫛田川の年間河川空間利用者総数(推計)は17万人である。沿川市町村人口からみた年間平均利用回数は約0.9回/人となっている。

利用形態別では、散策等が76%と最も多く、次いで水遊びが21%と続き、両方で97%を占める。釣りは2%、スポーツは1%となっている。

利用場所別には堤防が46%と最も多く、次いで高水敷が31%、水面が14%、水際が10%の順となっている。

平成18年度は平成15年度と比べ、利用者数は、全体的にほぼ横ばい傾向にある。

利用形態別の内訳比率は、水遊びが大幅に減少し、散策等が増加している。

利用場所別にみると、水面、水際が半減し、堤防利用が大幅に増加している。

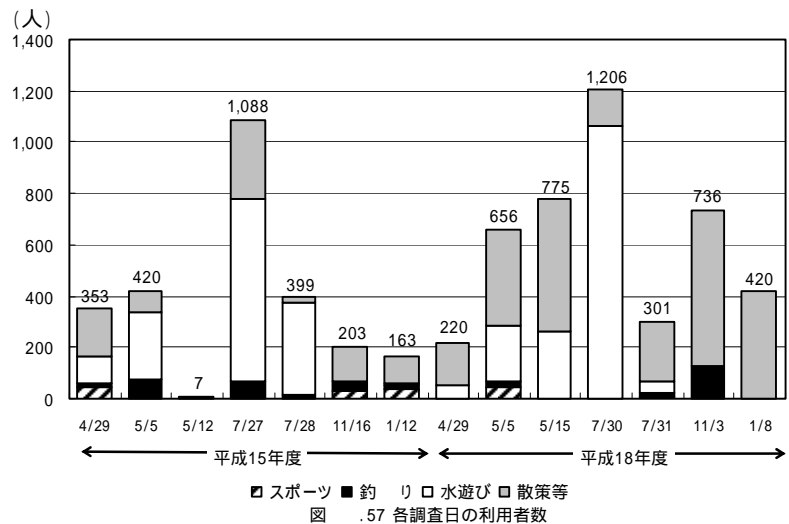


表 .57 櫛田川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合	
		平成15年度	平成18年度	平成15年度	平成18年度
利用形態別	スポーツ	6	1	散策等(32%)	スポーツ(3%)
	釣り	14	4		
	水遊び	103	36		
	散策等	58	128	水遊び(21%)	釣り(2%)
合計	180	169	水遊び(57%)	釣り(8%)	
利用場所別	水面	65	23	堤防(7%)	水面(36%)
	水際	50	17		
	高水敷	52	52		
	堤防	13	77	高水敷(29%)	水際(28%)
	合計	180	169	高水敷(31%)	水際(10%)

58. 宮川（みやがわ）

宮川における季節ごとの河川利用者数をみると、春季の5月5日（こどもの日）に5,118人が河川を利用しており最も多い。その時の利用形態別内訳は、散策等が62%、スポーツが24%、水遊びが11%、釣りが2%となっている。

利用形態別にみると、年間を通じて散策が多く、春季から夏季にかけてはスポーツ、水遊びでの利用が多く、次いで、釣りとなっている。秋季には、スポーツが増えている。冬季にはスポーツ、散策等が見られ、釣り・水遊びがほとんど見られなかった。

各調査日とも利用者が多い地点は、春季の右岸4km、右岸7km、夏季の右岸4km、これらの地点は、河川公園がある箇所や運動場となっている箇所である。

宮川の年間河川空間利用者総数(推計)は71万人である。沿川市町村人口からみた年間平均利用回数は約5.0回/人となっているが、宮川は日本でも有数のきれいな河川であり、沿川以外の人も多く河川利用をしている。

利用別形態では、散策等が73%と最も多く、次いでスポーツが12%、水遊びは10%、釣りが5%となっている。

利用場所別には高水敷が46%と最も多く、次いで堤防が38%、水際が9%、水面が7%の順となっている。

平成18年度は平成15年度と比べ、利用者数は若干減少傾向にある。

利用形態別の内訳比率は、散策等が増加し、スポーツは減少している。

利用場所別では高水敷が減少し、堤防が増加している。

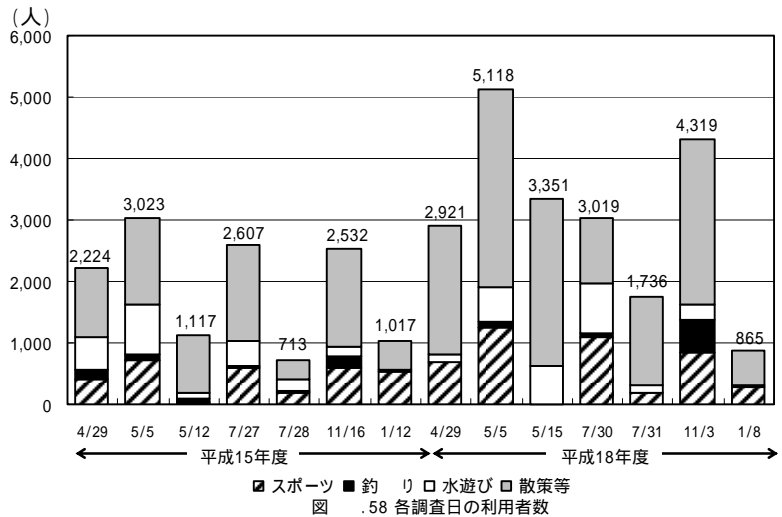


表 58 宮川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合	
		平成15年度	平成18年度	平成15年度	平成18年度
利用形態別	スポーツ	181	83	散策等(60%) スポーツ(25%)	散策等(73%) スポーツ(12%)
	釣り	25	37	水遊び(12%) 釣り(3%)	水遊び(10%) 釣り(5%)
	水遊び	89	69		
	散策等	430	517		
合計		725	706		
利用場所別	水面	46	51	堤防(13%) 水面(6%)	堤防(38%) 水面(7%)
	水際	105	63		
	高水敷	478	324	高水敷(66%) 水際(15%)	高水敷(46%) 水際(9%)
	堤防	96	268		
	合計		725		

- 6 . 近畿地方の河川空間利用実態 (H15 データに円山川・草津川分は含まない)

(1) 近畿地方の河川空間利用実態の概要

近畿地方の水系では、季節ごとの河川利用者数をみると、春季の4月29日(みどりの日)に262,033人で最も多くの人々が河川を利用していた。次いで同じく春季の5月5日(こどもの日)が239,272人と多くなっている。

年間河川空間利用者総数(推計)は、関東地方に次いで多く約3,063万人、平成15年度と比較して、約244万人の減少となった。沿川市区町村人口(約1,289万人)からみた年間平均利用回数は約2.4回/人である。

利用形態別では、散策等が61%(全国平均57%)と最も多く、次いでスポーツ30%(同32%)、釣り6%(同6%)、水遊び3%(同5%)となっている。平成15年度調査と比較すると、スポーツの割合が増え、散策等の割合が減っている。

また利用場所別では、高水敷利用が62%(全国平均64%)と最も多く、次いで堤防29%(同25%)、水際7%(同8%)、水面2%(同3%)と、高水敷と堤防で河川利用者の約9割を占めており、構成比率は全国平均に近い。

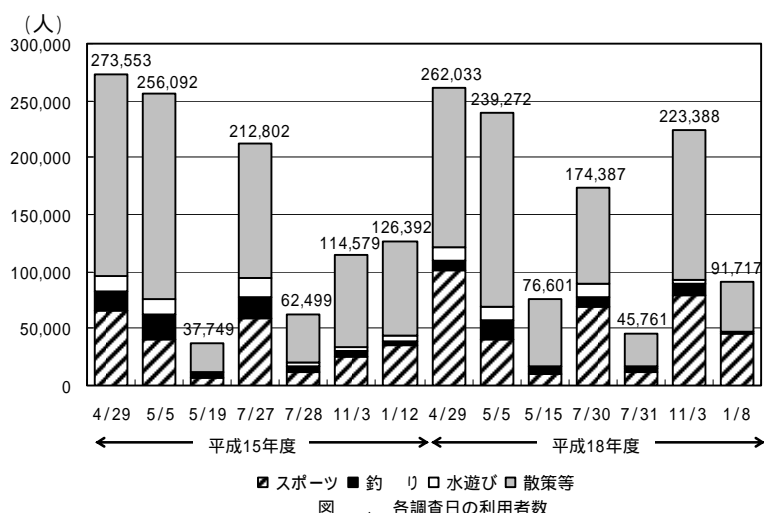


表 近畿地方の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合	
		平成15年度	平成18年度	平成15年度	平成18年度
利用形態別	スポーツ	7,254	9,259	散策等(68%)	スポーツ(22%)
	釣り	1,917	1,804		
	水遊び	1,275	892		
	散策等	22,627	18,675		
合計	33,073	30,630	水遊び(4%)	釣り(6%)	
利用場所別	水面	498	596	堤防(31%)	水面(2%)
	水際	2,726	2,130		
	高水敷	19,666	19,086		
	堤防	10,183	8,818		
合計	33,073	30,630	高水敷(59%)	水際(8%)	
				高水敷(62%)	水際(7%)

(2) 近畿地方における河川空間利用実態の状況

近畿地方における各水系の年間利用者数をみると、平成15年度調査に比較して、9水系（草津川及び円山川を除く）のうち、5水系が増加、4水系が減少となっている。

近畿地方の水系における利用形態別の割合をみると、全体としては、散策等とスポーツの割合が高く、水遊びの割合が全国で最も少ない。利用場所別にみると、水面、水際の割合が低い。

各水系の利用形態別の特徴として、新宮川、北川の散策、加古川、猪名川・藻川のスポーツの占める割合が、他の水系に比較して高いことがあげられる。

利用場所に特徴のある水系として、水面、水際の占める割合の高い木津川、水際の割合の高い草津川、高水敷の割合の高い野洲川と加古川、九頭竜川、揖保川、堤防の割合の高い北川があげられる。

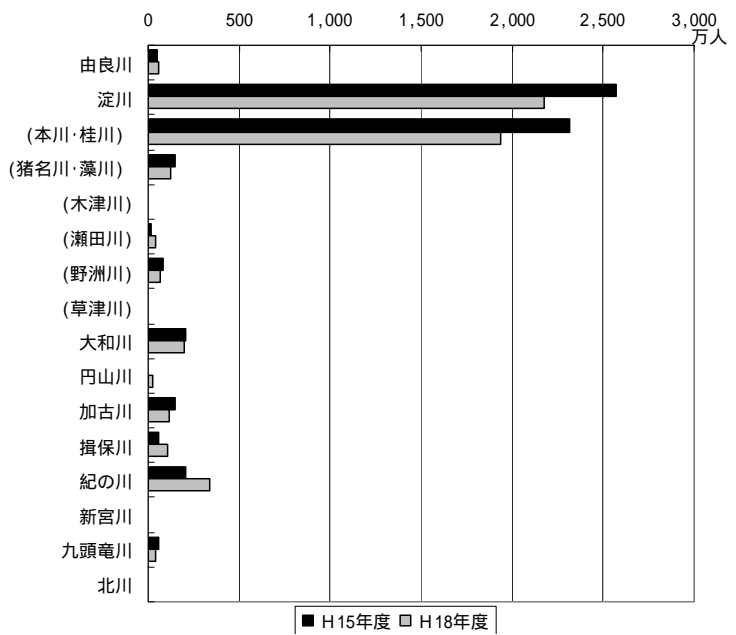


図-1. 年間推計値の対比(平成15・18年度)

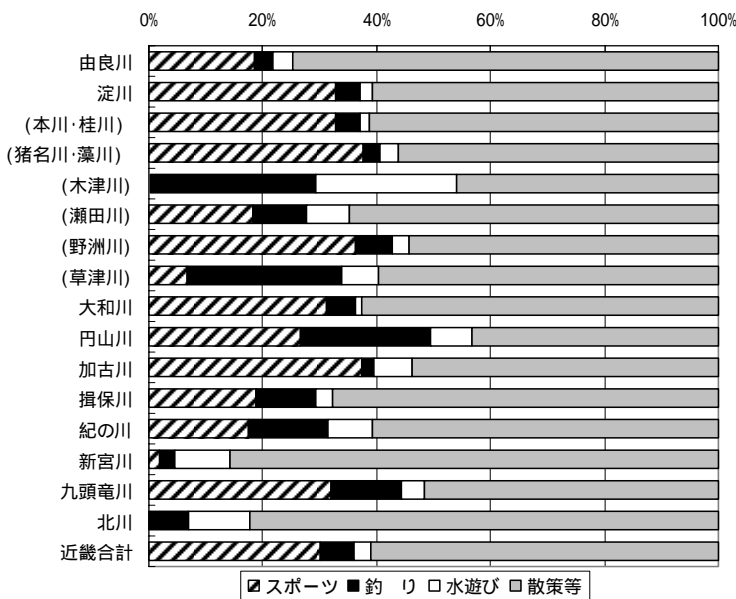


図-2. 利用形態別グラフ(平成18年度)

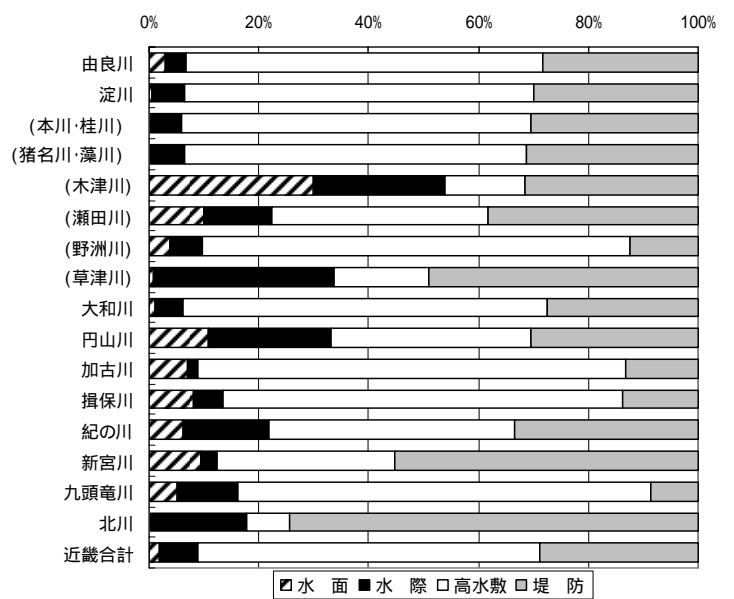


図-3. 利用場所別グラフ(平成18年度)

(3) 近畿地方における各水系の河川空間利用実態

59. 由良川(ゆらがわ)

調査日における季節毎の利用者数をみると、春季・夏季・秋季共に比較的用户が多く、冬季は少なかった。

今回調査では、春季休日4月29日(みどりの日)の利用者数が最も多く、3,137人であり、次いで夏季休日7月30日(日)の2,730人であった。秋季休日11月3日(文化の日)は、スポーツの利用者が年間を通じて最も多かったが、散策の利用者が春季、夏季と比べて少なく、トータルで1,933人であった。冬季休日1月8日(成人の日)は、天候が悪かったこともあり、456人と利用者数が少なかった。

由良川の年間河川空間利用者総数(推計)は約54万人であり、沿川市町村人口(4市約23万人)から見た、年間平均利用回数は約2.3回/人であった。

年間の利用形態別は、下表のとおり、散策等が75%と最も多く、つづいてスポーツが18%、水遊びが4%、釣りが3%であった。

同様に利用場所別は、高水敷が最も多く65%、次いで堤防28%、水際4%、水面3%となった。

平成18年度の河川空間利用者総数は約54万人で、平成15年度調査での約48万人と比較し、約6万人(約1.1倍)の増加が見られた。

利用形態別にみると、年間を通じて散策等が約40万人で最も多く、次いでスポーツが約10万人となっている。

利用場所別では、高水敷が最も多く、約35万人、次いで堤防の15万人となっている。

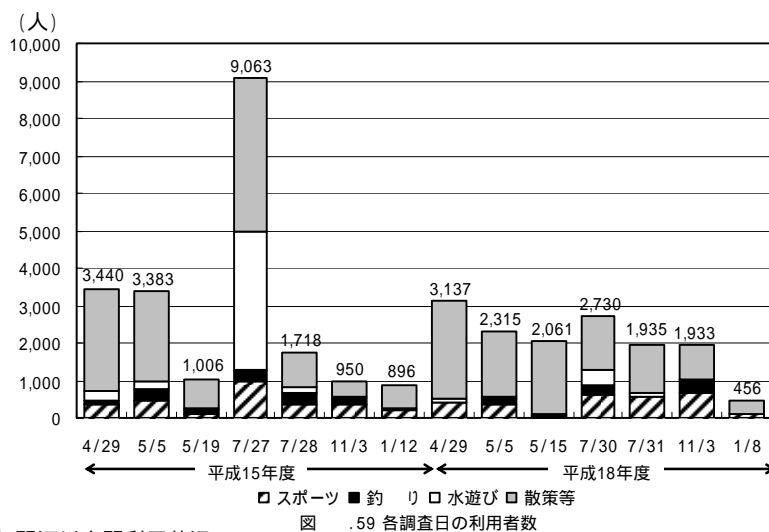


表 .59 由良川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合	
		平成15年度	平成18年度	平成15年度	平成18年度
利用形態別	スポーツ	73	100	スポーツ(15%)	スポーツ(18%)
	釣り	44	18	釣り(9%)	釣り(3%)
	水遊び	89	19	水遊び(19%)	水遊び(4%)
	散策等	272	406	散策等(57%)	散策等(75%)
合計	478	542	水遊び(19%)	釣り(9%)	
利用場所別	水面	63	16	堤防(24%)	水面(13%)
	水際	70	21	水面(13%)	堤防(28%)
	高水敷	232	353	高水敷(49%)	高水敷(65%)
	堤防	113	153	水際(15%)	水面(3%)
合計	478	542	高水敷(49%)	水際(15%)	

60. 淀川（よどがわ）

淀川水系（淀川・宇治川・瀬田川・桂川・木津川、猪名川、藻川、野洲川、草津川）における季節ごとの河川利用者数をみると、春季の4月29日（みどりの日）に209千人、続いて秋季の11月3日（文化の日）に165千人、続いて春季の5月5日（こどもの日）に155千人となっており、春、秋の行楽シーズンには利用者が非常に多い。

利用形態別にみると、夏季の7月30日（日）を除いては、散策等の利用者が最も多く、全体での占める割合は61%である。続いてスポーツの33%、釣りの4%、水遊びの2%となっている。

淀川は、大都市圏を貫流する大河川であり、広い高水敷にはスポーツ施設、広場、駐車場などが整備され、年間を通じて多数の利用がみられ、休日にはレクリエーションが盛んに行われている。

桂川は、日本でも有数の観光地である嵐山の入り口にあたり、春、秋の観光シーズンには多くの観光客が訪れ、河川敷で休憩している姿が多く見られる。

淀川水系（淀川・宇治川・瀬田川・桂川・木津川、猪名川、藻川、野洲川、草津川）の年間河川空間利用者総数（推計）は、約2,200万人である。沿川市区町村人口（約558万人）からみた年間平均利用回数は約3.9回/人となっている。

利用形態別では、散策等が最も多く61%、次いでスポーツが33%と両方で94%となる。

利用場所別では、高水敷が63%と最も多く、次いで堤防が30%と両方で93%となっている。

平成18年度は、平成15年度と比べ、スポーツ利用が増加しているが、その他は減少した。全体で、前回に比べて約4,000千人の減少が推計された。

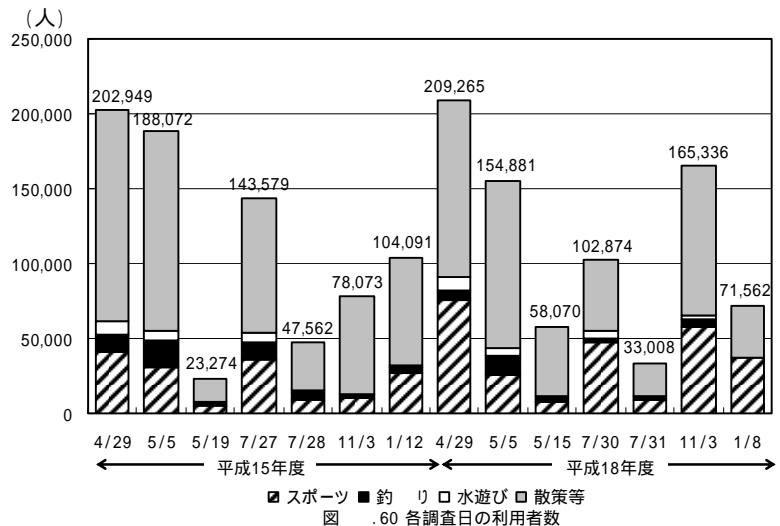


表 .60 淀川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値（千人）		利用状況の割合	
		平成15年度	平成18年度	平成15年度	平成18年度
利用形態別	スポーツ	4,908	7,113	19%	33%
	釣り	1,379	960	5%	4%
	水遊び	579	431	2%	2%
	散策等	18,857	13,215	73%	61%
合計	25,724	21,719			
利用場所別	水面	235	124	1%	1%
	水際	1,756	1,290	7%	6%
	高水敷	14,843	13,787	58%	63%
	堤防	8,890	6,519	35%	30%
合計	25,724	21,719			

60 - 1 . 淀川本川・桂川（よどがわほんせん・かつらがわ）

淀川における季節ごとの河川利用者数をみると、春季の4月29日（みどりの日）に189千人、続いて秋の行楽シーズンである11月3日（文化の日）には147千人の利用者が見られた。11月3日は前回に比較して利用者数が倍増しており天候に恵まれたためと思われる。

河川別にみると、淀川本川の利用者が最も多く、平均して全利用者数の43%を占めている。

次いで桂川で26%となっており、桂川は日本でも有数の観光地である嵐山の入口にあたり、春・秋の観光シーズンには多くの観光客が訪れ、河川敷で休憩している姿が多くみられる。

木津川、宇治川の河川敷は整備された場所が少ないため利用者は比較的少なく、全体のそれぞれ15%程度である。

利用場所別にみると、スポーツ施設、広場、駐車場などが整備された高水敷の利用が約64%と大多数を占める。次に散策等の利用がみられる堤防が約30%となっている。特に休日ではスポーツ施設で高水敷の利用が多くみられるため、利用者割合は約70%にまで増加する傾向がみられる。平日においては散策等が主な利用であり、高水敷と堤防の利用者割合は半々といったところである。

淀川の年間河川空間利用者総数（推計）は約1,900万人である。

沿川市区町村人口（約340万人）からみた年間平均利用回数は約5.7回/人となっている。

利用形態別では、散策等が最も多く約61%、次いでスポーツ約33%と続き両者で94%を占める。

平成18年度は、平成15年度に比べてスポーツ利用が増加しているが、その他は減少した。

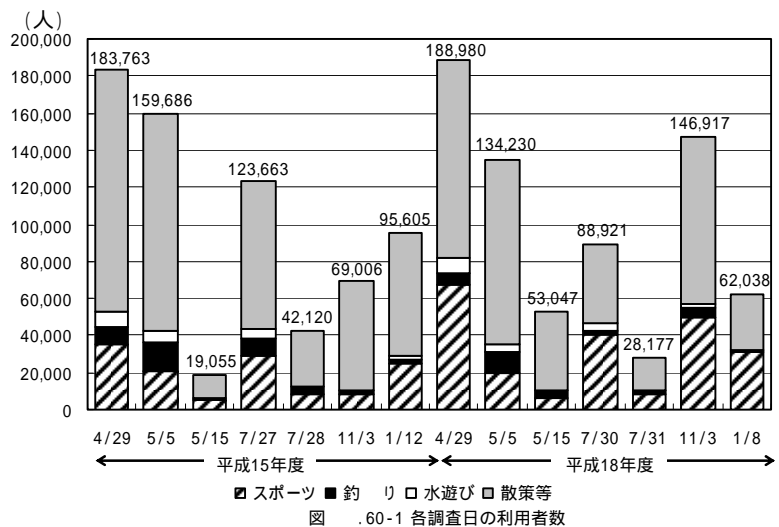


表 .60-1 淀川本川・桂川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合	
		平成15年度	平成18年度	平成15年度	平成18年度
利用形態別	スポーツ	4,273	6,336	18%	33%
	釣り	1,174	827	5%	4%
	水遊び	512	333	2%	2%
	散策等	17,212	11,877	74%	61%
合計	23,172	19,372			
利用場所別	水面	145	45	1%	0%
	水際	1,542	1,115	7%	6%
	高水敷	13,444	12,335	58%	64%
	堤防	8,041	5,877	35%	30%
合計	23,172	19,372			

60 - 2 . 猪名川・藻川 (いながわ・もがわ)

猪名川・藻川における季節ごとの河川利用者数をみると、春季の4月29日(みどりの日)に13,896人が河川を利用しており最も多い。利用者数の季節的変動は少ないが、休日・祝日(4/29・5/5・7/30・11/3・1/8)と平日(5/15・7/31)の差は大きく、休日・祝日に多くの人に利用されている傾向がみられる。

利用形態別にみると、年間を通じて散策等に利用される割合は高く、休日・祝日においてはスポーツに利用される割合も高い。

猪名川・藻川の年間河川空間利用者総数(推計)は約122万人となった。沿川市町村である、尼崎市、池田市、伊丹市、川西市、豊中市の人口をあわせると約130万人であり、沿川市町村人口からみた年間平均利用回数は約0.9回/人である。

利用形態別にみると、散策等が最も多く全体の56%を占めている。次いでスポーツ38%、水遊び3%、釣り3%となった。

利用場所別にみると、高水敷での利用がもっとも多く、62%を占めていた。次いで堤防31%、水際6%、水面1%未満となった。

平成15年度に実施した前回調査と比較した結果、今回の調査の年間推計値は前回の81%程度と利用者数は減少した。また、利用形態別に比較すると、釣りの人数が前回の39%程度と大幅に減少している。一方水遊びの人数については、前回よりも8%増加した。

利用場所別に比較すると、水面の利用者数が前回の27%程度と大幅に減少したが、堤防については2%増加した。

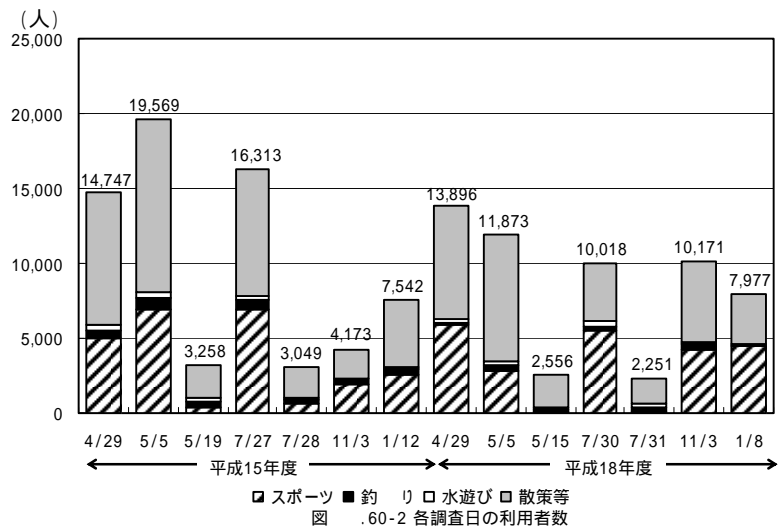


表 .60-2 猪名川・藻川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合	
		平成15年度	平成18年度	平成15年度	平成18年度
利用形態	スポーツ	527	457	35%	38%
	釣り	98	38	6%	3%
	水遊び	36	39	2%	3%
	散策等	851	684	56%	56%
別合計	1,511	1,218			
利用場所	水面	15	4	1%	0%
	水際	119	73	8%	6%
	高水敷	1,004	759	66%	62%
	堤防	374	382	25%	31%
別合計	1,511	1,218			

60 - 3 . 木津川 (きづがわ)

木津川における季節ごとの河川利用者をみると、春季休日5月5日(こどもの日)が359人と河川空間を最も多く利用している。ついで多いのが、夏休みに入った夏季7月30日(7月最終日曜日)の342人となっている。

利用形態別にみると、5月、7月は、水遊びや釣り、堤防での散策を楽しむ人が多く利用している。また木津川は山間部を流れる河川でありスポーツを楽しめる施設がなく、スポーツの利用者は少ない。

各調査日において最も利用者が多い地点は、木津川では37km~41km、42km~44km左右岸付近である。これらの付近は、キャンプ場や東海自然歩道が河川周辺に整備されている箇所である。

名張川においては、27km~32km左右岸付近が多くの人々が利用されている。29km~31km付近は、親水性の高い河川改修がされており、水際・堤防においての水遊び散策等多くの人に利用されている。また、鮎釣りのシーズンには釣り客の利用も多い。

宇陀川においては、11km~12km左岸付近が多くの人々が利用されている。11km~12km左岸付近では、大野寺や大野寺磨崖仏があり水際・堤防においての水遊び散策等多くの人に利用されている。

利用形態別による利用者は散策等が46%と最も多く、釣り29%、水遊び25%、スポーツ0%となっている。利用場所別では、堤防が32%と最も多く、水面30%、水際24%、高水敷14%の順となっている。

平成18年度と平成15年度を比較すると、散策と釣りの占める割合が少し多くなっている。利用場所では、散策と釣りが増えたことから高水敷と水面の利用者が増えている。

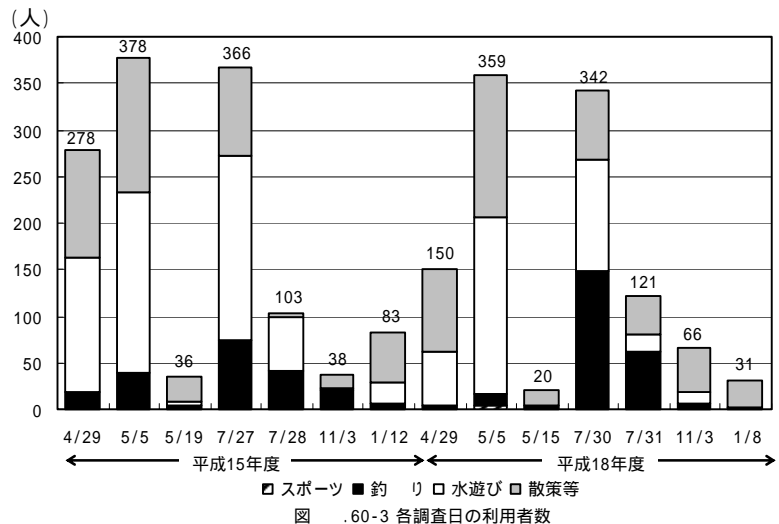


表 .60-3 木津川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合	
		平成15年度	平成18年度	平成15年度	平成18年度
利用形態別	スポーツ	0	0	散策等(34%)	散策等(46%)
	釣り	6	7	釣り(24%)	釣り(29%)
	水遊び	11	6	水遊び(42%)	水遊び(25%)
	散策等	9	11	散策等(34%)	散策等(46%)
合計	27	25	水遊び(42%)	釣り(24%)	
利用場所別	水面	5	8	堤防(31%)	堤防(32%)
	水際	12	6	水面(20%)	水面(30%)
	高水敷	1	4	高水敷(3%)	高水敷(14%)
	堤防	8	8	水際(46%)	水際(24%)
合計	27	25	高水敷(3%)	水際(46%)	

60 - 4 . 瀬田川（せたがわ）

瀬田川における季節ごとの河川利用者をみると、春季の利用が他の季節と比較して多かった。これは、平成15年度でも同様の結果であった。冬季は、1月8日（成人の日）は祝日であったが、全調査日の中で最も利用者数が少なかった。この結果も、平成15年度と同様であった。

瀬田川における河川利用形態は、全域を通して散策が多いが、遊歩道が整備されている左岸70～72km、73.6～75km(唐橋周辺)の範囲で特に多く見られた。春季は、スポーツも多く見られたが、ほとんどが唐橋公園でのテニスや水面でのボートであった。

瀬田川の年間河川空間利用者総数(推計)は41万8千人であった。大津市人口（約33万人）からみた年間平均利用回数は約1.3回/人である。

利用形態別では、散策等が65%と最も多く、スポーツが18%で次に多くなっている。

利用場所別には、高水敷が39%で最も多く、次いで堤防が38%となっており、利用場所としては高水敷と堤防がよく利用されている。

平成15年度と比較して、散策等の利用者が大幅に増加した。この影響により、利用場所も散策等として利用される高水敷および堤防が大幅に増加する結果となった。

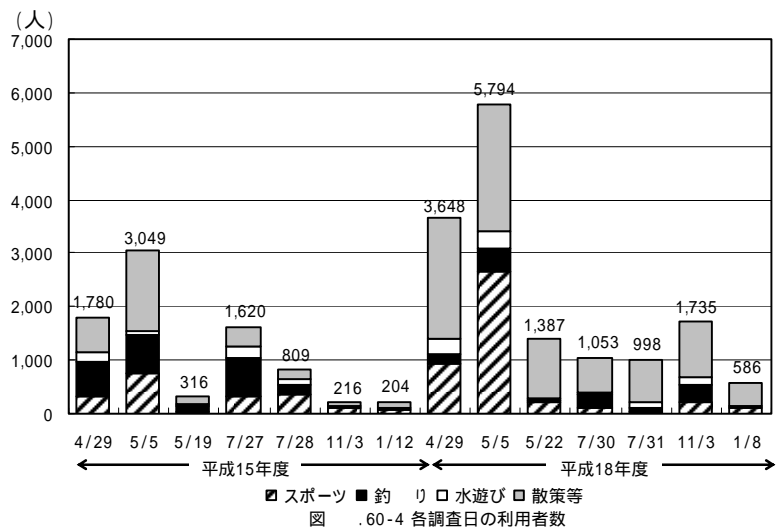


表 .60-4 瀬田川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合	
		平成15年度	平成18年度	平成15年度	平成18年度
利用形態別	スポーツ	45	77	散策等(34%)	スポーツ(30%)
	釣り	43	39		
	水遊び	11	31		
	散策等	51	271		
合計	150	418	水遊び(7%)	釣り(29%)	
利用場所別	水面	43	42	堤防(24%)	水面(29%)
	水際	43	51		
	高水敷	28	165		
	堤防	35	160		
	合計	150	418	高水敷(19%)	水際(29%)

60 - 5 . 野洲川 (やすがわ)

野洲川における季節ごとの河川利用者をみると、秋季の11月3日(文化の日)に6,362人が河川を利用しており最も多い。冬季の1月8日(成人の日)も積雪がないため、人数は少ないがスポーツの利用者がみられる。

各調査日とも利用者数が多い地点は、左岸6.7~7.7kmのふれあい公園、9.6~11.2kmの野洲川運動公園、8.2~10.4kmの野洲川河川公園である。

平成15年度と比較すると春季の釣りの利用者が大きく減少している。これは、例年7.2km付近の落差工は、魚が多く集まるため釣り人が多く集まるが、平成18年度は、落差工に水の流れがなく、釣り人の数が減少したためである。

野洲川の年間河川空間利用者総数(推計)は66万7千人であった。沿川市(野洲市、守山市、栗東市、湖南市)人口(約24万人)からみた年間平均利用回数は約2.8回/人である。

利用形態別では、散策等が54%と最も多く、次いでスポーツが36%となっており両者で9割を占める。釣りは7%、水遊びは3%であった。

利用場所では、高水敷が78%と最も多く、堤防12%、水際6%、水面4%と比較して、高水敷の利用がほとんどであることが分かる。

平成15年度と比較して、スポーツの利用が増加し、より高水敷の利用が高まったと思われる。

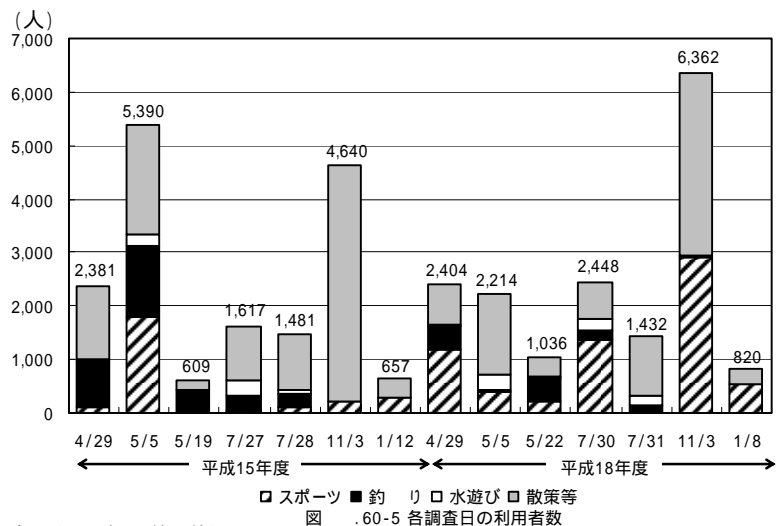


表 .60-5 野洲川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合		
		平成15年度	平成18年度	平成15年度	平成18年度	
利用形態別	スポーツ	64	242	散策等(85%)	スポーツ(7%)	
	釣り	58	43			
	水遊び	9	21			
	散策等	734	362	合計	864	667
利用場所別	水面	27	25	堤防(50%)	水面(3%)	
	水際	40	38			
	高水敷	365	520			
	堤防	432	83	合計	864	667
	合計	864	667	高水敷(42%)	水際(5%)	高水敷(78%)

60 - 6 . 草津川（くさつがわ）

草津川における季節ごとの河川利用者をみると、春季の5月5日（こどもの日）に411人が河川を利用しており最も多い。

利用形態別にみると、散策等の利用者が常に見られ、利用形態としても最も多い。

草津川の利用実態は、散策等が最も多く、次いで琵琶湖にそそぐ河口付近での釣りが多くなっている。散策等は、周辺に住宅地が広がる3.0～5.5kmで、犬の散歩をしている利用者が多い。

草津川の年間河川空間利用者総数(推計)は1万8千人であった。草津市人口(約12万人)からみた年間平均利用回数は約0.15回/人となっている。

利用形態では、散策等が60%で最も多く、次いで釣りが27%で多い。スポーツや水遊びは少なくそれぞれ7%であった。

利用場所には、堤防が49%と約半分を占めており最も多い。次いで、水際が33%となっている。これは、散策等には堤防が利用され、釣りには、水際が利用されているためであると思われる。

草津川は、平成14年に通水された新しい河川であり、現在も整備が続いている。また、広大な河川敷や堤防がないため、利用者数が少なくなっている。

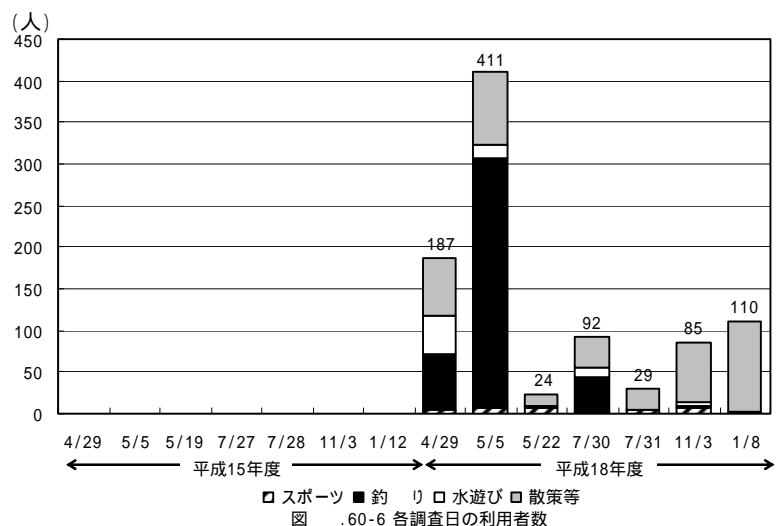


表 .60-6 草津川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合	
		平成15年度	平成18年度	平成15年度	平成18年度
利用形態別	スポーツ		1		スポーツ(7%)
	釣り		5		釣り(27%)
	水遊び		1		水遊び(7%)
	散策等		11		散策等(60%)
	合計		18		
利用場所別	水面		0		水面(1%)
	水際		6		水際(33%)
	高水敷		3		高水敷(17%)
	堤防		9		堤防(49%)
	合計		18		

(注)平成15年度は調査未実施

61. 大和川（やまとがわ）

大和川における季節ごとの河川利用者数をみると、春季の5月5日（こどもの日）は、35,935人と最も多く利用されていた。ゴールデンウィークの中日で、気温や天候に恵まれたためと思われる。逆に、夏季の7月31日（平日）の利用者数が最も少なかった。この理由は、休み明けの平日であるためと思われる。利用者数は、春季平日（5月15日）の約半分であった。

平成18年度の全調査日における、釣りと水遊びの利用者数は、平成15年度と比較して大きく減少した。

大和川における河川利用実態は、上流から下流にかけて全域をとおして散策等が最も多く、次いでスポーツの利用となっていた。

大和川の年間河川空間利用者数総数（推計）は約198万人であり、平成15年度の208万人（推計）に比べ利用者の数が約5%減少していた。

直轄区間の沿川市町村人口（約458万人）からみた年間平均利用回数は、約0.4回/人と前回調査結果とほぼ同じであった。

利用形態別では、散策等が約63%と最も多く、次いでスポーツの約31%と続き、散策とスポーツで9割以上を占めた。釣りは約5%、水遊びについては、1%程度であった。

利用場所別には、高水敷が約66%と最も多く、次いで堤防の約28%、水際の約5%であった。水面については、1%程度であった。高水敷と堤防で全体の9割以上を占めており、親水的な利用である水際と水面については合計で1割程度であった。

大和川は、都市域を流れ、背後に住宅等が密集しているため沿川住民にとって身近な散策やスポーツの場として広く利用されている。

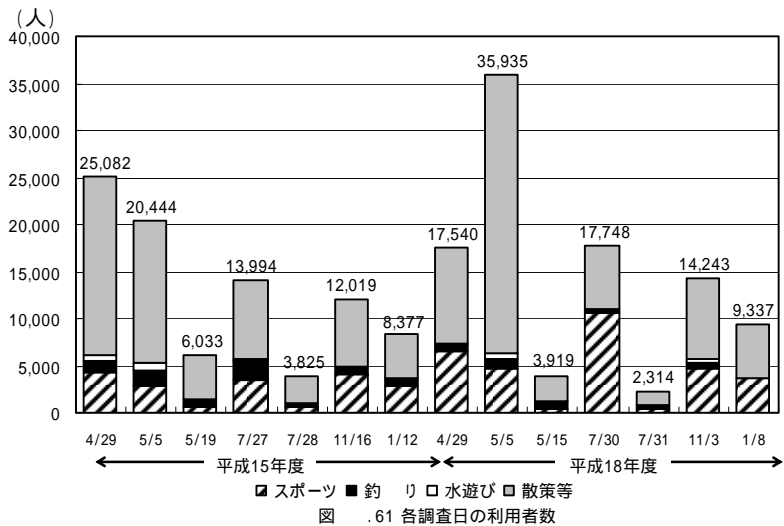


表 .61 大和川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合	
		平成15年度	平成18年度	平成15年度	平成18年度
利用形態別	スポーツ	467	615	23%	31%
	釣り	184	102	9%	5%
	水遊び	52	22	3%	1%
	散策等	1,374	1,236	66%	63%
合計	2,077	1,975			
利用場所別	水面	38	21	2%	1%
	水際	198	103	10%	5%
	高水敷	961	1,308	46%	66%
	堤防	881	544	42%	28%
	合計	2,077	1,975		

62. 円山川（まるやまがわ）

円山川における季節ごとの河川利用者数をみると、春季の4月29日（みどりの日）に5,442人が河川を利用しており最も多くなっている。当日は、総合運動公園で少年サッカーの大会が開催されていたことが影響している。また、平成18年度は冬季に雪が少なかったが、寒冷な気候のため利用者は非常に少ない状況にある。

利用形態別には4月29日のスポーツ利用が最も多く、次いで同日の散策等、5月5日（こどもの日）の釣り、散策等、夏季の7月30日（日）の釣りとなっており、春季から夏季にかけての休日に利用者が多くなっているのが伺える。スポーツ利用については、春季の4月29日、次いで秋季の11月3日（文化の日）に多くなっており、熱中症等が懸念される夏季は少ない。なお、散策等及び釣りについては、年間を通して一定の利用があることが確認できる。

円山川の年間河川空間利用者総数（推計）は約25万人であり、沿江市町村人口（約15万人）からみた年間平均利用回数は、約1.6回/人である。

利用形態別では、散策等が43%と最も多く、次いでスポーツの27%、釣りの23%、水遊びの7%となっている。利用場所別では、高水敷利用が36%と最も多く、次いで堤防の31%、水際の22%、水面の11%となっている。

散策等には、堤防を利用した散策の他、高水敷に多い農地での作業者も含まれる。スポーツは、殆どが高水敷にあるグラウンドを利用した野球、サッカー等である。水遊び等は春季及び秋季に多く、主にカヌー等による水上スポーツである。特に、円山川公苑におけるカヌー教室等の利用者が多くみられる。また、冬季を除き釣り客が多く、夏休みの休日に最も多くなっていた。

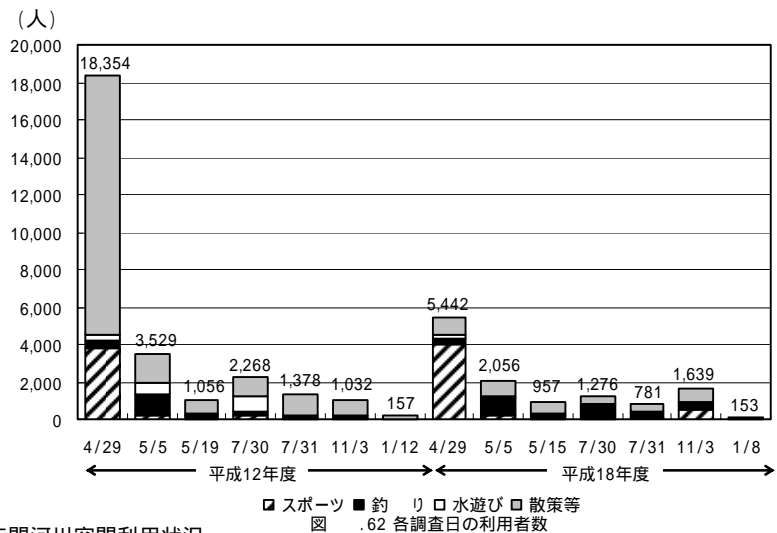


表 .62 円山川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値 (千人)		利用状況の割合	
		平成12年度	平成18年度	平成12年度	平成18年度
利用形態別	スポーツ	47	65	散策等(71%)	スポーツ(10%)
	釣り	44	56		
	水遊び	47	18		
	合計	483	246	水遊び(10%)	釣り(9%)
利用場所別	水面	29	27	堤防(54%)	水面(6%)
	水際	62	55		
	高水敷	130	89		
	堤防	261	75		
	合計	483	246	高水敷(27%)	水際(13%)

(注) 平成15年度は調査未実施

63. 加古川（かこがわ）

加古川における平成18年度の河川利用者数をみると、春季の5月5日（こどもの日）に18,501人が利用しており最も多い。

利用形態別にみると、散策等による利用が最も多く、次いでスポーツによる利用となっている。これは平成15、18年度ともに共通して見られる傾向である。加古川下流域では遊歩道の整備が進み、利用しやすい環境が形成されている。また、スポーツ施設の整備された高水敷も広がり、野球、テニス等による利用が盛んである。

加古川の年間河川空間利用者数(推計)は約119万人である。沿川市区町村人口（約54万人）からみた年間平均利用回数は約2.2回/人となっている。

利用形態別では、散策等が54%と最も多く、次いでスポーツが37%と続き、両方で9割以上を占める。釣り、水遊びは、それぞれ2%、7%にすぎない。

利用場所別には、高水敷が78%と利用の大部分を占め、以下、堤防、水面、水際の順となっている。

平成18年度は平成15年度と比べ、夏季休日の利用者が約半減した他は、総利用者数の季節変動はほぼ同じである。利用形態別にみると、スポーツと散策等で9割以上を占めることは変わらないが、利用の中心がスポーツから散策等への逆転がみられる。

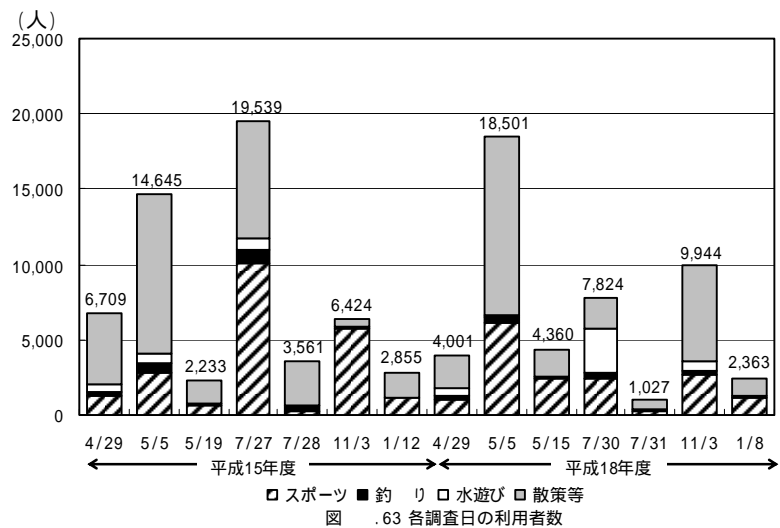


表 .63 加古川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合	
		平成15年度	平成18年度	平成15年度	平成18年度
利用形態別	スポーツ	783	445	スポーツ(53%)	スポーツ(37%)
	釣り	54	26	釣り(4%)	釣り(2%)
	水遊び	30	80	水遊び(2%)	水遊び(7%)
	散策等	620	641	散策等(42%)	散策等(54%)
合計	1,487	1,192			
利用場所別	水面	28	83	水面(2%)	水面(7%)
	水際	56	24	水際(4%)	水際(2%)
	高水敷	1,309	928	高水敷(88%)	高水敷(78%)
	堤防	94	158	堤防(6%)	堤防(13%)
	合計	1,487	1,192		

64. 揖保川（いぼがわ）

揖保川における平成18年度の河川利用者数をみると、夏季の7月30日（日）に27,288人が利用しており最も多い。これは、右岸10km付近にある町屋河川敷公園において開催されていた、イベント（いかだ下り大会）による寄与が大きい。

利用形態別にみると、散策等が最も多く、次いでスポーツによる利用となっている。これは平成15、18年度ともに共通してみられる傾向である。

揖保川における河川利用形態は、下流域が中心で、スポーツや散策等の利用が多くなっている。各調査日とも利用者数が多いのは、左岸11～13km、右岸8～10kmで、休日には右岸16～18kmでの利用も増える。これら区間は、いずれも下流部の施設の利用区域で、高水敷でのスポーツや散策等に利用されている。施設の利用区域の少ない上流部は、釣りや散策等に利用されている。

揖保川の年間河川空間利用者数(推計)は約109万人である。沿川市区町村人口（約69万人）からみた年間平均利用回数は約1.6回/人となっている。

利用形態別では、散策等が68%と最も多く、次いでスポーツが19%、釣りが10%と続き、合計で9割以上を占める。水遊びは3%にすぎない。

利用場所別には、高水敷が73%と利用の大部分を占め、以下、堤防、水面、水際の順となっている。

平成18年度は平成15年度と比べ、春季休日の利用者は減少したものの、夏季および秋季の利用者は増加している。利用状況は、利用形態別、利用場所別ともに大きな変化は認められない。

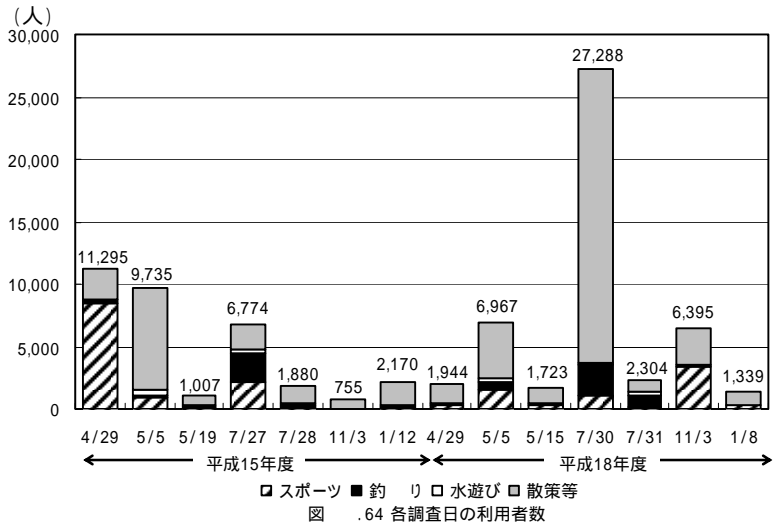


表 .64 揖保川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合	
		平成15年度	平成18年度	平成15年度	平成18年度
利用形態別	スポーツ	154	206	散策等(60%)	スポーツ(26%)
	釣り	66	112		
	水遊び	19	33		
	散策等	365	739	水遊び(3%)	釣り(10%)
合計	604	1,091	堤防(9%)	釣り(11%)	
利用場所別	水面	56	89		
	水際	29	56		
	高水敷	467	796	高水敷(77%)	水際(5%)
	堤防	52	149	高水敷(73%)	水際(5%)
合計	604	1,091			

65. 紀の川（きのかわ）

紀の川における季節毎の河川利用者数をみると、秋季の11月3日（文化の日）に19,717人が河川空間を利用しており、最も多い。そのときの利用形態は散策等が48.3%を占め、次いでスポーツがほぼ同程度の44.5%を占めている。夏季平日の7月31日の利用者数は2,672人と調査のうちで最も少なくなっている。

平成18年度の利用者数は平成15年度に比べ、夏季はやや減少したものの、秋季に顕著な増加がみられる。特に秋季は平成15年度の調査時は午後から雨であったため散策等の利用者が大きく増加している。平成18年度の秋季調査では特にせせらぎ公園や紀伊万葉の里公園といった施設での増加が著しい。

紀の川の年間河川空間利用者総数(推計)は、約334万人である。沿川市町村人口(約63万人)からみた年間平均利用回数は約5.3回/人となっている。

利用形態別では散策等が61%と最も多く、次いでスポーツが17%、釣りが14%と続く。

利用場所別には高水敷が45%と最も多く、次いで堤防33%と続き、両方で78%を占める。

平成18年度は平成15年度と比べ、利用形態別では散策の利用者が増加しており、スポーツや水遊び等の利用者が減少している。また、利用場所別では堤防の利用者が大きく増加している。

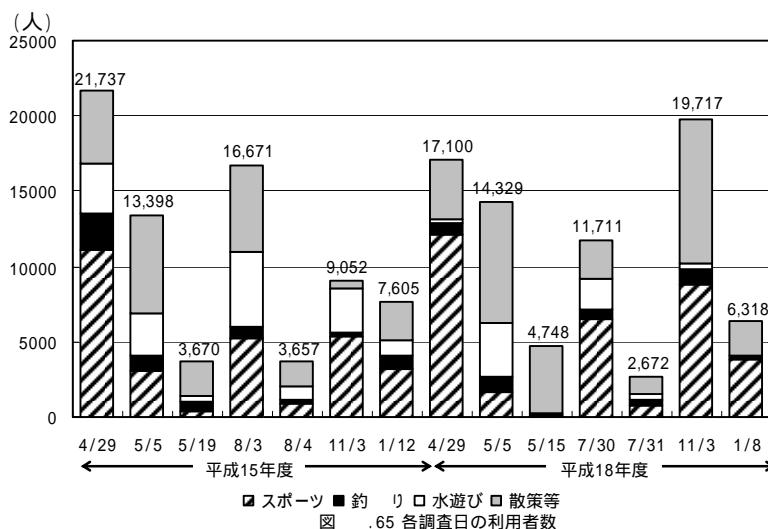


表 .65 紀の川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合	
		平成15年度	平成18年度	平成15年度	平成18年度
利用形態別	スポーツ	860	580	散策等(27%)	スポーツ(41%)
	釣り	160	473		
	水遊び	500	261		
	散策等	553	2,029		
合計		2,073	3,343	水遊び(24%)	釣り(8%)
利用場所別	水面	74	210	堤防(5%)	水面(4%)
	水際	586	524		
	高水敷	1,311	1,493		
	堤防	102	1,116		
合計		2,073	3,343	高水敷(63%)	水際(28%)
				高水敷(45%)	水際(16%)

66. 新宮川(しんぐうがわ)

熊野川における季節ごとの河川利用者数をみると、春季5月5日(こどもの日)が最も多く、約500人の利用者数があった。年間を通して、休日には散策等の利用が100人以上みられた。また、公園や運動場でのスポーツや、広大な河川を利用した水上スポーツが盛んであった。

新宮川水系(熊野川、相野谷川、市田川)における季節ごとの河川利用者数をみると、春季5月5日に河川利用が最も多くなった。特に熊野川右岸2.0km~3.0kmの御幸緑地付近でのアウトドア(バーベキューやカヌー)、また熊野川右岸0.0km~1.0km区間、市田川左岸0.0km~1.0kmでの散策等の利用が盛んであった。河川利用形態別にみると、全域を通じて散策等が最も多く、次いで水遊びとなった。

新宮川水系(熊野川、相野谷川、市田川)の平成18年度年間河川空間利用者総数(推計)は約4万5,000人である。沿川市町人口(約4.7万人)からみた年間平均利用回数は、約0.9回/人となっている。

利用形態別では、散策等が86%と最も多く、次いで水遊びが9%、利用場所別では、堤防が55%、次いで高水敷が32%を占める。

平成18年度は平成15年度を比較すると、春季5月5日にアウトドアによる高水敷の利用が多かったため、利用者数が大幅に増加した。一方で、平成15年度に野球等のイベントが行われ利用者数の多かった7月最終日曜日は、平成18年度には集団での利用がなかったため減少した。利用形態別にみると年間を通じてスポーツ釣りの利用者が減少し、散策等の利用者が増加している。

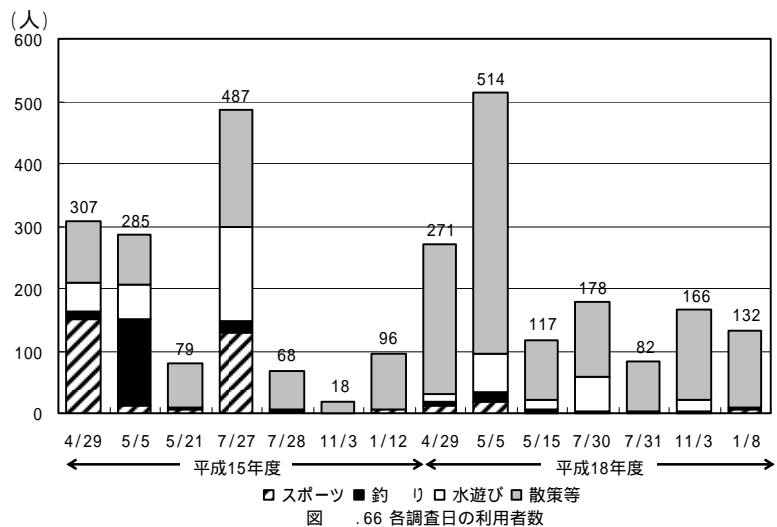


表 .66 新宮川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合	
		平成15年度	平成18年度	平成15年度	平成18年度
利用形態別	スポーツ	4	1	散策等(63%)	散策等(86%)
	釣り	2	1	スポーツ(16%)	スポーツ(2%)
	水遊び	3	4	水遊び(14%)	水遊び(9%)
	散策等	16	38	釣り(7%)	釣り(3%)
合計	25	45	水遊び(14%)	釣り(3%)	
利用場所別	水面	3	4	堤防(26%)	堤防(55%)
	水際	2	1	水面(12%)	水面(9%)
	高水敷	13	14	高水敷(53%)	高水敷(32%)
	堤防	6	25	水際(9%)	水際(3%)
合計	25	45	高水敷(53%)	水際(3%)	

67. 九頭竜川（くずりゅうがわ）

九頭竜川および日野川における季節ごとの河川利用者数をみると、春季の5月5日（こどもの日）に3,694人が河川を利用しており最も多く、次いで秋季11月3日（文化の日）の3,619人となっている。冬季の利用者数は、調査日の天候が雨であったことなどから他の季節と比べて少なくなっている。以上のように、九頭竜川及び日野川での河川利用者数は、春季と秋季に多く、次いで夏季に多く、冬季は利用者数が少ないという傾向が見られる。

九頭竜川及び日野川の河川利用形態は、上流から下流にかけてほぼ全域を通して散策等の利用が最も多く、次いでスポーツとなっている。利用されている場所は、河川公園等として整備されている区域で多くなっている。

平成18年度の九頭竜川及び日野川の年間河川空間利用者数(推計)は約42万人となっている。また、沿川市区町村人口（約39万人）からみた年間平均利用回数は、約1.1回/人である。

利用形態別では、散策等が52%と最も多く、次いでスポーツが32%、釣りが12%と続き、合計で9割以上を占める。

利用場所別には高水敷が75%と最も多く、次いで水際が11%となっている。

九頭竜川及び日野川は、広い高水敷を有しており農耕地が多い。また、河川公園等が整備されているものの、全体としては自然的利用が主として行われている。

平成18年度の調査結果を過去の調査結果と比べると、利用形態では、スポーツ利用が拡大していることが特徴となっている。

利用場所については、高水敷での利用が最も多いという傾向は変わっていない。

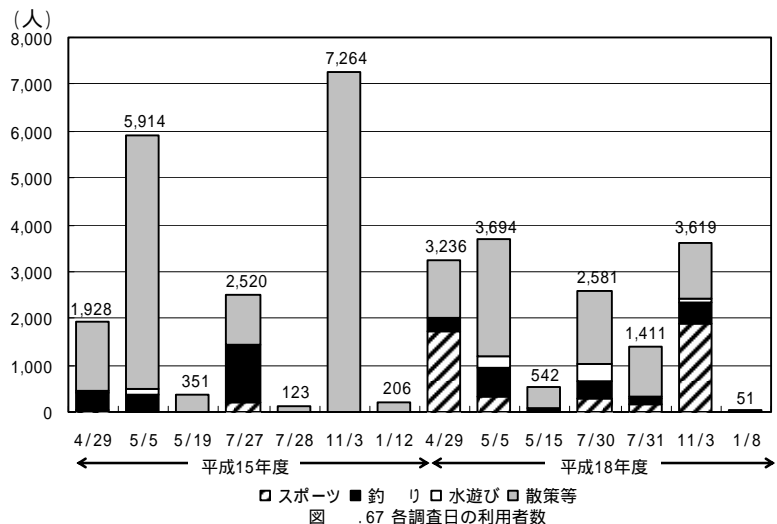


表 .67 九頭竜川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合			
		平成15年度	平成18年度	平成15年度		平成18年度	
利用形態	スポーツ	3	134	平成15年度: 散策等(95%)		平成18年度: 散策等(52%)	
	釣り	25	51	平成15年度: スポーツ(1%)		平成18年度: スポーツ(32%)	
	水遊び	2	17	平成15年度: 水遊び(0%)		平成18年度: 水遊び(4%)	
	合計	580	418	平成15年度: 釣り(4%)		平成18年度: 釣り(12%)	
利用場所別	水面	1	21	平成15年度: 堤防(4%)		平成18年度: 堤防(9%)	
	水際	26	47	平成15年度: 水面(0%)		平成18年度: 水面(5%)	
	高水敷	529	314	平成15年度: 高水敷(91%)		平成18年度: 高水敷(75%)	
	堤防	24	36	平成15年度: 水際(4%)		平成18年度: 水際(11%)	
	合計	580	418				

68. 北川（きたがわ）

北川における平成18年度の各調査日の利用者数は、11月3日(文化の日)の396人が最も多く、次に利用者数が多かったのは7月31日(平日)の227人となっている。

過年度の調査では全般的に春季の利用者数が多い結果となっているが、平成18年度では5月5日(こどもの日)の利用者数が大幅に減少している。

利用形態別にみると、平成18年度においては各季節とも散策等が最も多く次いで釣り、水遊びとなっている。

北川水系全体の平成18年度の河川空間利用者総数(推計)は約5.9万人であり、北川水系沿川市町村人口(約4.9万人)からみた年間平均利用回数は約1.2回/人となっている。

北川の利用者数について、過年度の結果と比較すると、平成15年度の年間利用者数約2.5万人であったのに対し、平成18年度は約5.9万人と、約2.4倍の大幅な増加となっている。

利用形態別では、散策等が82%を占め、水遊び11%、釣り7%となっており、スポーツ利用は全くない状況である。

利用場所別では、堤防利用が74%、水際が17%、高水敷が8%となっており、水面利用はほとんど見られなかった。

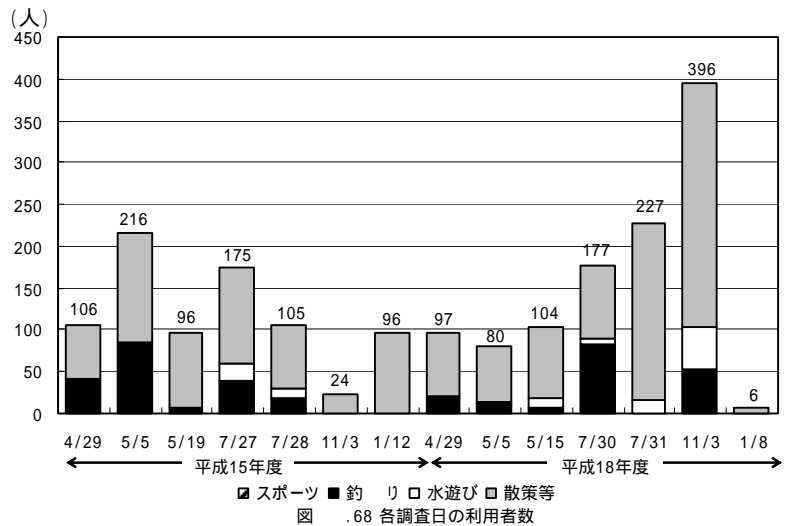


表 .68 北川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合	
		平成15年度	平成18年度	平成15年度	平成18年度
利用形態別	スポーツ	0	0	散策等(84%)	散策等(82%)
	釣り	3	4	スポーツ(0%)	スポーツ(0%)
	水遊び	1	6	水遊び(3%)	水遊び(11%)
	散策等	21	49	釣り(13%)	釣り(7%)
合計	25	59	水遊び(3%)	釣り(7%)	
利用場所別	水面	0	0	堤防(82%)	堤防(74%)
	水際	4	10	水面(0%)	水面(0%)
	高水敷	0	5	高水敷(1%)	高水敷(8%)
	堤防	20	44	水際(16%)	水際(17%)
	合計	25	59	高水敷(1%)	水際(17%)

- 7 . 中国地方の河川空間利用実態

(1) 中国地方の河川空間利用実態の概要

中国地方の水系では、季節ごとの河川利用者数をみると、夏季の7月30日（日）に73,831人が河川を利用しており最も多く、次いで春季の5月5日（こどもの日）が73,324人と多い。

年間河川空間利用者総数（推計）は約1,069万人であり、平成15年度と比較して、約219万人の増加となった。沿川市区町村人口からみた年間平均利用回数は約1.9回／人である。

利用形態別では、散策等が62%（全国平均57%）と最も多く、次いでスポーツ20%（同32%）、水遊び10%（同5%）、釣り8%（同6%）となっている。前回調査と比較して、スポーツが増加し、散策等が減少している。

また利用場所別では、高水敷利用が48%（全国平均64%）、堤防が34%（同25%）と平成15年度と比べると両者が逆転したが、水面7%（同3%）と水際11%（同8%）についてはほとんど変化はない。

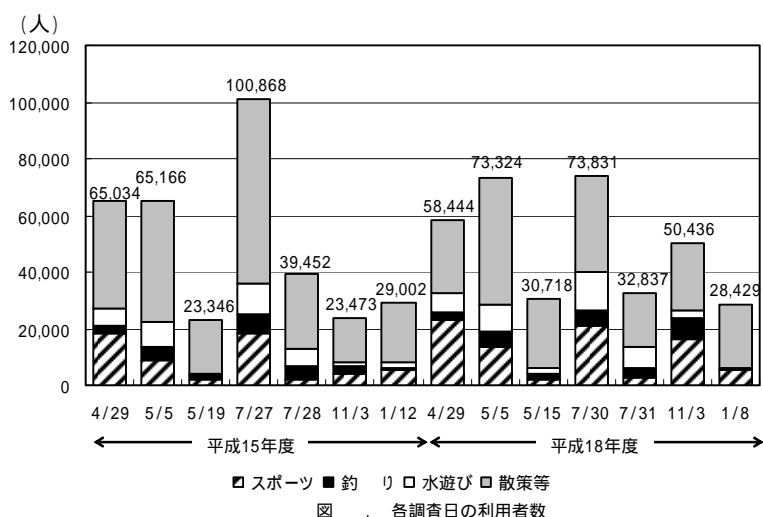


表 . 中国地方の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値 (千人)		利用状況の割合			
		平成15年度	平成18年度	平成15年度		平成18年度	
利用形態別	スポーツ	1,161	2,134	スポーツ(14%)		スポーツ(20%)	
	釣り	797	848	釣り(9%)		釣り(8%)	
	水遊び	820	1,109	水遊び(10%)		水遊び(10%)	
	散策等	5,718	6,600	散策等(67%)		散策等(62%)	
	合計	8,496	10,691	水遊び(10%) 釣り(9%)		水遊び(10%) 釣り(8%)	
利用場所別	水面	577	745	水面(7%)		水面(7%)	
	水際	1,042	1,221	水際(12%)		水際(11%)	
	高水敷	3,050	5,112	高水敷(36%)		高水敷(48%)	
	堤防	3,826	3,612	堤防(45%)		堤防(34%)	
	合計	8,496	10,691	高水敷(36%) 水際(12%)		高水敷(48%) 水際(11%)	

(2) 中国地方における河川空間利用実態の状況

中国地方における各水系の年間利用者数をみると、前回調査から芦田川と旭川で100万人以上増加した一方、太田川は約62万人減少した。

中国地方の水系における利用形態別の割合をみると、利用者総数の多い太田川など、散策利用の割合が特に高い水系が多い。一方で、釣りの割合の高い水系も多いことが中国地方の利用形態別の特徴として現れていると思われる。中国地方の平均をみると釣りと水遊びの割合が9地方の中で2番目に高く、スポーツの割合が2番目に低い。

利用場所別の特徴として、堤防と水面の割合が高い(それぞれ9地方中1位)ことが言える。一方で、高水敷の割合は9地方中最も低くなっている。

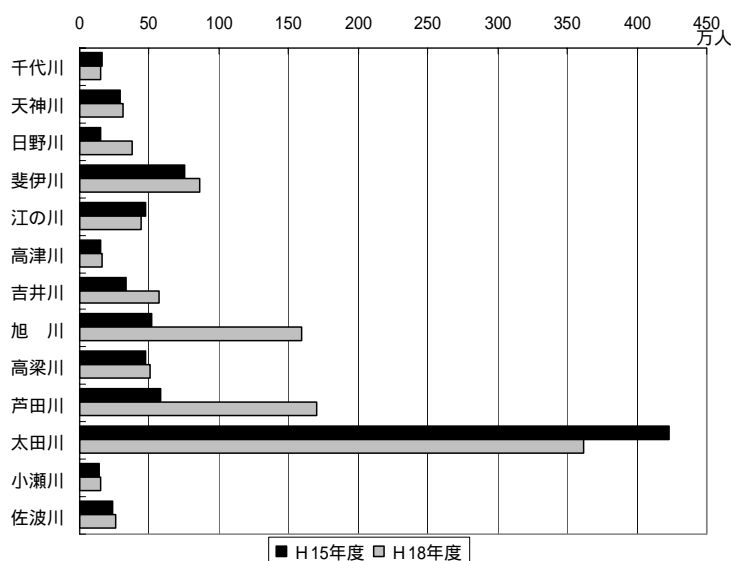


図 -1. 年間推計値の対比(平成15・18年度)

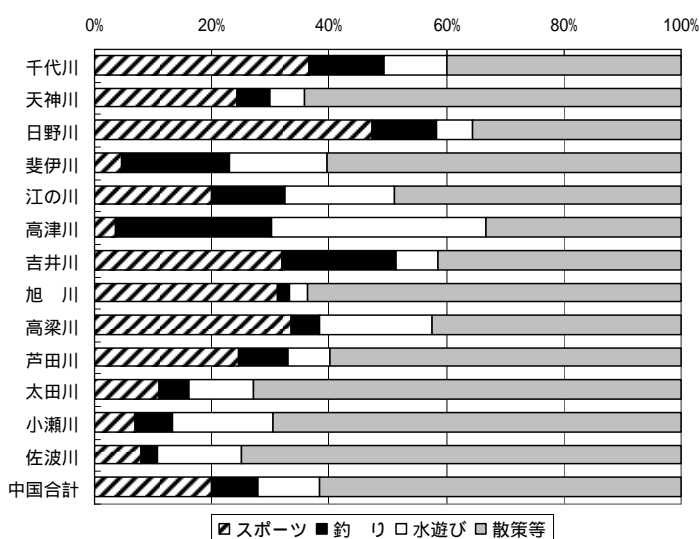


図 -2. 利用形態別グラフ(平成18年度)

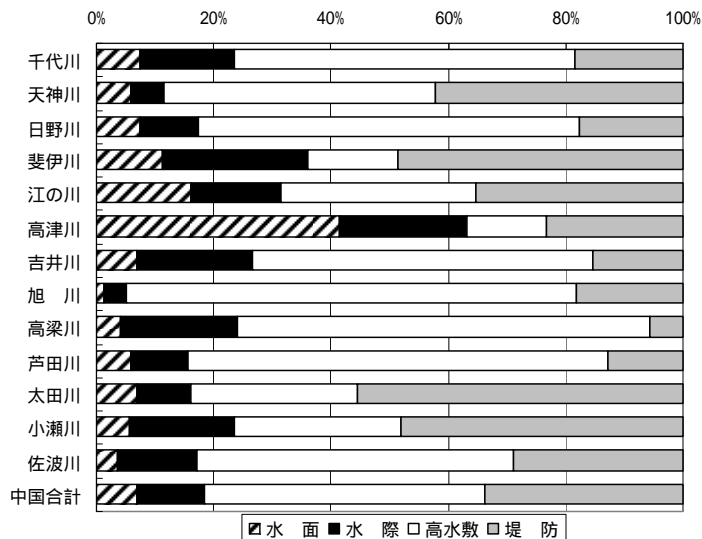


図 -3. 利用場所別グラフ(平成18年度)

(3) 中国地方における各水系の河川空間利用実態

69. 千代川(せんだいがわ)

千代川における季節ごとの河川利用者数をみると、春季の4月29日(みどりの日)に1,988人が河川を利用しており最も多い。冬季は日本海型気候で降雨が多く、1月8日(成人の日)は109人と極端に利用者数が少なかった。

千代川における河川利用実態は、年間を通して散策等の利用が最も多く、ついでスポーツとなっている。

各調査日とも利用者数が多い地点は、春季、秋季の休日は右岸5km、右岸11km、夏季は左右岸共12km、15km、18kmである。これらの地点は河川公園や運動場がある場所や夏季の鮎釣りの漁場となっている箇所である。

また、河口部(0~2km)においても、年間を通して釣り、散策等に利用されている。

千代川の年間河川空間利用者総数(推計)は15万人である。沿川市町村人口からみた年間平均利用回数は約0.9回/人となっている。

利用形態別では、散策等が40%と最も多く、ついでスポーツが37%、釣りが13%と続き、合計で約9割を占めている。

利用場所別には高水敷が58%と最も多く、次いで堤防18%、水際16%と全体の9割以上となっている。

利用形態別にみると総体的に各利用形態は増えているが、夏季の釣り利用者は、冷水病と鮎の遡上が悪かった影響を受け大きく減少し、水遊びが増えている。

また、利用場所別にみると高水敷でのスポーツが増加し、水面での釣りが前述の影響を受け減少している。

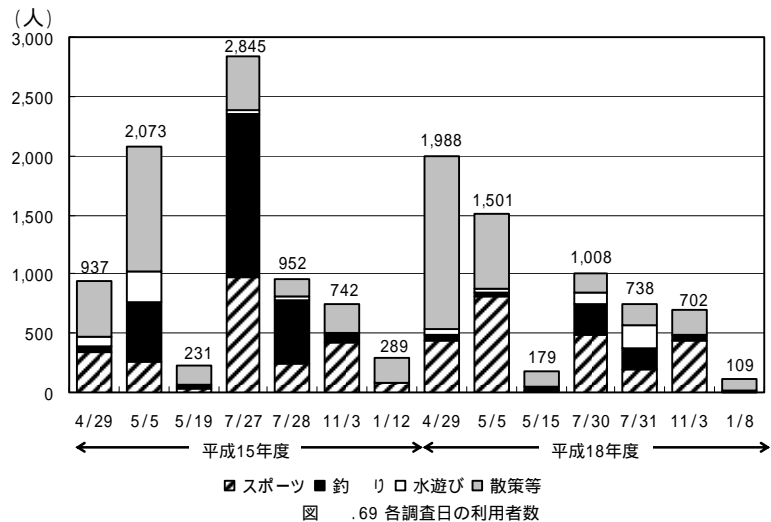


表 .69 千代川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合			
		平成15年度	平成18年度	平成15年度		平成18年度	
利用形態別	スポーツ	51	54	スポーツ(31%)		スポーツ(37%)	
	釣り	56	19	釣り(34%)		釣り(13%)	
	水遊び	7	16	水遊び(4%)		水遊び(11%)	
	散策等	51	59	散策等(31%)		散策等(40%)	
合計	165	147					
利用場所別	水面	36	11	水面(22%)		水面(8%)	
	水際	27	23	水際(16%)		水際(16%)	
	高水敷	75	85	高水敷(46%)		高水敷(58%)	
	堤防	27	27	堤防(16%)		堤防(18%)	
合計	165	147					

70. 天神川（てんじんがわ）

天神川における季節ごとの河川利用者数をみると、春季の5月5日（こどもの日）に1,397人が河川を利用しており最も多い。1月8日（成人の日）の河川利用者は、冬季ということもあり、406人と最も少なかった。

利用形態別にみると、年間を通じ散策等が大半を占めている。夏季は釣りや水遊びの利用者が他の季節に比べ多くみられる。

各調査日とも利用者数が多いのは、天神川の左岸7km付近、13km付近、小鴨川の右岸1～2km付近の運動公園、親水公園等の施設が整備された区間である。これらの地点は市街地近郊に位置し、自動車及び自転車で訪れる利用者が多い。

天神川の年間河川空間利用者総数（推計）は約31万人であり、沿江市町村人口からみた年間平均利用回数は約3.3回／人となっている。

利用形態別では散策等が最も多く、全体の64%を占める。次いでスポーツが24%と多い。利用場所別では高水敷が46%、堤防が42%と両者で約9割を占め、水面は6%、水際は5%の利用割合となっている。

平成15年度の年間河川空間利用者数（推計値）と比較すると、平成18年度は利用者数が約1割増加している。利用形態別にみると、スポーツ・散策等の利用者数が増加し、水遊びが減少している。また、利用場所別では、高水敷・堤防の利用が増加し、水面・水際の利用が減少している。

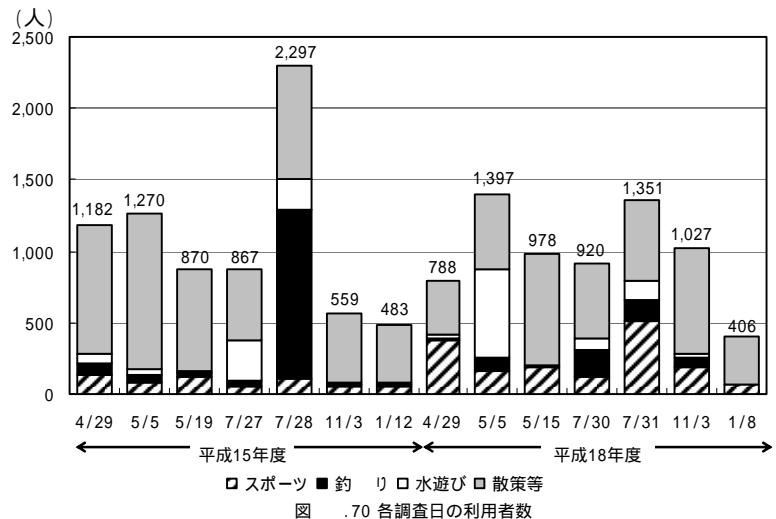


表 .70 天神川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値 (千人)		利用状況の割合	
		平成15年度	平成18年度	平成15年度	平成18年度
利用形態別	スポーツ	23	76	散策等(59%)	スポーツ(8%)
	釣り	19	18		
	水遊び	73	18		
	散策等	170	200	水遊び(26%)	釣り(7%)
合計	285	312	堤防(34%)	水面(9%)	
利用場所別	水面	25	19		
	水際	69	17		
	高水敷	94	144	高水敷(33%)	水際(24%)
	堤防	97	132	高水敷(46%)	水際(5%)
合計	285	312			

71. 日野川（ひのがわ）

日野川における季節ごとの河川利用者数をみると、夏季の7月30日（日）に8,171人が河川を利用しており最も多い。次いで春季の連休前の土曜日である4月29日（みどりの日）は2,886人となっている。一方で平日にあたる5月15日や冬季調査日である1月8日（成人の日）は利用者は少なかった。

利用形態別にみると7月30日のスポーツによる利用が突出しているが、これは日野川堰緑地広場にてグラウンドゴルフ大会が行われていたためである。7月30日以外でも、冬季を除いて休日の調査日はスポーツ利用が多く、下流部に数箇所あるグラウンド施設には野球、サッカー、グラウンドゴルフなどを楽しむ利用者が多く見られた。スポーツ利用に次いで多い利用は散策等となっている。

日野川・法勝寺川の年間河川空間利用者総数（推計）は約38万人である。沿江市町村人口からみた年間平均利用回数は約2.1回/人となっている。

利用形態別では、スポーツが47%と最も多く、次いで散策等が35%、釣りが11%と続き、合計で9割を超える。水遊びは6%にすぎなかった。

利用場所別には高水敷が65%と最も多く、次いで堤防が18%と、両者で83%となっている。

平成18年度は平成15年度と比べ、総利用者数が倍以上に増加している。これは今回7月30日の調査でのグラウンドゴルフ大会の利用者数によるところが大きいですが、それを除いたとしても、

釣りや水遊びなどの利用形態別すべてにおいて増加している。利用形態や利用場所別の割合は前回とほぼ同じとなっていることから、河川空間全体として利用が高まってきていると考えられる。

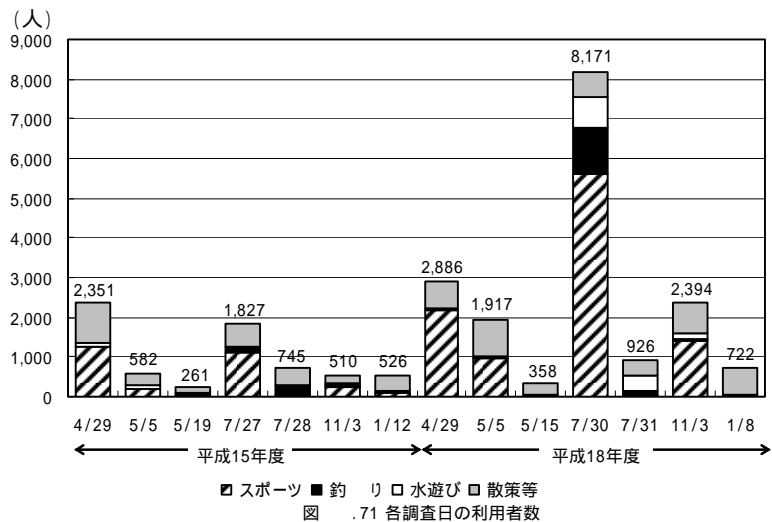


表 71 日野川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合			
		平成15年度	平成18年度	平成15年度		平成18年度	
利用形態別	スポーツ	50	180	スポーツ(33%)		スポーツ(47%)	
	釣り	20	42	釣り(14%)		釣り(11%)	
	水遊び	4	24	水遊び(3%)		水遊び(6%)	
	散策等	76	135	散策等(50%)		散策等(35%)	
合計	149	381					
利用場所別	水面	15	28	水面(10%)		水面(7%)	
	水際	9	38	水際(6%)		水際(10%)	
	高水敷	100	248	高水敷(67%)		高水敷(65%)	
	堤防	25	68	堤防(17%)		堤防(18%)	
合計	149	381					

72. 斐伊川（ひいかわ）

斐伊川における河川利用者数は春季調査日の5月5日（こどもの日）の9,134人が最も多く、ついで同じ春季調査日の4月29日（みどりの日）の利用者数が多い結果となった。

利用形態は『散策等』が最も多く、ついで『釣り』となっている。同じ春季休日調査日の4月29日に比べ5月5日の利用者数が多いのは4月29日は晴れの天気ではあったが雨が時々降る天気であったことが要因と考えられる。いずれにしても春季の穏やかな気候の時期に河川利用者が最も多い傾向が窺える。

斐伊川の年間河川空間利用者総数（推計）は約86万人で、平成15年調査に比べ10万人程度増加している。沿江市町村人口からみた年間平均利用回数は、約1.2回/人（平成15年度調査時は、1.3回（市町村合併前））となっている。

利用形態別の傾向は前回調査とほぼ同じで、『散策等』がおよそ半分を占め、次いで『釣り』の割合が多いが、次点の『水遊び』の割合が平成15年度に比べ増加している。

利用場所別では前回調査とほぼ同様の結果となっているが、平成15年度と比べると若干『水面』の割合が増えている。これは湖面を利用したボート等の競技大会が多く開催されていることが要因として考えられる。

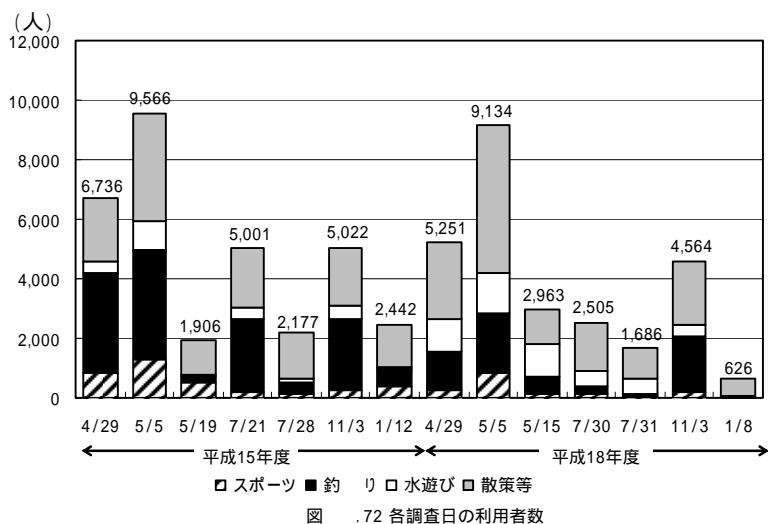


表 .72 斐伊川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値（千人）		利用状況の割合	
		平成15年度	平成18年度	平成15年度	平成18年度
利用形態別	スポーツ	80	39	散策等(48%)	スポーツ(11%)
	釣り	260	157		
	水遊び	53	143		
	散策等	366	519	水遊び(7%)	釣り(34%)
合計	759	858	水遊び(17%)	釣り(18%)	
利用場所別	水面	34	97	堤防(39%)	水面(4%)
	水際	279	211		
	高水敷	152	132		
	堤防	294	418	高水敷(20%)	水際(37%)
	合計	759	858	高水敷(15%)	水際(25%)

73. 江の川（ごうのかわ）

江の川における季節ごとの利用者数をみると、春季の5月5日（こどもの日）に3,699人が、河川を利用しており最も多く、堤防敷などでの散歩やウォーキングで盛んに利用されている。

夏季の利用者数の減少については、7月19日の出水が影響していると思われる。

スポーツ利用が活発にされているのは、上流では、親水公園（馬洗川2km）で野球・テニス、最近ではグランドゴルフも盛んに行われており、稲荷町グラウンド（139k付近）では野球・サッカーが行われている。下流では、河口部（1k付近）でのレガッタ・水上スキー・ウィンドサーフィン、また高水敷ではサッカー・バドミントン等が行われている。

江の川の河川利用形態は、上流部の散策等、下流部の水遊びと川の形状と地域のニーズに即した利用がなされている。

江の川の年間河川空間利用者総数（推計）は44万人である。沿川市町人口からみた年間平均利用回数は、3.0回/人となっている。

利用形態別では、散策等が48%と最も多く、次いでスポーツ20%、水遊び19%、釣り13%となっている。このうち平成15年度に比べ、散策等の利用者数が増加しているのは、河川整備が進み河口の堤防が利用しやすくなったためである。

利用場所別には、堤防が35%、次いで高水敷が33%と両者あわせて68%を占めている。

平成18年度は、平成15年度に比べ夏季・冬季の利用者が減少しているが、天候の不順が影響していると思われる。

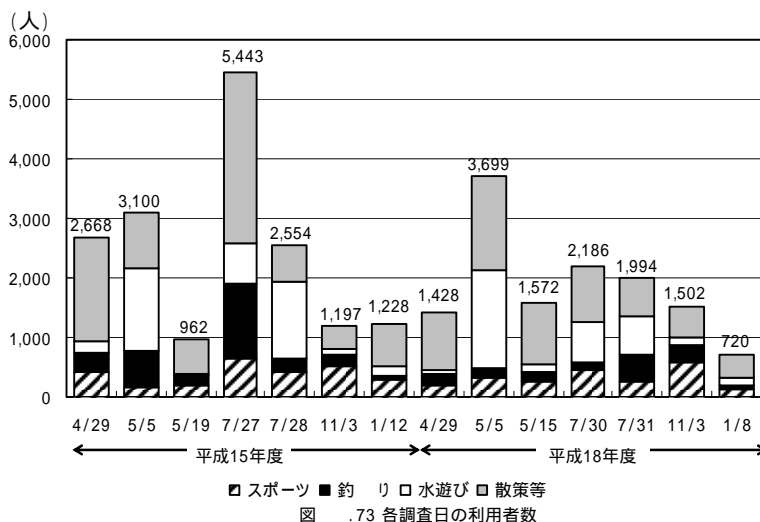


表 73 江の川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値（千人）		利用状況の割合	
		平成15年度	平成18年度	平成15年度	平成18年度
利用形態別	スポーツ	99	88	スポーツ(21%)	スポーツ(20%)
	釣り	69	56	釣り(15%)	釣り(13%)
	水遊び	107	82	水遊び(23%)	水遊び(19%)
	散策等	199	216	散策等(42%)	散策等(48%)
合計	474	442	水遊び(23%) 釣り(15%) 散策等(42%) 水面(22%)	水遊び(19%) 釣り(13%) 散策等(48%) 水面(16%)	
利用場所別	水面	77	71	水面(16%)	水面(16%)
	水際	99	68	水際(21%)	水際(15%)
	高水敷	195	146	高水敷(41%)	高水敷(33%)
	堤防	103	156	堤防(22%)	堤防(35%)
合計	474	442	高水敷(41%) 水際(21%) 水面(16%) 堤防(22%)	高水敷(33%) 水際(15%) 水面(16%) 堤防(35%)	

74. 高津川（たかつがわ）

高津川における季節ごとの利用者数をみると、秋季の11月3日（文化の日）に1,546人と最も多くの人々が河川空間を利用していた。また、利用者が最も少なかったのは冬季の1月8日（成人の日）の71人であった。

利用形態別にみると、散策等は各季節とも利用者がある。

各調査日のうち、1kmピッチの利用者数が100人を越えたのは、春季の休日 - 本川右岸-0.4km～1.0km、夏季の平日 - 本川左岸2.0km～3.0km、9.0～10.0km、匹見川左岸0.0km～1.03kmである。これらの地点は、釣りや水遊びに適した箇所である。

利用形態別にみると、年間を通して散策等の利用者が多く、夏季から秋季には釣り、水遊びの利用者がみられた。

高津川の年間河川空間利用者総数（推計）は約16万人である。沿川・益田市の人口からみた年間平均利用回数は3.1回/人となっている。

利用形態別では水遊びが37%と最も多く、散策等は33%、釣りは26%と続き、合計で9割を占める。スポーツにいたっては4%にすぎない。

利用場所別には水面が42%と最も多く、水際も22%と水に関するもので6割を占めている。

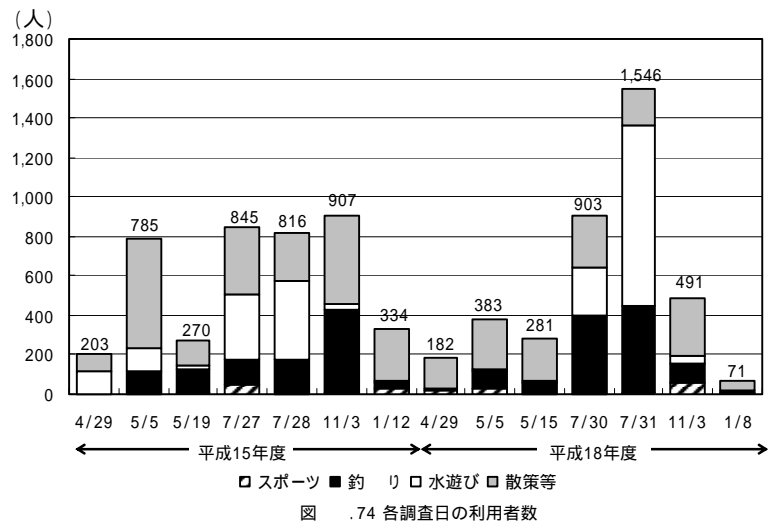


表 .74 高津川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値（千人）		利用状況の割合	
		平成15年度	平成18年度	平成15年度	平成18年度
利用形態別	スポーツ	3	6	散策等(48%)	スポーツ(2%)
	釣り	44	43		
	水遊び	29	60		
	散策等	71	54		
合計	147	163	水遊び(20%)	釣り(30%)	
利用場所別	水面	29	68	堤防(27%)	水面(20%)
	水際	44	36		
	高水敷	34	22		
	堤防	40	38		
合計	147	163	高水敷(23%)	水際(30%)	

75. 吉井川（よしいがわ）

吉井川における平成18年度の各調査日の利用者数については、11月3日（文化の日）（5,428人）が最も多く、次いで5月5日（こどもの日）（4,085人）、4月29日（みどりの日）（3,499人）の順となっている。

利用形態別にみると、年間を通して休日は「スポーツ」、平日は「散策等」を楽しむ利用者が多い。また、夏季休日（7月30日（日））には「水遊び」、秋季休日（11月3日）には「釣り」を楽しむ利用者も多い傾向がみられる。

平成15年度調査と比較すると、夏季休日（7月30日）において利用者が減少している。これは、7月中旬の梅雨前線による出水で、高水敷や水際が利用しにくくなったことが影響していると考えられる。

平成18年度における吉井川の年間河川空間利用者総数（推計）は約57万人である。沿川市町人口（約80万人）からみた年間平均利用回数は0.7回/人となっている。

利用形態別にみると、「散策等」（42%）が最も多く、次いで「スポーツ」（32%）、「釣り」（20%）、「水遊び」（7%）の順となっている。

利用場所別にみると、「高水敷」（58%）が最も多く、次いで「水際」（20%）、「堤防」（15%）、「水面」（7%）の順となっている。

平成15年度と比較すると、「高水敷」や「水面」が減少し、「水際」での利用割合が増加している。これは、「邑久河川公園」や「くまやま水辺の楽校」等の整備により、「水際」の利用促進が図られ、利用者数が増加したものと推測される。

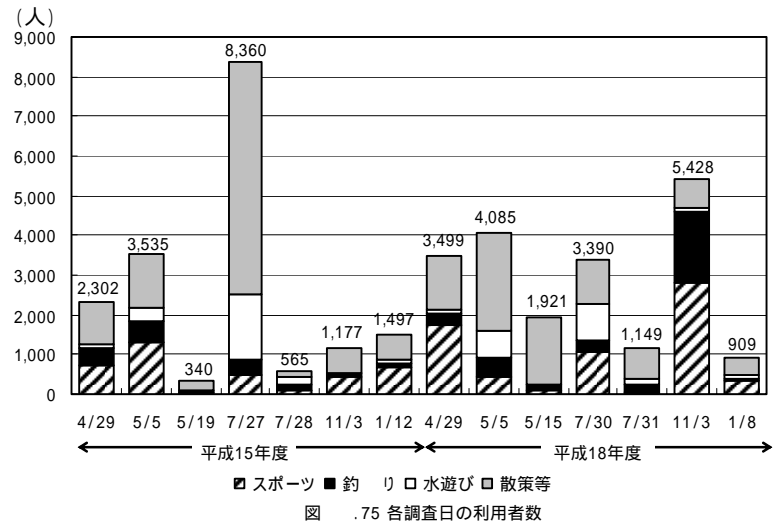


表 .75 吉井川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値（千人）		利用状況の割合			
		平成15年度	平成18年度	平成15年度	平成18年度		
利用形態別	スポーツ	68	180				
	釣り	33	111				
	水遊び	48	39				
	散策等	183	235				
	合計	332	566	水遊び(14%)	釣り(10%)	水遊び(7%)	釣り(20%)
利用場所別	水面	35	39				
	水際	46	112				
	高水敷	228	329				
	堤防	23	86				
	合計	332	566			高水敷(68%)	水際(14%)

76. 旭川（あさひがわ）

旭川における平成18年度の各調査日の利用者数については、7月30日（日）（15,211人）が最も多く、次いで4月29日（みどりの日）（14,081人）1月8日（成人の日）（11,439人）の順となっている。平日（5月15日及び7月31日）以外は、季節を通して10,000人前後の利用者となっている。

利用形態別にみると、春季休日と秋季休日は「スポーツ」、夏季休日と冬季休日は「散策等」を楽しむ利用者が多く、「釣り」や「水遊び」の利用者は季節を通して少ない。

平成15年度調査と比較すると、全体的に利用者が増加しており、平成18年度における旭川の年間河川空間利用者総数（推計）は約159万人である。沿川市町人口（約68万人）からみた年間平均利用回数は2.3回/人となっている。

利用形態別にみると、「散策等」（64%）が最も多く、次いで「スポーツ」（31%）、「水遊び」（3%）、「釣り」（2%）の順となっている。

利用場所別にみると、「高水敷」（77%）が最も多く、次いで「堤防」（18%）、「水際」（4%）、「水面」（1%）の順となっている。

平成15年度と比較すると、河川空間の利用状況は利用形態・利用場所とも同程度の割合となっていることから、利用状況は安定しているものと推測される。

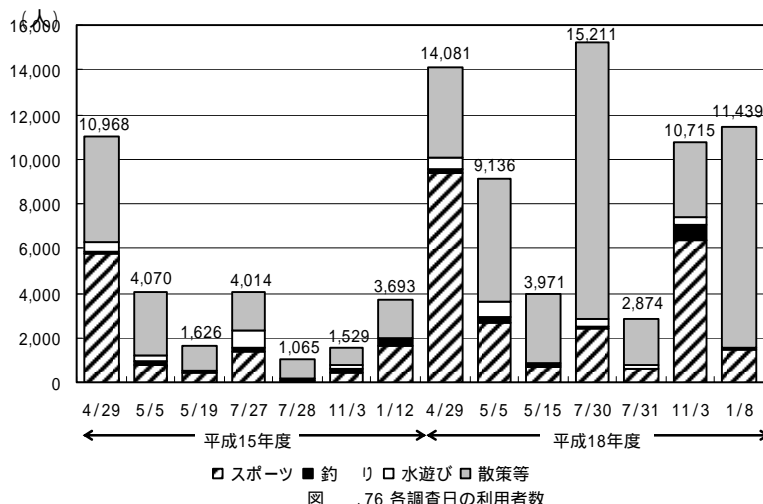


表 76 旭川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値（千人）		利用状況の割合			
		平成15年度	平成18年度	平成15年度		平成18年度	
利用形態別	スポーツ	175	495	スポーツ(34%)		スポーツ(31%)	
	釣り	23	33	釣り(4%)		釣り(2%)	
	水遊び	34	47	水遊び(7%)		水遊び(3%)	
	散策等	284	1,013	散策等(55%)		散策等(64%)	
合計	516	1,588	水遊び(7%)		釣り(2%)		
利用場所別	水面	29	22	堤防(14%)		堤防(18%)	
	水際	28	59	水面(6%)		水面(1%)	
	高水敷	389	1,222	高水敷(75%)		高水敷(77%)	
	堤防	70	286	水際(5%)		水際(4%)	
合計	516	1,588	高水敷(75%)		水際(4%)		

77. 高梁川（たかはしがわ）

高梁川における平成18年度の各調査日の利用者数については、5月5日（こどもの日）（7,863人）が最も多く、次いで4月29日（みどりの日）（6,695人）、11月3日（文化の日）（4,230人）の順となっており、他の季節に比べ、春季・秋季の利用者数が多い。

利用形態別にみると、春季から夏季にかけては「水遊び」を楽しむ利用者が多く、春季は「スポーツ」、秋季は「散策等」を楽しむ利用者が多い。

平成15年度調査と比較すると、夏季の休日（7月30日（日））において6,000人程度減少し、秋季の休日（11月3日）において3,000人程度増加している。

平成18年度における高梁川の年間河川空間利用者総数（推計）は約51万人である。沿江市町人口（約54万人）からみた年間平均利用回数は0.9回/人となっている。

利用形態別にみると、「散策等」（42%）が最も多く、次いで「スポーツ」（34%）、「水遊び」（19%）、「釣り」（5%）の順となっている。

利用場所別にみると、「高水敷」（70%）が最も多く、次いで「水際」（20%）、「堤防」（6%）、「水面」（4%）の順となっている。

高梁川は、高水敷と水際が一体となった河川空間整備（水辺の楽校など）が多く、地域の方々 が身近な憩いの場として、日常的に散策・ピクニック・水遊び等で利用していると考えられる。

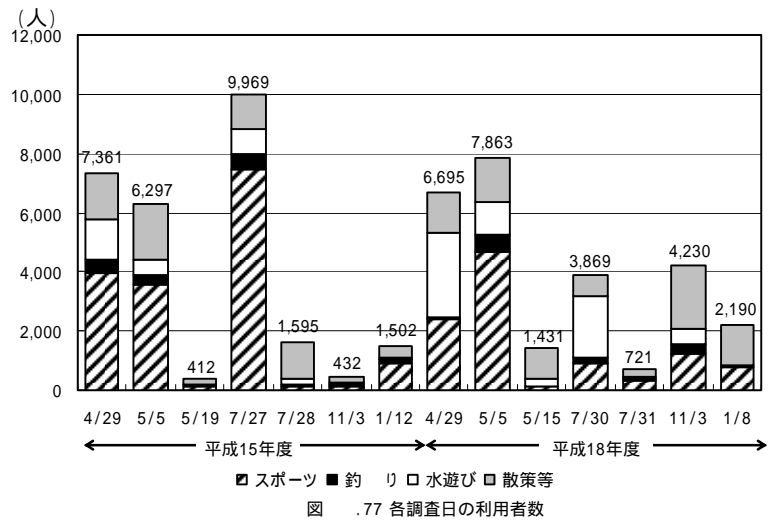


表 .77 高梁川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値 (千人)		利用状況の割合			
		平成15年度	平成18年度	平成15年度		平成18年度	
利用形態別	スポーツ	251	171	スポーツ(53%)		スポーツ(34%)	
	釣り	29	25	釣り(6%)		釣り(5%)	
	水遊び	48	98	水遊び(10%)		水遊び(19%)	
	散策等	149	217	散策等(31%)		散策等(42%)	
合計	477	511	水遊び(10%) 釣り(6%) 堤防(11%)		水遊び(19%) 釣り(5%) 堤防(6%)		
利用場所別	水面	17	22	水面(4%)		水面(4%)	
	水際	59	101	水際(12%)		水際(20%)	
	高水敷	350	360	高水敷(73%)		高水敷(70%)	
	堤防	51	28	堤防(11%)		堤防(6%)	
合計	477	511	高水敷(73%) 水際(12%)		高水敷(70%) 水際(20%)		

78. 芦田川（あしだがわ）

芦田川における各調査日の利用者総数を見てみると、春季・夏季・秋季の休日に利用者が多い。春季休日の5月5日（こどもの日）が8,345人と最も多く、次いで夏季休日7月30日（日）の8,145人、秋季休日の11月3日（文化の日）が6,205人である。平日・冬季の利用者総数と比較すると、全季を通じておよそ倍近い利用者であることがわかる。

利用形態別に見てみると、各調査日とも散策等が最も多い。その主な内容は朝・夕の散歩、家族あるいはグループでのバーベキュー等である。従って利用場所も高水敷と堤防が多く総利用者38,000人のうち30,000人の利用者数を占め、両者でおよそ79%となっている。

今回の調査では、平成15年度に比べ利用者総数が大きく増加している。平成15年度調査時は、利用の活発な区域において、高水敷の整備工事による立ち入り禁止箇所が多く、利用者数の減少がみられた。平成18年度はその様な事は無く、整備された高水敷の利用者があったことが原因と考えられる。

芦田川の年間河川空間利用者総数（推計）は約170万人であり、沿江市町村人口からみた年間平均利用回数は1.9回/人となった。

利用形態別では、散策等が60%と最も多く、次いでスポーツが25%でこの両者で85%を占めている。

利用場所別でみてみると、高水敷72%、堤防13%、次いで水際・水面となり順位・比率とも平成15年度と比較して、多少の変動はあるが、大きな変化は見られない。

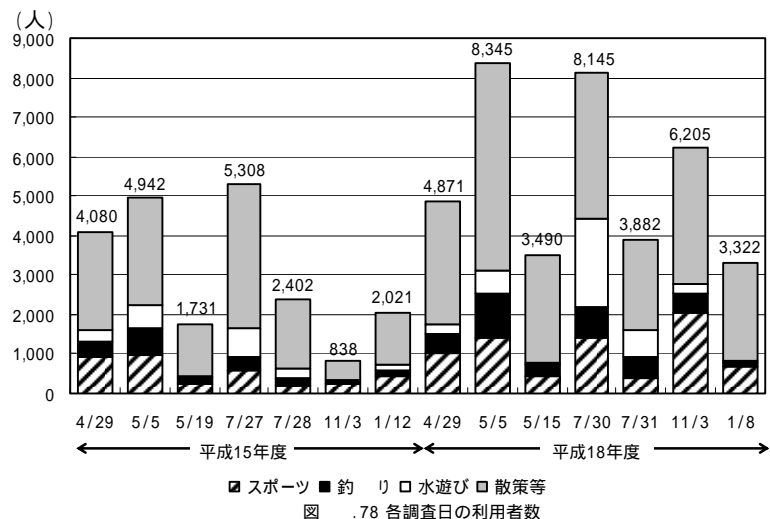


表 78 芦田川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値（千人）		利用状況の割合			
		平成15年度	平成18年度	平成15年度		平成18年度	
利用形態別	スポーツ	101	417	散策等(67%)		散策等(60%)	
	釣り	50	144	スポーツ(17%)		スポーツ(25%)	
	水遊び	40	119	水遊び(7%)		水遊び(7%)	
	合計	581	1,698	釣り(9%)		釣り(8%)	
利用場所別	水面	13	101	堤防(13%)		堤防(13%)	
	水際	77	163	水面(2%)		水面(6%)	
	高水敷	418	1,218	高水敷(72%)		高水敷(72%)	
	合計	581	1,698	水際(13%)		水際(10%)	

79. 太田川（おおたがわ）

太田川における季節ごとの河川利用者数をみると、夏季の7月30日（日）の利用者数が24,862人と最も多く、そのときの利用形態は散策等の利用者が約4割を占めている。

河川利用形態は上流から下流、全域を通じて散策等が最も多く、次いで水遊び、スポーツの利用となっている。

太田川の年間空間利用者総数（推計）は、約361万人である。沿川市区町人口からみた年間平均利用回数は約3.8回／人となっている。

利用形態別では散策が73%と最も多く、次いで水遊びとスポーツが11%と続き、全体の9割以上を占める。釣りは5%に過ぎない。

利用場所別には堤防が56%と最も多く、次いで高水敷が28%であり、両者で84%となる。

平成15年度と平成18年度を比べると、総利用者数の季節変動は春季、秋季はほぼ同じ、夏季、冬季の利用者は減少している。春季は休日の水遊び、散策等の利用が減少している。夏季はスポーツ、水遊びの利用者は増加しているが、散策等の利用者は猛暑の影響で大幅に減少している。秋季は暖かい好天気であったため、釣りの利用者が増加している。冬季は全ての利用形態において減少している。

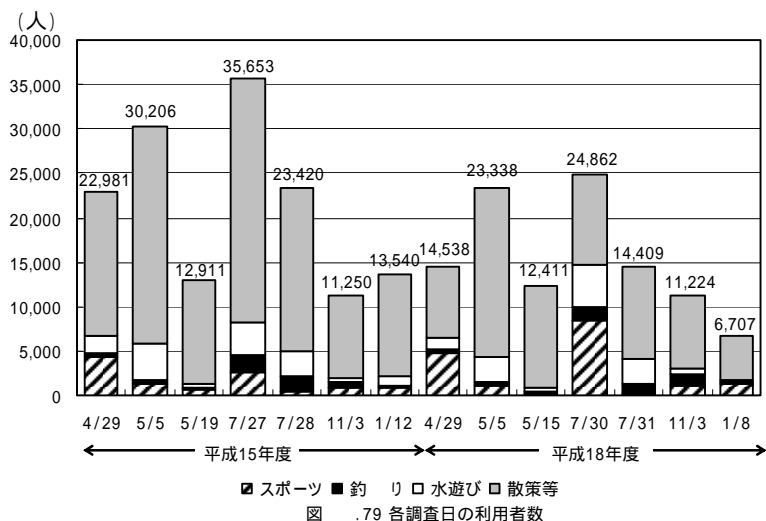


表 79 太田川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値（千人）		利用状況の割合			
		平成15年度	平成18年度	平成15年度		平成18年度	
利用形態	スポーツ	246	397	スポーツ(6%)		スポーツ(11%)	
	釣り	182	182	釣り(4%)		釣り(5%)	
	水遊び	348	400	水遊び(8%)		水遊び(11%)	
	散策等	3,452	2,634	散策等(82%)		散策等(73%)	
合計	4,228	3,613	水遊び(8%)		水遊び(11%)		
利用場所	水面	263	251	水面(6%)		水面(7%)	
	水際	267	331	水際(6%)		水際(9%)	
	高水敷	867	1,022	高水敷(21%)		高水敷(28%)	
	堤防	2,831	2,009	堤防(67%)		堤防(56%)	
合計	4,228	3,613	高水敷(21%)		高水敷(28%)		

80. 小瀬川（おぜがわ）

小瀬川における季節ごとの河川利用者数をみると、平成18年度における調査結果の中で秋季の11月3日（文化の日）の利用者数が727人と最も多く、そのときの利用形態は散策等の利用者が9割を占めている。

利用形態別にみると、全体的に散策の利用者が多く、春季は下流部（左岸1km付近）の水際で犬の散歩等の利用者が多い。夏季には中・上流部で水遊びや釣りの利用者が多くみられる。秋季は散策等の利用者、冬季はジョギング等、スポーツの利用者が多くみられる。

小瀬川における河川利用形態は散策等が最も多く、次いで水遊びの利用となっている。

各調査日とも利用者数が多い地点は春季の休日で左右岸4km、夏季の左岸8km、秋・冬季の2kmである。これらの地点は駐車スペースがある箇所や環境護岸整備が進んでいる箇所である。

利用形態別にみると、夏季の休日には中流部を中心に釣りや水遊びをする人が多い。

小瀬川の年間河川空間利用者総数（推計）は約15万人である。沿川市町人口からみた年間平均利用回数は約0.8回/人となっている。

利用形態別では散策等が70%と最も多く、次いで水遊びが17%、スポーツと釣りが7%となっている。

利用場所別では、堤防が48%と最も多く、次いで高水敷が28%、水際18%、水面6%となっている。

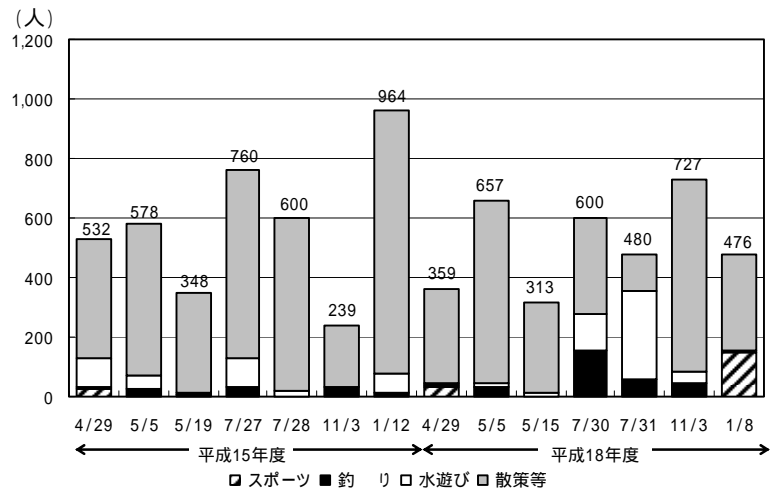


表 .80 小瀬川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値（千人）		利用状況の割合	
		平成15年度	平成18年度	平成15年度	平成18年度
利用形態別	スポーツ	0	10	散策等(91%)	スポーツ(0%)
	釣り	4	10		
	水遊び	8	26		
	散策等	131	105	水遊び(6%)	釣り(3%)
合計	143	151	堤防(85%)	水面(0%)	
利用場所別	水面	0	9		
	水際	12	27		
	高水敷	11	43	高水敷(7%)	水際(8%)
	堤防	120	73	高水敷(28%)	水際(18%)
合計	143	151			

81. 佐波川（さばがわ）

佐波川における季節ごとの河川利用者数をみると、夏季の7月30日（日）に2,061人が河川を利用しており最も多い。次いで春季の4月29日（みどりの日）・5月5日（こどもの日）（大型連休中）の利用者が1,870人前後と多い。

利用形態別の利用者数をみると、年間を通して犬の散歩やウォーキング等で高水敷が多くの人に利用されている。水遊びは、春季・夏季の天候の良い時季に多くなっている。スポーツ利用者は、春季・秋季の過ごしやすい季節に広大な高水敷広場でのスポーツを楽しむ姿が多くなっている。釣りの利用は7月30日に72人と、6月からアユ漁が解禁になることもあり夏季に微増している。

佐波川の年間河川空間利用者総数(推計)は約26万人である。沿江市町人口からみた平成18年度の年間平均利用回数は約0.9回/人となっている。

利用形態別では散策等が75%と最も多く、次いで水遊び14%と両者で約9割を占める。スポーツは8%、釣りは3%である。

利用場所別では高水敷が54%と最も多く、次いで堤防29%と両者で83%となっている。

平成18年度は平成15年度と比べ、冬季休日の利用者が減少した他は、利用者数が増加しているか、ほぼ同じであり、年間の利用者数推計値は約2万人増加している。利用形態別にみると、散策等や釣りの利用者数はほぼ同じだが、夏季の水遊び・年間を通してのスポーツ利用が増加している。これは平成18年度が晴天に恵まれた日が多かったことも影響していると思われる。

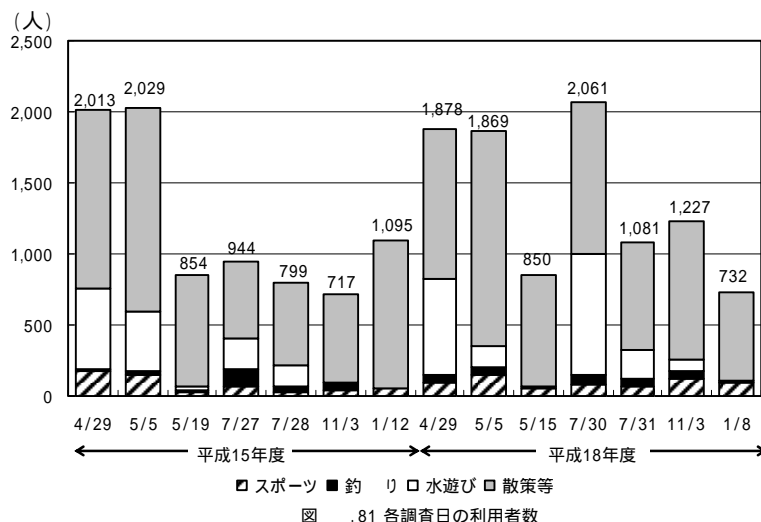


表 .81 佐波川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値 (千人)		利用状況の割合			
		平成15年度	平成18年度	平成15年度		平成18年度	
利用形態別	スポーツ	12	21	スポーツ(5%)		スポーツ(8%)	
	釣り	8	7	釣り(3%)		釣り(3%)	
	水遊び	22	37	水遊び(9%)		水遊び(14%)	
	散策等	197	197	散策等(83%)		散策等(75%)	
	合計	239	262	水遊び(9%) 釣り(3%) 水面(2%) 堤防(30%)		水遊び(14%) 釣り(3%) 水面(4%) 堤防(29%)	
利用場所別	水面	5	9	水面(2%)		水面(4%)	
	水際	25	36	水際(11%)		水際(14%)	
	高水敷	137	141	高水敷(57%)		高水敷(54%)	
	堤防	71	76	堤防(30%)		堤防(29%)	
	合計	238	262	高水敷(57%) 水際(11%) 水面(2%) 堤防(30%)		高水敷(54%) 水際(14%) 水面(4%) 堤防(29%)	

- 8 . 四国地方の河川空間利用実態

(1) 四国地方の河川空間利用実態の概要

四国地方の水系では、季節ごとの河川利用者数をみると、春季休日の調査日（5月5日（こどもの日））に36,147人が河川を利用しており最も多く、次いで、夏季の7月30日（日）が多い。

年間河川空間利用者総数（推計）は約400万人であり、前回調査の平成15年度と比較して、約81万人の減少となった。沿川市区町村人口からみた年間平均利用回数は約2.2回/人と、全国平均とほぼ同程度である。

利用形態別では、散策等が54%(全国平均57%)と最も多く、次いでスポーツの23%(同32%)、水遊び17%(同5%)、釣り6%(同6%)となっており、全国平均に比較して水遊びの割合が高く、スポーツの割合が低い結果である。構成比率は、前回調査と比べてほとんど変化が見られなかった。

また利用場所別では、高水敷利用が55%(全国平均64%)と最も多く、次いで堤防22%(同25%)、水際17%(同8%)、水面6%(同3%)となっており、水面の利用割合は全国平均の2倍以上である。

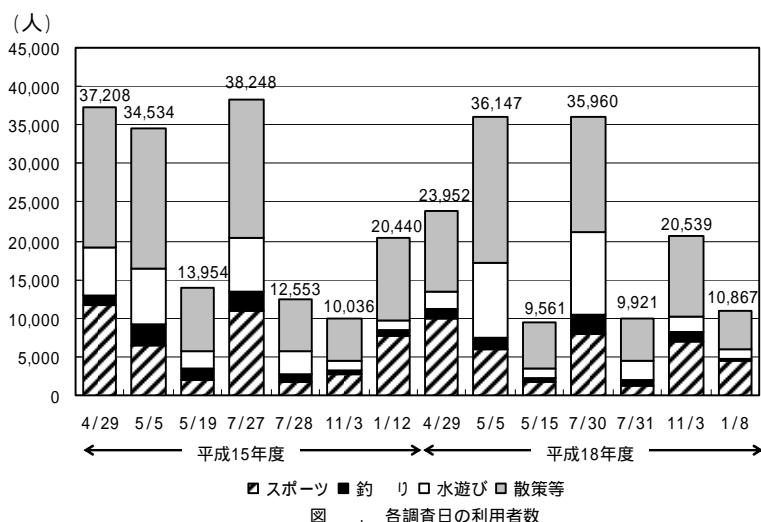


表 . 四国地方の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合			
		平成15年度	平成18年度	平成15年度		平成18年度	
利用形態別	スポーツ	1,158	931	平成15年度: 散策等(53%)、スポーツ(24%)		平成18年度: 散策等(54%)、スポーツ(23%)	
	釣り	330	226	平成15年度: 水遊び(16%)、釣り(7%)		平成18年度: 水遊び(17%)、釣り(6%)	
	水遊び	773	690	平成15年度: 堤防(20%)、水面(8%)		平成18年度: 堤防(22%)、水面(6%)	
	散策等	2,546	2,150	平成15年度: 高水敷(56%)、水際(16%)		平成18年度: 高水敷(55%)、水際(17%)	
合計	4,807	3,997					
利用場所別	水面	372	248				
	水際	753	678				
	高水敷	2,735	2,199				
	堤防	946	873				
合計	4,807	3,997					

(2) 四国地方における河川空間利用実態の状況

四国地方における各水系の年間利用者数をみると、平成15年度調査に比較して、8水系のうち、仁淀川と土器川が増加したものの、それ以外は減少している。

四国地方の水系における利用形態別の割合をみると、各水系それぞれで状況が異なっているが、水遊びの割合が高い河川が多く、土器川水系を除いて全国平均を上回っている。

各水系の利用形態別の特徴として、仁淀川、渡川、物部川では水遊びの占める割合が他の水系に比較して高いことがあげられる。仁淀川は全国でも数少ない、水遊びの割合が最も高い水系の1つであり、夏の水遊び利用者数(人/km)は全国1位である。また、土器川はスポーツ利用の割合が特に高く、吉野川、那賀川では釣りの割合が高い。

各水系の利用場所別の特徴として、釣り、水遊びの占める割合の高い仁淀川、物部川が水面、水際の実利用が盛んであるといえる。

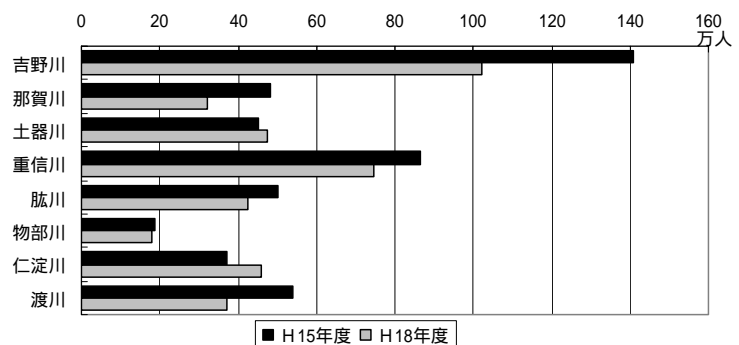


図 -1. 年間推計値の対比(平成15・18年度)

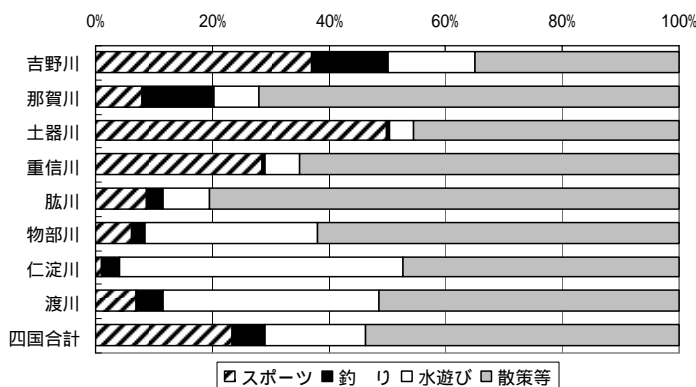


図 -2. 利用形態別グラフ(平成18年度)

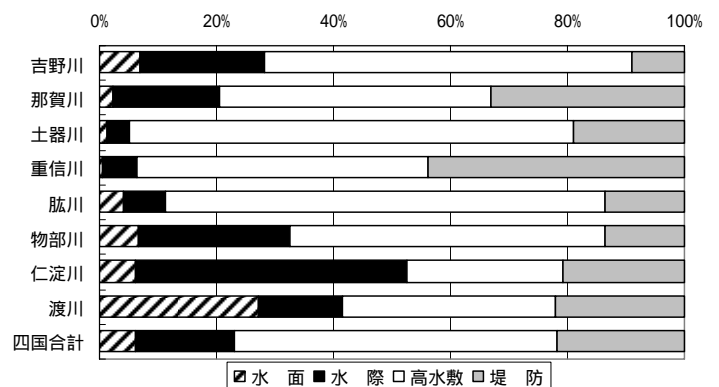


図 -3. 利用場所別グラフ(平成18年度)

(3) 四国地方における各水系の河川空間利用実態

82. 吉野川(よしのがわ)

吉野川における各調査日の利用者数は7月30日(日)の14,201人が最も多く、次いで5月5日(こどもの日)が7,019人、4月29日(みどりの日)と11月3日(文化の日)が5,000人前後を記録している。

利用形態別にみると、吉野川上流域・下流域ともに高水敷を利用したスポーツが最も多く、次いで散策等の利用が多い。これは吉野川左岸7~8km、左岸10~11km、右岸2.5~4.7km、右岸25km、右岸53~54km付近の高水敷において、野球やサッカー、グランドゴルフ等のスポーツ大会が行われていたことによる。旧吉野川・今切川では、水際を利用した釣りが最も多い。

吉野川の年間河川空間利用者総数(推計)は約102万人である。沿江市町村人口(約63.5万人)からみた年間平均利用回数は約1.6回/人となる。前回調査と比較すると、年間利用者数は39万人減少した。

利用形態別では、スポーツ及び散策等が最も多く、それぞれ37%と35%、次いで水遊び15%、釣り13%となっている。

利用場所別では、高水敷が63%と最も多く、次いで水際21%、堤防9%、水面7%となっており、前回までの調査でも同様の傾向が見られる。水面の利用は割合的には少ないものの、吉野川河口付近の川幅の広い所では、ウインドサーフィンやヨット等の水上スポーツや、スジアオノリの養殖も盛んに行われている。

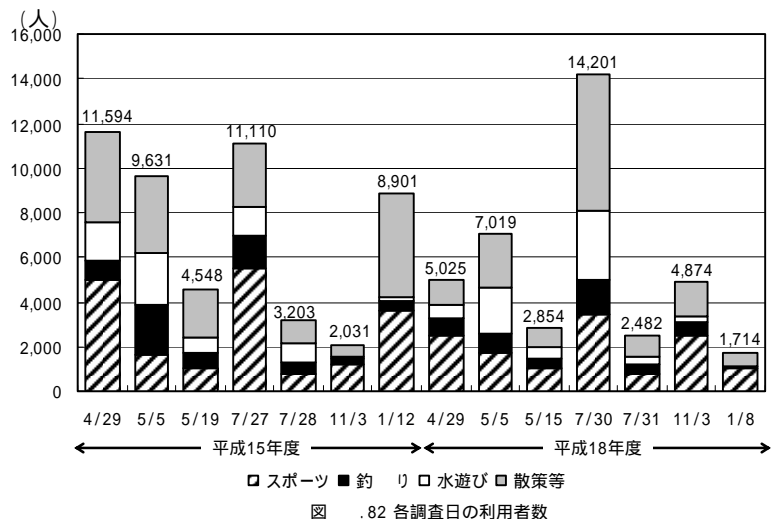


表 .82 吉野川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合			
		平成15年度	平成18年度	平成15年度		平成18年度	
利用形態別	スポーツ	528	378	スポーツ(38%)		スポーツ(37%)	
	釣り	182	134	釣り(13%)		釣り(13%)	
	水遊び	160	154	水遊び(11%)		水遊び(15%)	
	散策等	537	356	散策等(38%)		散策等(35%)	
合計	1,407	1,021	水遊び(11%)		釣り(13%)		
利用場所別	水面	76	72	堤防(7%)		堤防(9%)	
	水際	266	216	水面(5%)		水面(7%)	
	高水敷	963	641	高水敷(69%)		高水敷(63%)	
	堤防	102	93	水際(19%)		水際(21%)	
	合計	1,407	1,021	高水敷(69%)		水際(21%)	

83. 那賀川（なかがわ）

水系全体における季節毎の河川利用者数をみると、春季5月5日（こどもの日）の利用者が最も多く、3,438人が河川空間を利用している。次いで利用者数が多かったのは、夏季7月30日（日）の2,426人となっている。反面、4月29日（みどりの日）は午前中の天候が優れなかったため、例年に比べて河川利用者数が減少した。

那賀川水系における河川利用実態は、全域を通して「散策等」の利用が多く、次いで、「釣り」、「スポーツ」、「水遊び」の順となっている。

那賀川における河川空間利用は、下流付近に存在するグラウンド、公園等を中心とした利用が多くなっている。一方、桑野川では、堤防上の「散策等」利用が多く、次いで河口や水面での「釣り」の利用が目立っている。

那賀川水系全体の年間河川空間利用者総数（推計）は約32万人となっている。沿川市区町村人口から見た年間平均利用回数は約4.0回/人となっている。

利用形態別にみると、「散策等」が72%と最も多く、次いで「釣り」が12%、「スポーツ」及び「水遊び」が8%となっている。

利用場所別には、「高水敷」が46%と最も多く、次いで「堤防」が33%と両方で80%となっている。

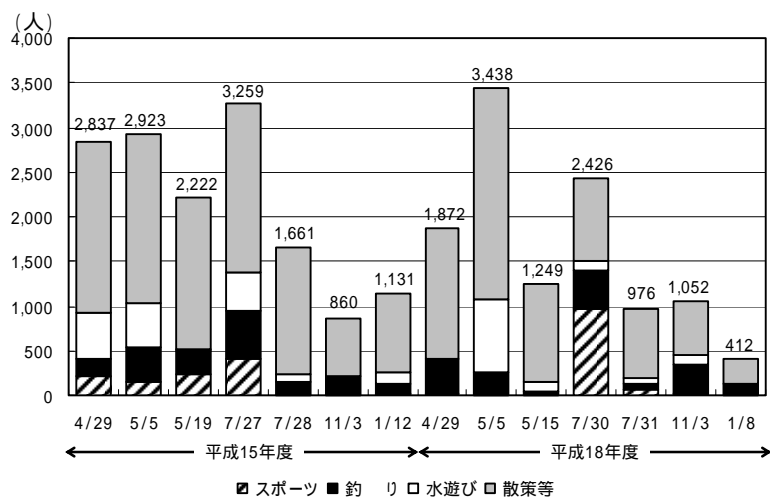


表 .83 那賀川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値（千人）		利用状況の割合	
		平成15年度	平成18年度	平成15年度	平成18年度
利用形態別	スポーツ	30	26	散策等(70%)	スポーツ(6%)
	釣り	63	39		
	水遊び	51	25		
	散策等	340	231	合計	484
利用場所別	水面	26	7	堤防(40%)	水面(5%)
	水際	106	59		
	高水敷	161	150		
	堤防	192	106	合計	484

84. 土器川(どきがわ)

土器川における季節ごとの河川利用者数をみると、春期の休日である4月29日(みどりの日)に6,412人が河川空間を利用しており最も多い。次いで利用の多かったのは、こどもの日である5月5日で、4,304人となっている。

利用形態別にみると、平成15年度と同様に、一年を通してスポーツによる利用の割合が多い。各調査日においてスポーツによる利用が多い地点は、左岸6km~8.1kmの土器川河川敷公園でソフトボール・野球・サッカー等のグラウンドが整備されており、休日には各種スポーツ大会等が行われている。また一方で、散策等(散歩・バーベキュー・自然観察)による「憩いの場」として利用する人が多くなっている。

平成18年度の土器川の年間河川空間利用者総数(推計)は約47万人である。沿川市町人口からみた年間平均利用回数は約3.6回/人となっている。

利用形態別では、スポーツが50%で最も多く、次いで散策等が45%で続き、両者で95%を占める。水遊びは4%、釣りは1%に満たない。

利用場所別には、高水敷が76%を占めており、土器川の利用は大部分が高水敷の利用となっている。

平成15年度と平成18年度を比較すると、利用形態別では平成15年11月に開催された「第16回全国スポーツレクリエーション」の影響により、平成18年度はスポーツの割合が相対的に減少し、散策等の割合が増大している。水遊びおよび釣りでの利用はやや減少している。

利用場所別に確認すると高水敷での割合がやや減少し、堤防整備に伴い堤防での割合が増加している。水面および水際での利用はやや減少している。

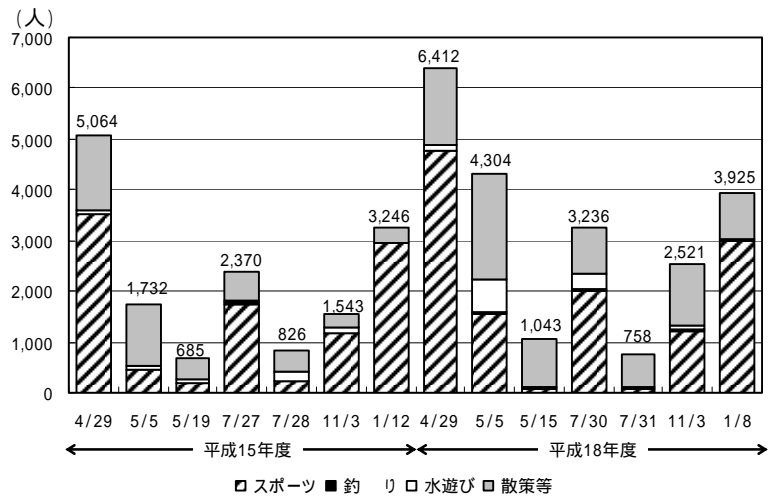


表 .84 土器川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合			
		平成15年度	平成18年度	平成15年度		平成18年度	
利用形態別	スポーツ	308	237	スポーツ(68%)		スポーツ(50%)	
	釣り	3	2	釣り(1%)		釣り(0%)	
	水遊び	27	20	水遊び(6%)		水遊び(4%)	
	散策等	112	215	散策等(25%)		散策等(45%)	
	合計	450	474	堤防(9%)		堤防(19%)	
利用場所別	水面	7	6	水面(2%)		水面(1%)	
	水際	23	17	水際(5%)		水際(4%)	
	高水敷	378	361	高水敷(84%)		高水敷(76%)	
	堤防	42	89	堤防(9%)		堤防(19%)	
	合計	450	474				

85. 重信川（しげのぶがわ）

重信川における調査日毎の利用者数は、4月29日（みどりの日）が7,015人と最も多く、ついで11月3日（文化の日）が6,964人、5月5日（こどもの日）が6,614人となり、春季及び秋季の利用者が多い。また、冬季は1月8日（成人の日）の利用者数が1,480人と最も少ない。

利用形態別にみると、散策等が最も多く、スポーツの利用も多くなっている。水遊び、釣りは散策等、スポーツに比べ非常に少なくなっている。スポーツ利用者は、冬季を除くと休日に多くなっているが、これは7.0～8.0kmの右岸側高水敷にあるグラウンドで、野球大会やソフトボール大会が行われたことによるもので、観戦者も含め多くの人々が利用している。場所別に見ても高水敷や堤防の利用が多く、水面や水際利用は少なくなっている。

平成18年度における重信川の年間河川空間利用者総数（推計）は約74万人である。沿川市町人口からみた年間平均利用回数は約1.0回/人となる。

利用形態別では、散策等が65%と最も多く、ついでスポーツの28%となり、水遊びは6%、釣りは1%と少なくなっている。

利用場所別では、高水敷が50%と最も多く、ついで堤防が44%となっている。水際は6%、水面は1%と少なくなっている。

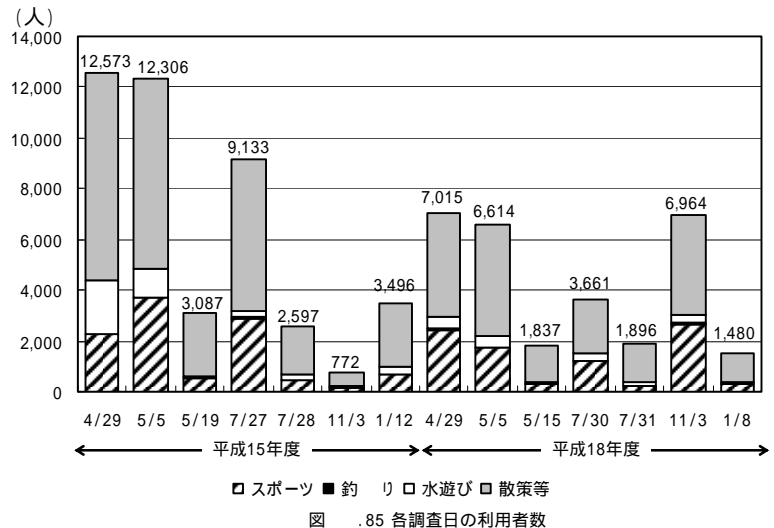


表 .85 重信川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値（千人）		利用状況の割合		
		平成15年度	平成18年度	平成15年度	平成18年度	
利用形態別	スポーツ	187	212	散策等(71%)	スポーツ(22%)	
	釣り	3	4			
	水遊び	65	44			
	散策等	613	486			
	合計	868	746	水遊び(7%)	釣り(0%)	
利用場所別	水面	5	4	堤防(41%)	水面(1%)	
	水際	62	44			
	高水敷	447	371			
	堤防	354	327			
	合計	868	746	高水敷(51%)	水際(7%)	
					堤防(44%)	水面(1%)
					高水敷(50%)	水際(6%)

86. 肱川（ひじがわ）

肱川における季節ごとの河川利用者数をみると、春季の5月5日（こどもの日）に1,780人が河川を利用しており最も多い。

利用形態別の利用者数をみると、5月5日の散策等が最も多くなっている。秋季のスポーツ利用は350人で、活発に利用されているのは右岸18km付近の上流部の肱川緑地公園周辺によるもので、ソフトボール、サッカー等が盛んである。

肱川における河川利用形態は、調査箇所全体を通して散策等が最も多く、次いで水遊びの利用となっている。

各調査日とも利用者が多い地点は、右岸18km付近の肱川緑地公園周辺である。この地点は、スポーツ、散策等憩いの場となっている。

肱川の年間河川利用者総数（推計）は約43万人である。沿川市町村人口からみた年間平均利用回数は約8回／人となっている。

利用形態別では、散策等が80%と最も多く、次いでスポーツが9%、水遊びが8%と続き、釣りは3%にすぎない。

利用場所別では、高水敷が75%と最も多く、次いで堤防が13%と、両者で大部分を占めている。

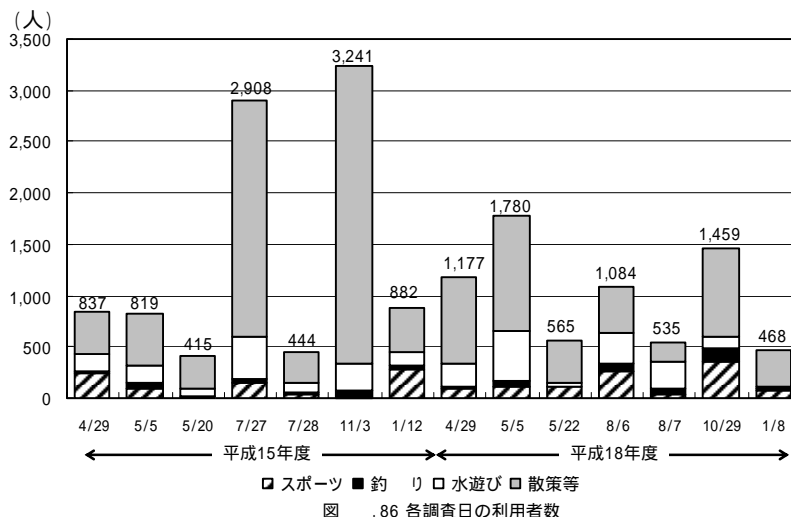


表 .86 肱川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値 (千人)		利用状況の割合	
		平成15年度	平成18年度	平成15年度	平成18年度
利用形態別	スポーツ	19	37	散策等(82%)	スポーツ(4%)
	釣り	12	12		散策等(80%)
	水遊び	62	34		スポーツ(9%)
	散策等	408	343		
	合計	501	426	水遊び(12%)	釣り(2%)
利用場所別	水面	42	17	水遊び(8%)	釣り(3%)
	水際	34	30	堤防(8%)	水面(8%)
	高水敷	385	321		堤防(13%)
	堤防	40	58		水面(4%)
	合計	501	426	高水敷(77%)	水際(7%)
				高水敷(75%)	水際(7%)

87. 物部川（ものべがわ）

物部川における季節ごとの河川利用者数をみると、夏季の7月30日（日）に3,905人が河川空間を利用しており、最も多い。夏季の7月31日（平日）の河川利用者数は294人であり、7回の調査結果のうち最も少なく、最も多い7月30日の約8%となっている。

利用形態別にみると、散策等が最も多く、次いで水遊びとなっており、特に7月30日には2,372人が散策等で利用している。

物部川における河川利用形態は、上流から下流にかけて全域を通して散策等が最も多く、次いで水遊び・釣りの利用となっている。

物部川の年間河川空間利用者総数（推計）は約18万人である。沿川市町村人口からみた年間平均利用回数は約2回/人となっている。

利用形態別では、散策等が62%と最も多く、次いで水遊びが30%と続き両方で92%を占める。スポーツは6%、釣りは2%にすぎない。

利用場所別には、高水敷が54%と最も多く、次いで水際が26%と続き両方で80%となっている。

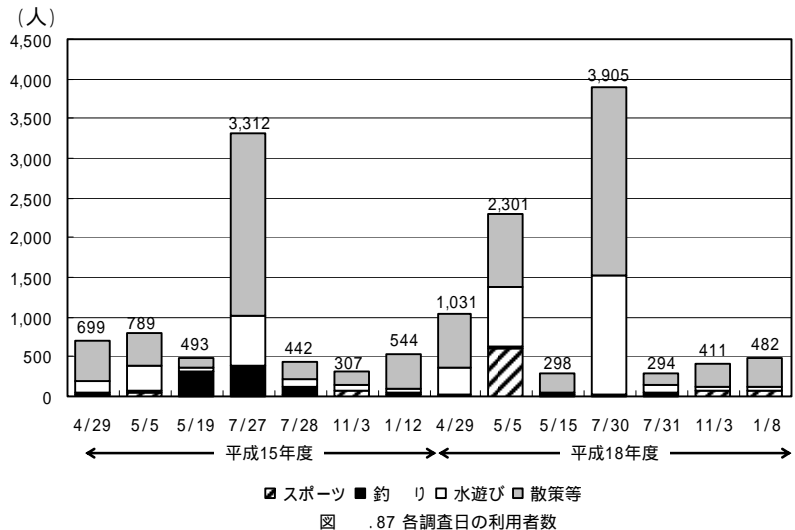


表 .87 物部川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値 (千人)		利用状況の割合	
		平成15年度	平成18年度	平成15年度	平成18年度
利用形態別	スポーツ	12	11	散策等(60%)	散策等(62%)
	釣り	31	4	スポーツ(6%)	スポーツ(6%)
	水遊び	33	54	水遊び(18%)	水遊び(30%)
	散策等	112	112	釣り(16%)	釣り(2%)
合計	188	180	堤防(22%)	堤防(14%)	
利用場所別	水面	17	12	水面(9%)	水面(7%)
	水際	47	47	高水敷(44%)	高水敷(54%)
	高水敷	83	97	水際(25%)	水際(26%)
	堤防	41	25		
合計	188	180			

88. 仁淀川（によどがわ）

仁淀川における季節ごとの河川利用者数をみると、春季の5月5日（こどもの日）に8,472人が河川空間を利用しており、最も多い。春季の5月15日（平日）の河川利用者数は671人であり、7回の調査結果のうち最も少なく、最も多い5月5日の8%となっている。

利用形態別にみると、水遊びが最も多く次いで散策等となっており、特に7月30日（日）には4,593人が水遊びで利用している。また、仁淀川の河川敷にはスポーツ施設がないため（ゲートボール場が1箇所あるのみ）、スポーツ利用はほとんどない。

仁淀川における河川利用形態は、上流から下流にかけて全域を通じて水遊びが最も多く、次いで散策等となっている。

仁淀川の年間河川空間利用者総数（推計）は約46万人である。沿川市町村人口からみた年間平均利用回数約6回/人となっている。

利用形態別では、水遊びが49%と最も多く、次いで散策等が47%と続き両方で96%をしめる。釣りは3%、スポーツ利用は1%にすぎない。

利用場所別には、水際が46%と最も多く、次いで高水敷が27%と続き両方で73%となっている。

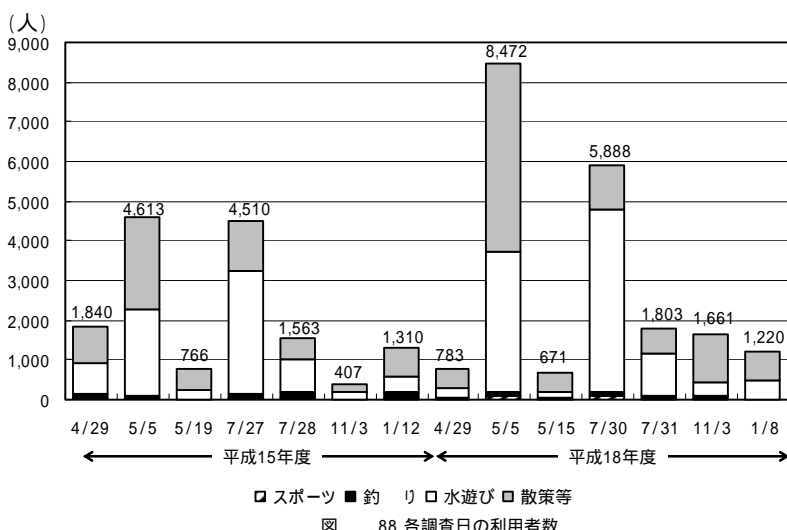


表 .88 仁淀川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値 (千人)		利用状況の割合	
		平成15年度	平成18年度	平成15年度	平成18年度
利用形態別	スポーツ	4	4	散策等(45%)	スポーツ(1%)
	釣り	22	14		
	水遊び	179	223		
	散策等	165	217	水遊び(48%)	釣り(6%)
合計	370	458	水遊び(49%)	釣り(3%)	
利用場所別	水面	16	29	堤防(20%)	水面(4%)
	水際	188	212		
	高水敷	92	123		
	堤防	74	95	高水敷(25%)	水際(51%)
合計	370	458	高水敷(27%)	水際(46%)	

89. 渡川（わたりがわ）

四万十川における調査日ごとの河川利用者数は、春季休日の5月5日（こどもの日）に2,219人が最多であった。また、雨天であった春季休日の4月29日（みどりの日）は637人と、調査日の中で最も利用者が少なかった。

利用形態別では、調査日全般を通じて散策等による利用者が多くを占めた。また、春季や秋季の休日には水遊び（観光船）による利用が多く見られた。

調査日別にみると、5月5日の散策等による利用者が930人と最も多かった。また、7月30日（日）及び11月3日（文化の日）のスポーツによる利用者が多いのはそれぞれ四万十川水泳マラソン大会、四万十川ふれあいマラソン大会が開催中であったためである。

四万十川の年間河川空間利用者総数（推計）は、約37万人である。直轄管理区間における沿川市町村人口（37,917人）から見た年間平均利用回数は9.7回/人となり、活発に利用されている。

利用形態別にみると、散策等が51%と最も多く、次いで水遊びが37%、スポーツが7%と続き、釣りは5%と少ない。散策等の利用者の割合は平成15年度から若干増加し、半数を超えた。水遊びによる利用者はほぼ横ばいの状況であり、スポーツ及び釣りは減少している。

利用場所別にみると高水敷36%、水面27%、堤防が22%、水際が14%となっている。

平成18年度の利用者数は、平成15年度のそれと比較すると休日と平日の較差が大きくなっており、全体の利用者も約17万人減少した。

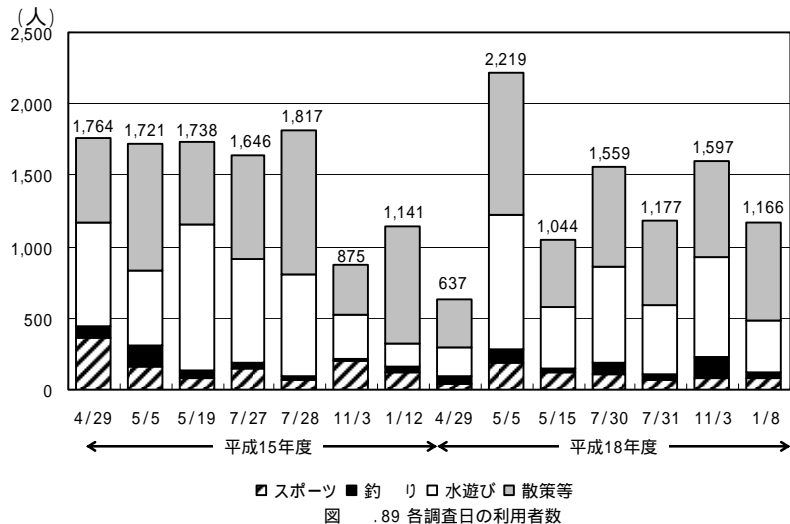


表 .89 渡川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値 (千人)		利用状況の割合	
		平成15年度	平成18年度	平成15年度	平成18年度
利用形態別	スポーツ	70	26	散策等(48%)	スポーツ(7%)
	釣り	15	17	水遊び(36%)	釣り(5%)
	水遊び	196	137	堤防(19%)	水面(27%)
	散策等	259	190	水面(34%)	水面(27%)
利用場所別	合計	540	369	高水敷(42%)	水際(14%)
	水面	183	100	水際(5%)	高水敷(36%)
	水際	28	53	堤防(22%)	水面(27%)
	高水敷	227	135	高水敷(42%)	水際(14%)
合計	堤防	101	81		
	合計	540	369		

- 9 . 九州地方の河川空間利用実態

(1) 九州地方の河川空間利用実態の概要

九州地方を季節ごとの河川利用者数でみると、ゴールデンウィーク中の4月29日（みどりの日）に85,339人と最も多く、次いで5月5日（こどもの日）となっている。

年間河川空間利用者総数（推計）は約1,402万人であり、平成15年度と比較して、約152万人の増加となった。沿川市区町村人口からみた年間平均利用回数は約1.9回／人である。

利用形態別では、散策等が59%と最も多く初めて全国平均（57%）を上回り、次いでスポーツ23%（全国平均32%）、釣り9%（同6%）、水遊び9%（同5%）となっている。釣りの割合は、平成15年度調査までの割合に比べ減少しているものの、水遊びとともに、全国平均と比較すると高い状況にある。

また利用場所別では、高水敷利用が53%（全国平均64%）と最も多く、次いで堤防29%（同25%）と、この両方で河川利用者の約8割を占めており、水際や水面といった利用は各13%（同8%）、5%（同3%）とまだ低い状況である。

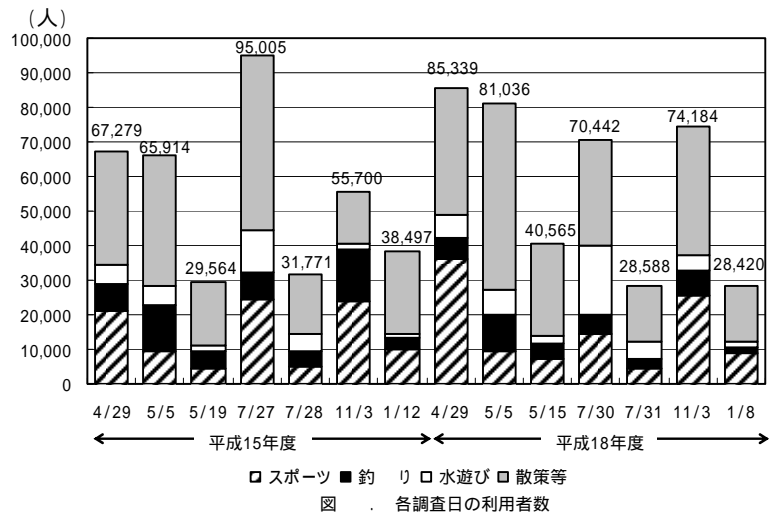


表 九州地方の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値 (千人)		利用状況の割合			
		平成15年度	平成18年度	平成15年度		平成18年度	
利用形態別	スポーツ	3,512	3,263	スポーツ(28%)		スポーツ(23%)	
	釣り	1,943	1,248	釣り(16%)		釣り(9%)	
	水遊び	884	1,195	水遊び(7%)		水遊び(9%)	
	合計	12,500	14,023	散策等(49%)		散策等(59%)	
利用場所別	水面	734	676	水面(6%)		水面(5%)	
	水際	2,099	1,777	水際(17%)		水際(13%)	
	高水敷	7,061	7,517	高水敷(56%)		高水敷(53%)	
	合計	12,500	14,023	堤防(21%)		堤防(29%)	

(2) 九州地方における河川空間利用実態の状況

九州地方における各水系の年間利用者数をみると、平成15年度調査に比較して、20水系のうち、12水系が増加し、8水系が減少している。中でも筑後川、嘉瀬川、川内川がそれぞれ約108万人、約89万人、約78万人増加した一方、大淀川と白川がそれぞれ約140万人、約74万人減少した。

九州地方の水系における利用形態別の割合をみると、各水系それぞれで状況が異なっているが、釣りの割合が9地方中で最も高くなっている。

各水系の利用形態別の特徴として、六角川、山国川、番匠川では水遊びの占める割合が他の水系に比較して高いことがあげられる。また、嘉瀬川、本明川、菊池川では散策の割合が特に高い。スポーツの利用については、広い高水敷を有する筑後川、大淀川で高い傾向にある。また、釣りについては、アユ等で有名な五ヶ瀬川で高いことも特徴的である。

各水系の利用場所別の特徴としては、水遊びの占める割合の高い六角川や山国川で、水辺の利用が盛んであるといえる。

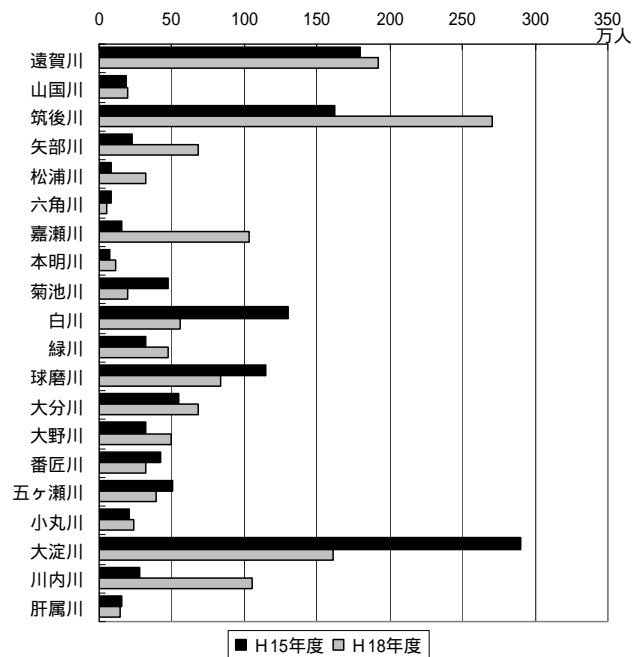


図 -1. 年間推計値の対比(平成15・18年度)

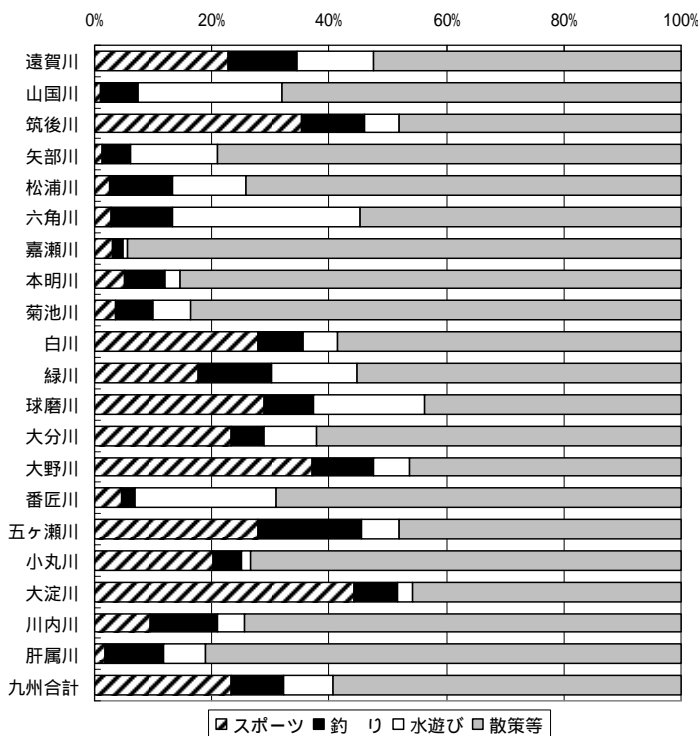


図 -2. 利用形態別グラフ(平成18年度)

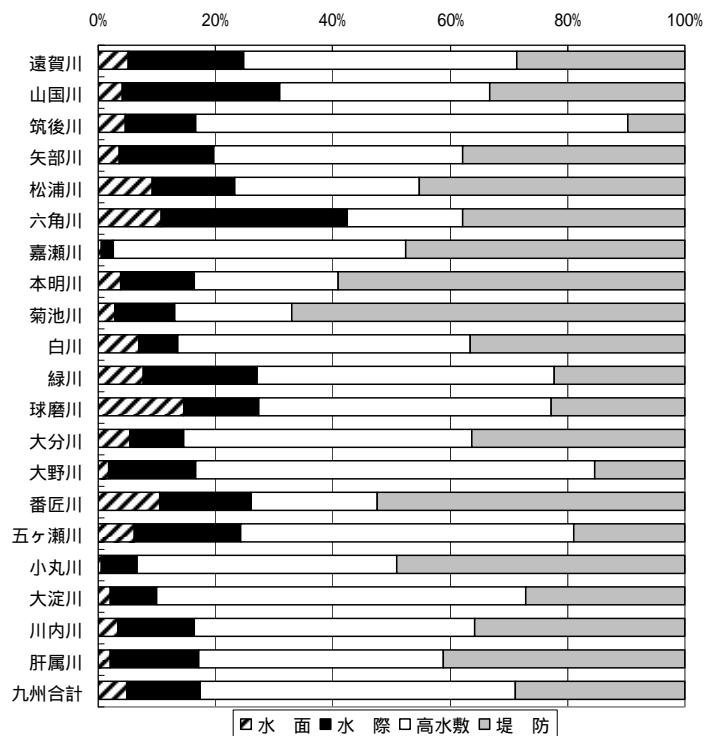


図 -3. 利用場所別グラフ(平成18年度)

(3) 九州地方における各水系の河川空間利用実態

90. 遠賀川(おんががわ)

遠賀川における季節ごとの変化でみると、春季の4月29日(みどりの日)に23,701人がもっとも多く利用して、当日には、ラグビーや野球などスポーツが行われていた。

利用形態別にみると、春季の4月29日のスポーツや、夏季の7月30日(日)の水遊びが多くなっており、彦山川上流での水遊びや、各地で行われるイカダ大会や花火大会などの多くのイベントが開催され、流域外からの利用者も多く見られた。

遠賀川の年間河川空間利用者総数(推計)は約192万人である。沿川市区町村人口から見た年間平均利用回数は、約3.0回/人となっている。

利用形態別では、散策等が52%で最も多く、次いでスポーツが23%と続き両方で75%を占める。釣りは12%、水遊びは13%となっている。

利用場所別では高水敷が47%と最も多く、次いで堤防が29%で両者合わせて76%となっている。

平成18年度は平成15年度と比べ、推定利用者数は約12万人増加(特にスポーツと水遊び)している。その要因として、スポーツについては、レクリエーションの高まりにより少年団等の活動が盛んとなり、野球場やサッカーグラウンドが点在する遠賀川の高水敷利用が推進されたためと思われる。また、水遊びについては、流域内での河川利用推進施設が増加するとともに、水生生物調査などの河川環境教育が活発に行われてきた事により、地域住民が河川に愛着を持ち、水面に近づきやすくなったためと思われる。

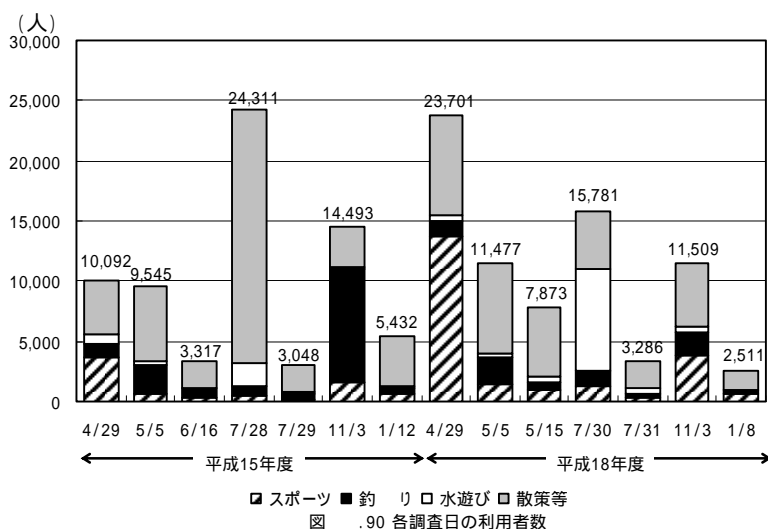


表 .90 遠賀川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合	
		平成15年度	平成18年度	平成15年度	平成18年度
利用形態別	スポーツ	162	438	スポーツ(9%)	スポーツ(23%)
	釣り	513	225	釣り(29%)	釣り(12%)
	水遊び	71	250	水遊び(4%)	水遊び(13%)
	散策等	1,053	1,008	散策等(58%)	散策等(52%)
合計	1,799	1,921			
利用場所別	水面	59	99	水面(3%)	水面(5%)
	水際	525	375	水際(29%)	水際(20%)
	高水敷	885	894	高水敷(50%)	高水敷(47%)
	堤防	330	552	堤防(18%)	堤防(29%)
	合計	1,799	1,921		

91. 山国川（やまくにがわ）

山国川における季節変化をみると、春季の休日での利用者数が多く、特に4月29日（みどりの日）に2,061人が河川を利用しており最も多い。これは、中津川の河口部で潮干狩り客が多く訪れていたため水遊びの利用者が約6割を占めている。

利用形態別にみると、年間を通じて散策が多いが、夏季になるとはアユ釣りの解禁（解禁日：6月10日）に伴い、上流域でアユ釣りを楽しむ方々が見られ、シーズン中は釣り客が多い。

各調査日とも利用者の多い地点は、主要幹線道路からのアクセスのよい山国川本川の2～3kmと観光地となっている同じく本川の16～17kmである。2～3km地点は、左岸高水敷にテニスコートとローラースケート場があり、施設を利用した軽い運動を行う人や、広い高水敷での散策やピクニックに訪れる人が多い。16～17km地点については、名勝“青の洞門”があり、休日には観光で多くの観光客や家族連れが訪れるなど、河川空間が利用されている。

山国川の年間河川空間利用者総数（推計）は約19万人である。沿川市町村人口からみた年間平均利用回数は約0.7回／人となっている。

利用形態別では散策等が約68%、次いで水遊びが約25%で全体の93%を占めており、スポーツはきわめて少ない。利用場所では高水敷が36%、堤防が33%で、両者で69%となっている。

平成18年度は、平成15年度と比べ、約4千人の増加がみられ、その主な利用としては高水敷での散策等である。

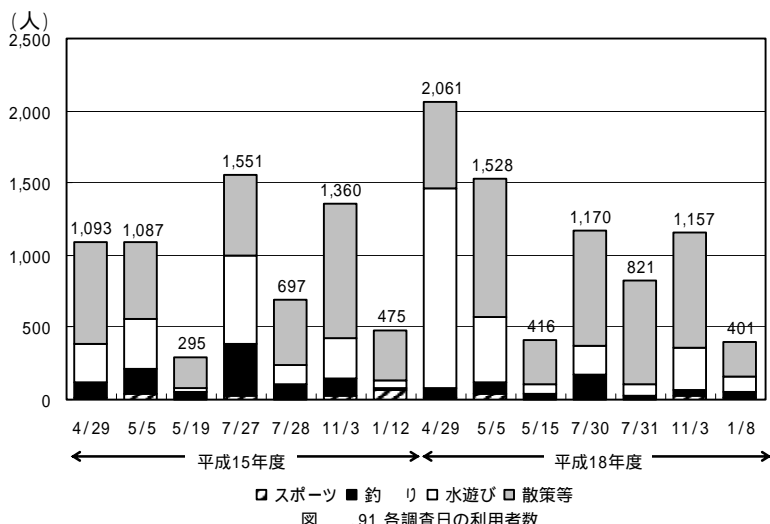


表 .91 山国川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値（千人）		利用状況の割合	
		平成15年度	平成18年度	平成15年度	平成18年度
利用形態別	スポーツ	6	2	スポーツ(3%)	スポーツ(1%)
	釣り	24	12	釣り(13%)	釣り(6%)
	水遊び	41	48	水遊び(22%)	水遊び(25%)
	散策等	118	132	散策等(62%)	散策等(68%)
	合計	189	194		
利用場所別	水面	15	8	水面(8%)	水面(4%)
	水際	50	52	水際(26%)	水際(27%)
	高水敷	45	69	高水敷(24%)	高水敷(36%)
	堤防	79	65	堤防(42%)	堤防(33%)
	合計	189	194		

92. 筑後川（ちくごがわ）

筑後川水系における季節毎の河川利用者数をみると、春季5月5日（こどもの日）に22,501人が河川を利用しており、最も多い。これは、好天候であったこともあり、高水敷での散策等の他、中流域に整備されたスポーツ施設・公園などの施設利用や、釣りが多くなったものと思われる。

筑後川水系における河川の利用実態は、本川中流域20km～30km付近での散策やスポーツが最も多く、次いで3km付近右岸、55km付近左岸での散策やスポーツとなっている。これらの地点は、野球場・サッカー場などの施設が整備された箇所である。

利用形態別にみると、散策等の利用者が最も多く、次いでスポーツ・釣り・水遊びの順である。特に利用多い4月29日（みどりの日）のスポーツや、5月5日の散策等では、1日で10,000人を越える利用者があり、活発な河川利用がみられる。

筑後川水系の年間河川空間利用者総数（推計）は約270万人である。沿川市町村人口からみた年間平均利用回数は約2.6回／人となっている。

利用形態別では、散策等が48％と最も多く、次いでスポーツが35％と続き、合計で83％となっている。釣りは11％、水遊びは6％である。

利用場所別には、高水敷が74％を占め、次いで水際の12％で、両者で86％となっている。

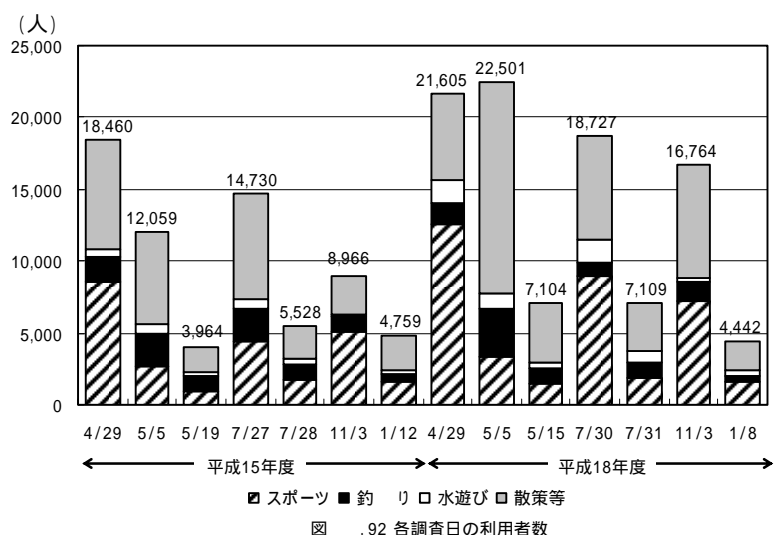


表 .92 筑後川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値（千人）		利用状況の割合			
		平成15年度	平成18年度	平成15年度		平成18年度	
利用形態別	スポーツ	611	956	スポーツ(38%)		スポーツ(35%)	
	釣り	256	288	釣り(16%)		釣り(11%)	
	水遊び	66	161	水遊び(4%)		水遊び(6%)	
	散策等	690	1,299	散策等(42%)		散策等(48%)	
	合計	1,623	2,705	堤防(6%)		堤防(10%)	
利用場所別	水面	76	124	水面(5%)		水面(5%)	
	水際	246	325	水際(15%)		水際(12%)	
	高水敷	1,200	1,991	高水敷(74%)		高水敷(74%)	
	堤防	101	265	堤防(6%)		堤防(10%)	
	合計	1,623	2,705				

93. 矢部川（やべがわ）

矢部川水系における季節毎の河川利用者をみると、秋季11月3日（文化の日）に7,060人が河川を利用しており、最も多い。これは、好天候であったことから、下流域における高水敷の散策等の他、中流域における川沿いのクスノキ林を整備した公園において、行楽や観光による利用者数が多かったためと考えられる。

各調査日とも利用者が多い地点は、矢部川15km～16kmである。この地点は、クスノキ林がそびえる開放的な公園となっており、また川を挟んで温泉施設も隣接していることから、公園を利用したレクリエーション・散策が盛んな箇所である。

矢部川水系の年間河川空間利用者総数（推計）は約68万人である。沿川市町村人口からみた年間平均利用回数は約3.1回/人となっている。

利用形態別では、散策等が79%と最も多く、次いで水遊びが15%、釣りが5%と続き、合計で99%を占める。スポーツは1%にすぎない。

利用場所別には高水敷が42%と最も多く、次いで堤防が38%と、両方で80%となっていて、水際は16%、水面は4%となっている。

利用者数において、平成18年度と平成15年度を比べると3倍以上になっているが、利用形態別にみると散策等が特に多くなっている。また、スポーツ・釣りはほぼ変動は見られないが、水遊びは増えている。

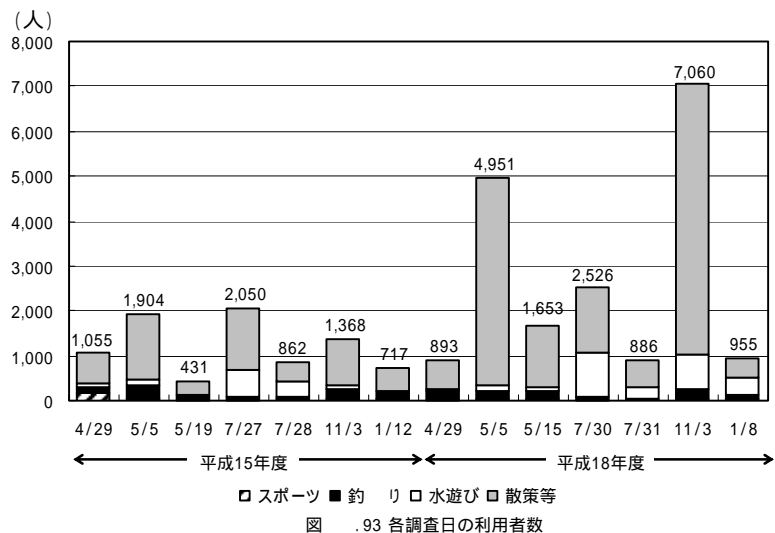


表 93 矢部川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値（千人）		利用状況の割合	
		平成15年度	平成18年度	平成15年度	平成18年度
利用形態別	スポーツ	7	9	散策等(67%) スポーツ(3%)	散策等(79%) スポーツ(1%)
	釣り	33	33	水遊び(15%) 釣り(15%)	水遊び(15%) 釣り(5%)
	水遊び	33	102		
	散策等	150	541		
	合計	223	684		
利用場所別	水面	12	25	堤防(27%) 水面(5%)	堤防(38%) 水面(4%)
	水際	54	110	高水敷(44%) 水際(24%)	高水敷(42%) 水際(16%)
	高水敷	98	290		
	堤防	59	259		
	合計	223	684		

94. 松浦川（まつうらがわ）

松浦川水系における季節毎の河川利用者をみると春季の5月5日（こどもの日）に4,274人が河川を利用しており、最も多い。

松浦川水系における河川利用実態は、散策等の利用者数が最も多く、次いで水泳・水遊び、釣りの順である。本川松浦川は散策等の利用者が多いが、徳須恵川や巖木川では、水泳・水遊びや釣りの利用者も比較的多い。

各調査日ともに利用者数が最も多い地点は、本川松浦川では中流付近18km～19km、次いで下流付近2km～3kmで、支川巖木川では下流付近2km～4kmで、徳須恵川では下流付近4km～5kmである。これらの地点は、本川松浦川では運動場やレクリエーション空間などの整備がされている場所であり、かつ、水際まで容易に近づける場所である。

松浦川水系の年間河川空間利用者総数（推計）は、約32万人である。沿川市町村人口からみた年間平均利用回数は、約1.3回/人となっている。

利用形態別では、散策等が74%と最も多い。次いで水遊びの12%、釣りの11%、スポーツは3%となっている。

利用場所別では、堤防が45%、高水敷が32%、水際が14%、水面が9%と、平成15年度に比べて堤防と高水敷の利用割合が増加している。

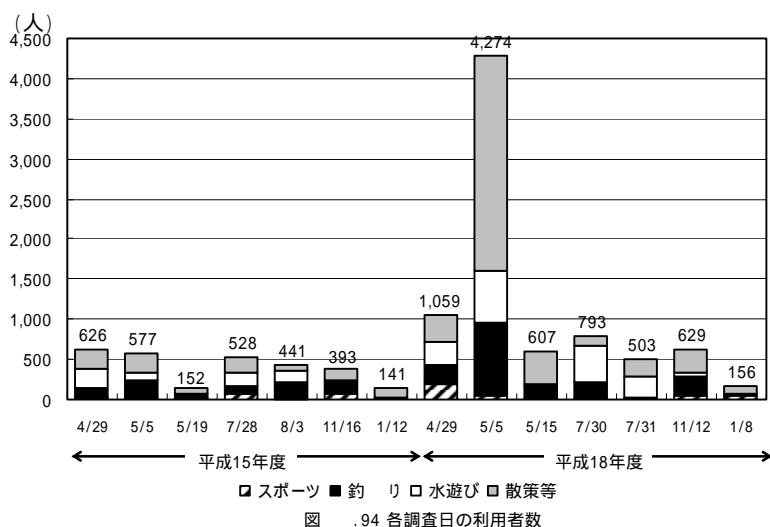


表 .94 松浦川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値 (千人)		利用状況の割合	
		平成15年度	平成18年度	平成15年度	平成18年度
利用形態別	スポーツ	8	8	散策等(42%)	スポーツ(10%)
	釣り	25	34		
	水遊び	14	39		
	合計	83	316	水遊び(17%)	釣り(11%)
利用場所別	水面	19	29		
	水際	21	44		
	高水敷	18	100		
	合計	83	316	堤防(45%)	水際(14%)

95. 六角川(ろっかくがわ)

六角川水系における季節毎の河川利用者をみると、秋季の11月3日(文化の日)に367人が河川を利用しており、最も多い。

利用形態別にみると、11月3日の散策等が最も多く、水遊びの利用も次いで多いが、六角川水系において最も利用者が集中する干潟体験施設は、堤防から水際まで容易に近づけることができ、春から秋にかけては散策や水遊びの利用が多い。

六角川水系における河川利用実態は、下流の散策及び水遊びが多く、次いで釣りの利用となっている。

各調査日ともに利用者数の最も多い地点は、本川六角川の下流付近2km~3kmである。これらの地点は干潟体験施設や背後に位置する運動公園、資料館等の施設が堤防を挟み隣接しているため、自然観察、レクリエーション空間として散策利用が盛んである。

六角川水系の年間河川空間利用者総数(推計)は、約5万人である。沿川市町村人口からみた年間平均利用回数は約0.2回/人となっている。

利用形態別では散策が55%と最も多く、次いで水遊びが32%と続き両者で約87%を占める。釣りは11%、スポーツは3%となっている。

利用場所別では堤防が38%と最も多く、次いで水際の32%、両者で約70%を占める。高水敷と水面については、20%と11%となっている。

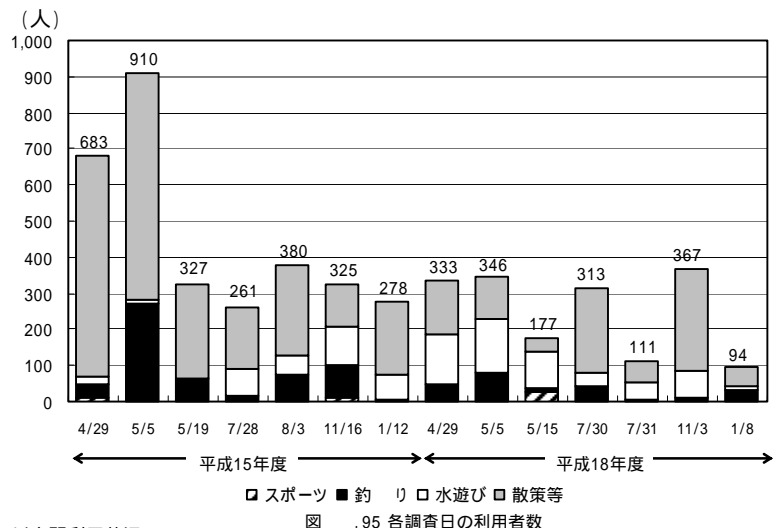


表 .95 六角川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合	
		平成15年度	平成18年度	平成15年度	平成18年度
利用形態別	スポーツ	1	1	散策等(66%)	スポーツ(1%)
	釣り	13	5		
	水遊び	14	15		
	散策等	52	27	水遊び(17%)	釣り(16%)
合計	80	49	堤防(56%)	水面(3%)	
利用場所別	水面	2	5		
	水際	25	15		
	高水敷	8	10	高水敷(10%)	水際(31%)
	堤防	45	18	高水敷(20%)	水際(32%)
合計	80	49			

96. 嘉瀬川（かせがわ）

嘉瀬川水系における季節毎の河川利用者数をみると、春季の5月5日（こどもの日）に1,590人が河川を利用しており最も多い。

利用形態別にみると5月5日の散策等が最も多く、川上峡や石井樋は、憩いの場、歴史や環境学習としての利用も多く、また、嘉瀬川左岸中流から上流にかけての都市近郊に位置する運動公園や散策路が整備されているためレクリエーション利用も多い。

利用場所別にみると、高水敷利用が多く、中流域（左岸6km～9km高水敷）の多くが運動公園等として整備されており、さらに上流域（両岸12km～14km）のゴルフ場のスポーツ施設によるものでスポーツやレクリエーション空間として利用が盛んである。

嘉瀬川水系における河川の利用実態は、本川嘉瀬川の左岸中流から上流と右岸上流部での散策等の利用が最も多く、次いで中流と上流の両岸のスポーツの利用となっている。

嘉瀬川水系の年間河川空間利用者総数（推計）は約104万人であるが、これはインターナショナルバルーンフェスタによる88万人の観光客が大半を占めているためであり、それを除いた沿川市町村人口からみた平均利用回数は約0.6回/人、観光客を含むと約3.9回/人となっている。

利用形態別では、散策等が94%と最も多く、次いでスポーツが3%と続き、両者で約97%を占める。釣りは2%、水遊びは1%となっている。

利用場所別では、高水敷が50%と最も多く、次いで堤防が48%で両者を合わせると約98%を占める。

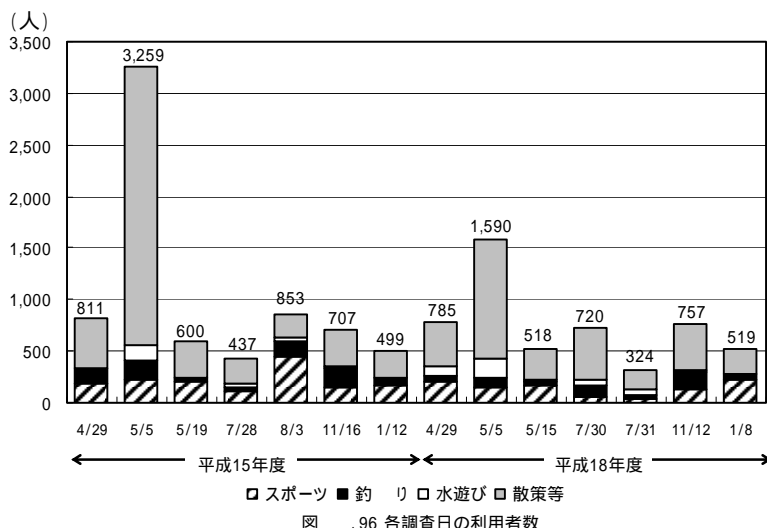


表 .96 嘉瀬川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値 (千人)		利用状況の割合	
		平成15年度	平成18年度	平成15年度	平成18年度
利用形態別	スポーツ	40	32	26%	3%
	釣り	21	17	14%	2%
	水遊び	5	9	3%	1%
	散策等	88	979	57%	94%
	合計	153	1,038		
利用場所別	水面	2	5	1%	0%
	水際	23	22	15%	2%
	高水敷	82	517	54%	50%
	堤防	45	494	30%	48%
	合計	153	1,038		

97. 本明川（ほんみょうがわ）

本明川における平成18年度の利用者数をみると、秋季の11月3日（文化の日）に715人が河川を利用しており最も多い。当日は快晴で、本明川下流（0k800付近）に咲くコスモスが満開だった事と本明川中流（5k000付近）の「のんこの河原」で行われたイベント「エコキャンドル」がかさなった為と思われる。

また、夏季の7月30日（日）の利用者数が多い理由として、本明川上流（6k000付近）で毎年7月最終日曜日に行われている「魚のつかみどり大会」が行われていたためである。

利用形態別では散策等が約85%と最も多く、次いで釣りが約7%・スポーツが約5%・水遊びは約3%であった。この利用状況を反映して「堤防」「高水敷」で約83%と高い利用率を占めている。

利用形態・分布状況の特徴として、散策等による利用が本明川右岸2k250～3k300付近の桜づつみや本明川右岸5k300～6k000付近の堤防や高水敷でに多く見られた。

本明川右岸2k250～3k800および半造川左岸0k000～3k100にかけては自転車道や桜づつみ公園が整備されており、散策等に利用された。

本明川の年間河川空間利用者総数（推計）は約11.3万人であり、沿川の諫早市人口（旧諫早市人口約9.5万人）からみた年間平均利用回数はH15年度の約0.8回/人を上回り、約1.2回/人の河川利用であった。

年間推計値は増加しているが、利用形態別、利用場所別の割合は平成15年度と比べほぼ同じような結果となった。

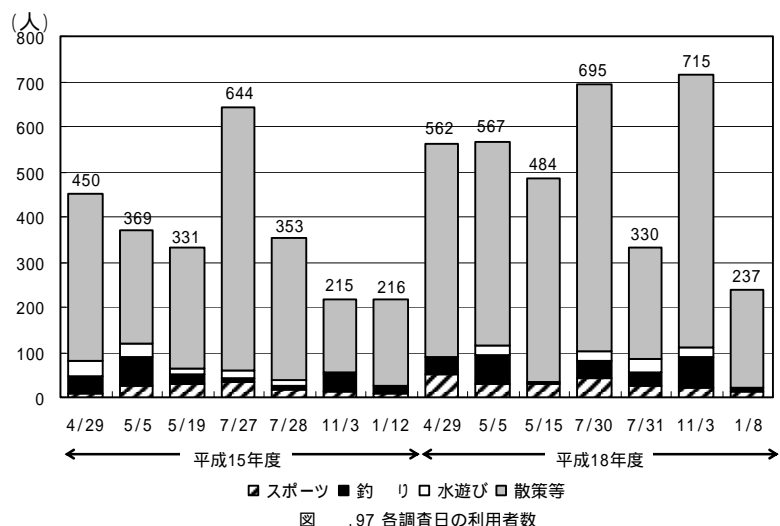


表 .97 本明川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値（千人）		利用状況の割合	
		平成15年度	平成18年度	平成15年度	平成18年度
利用形態別	スポーツ	4	6	スポーツ(5%)	スポーツ(5%)
	釣り	6	8	釣り(8%)	釣り(7%)
	水遊び	2	3	水遊び(3%)	水遊び(3%)
	散策等	62	97	散策等(84%)	散策等(85%)
	合計	74	113	水遊び(3%) 釣り(8%) 堤防(53%)	水遊び(3%) 釣り(7%) 堤防(59%)
利用場所別	水面	4	4	水面(5%)	水面(4%)
	水際	11	14	水際(15%)	水際(13%)
	高水敷	20	28	高水敷(27%)	高水敷(25%)
	堤防	40	67	堤防(53%)	堤防(59%)
	合計	74	113	高水敷(27%) 水際(15%) 堤防(53%)	高水敷(25%) 水際(13%) 堤防(59%)

98. 菊池川（きくちがわ）

菊池川における季節ごとの河川利用者をみると、夏期休日の7月30日（日）に2,299人が河川を利用しており最も多い。最も利用が少ないのは、春期の5月15日（平日）が369人と1/6程度となっている。

利用形態別にみると夏期休日の7月30日の散策等が1,902人と最も多く、次いで5月5日（こどもの日）の1,381人と続き、休日に利用者が多くなっているのが伺える。菊池川における河川利用形態は、全域をとおして散策などが多く、次いで水遊び、釣りとなっているが運動広場を利用したスポーツも多くなっている。

年間をとおし、利用者が多い地点は、上内田川1.4～1.7km（水辺プラザ附近）、菊池川14.4～15.2km（菊水口マン館附近）、7.5～7.8（高瀬大橋付近）となっている。

菊池川の年間河川空間利用者総数（推計）は約20万人である。沿川市町村人口から見た年間平均利用回数は約1回/人となっている。

利用形態別では、散策等が84%と約半数以上を占め、次いで水遊びが7%、釣りが6%、スポーツが4%を占める。

利用場所別には堤防が67%と最も多く、次いで高水敷が20%、水際が10%、水面が3%と続く。

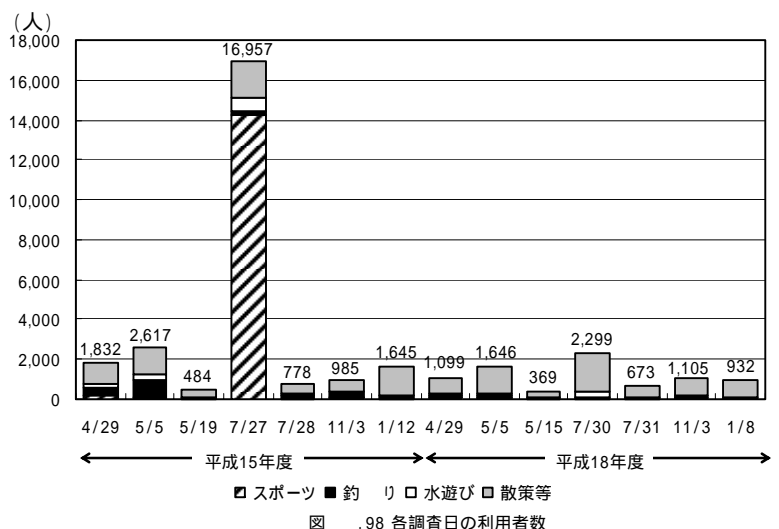


表 .98 菊池川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値（千人）		利用状況の割合			
		平成15年度	平成18年度	平成15年度		平成18年度	
利用形態別	スポーツ	251	7		平成15年度		
	釣り	39	13		平成18年度		
	水遊び	28	13		平成15年度		
	散策等	158	167		平成18年度		
	合計	476	200	平成15年度		平成18年度	
利用場所別	水面	20	5		平成15年度		
	水際	47	21		平成18年度		
	高水敷	380	40		平成15年度		
	堤防	29	134		平成18年度		
	合計	476	200		平成15年度		

99. 白川（しらかわ）

白川における季節毎の河川利用者数をみると、春季休日の5月5日（こどもの日）に4,059人と最も多い利用が確認された。それに次ぐのは、秋季の11月3日（文化の日）の3,656人であった。最も少なかったのは、夏季平日の7月31日の1,116人であった。

利用形態別にみると、5月5日の散策、11月3日のスポーツが多かった。これは、特に小島橋下流（3k000付近）のグラウンドにおいて、サッカーの練習が行われていたためである。全季をとおしてみると、白川では春季や秋季のような気候の良い季節の利用が多く、夏季の暑い時期や冬季の寒い時期の利用は少ない。散策による利用が多く、年間を通して一定して多いと推測される。スポーツは春季や秋季に増え、釣りは夏季に増えるという傾向も見られた。

河川利用形態は、全域を通して散策等が最も多く、ついでスポーツ、釣りの順になっている。

平成18年度の白川水系の年間河川空間利用者総数（推計）は、約56万人であり、沿川市町村人口から見た年間平均利用回数は約0.7回/人となっている。

利用形態別では、散策等が59%と最も多く、次いでスポーツが28%、釣りが8%、水遊びが6%を占めた。利用場所別では、高水敷が50%と最も多く、次いで堤防37%、水際及び水面が7%を占めた。

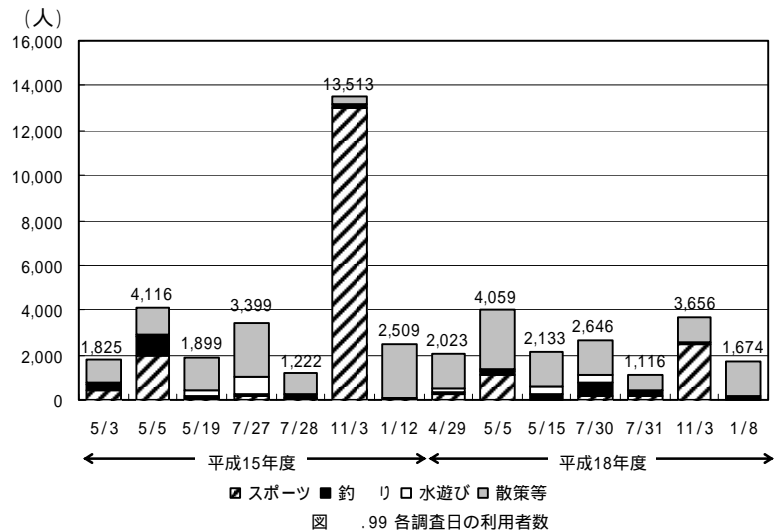


表 .99 白川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値（千人）		利用状況の割合	
		平成15年度	平成18年度	平成15年度	平成18年度
利用形態別	スポーツ	743	156	スポーツ(57%)	スポーツ(28%)
	釣り	40	44	釣り(3%)	釣り(8%)
	水遊び	33	32	水遊び(3%)	水遊び(6%)
	散策等	483	328	散策等(37%)	散策等(59%)
合計	1,299	560			
利用場所別	水面	11	38	水面(1%)	水面(7%)
	水際	62	38	水際(5%)	水際(7%)
	高水敷	1,051	279	高水敷(81%)	高水敷(50%)
	堤防	175	205	堤防(13%)	堤防(37%)
合計	1,299	560			

100. 緑川（みどりかわ）

緑川における季節ごとの河川利用者数をみると春季の5月5日（こどもの日）に3,671人が河川を利用しており最も多い。水辺に近づき易い春から秋にかけては休日でも2,400人以上、平日でも1,000人以上の人が河川を利用している。一方、冬季の利用者数は少なく1月8日（成人の日）は493人で、利用者の最も多い5月5日の13%程度である。

利用形態別にみると、春季の5月5日の散策等が2,662人で最も多い。これは、中流部乙女橋付近の津志田河川自然公園周辺で、キャンプやピクニックの行楽者が多かったためである。

河川利用形態は全域を通して散策等が最も多く、次いでスポーツ、水遊びの順になっている。

利用形態別にみると、散策等は左岸20～21kmの津志田河川公園周辺が最も多く、スポーツは9～10km右岸の運動場、20～21km右岸の運動場、24～25km左岸のグランドゴルフ場がよく利用されている。釣りは全域で見られるが、河口部の0～1km右岸、自然公園周辺の20～21km左岸、アユ釣りの良場が続く26～29kmに多い。水遊びは14～15kmや自然公園周辺の20～21km左岸が中心である。

緑川の平成18年度の年間河川空間利用者総数（推計）は約47万人である。沿川市区町村人口からみた年間平均利用回数は約0.5回/人となっている。

利用形態別では、散策等が55%で最も多く、次いでスポーツ18%、水遊び14%、釣り13%となっている。

利用場所別では高水敷が51%で最も多く、次いで堤防22%、水際19%、水面8%となっており、利用形態で散策等が最も多い点を良く反映している。

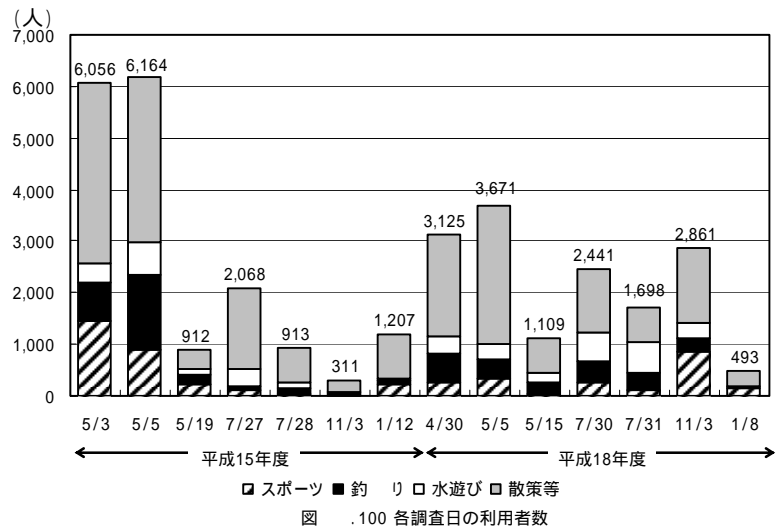


表 100 緑川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値 (千人)		利用状況の割合	
		平成15年度	平成18年度	平成15年度	平成18年度
利用形態別	スポーツ	45	83	スポーツ(14%)	スポーツ(18%)
	釣り	46	60	釣り(14%)	釣り(13%)
	水遊び	30	68	水遊び(10%)	水遊び(14%)
	散策等	194	262	散策等(62%)	散策等(55%)
合計	316	474			
利用場所別	水面	18	37	水面(6%)	水面(8%)
	水際	58	92	水際(18%)	水際(19%)
	高水敷	186	241	高水敷(59%)	高水敷(51%)
	堤防	54	105	堤防(17%)	堤防(22%)
合計	316	474			

101. 球磨川（くまがわ）

現地調査を実施した7回の利用者数合計は29,565人であり、自然的利用が16,829人(約57%)、施設的利用が10,455人(約35%)、有料での利用者数が2,281(約8%)であった。休日の利用者は春季・夏季・秋季が約5,000～6,000人、冬季が約4,000人であり、平日の利用者の約2,000人に比べて2～3倍程度多い結果となった。

利用形態で見ると、気温が高かった休日の5月5日(こどもの日)、8月27日(日)は「水遊び」の利用者が多かった。「水遊び」が多い区間は球磨川中流部(45～65km)であり、球磨川下りやラフティングの利用が盛んであった。気温のあまり高くなかった休日の4月29日(みどりの日)、11月3日(文化の日)、1月8日(成人の日)では、球磨川左岸6～8kmにある豊原運動公園での「スポーツ」の利用数が多くみられた。また、「散策」は全調査日において利用者の割合が一定して大きい傾向があった。「釣り」の利用者数は、春から夏にかけては200人程度であったが、秋に644人へ増加し、冬季では109人に減少している。

平成18年度の球磨川の年間河川空間利用者総数(推計)は約84万人である。沿川市町村人口からみた年間平均利用者数は約3回/人となっている。

利用形態別では「散策等」が約44%と最も多く、次いで「スポーツ」が約29%、「水遊び」が約19%を占める。「釣り」は約8%であった。この利用状況を反映して、散策やスポーツが主に行われる「高水敷」「堤防」が合わせて約73%と高い利用率を占めている。

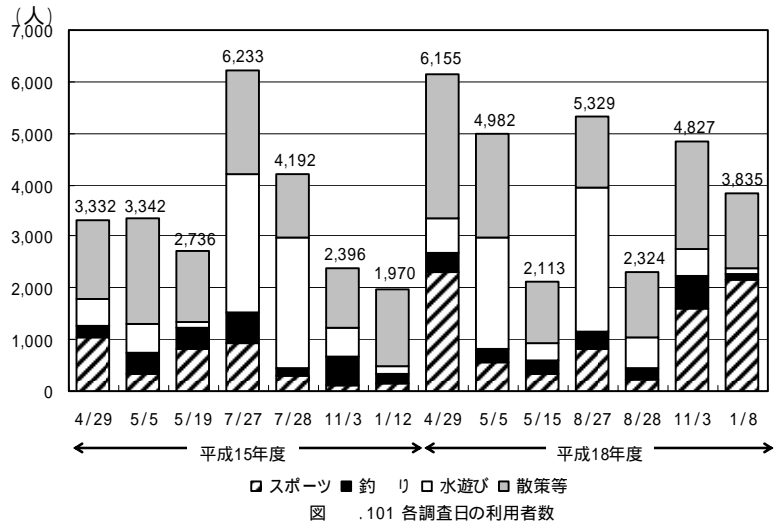


表 .101 球磨川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合	
		平成15年度	平成18年度	平成15年度	平成18年度
利用形態別	スポーツ	127	242	散策等(47%) スポーツ(11%)	散策等(44%) スポーツ(29%)
	釣り	160	71	水遊び(28%) 釣り(14%)	水遊び(19%) 釣り(8%)
	水遊び	319	160		
	散策等	540	367		
	合計	1,146	841		
利用場所別	水面	273	123	堤防(15%) 水面(24%)	堤防(23%) 水面(15%)
	水際	206	108	高水敷(43%) 水際(18%)	高水敷(50%) 水際(13%)
	高水敷	491	418		
	堤防	176	192		
	合計	1,146	841		

102. 大分川（おおいたがわ）

大分川における季節ごとの河川利用者数をみると、夏季の7月30日（日）に5,482人が河川を利用しており最も多い。次いで、秋季の11月3日（文化の日）が4,860人と多く利用されている。

大分川における河川利用形態は、中流から下流を通して散策等の利用が最も多く、次いでスポーツの利用となっている。

各調査日とも利用者の多い地点は、大分川本川の3～4km、支川七瀬川の3～4kmである。大分川3～4km地点は、高水敷に野球場、サッカー場、ゲートボール場等があり、施設を利用した軽い運動を行う人や、野球、サッカーの練習によるスポーツの利用者が多い。七瀬川3～4km地点については、七瀬川自然公園があり、公園内には広場や遊具施設、東屋等が整備されており、散策や各種イベント等に活用され良好な河川空間として多くの市民が利用している。

大分川の年間河川空間利用者総数（推計）は約68万人である。沿川市町村人口からみた年間平均利用回数は約1.4回/人となっている。

利用形態別では散策等が62%、次いでスポーツが約23%で全体の85%を占めており、水遊び約9%、釣り6%の順となっている。

利用場所では高水敷が約49%、次いで堤防が36%で全体の85%を占めており、水際9%、水面5%の順となっている。

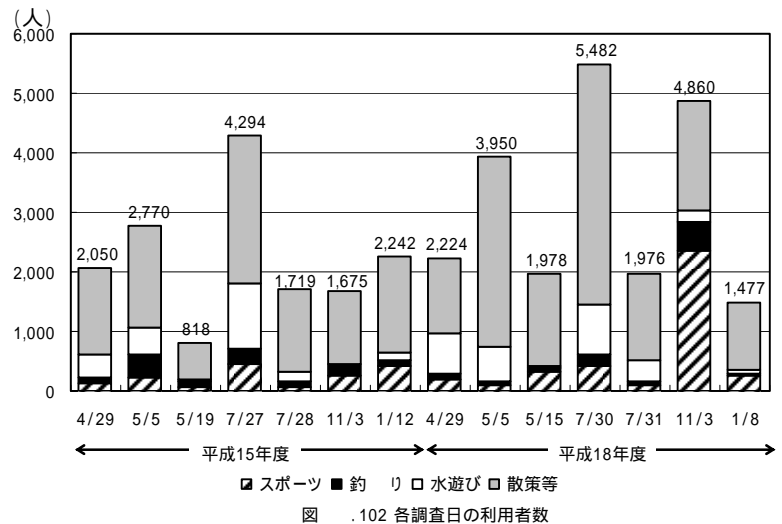


表 .102 大分川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値 (千人)		利用状況の割合	
		平成15年度	平成18年度	平成15年度	平成18年度
利用形態別	スポーツ	67	157	12%	23%
	釣り	44	38	8%	6%
	水遊び	44	61	8%	9%
	散策等	392	421	72%	62%
合計	547	678			
利用場所別	水面	31	37	6%	5%
	水際	57	62	10%	9%
	高水敷	211	333	39%	49%
	堤防	248	245	45%	36%
合計	547	678			

103. 大野川（おおのがわ）

大野川における季節ごとの河川利用者数をみると、春季の5月15日（平日）に2,909人が河川を利用しており最も多い。次いで、秋季の11月3日（文化の日）が1,948人と多く利用されている。

利用形態別にみると、5月15日のスポーツの利用が最も多くなっており、これは、乙津川2～3km左岸グラウンドにおいて、隣接する中学校の運動会練習が日中行われていたため利用者数が多くなっている。

大野川における河川利用実態は、上流から下流にかけて全域を通して散策等が最も多く、次いでスポーツの利用となっている。

各調査日とも利用者の多い地点は、大野川本川では下流部（鶴崎橋付近）と上流部（白滝橋付近）また4～5km区間に整備されている堂園公園については、休日ともなると多くの親子で賑わっている。

大野川の年間河川空間利用者数（推計）は約49万人である。沿川市町村人口からみた年間平均利用回数は約1.1回となっている。

利用形態別では散策等が約46%、次いでスポーツが約37%で全体の83%を占め、釣りが10%、水遊びが6%となっている。

利用場所では高水敷が68%と最も多く、次いで堤防が15%、水際が15%となっており、水面利用は2%にすぎない。

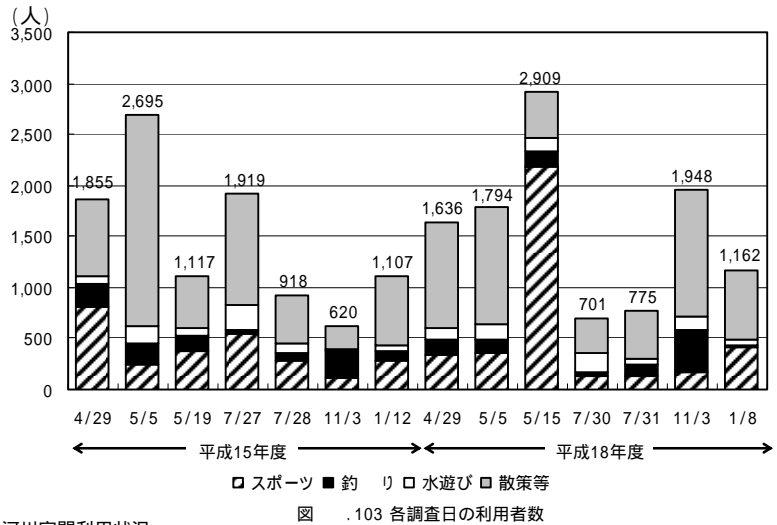


表 .103 大野川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値（千人）		利用状況の割合	
		平成15年度	平成18年度	平成15年度	平成18年度
利用形態別	スポーツ	84	183	散策等(50%)	スポーツ(26%)
	釣り	57	51	釣りが(18%)	釣りが(10%)
	水遊び	21	30		
	散策等	162	228	水遊び(6%)	水遊び(6%)
合計	324	493	堤防(23%)	堤防(15%)	
利用場所別	水面	16	8	水面(5%)	水面(2%)
	水際	62	73	高水敷(53%)	高水敷(68%)
	高水敷	171	336		
	堤防	75	75	水際(19%)	水際(15%)
合計	324	493			

104. 番匠川（ばんしょうがわ）

番匠川における季節ごとの河川利用者数をみると、夏期の7月30日（7月の最終日曜日）に4,219人が河川を利用しており最も多い。この日は、番匠川9k～10k左岸の弥生スポーツ公園で「番匠川川まつり」が開催されており、多くの家族連れ客が訪れ、散策や水遊びが楽しんでいた。

利用形態別にみると、7月30日の散策等が最も多くなっている。これは、行楽シーズンで河川敷にピクニックや余暇を楽しむ利用者が多く訪れていたためである。

番匠川の年間河川空間利用者総数（推計）は約32万人である。沿川市町村人口からみた年間平均利用回数は約3.9回／人となっている。

利用形態別では散策等が69％と最も多く、次いで水遊びが24％と続き両方で93％となっている。スポーツは5％、釣りは2％にすぎない。

利用場所別では、堤防が52％と最も多く、次いで高水敷が21％と両方で73％となっている。

平成18年度は、平成15年度と比べ、年間利用者数で約10万人もの減少がみられた。しかしながら利用場所別でみると、水際の利用者が平成15年度より約1万8千人増加しており、それと共に利用形態別で見ても水遊び客約9千人増加がみられた。

また逆に、高水敷、堤防の利用者が少なく、利用形態別にスポーツ利用者が約2万5千人、散策利用者で約8万4千人の減少がみられた。

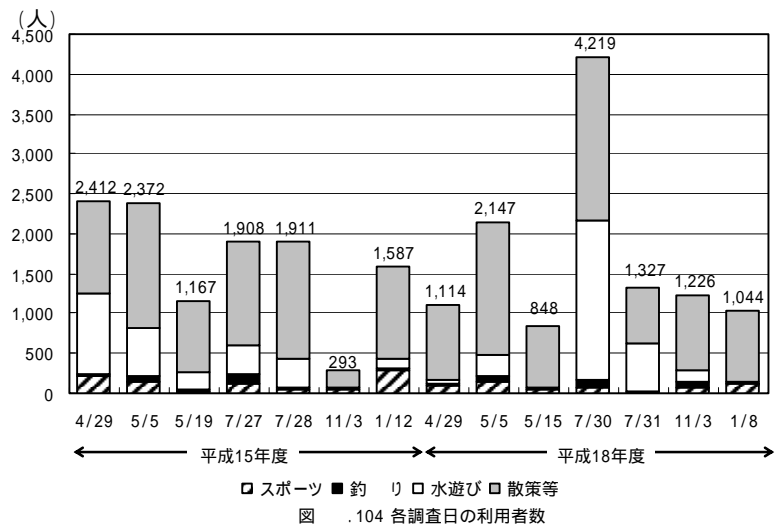


表 .104 番匠川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値（千人）		利用状況の割合	
		平成15年度	平成18年度	平成15年度	平成18年度
利用形態別	スポーツ	40	15	散策等(73%)	スポーツ(9%)
	釣り	9	7		
	水遊び	68	78		
	散策等	309	225		
	合計	426	325	水遊び(16%)	釣り(2%)
利用場所別	水面	44	34	堤防(55%)	水面(10%)
	水際	33	51		
	高水敷	114	70		
	堤防	235	170		
	合計	426	325	高水敷(27%)	水際(8%)
				堤防(52%)	水面(11%)
				高水敷(21%)	水際(16%)

105. 五ヶ瀬川（ごかせがわ）

五ヶ瀬川における季節ごとの河川利用者数をみると、秋季の11月3日（文化の日）に2,817人が河川を利用しており最も多い。次いで春季の4月29日（みどりの日）の1,924人となっている。

利用形態別にみると、11月3日の散策等が最も多く、堤防及び高水敷を散歩コースとして多くの市民が利用している。また、五ヶ瀬川及び大瀬川はアユ釣りの盛んな河川として有名であり、シーズン中は中流から上流にかけて多くの釣り客が訪れ、特に秋季は落ち鮎釣りで多くの釣り客が河川を利用している。

各調査日とも利用者が多い地点は、大瀬川左岸の6～7km、五ヶ瀬川左岸の0～1km、五ヶ瀬川右岸の6～7kmの区間である。これらの区間はサッカーや野球のできるグラウンド施設や河川敷ゴルフ場などがあり、五ヶ瀬川河口部は良好な釣り場として利用されている。

五ヶ瀬川の年間河川空間利用者総数（推計）は約39万人である。沿川市町村人口からみた年間平均利用回数は約3.0回／人となっている。

利用形態別では、散策等が48%で最も多く、次いでスポーツの28%、釣りは18%となっており、水遊びは7%にすぎない。

利用場所別では、高水敷が57%と最も多く、次いで堤防が19%、水際が18%、水面が6%となっている。

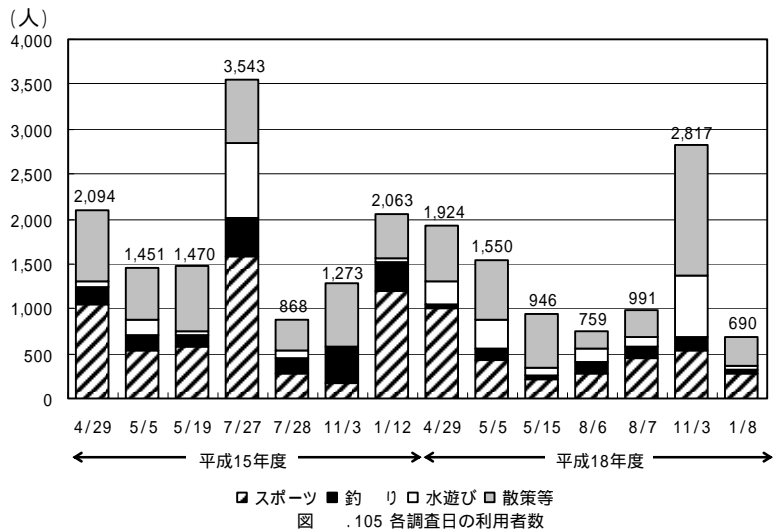


表 .105 五ヶ瀬川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値 (千人)		利用状況の割合	
		平成15年度	平成18年度	平成15年度	平成18年度
利用形態別	スポーツ	173	109	散策等(40%)	スポーツ(28%)
	釣り	100	69	釣り(20%)	釣り(18%)
	水遊び	27	26	水遊び(5%)	水遊び(7%)
	散策等	202	188	散策等(40%)	散策等(48%)
	合計	501	392	水遊び(5%)	釣り(20%)
利用場所別	水面	52	24	堤防(13%)	水面(10%)
	水際	74	71	水際(15%)	堤防(19%)
	高水敷	312	223	高水敷(62%)	水面(6%)
	堤防	63	74	高水敷(62%)	水際(18%)
	合計	501	392	高水敷(62%)	水際(18%)

106. 小丸川（おまるがわ）

小丸川における季節ごとの河川利用者をみると、冬季の1月8日（成人の日）が最も多く1,281人が利用しており、次いで秋季の11月3日（文化の日）に1,192人が利用している。

利用形態別で見ると、1月8日の散策等が1,218人と一番多く、続いて11月3日の散策等が722人であった。

4月29日（みどりの日）の利用者数合計は132人と調査日の中で一番少なかった。

小丸川の山間部は平成17年の台風14号により大きなダメージを受けており、その影響で小丸川は長期的に濁りが続いていた。そのため、前回多かった魚釣りや水遊びの利用者が極端に少なくなってしまった。しかし、きれいな小丸川が戻ってくれば、これらの利用者数は回復するものと思われる。

小丸川の年間河川空間利用者総数（推計）は、23.4万人である。沿江市町村人口からみた年間平均利用回数は8回/人となっている。

利用形態別では、散策等が73%と最も多く、次いでスポーツ20%、釣り5%、水遊び2%の順になっている。平成18年度の傾向を前回と比較すると、約2.4万人程度の増加となった。

利用場所別では、堤防の49%、高水敷44%、水際6%、水面0%の順となっている。濁りが長期に続いた小丸川では、水面と水際の利用者数が減少した。

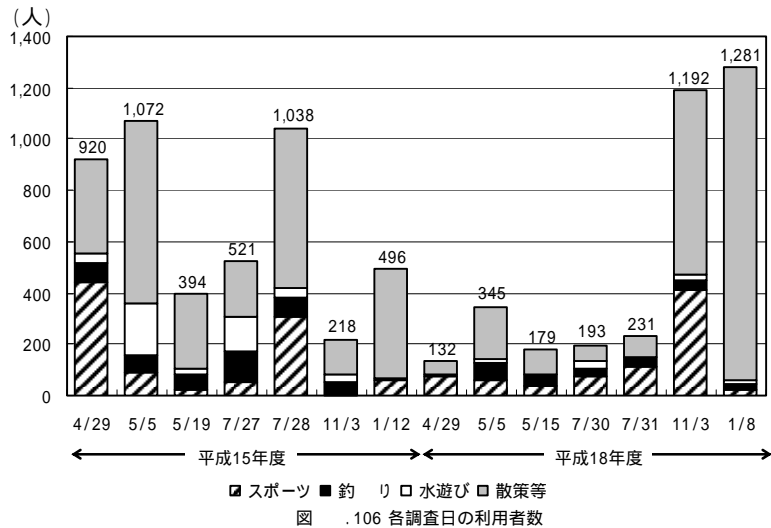


表 .106 小丸川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値（千人）		利用状況の割合	
		平成15年度	平成18年度	平成15年度	平成18年度
利用形態別	スポーツ	31	47	散策等(65%)	スポーツ(20%)
	釣り	25	12	スポーツ(15%)	散策等(73%)
	水遊び	16	4	水遊び(8%)	釣り(5%)
	散策等	138	171	釣り(12%)	水遊び(2%)
合計	210	234	水遊び(8%)	釣り(5%)	
利用場所別	水面	11	1	堤防(51%)	堤防(49%)
	水際	30	14	水面(5%)	水面(0%)
	高水敷	64	104	高水敷(30%)	高水敷(44%)
	堤防	105	115	水際(14%)	水際(6%)
合計	210	234	高水敷(30%)	水際(6%)	

107. 大淀川（おおよどがわ）

大淀川における季節ごとの河川利用者数をみると、春季が最も多く4月29日（みどりの日）に10,118人が河川敷を利用しており、ついで秋季の11月3日（文化の日）が8,710人となっている。みどりの日や文化の日にはサッカーやラグビー等のイベントが各グラウンドで開かれており、河川敷が有効活用されている。

大淀川の年間河川空間利用者総数（推計）は約160万人である。沿川市町村人口からみた年間平均利用回数は3回／人となっている。

利用形態別では、散策等が46%と最も多く、次いでスポーツ44%、釣り8%、水遊び2%と続いている。

利用場所別では高水敷が63%と最も多く、次いで堤防27%で、2つで90%を占めており、続いて水際8%、水面2%の順になっている。

今回の結果を前回と比較すると、130万人程度の利用者が減少した。今回の大淀川は平成17年の台風14号により激甚災害の指定を受けており、広範囲で河川改修がおこなわれていた。このことは、これまで多くの沿川住民に利用されていたグラウンド等が長期に渡って利用できない状態であり、今回の調査結果に影響したと思われる。

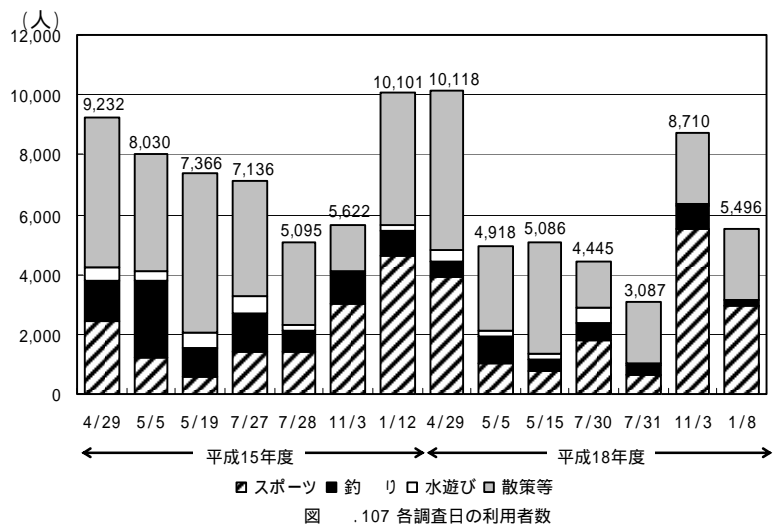


表 107 大淀川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値（千人）		利用状況の割合	
		平成15年度	平成18年度	平成15年度	平成18年度
利用形態別	スポーツ	1,118	709	スポーツ(38%)	スポーツ(44%)
	釣り	429	122	釣り(15%)	釣り(8%)
	水遊び	87	38	水遊び(3%)	水遊び(2%)
	散策等	1,272	737	散策等(44%)	散策等(46%)
合計	2,906	1,606			
利用場所別	水面	101	33	水面(3%)	水面(2%)
	水際	415	128	水際(14%)	水際(8%)
	高水敷	1,732	1,010	高水敷(60%)	高水敷(63%)
	堤防	658	435	堤防(23%)	堤防(27%)
合計	2,906	1,606			

108 . 川内川（せんだいがわ）

川内川における季節ごとの河川利用者数をみると、春季の4月29日（みどりの日）に4,230人が河川を利用しており最も多い。夏季以降は、7月の豪雨災害の影響で利用者数は少なかった。

利用形態別にみると年間を通じて、散策等と釣りがほとんどを占めているが、近年スポーツの利用者が増えている。（左岸9km付近）の宮里公園、（108km付近）の永山公園のスポーツ施設によるもので、グランドゴルフが盛んである。

川内川における河川利用形態は、上流から下流にかけて全域を通して散策等が最も多く、次いで釣りの利用となっている。

川内川の年間河川空間利用者総数（推計）は約105万人である。沿川市町村人口約20万人からみた年間平均利用回数は約5.2回/人となっている。

利用形態別では、散策等が74%と最も多く、次いで釣りが12%、スポーツが9%と続き、水遊びは5%にすぎない。

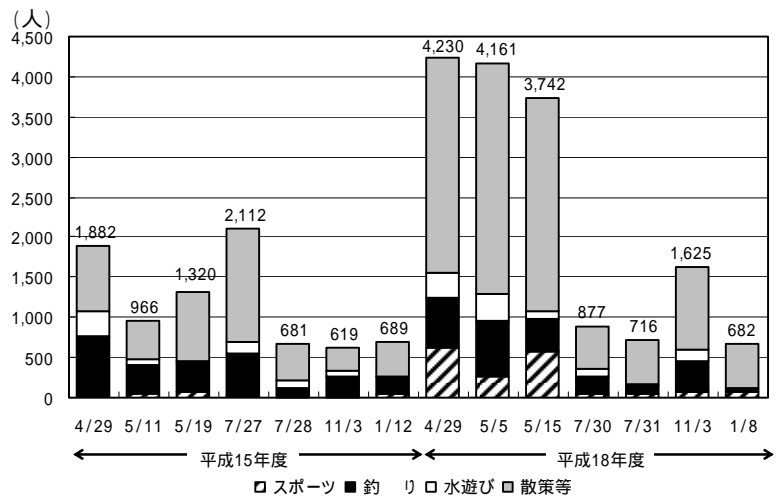


表 .108 川内川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値（千人）		利用状況の割合	
		平成15年度	平成18年度	平成15年度	平成18年度
利用形態別	スポーツ	7	99	散策等(56%)	散策等(74%)
	釣り	88	123	スポーツ(3%)	スポーツ(9%)
	水遊び	24	47	水遊び(9%)	水遊び(5%)
	合計	275	1,053	釣り(32%)	釣り(12%)
利用場所別	水面	25	34	堤防(29%)	堤防(36%)
	水際	87	139	水面(9%)	水面(3%)
	高水敷	82	503	高水敷(30%)	高水敷(48%)
	合計	275	1,053	水際(32%)	水際(13%)

109. 肝属川（きもつきがわ）

肝属川水系の季節ごとの河川利用者数は、最も多いのが春季の5月5日（こどもの日）の579人、次いで4月29日（みどりの日）の560人と春季の休日を中心に散策や釣りの利用が多かった。夏季休日の7月30日（日）は326人、7月31日（平日）は304人と日中の水遊び・水泳等の利用を除くと少なくなっている。秋季休日（11月3日（文化の日））の利用者数は399人、冬季休日（1月8日（成人の日））は339人であった。

利用形態別にみると、年間を通じて散策の利用が最も多く、春季や秋季の河口部を中心にした釣り、夏季には、高山川における水泳や水遊び、始良川における水上スポーツ（カヌー・ボート練習）もみられた。

肝属川（水系）の年間河川空間利用者総数（推計）は、約14.9万人であり、沿州市町村人口からみた年間平均利用回数は約1.1回/人であった。

利用形態別にみると、全体を通して散策の利用が81%で最も多く、次いで河口部を中心にした釣りが10%、水質の良好な高山川や始良川を中心とした水遊びが7%、スポーツが2%であった。

利用場所は高水敷42%、堤防41%、水際15%の順であり、水遊び・釣り等の実際に水に触れる場所での利用は20%未満であった。河川別の利用者数は、肝属川、串良川、高山川、始良川、下谷川の順であった。

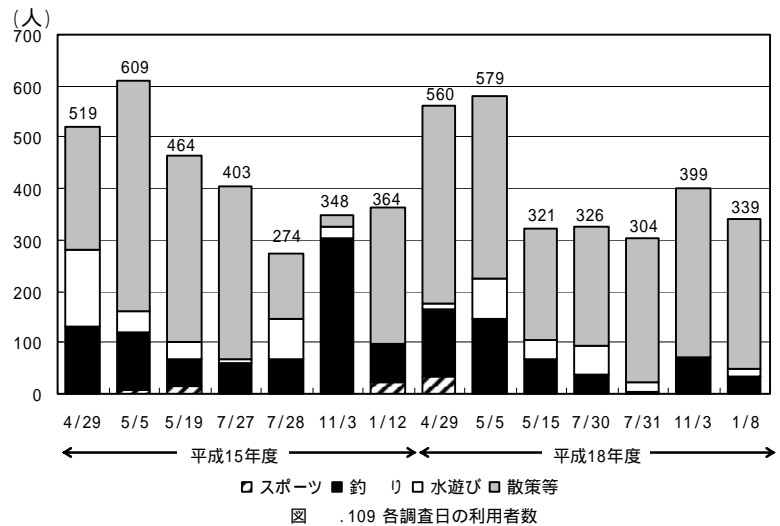


表 .109 肝属川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値（千人）		利用状況の割合			
		平成15年度	平成18年度	平成15年度		平成18年度	
利用形態別	スポーツ	2	3	散策等(37%)	スポーツ(2%)	散策等(81%)	スポーツ(2%)
	釣り	82	15				
	水遊び	13	11				
	散策等	57	120	合計	154	149	
利用場所別	水面	6	3				
	水際	89	23				
	高水敷	24	62	合計	154	149	
	堤防	35	61	高水敷(16%)	水際(57%)	高水敷(42%)	水際(15%)

・資料編

1 . 各調査実施日の利用者数一覧表	167
2 . 年間の河川利用者数一覧表	180
3 . 全国一級水系年間利用者数順位表	183

1. 各調査実施日の利用者数一覧表(平成18年度)

(1/13)
(人)

河川名	調査日	天候	合計	利用形態別利用者数				利用場所別利用者			
				スポーツ	釣り	水遊び	散策等	水面	水際	高水敷	堤防
1 天塩川	4/29 休日		1,740	332	63	0	1,345	0	63	1,047	630
	5/5 休日		649	149	12	1	487	1	12	396	240
	5/15 平日		2,005	1,360	0	1	644	1	0	1,592	412
	7/30 休日		6,291	1,836	100	58	4,297	23	135	2,684	3,449
	7/31 平日		1,885	500	62	27	1,296	20	69	1,153	643
	11/3 休日		1,233	629	330	5	269	7	328	743	155
	1/8 休日		0	0	0	0	0	0	0	0	0
2 渚滑川	4/29 休日	晴	21	0	0	0	21	0	0	5	16
	5/5 休日	曇	9	0	0	0	9	0	0	0	9
	5/15 平日	晴	7	0	0	0	7	0	0	6	1
	7/30 休日	晴	42	0	16	15	11	0	31	11	0
	7/31 平日	晴	30	0	0	9	21	0	9	18	3
	11/3 休日	晴	7	0	0	0	7	0	0	7	0
	1/14 休日	晴	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3 湧別川	4/29 休日	晴	218	91	0	0	127	0	0	182	36
	5/5 休日	曇	173	96	10	0	67	0	10	128	35
	5/15 平日	晴	219	119	1	0	99	0	1	188	30
	7/30 休日	晴	412	376	7	0	29	0	7	388	17
	7/31 平日	晴	114	83	2	0	29	2	0	104	8
	11/3 休日	晴	91	59	1	1	30	1	1	76	13
	1/14 休日	晴	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4 常呂川	4/29 休日	晴	1,271	889	8	4	370	0	12	1,055	204
	5/5 休日	曇	1,109	890	3	0	216	0	3	1,025	81
	5/15 平日	晴	1,461	464	0	2	995	2	0	1,352	107
	7/30 休日	晴	3,255	2,665	37	24	529	9	52	3,095	99
	7/31 平日	晴	1,245	985	0	2	258	0	2	1,176	67
	11/3 休日	晴	1,147	908	12	0	227	10	2	993	142
	1/14 休日	晴	89	18	6	0	65	4	2	43	40
5 網走川	4/29 休日	晴	181	18	16	0	147	0	16	60	105
	5/5 休日	曇	111	25	2	0	84	2	0	58	51
	5/15 平日	晴	1,092	375	473	0	244	72	401	496	123
	7/30 休日	晴	11,423	155	84	11,050	134	80	11,054	228	61
	7/31 平日	晴	192	49	33	32	78	48	17	87	40
	11/3 休日	晴	263	22	8	203	30	211	0	24	28
	1/14 休日	晴	223	5	203	0	15	203	0	5	15
6 留萌川	4/29 休日	晴	84	1	1	1	81	1	1	9	73
	5/5 休日	曇	48	0	0	1	47	0	1	7	40
	5/15 平日	晴	97	1	0	0	96	0	0	9	88
	7/30 休日	晴	136	3	10	0	123	0	10	38	88
	7/31 平日	晴	114	3	4	0	107	3	4	8	99
	11/3 休日	曇	40	0	0	0	40	0	0	5	35
	1/14 休日	曇	11	0	0	0	11	0	0	5	6
7 石狩川	4/29 休日		54,783	32,052	516	376	21,839	195	697	43,558	10,333
	5/5 休日		19,641	12,321	239	212	6,869	153	298	15,802	3,388
	5/15 平日		33,654	16,340	316	322	16,676	126	512	23,647	9,369
	7/30 休日		85,354	23,532	1,346	2,471	58,005	1,208	2,609	73,805	7,732
	7/31 平日		26,806	11,013	507	222	15,064	132	597	19,447	6,630
	11/3 休日		13,316	6,522	278	126	6,390	79	325	9,905	3,007
	1/8 休日		437	24	3	0	410	0	3	218	216
8 尻別川	4/29 休日	晴	285	0	244	1	40	0	245	33	7
	5/5 休日	晴	419	0	192	0	227	0	192	210	17
	5/15 平日	晴	128	7	52	21	48	0	73	19	36
	7/30 休日	晴	1,605	48	39	30	1,488	43	26	1,472	64
	7/31 平日	晴	60	29	0	12	19	0	12	41	7
	11/3 休日	雨	46	7	14	1	24	7	8	23	8
	1/8 休日	雪	4	0	0	0	4	0	0	2	2
9 後志利別川	4/29 休日	晴	591	387	29	18	157	7	40	445	99
	5/5 休日	曇一時雨	400	99	57	16	228	29	44	204	123
	5/15 平日	晴	335	95	85	5	150	62	28	107	138
	7/30 休日	曇	115	68	12	0	35	9	3	94	9
	7/31 平日	晴	105	73	0	0	32	0	0	84	21
	11/3 休日	曇	84	61	5	4	14	9	0	66	9
	1/8 休日	曇時々晴一時雪	1	0	0	0	1	0	0	0	1
10 鶴川	4/29 休日	晴	186	62	0	0	124	0	0	153	33
	5/5 休日	曇後雨	103	32	5	4	62	0	9	68	26
	5/15 平日	晴	211	91	1	0	119	0	1	186	24
	8/6 休日	晴	222	91	0	7	124	3	4	178	37
	8/7 平日	曇	162	52	0	0	110	0	0	121	41
	11/3 休日	晴	105	10	12	0	83	0	12	66	27
	1/8 休日	曇	51	3	0	9	39	0	9	17	25
11 沙流川	4/29 休日	晴	105	15	7	16	67	0	23	72	10
	5/5 休日	曇後雨	52	14	4	0	34	0	4	36	12
	5/15 平日	晴	67	9	0	0	58	0	0	55	12
	7/30 休日	曇	182	80	0	0	102	0	0	180	2
	7/31 平日	晴	146	34	0	2	110	0	2	132	12
	11/3 休日	晴	23	1	0	0	22	0	0	17	6
	1/8 休日	晴	20	2	1	0	17	0	1	10	9
12 釧路川	4/29 休日	晴	951	153	171	0	627	0	171	525	255

1. 各調査実施日の利用者数一覧表(平成18年度)

(2/13)
(人)

河川名	調査日	天候	合計	利用形態別利用者数				利用場所別利用者				
				スポーツ	釣り	水遊び	散策等	水面	水際	高水敷	堤防	
	5/5 休日	曇	581	58	306	0	217	0	306	259	16	
	5/15 平日	晴	845	164	175	0	506	0	175	614	56	
	7/30 休日	曇	2,417	1,490	4	0	923	4	0	2,298	115	
	7/31 平日	曇	1,722	1,183	0	0	539	0	0	1,652	70	
	11/3 休日	晴	721	314	39	0	368	0	39	591	91	
	1/8 休日	曇	57	0	0	0	57	0	0	39	18	
13 十勝川	4/29 休日		10,177	8,564	192	179	1,242	120	251	9,282	524	
	5/5 休日		15,627	13,021	183	97	2,326	109	171	14,238	1,109	
	5/15 平日		8,104	4,827	96	41	3,140	93	44	6,656	1,311	
	7/30 休日		18,743	4,858	434	2,241	11,210	1,816	859	14,606	1,462	
	7/31 平日		4,908	3,556	72	61	1,219	8	125	4,030	745	
	11/3 休日		3,469	2,274	140	75	980	64	151	2,733	521	
	1/8 休日		173	2	5	0	166	2	3	72	96	
	北海道合計	4/29 休日		70,593	42,564	1,247	595	26,187	323	1,519	56,426	12,325
5/5 休日			38,922	26,705	1,013	331	10,873	294	1,050	32,431	5,147	
5/15 平日			48,225	23,852	1,199	392	22,782	356	1,235	34,927	11,707	
7/30 休日			130,197	35,202	2,089	15,896	77,010	3,195	14,790	99,077	13,135	
7/31 平日			37,489	17,560	680	367	18,882	213	837	28,053	8,386	
11/3 休日			20,545	10,807	839	415	8,484	388	866	15,249	4,042	
1/8 休日		1,066	54	218	9	785	209	18	411	428		
14 岩木川	4/29 休日	晴	1,940	659	83	21	1,177	70	70	1,647	153	
	5/5 休日	雨	756	306	11	0	439	15	11	632	98	
	5/15 平日	晴	1,397	461	42	19	875	29	43	1,063	262	
	7/30 休日	晴	3,840	1,267	144	1,008	1,421	902	286	2,430	222	
	7/31 平日	晴	1,884	391	198	403	892	379	240	1,071	194	
	11/3 休日	晴	1,272	152	197	106	817	32	295	849	96	
	1/8 休日	雨	158	0	0	42	116	0	42	98	18	
	15 高瀬川	4/29 休日	晴後曇	517		77	424	16	21	480		16
5/5 休日		曇(強風)	820		116	689	15	85	720		15	
5/15 平日		晴	316		120	182	14	56	246		14	
7/30 休日		曇	4,127		114	4,011	2	183	3,942		2	
7/31 平日		曇	749		27	698	24	90	635		24	
11/3 休日		晴	791		79	683	29	74	688		29	
1/8 休日		曇時々晴	343		56	272	15	20	308		15	
4/29 休日		晴	2,408	1,960	87	0	361	0	87	2,271	50	
16 馬淵川	5/5 休日	晴	317	202	3	0	112	3	0	279	35	
	5/15 平日	晴	178	43	18	0	117	8	10	109	51	
	7/30 休日	雨	527	34	101	0	392	0	101	311	115	
	7/31 平日	雨	522	151	21	0	350	0	21	386	115	
	11/3 休日	晴	597	77	164	9	347	0	173	298	126	
	1/8 休日	晴	265	123	6	3	133	0	9	188	68	
	17 北上川	4/29 休日	晴	80,061	6,916	477	480	72,188	1,833	71,570	5,582	1,076
		5/5 休日	晴	54,498	2,348	1,091	165	50,894	1,143	49,006	3,178	1,171
5/15 平日		晴	15,177	2,016	414	391	12,356	738	12,022	1,920	497	
7/30 休日		晴	41,134	4,270	1,724	5,443	29,697	2,661	31,421	4,046	3,006	
7/31 平日		晴	8,146	900	286	250	6,710	445	4,620	2,471	610	
11/3 休日		晴	15,213	7,414	780	505	6,514	1,136	10,608	2,967	502	
1/8 休日		晴	2,457	137	75	119	2,126	479	1,237	351	390	
18 鳴瀬川		4/29 休日	晴	615	120	63	39	393	21	81	297	216
	5/5 休日	晴	683	29	104	23	527	4	123	313	243	
	5/15 平日	晴	630	223	84	20	303	15	89	383	143	
	7/30 休日	晴	1,692	1,174	164	42	312	5	201	1,317	169	
	7/31 平日	晴	363	18	64	9	272	0	73	122	168	
	11/3 休日	晴	2,045	1,578	138	90	239	9	219	1,669	148	
	1/8 休日	晴	98	0	0	0	98	0	0	28	70	
	19 名取川	4/29 休日	晴	5,999	2,199	327	636	2,837	401	562	3,969	1,067
5/5 休日		晴	7,002	726	662	638	4,976	133	1,167	4,631	1,071	
5/15 平日		晴	1,299	80	291	17	911	274	34	700	291	
7/30 休日		雨	3,582	707	201	264	2,410	129	336	2,572	545	
7/31 平日		晴	3,410	640	103	52	2,615	37	118	2,514	741	
11/3 休日		晴	10,792	3,430	433	211	6,718	168	476	9,494	654	
1/8 休日		晴	985	218	0	59	708	0	59	557	369	
20 阿武隈川		4/29 休日	晴	11,681	1,873	1,088	515	8,205	573	1,030	4,251	5,827
	5/5 休日	晴	12,012	1,020	1,358	482	9,152	302	1,538	4,482	5,690	
	5/15 平日	晴	8,099	667	444	54	6,934	57	441	2,427	5,174	
	7/30 休日	雨	10,687	1,013	903	2,060	6,711	1,971	992	3,863	3,861	
	7/31 平日	晴	6,259	610	325	88	5,236	76	337	1,621	4,225	
	11/3 休日	晴	8,604	1,122	672	568	6,242	261	979	3,011	4,353	
	1/8 休日	晴	3,139	400	28	82	2,629	20	90	1,367	1,662	
	21 米代川	4/29 休日	晴	1,681	54	335	0	1,292	618	728	317	18
5/5 休日		雨	869	5	156	0	708	373	340	156	0	
5/15 平日		晴	905	22	82	1	800	316	506	76	7	
7/30 休日		晴	3,511	374	1,591	172	1,374	873	875	1,018	745	
7/31 平日		晴	1,009	42	385	96	486	170	358	211	270	
11/3 休日		晴	1,870	54	421	20	1,375	556	873	0	441	
1/8 休日		雪	489	4	14	0	471	370	105	0	14	
22 雄物川		4/29 休日	晴	5,262	1,880	184	72	3,126	225	3,738	1,002	297
	5/5 休日	雨	2,292	745	111	49	1,387	125	1,855	177	135	

1. 各調査実施日の利用者数一覧表(平成18年度)

(3/13)
(人)

河川名	調査日	天候	合計	利用形態別利用者数				利用場所別利用者				
				スポーツ	釣り	水遊び	散策等	水面	水際	高水敷	堤防	
23 子吉川	5/15 平日	晴	3,071	744	47	50	2,230	122	2,243	365	341	
	7/30 休日	晴	5,446	1,754	491	212	2,989	319	3,394	1,253	480	
	7/31 平日	晴	5,053	724	412	116	3,801	338	2,960	1,335	420	
	11/3 休日	晴	2,660	668	119	126	1,747	237	1,591	654	178	
	1/8 平日	雪	662	5	5	83	569	192	293	56	121	
	4/29 休日	晴	1,097	125	48	113	811	78	83	518	418	
	5/5 休日	雨	257	73	7	28	149	9	26	207	15	
	5/15 平日	晴	142	35	6	0	101	0	6	46	90	
	7/30 休日	晴	665	67	46	145	407	57	134	369	105	
	7/31 平日	晴	414	52	48	50	264	15	83	192	124	
24 最上川	11/3 休日	晴	428	46	68	70	244	27	111	189	101	
	1/8 平日	雨	18	0	0	0	18	0	0	4	14	
	4/29 休日	晴	8,791	2,277	785	372	5,357	225	932	5,966	1,668	
	5/5 休日	晴	11,123	3,156	537	500	6,930	396	641	8,889	1,197	
	5/15 平日	晴	4,629	955	228	118	3,328	77	269	3,318	965	
	7/30 休日	晴	10,438	4,070	588	377	5,403	268	697	8,049	1,424	
	7/31 平日	晴	5,608	1,289	299	54	3,966	105	248	4,187	1,068	
	11/3 休日	晴	7,531	2,427	642	642	3,820	454	830	5,131	1,116	
	1/8 平日	曇	674	2	16	18	638	4	30	399	241	
	25 赤川	4/29 休日	晴	3,867	2,078	501	12	1,276	14	499	2,819	535
5/5 休日		晴	1,683	681	206	3	793	16	193	1,297	177	
5/15 平日		晴	1,484	207	9	50	1,218	0	59	1,250	175	
7/30 休日		晴	3,749	2,288	7	58	1,396	4	61	3,359	325	
7/31 平日		晴	1,151	325	3	10	813	0	13	999	139	
11/3 休日		晴	1,624	467	0	5	1,152	3	2	1,496	123	
1/8 平日		雨	41	2	4	1	34	2	3	34	2	
東北合計		4/29 休日		123,919	20,141	4,055	2,684	97,039	4,079	79,860	28,639	11,341
		5/5 休日		92,312	9,291	4,362	2,577	76,082	2,604	55,620	24,241	9,847
		5/15 平日		37,327	5,453	1,785	902	29,187	1,692	15,968	11,657	8,010
	7/30 休日		89,398	17,018	6,074	13,792	52,514	7,372	42,440	28,587	10,999	
	7/31 平日		34,568	5,142	2,171	1,826	25,429	1,655	9,706	15,109	8,098	
	11/3 休日		53,427	17,435	3,713	3,035	29,244	2,957	16,845	25,758	7,867	
	1/8 休日		9,329	891	204	679	7,555	1,087	2,176	3,082	2,984	
26 久慈川	4/29 休日	曇	1,565	135	210	312	908	215	307	818	225	
	5/5 休日	晴	4,941	901	340	614	3,086	153	801	3,243	744	
	5/15 平日	晴	938	12	29	108	789	21	116	452	349	
	7/30 休日	晴	3,427	154	284	739	2,250	252	771	2,093	311	
	7/31 平日	晴	994	36	251	101	606	50	302	362	280	
	11/3 休日	晴	2,266	96	657	148	1,365	64	741	1,044	417	
	1/8 休日	晴	789	124	0	20	645	4	16	472	297	
	27 那珂川	4/29 休日	晴	15,453	10,730	1,134	421	3,168	316	1,239	12,358	1,540
5/5 休日		晴	15,080	588	2,585	1,805	10,102	721	3,669	7,434	3,256	
5/15 平日		晴	2,170	38	903	223	1,006	257	869	550	494	
7/30 休日		晴	15,261	1,946	3,617	1,322	8,376	1,963	2,976	6,278	4,044	
7/31 平日		晴	6,489	871	1,598	702	3,318	745	1,555	3,433	756	
11/3 休日		晴	8,488	1,536	2,725	1,165	3,062	1,218	2,672	3,620	978	
1/8 休日		晴	2,654	574	214	30	1,836	52	192	1,712	698	
28 利根川		4/29 休日		149,922	51,447	15,969	3,104	79,402	2,634	16,475	80,817	49,996
	5/5 休日		192,156	41,117	23,633	8,821	118,585	4,491	28,097	114,364	45,204	
	5/15 平日		61,499	12,215	6,502	2,188	40,594	1,561	7,162	29,503	23,273	
	7/30・8/6 休日		150,317	53,023	24,335	11,334	61,626	6,973	29,315	82,601	31,428	
	7/31 平日		61,607	12,519	10,255	3,035	35,798	2,054	11,363	26,731	21,459	
	11/3 休日		142,222	53,015	18,959	2,788	67,460	3,183	18,678	81,654	38,707	
	1/8 休日		77,029	34,712	3,570	1,085	37,662	662	4,034	49,796	22,538	
	28-1 利根川本川	4/29 休日	晴	18,651	6,496	2,721	629	8,804	430	2,956	12,889	2,376
5/5 休日		晴	25,281	5,891	3,449	2,487	13,455	746	5,323	14,653	4,559	
5/15 平日		晴	8,500	2,836	962	441	4,261	373	1,032	5,275	1,820	
7/30・8/6 休日		晴	17,903	6,657	1,211	3,939	6,095	1,296	4,442	10,098	2,067	
7/31 平日		晴	5,587	1,453	635	443	3,056	191	919	2,993	1,485	
11/3 休日		晴	20,720	8,231	3,152	511	8,826	614	3,163	13,227	3,715	
1/8 休日		晴	9,319	2,917	264	62	6,076	89	238	6,564	2,429	
28-2 常陸利根川		4/29 休日	晴	12,250	155	8,705	774	2,616	1,139	8,340	1,025	1,746
	5/5 休日	晴	19,351	214	11,367	2,063	5,707	1,668	11,762	3,224	2,697	
	5/15 平日	晴	5,036	65	2,461	348	2,162	489	2,320	320	1,907	
	7/30 休日	晴	15,824	143	10,772	1,751	3,158	1,894	10,629	1,378	1,923	
	7/31 平日	晴	8,344	1	4,218	629	3,496	525	4,322	915	2,582	
	11/3 休日	晴	13,144	169	8,575	711	3,689	789	8,497	677	3,181	
	1/8 休日	晴	3,927	110	1,334	584	1,899	410	1,508	629	1,380	
	28-3 小貝川	4/29 休日	晴	4,359	516	844	302	2,697	150	996	1,676	1,537
5/5 休日		晴	7,003	698	1,134	558	4,613	405	1,287	2,298	3,013	
5/15 平日		晴	2,913	225	673	117	1,898	187	603	705	1,418	
7/30 休日		晴	6,090	569	1,462	1,749	2,310	967	2,244	1,590	1,289	
7/31 平日		晴	1,989	158	475	363	993	303	535	397	754	
11/3 休日		晴	3,476	297	947	60	2,172	146	861	1,236	1,233	
1/8 休日		晴	2,473	633	179	36	1,625	0	215	1,144	1,114	
28-4 鬼怒川		4/29 休日	晴	10,226	4,466	1,154	273	4,333	196	1,231	7,786	1,014
	5/5 休日	晴	25,442	3,719	3,029	1,523	17,171	672	3,880	18,997	1,893	
	5/15 平日	晴	5,154	1,304	469	635	2,746	129	975	3,005	1,045	

河川名	調査日	天候	合計	利用形態別利用者数				利用場所別利用者			
				スポーツ	釣り	水遊び	散策等	水面	水際	高水敷	堤防
	7/30・8/6 休日	晴	17,713	5,728	1,919	1,163	8,903	660	2,422	13,228	1,403
	7/31 平日	晴	6,500	1,292	1,296	451	3,461	191	1,556	3,750	1,003
	11/3 休日	晴	15,064	6,887	1,120	241	6,816	159	1,202	12,014	1,689
	1/8 休日	晴	3,787	1,409	123	38	2,217	17	144	2,676	950
28-5 江戸川	4/29 休日	晴	48,207	23,390	555	375	23,887	197	733	30,832	16,445
	5/5 休日	晴	54,823	14,181	1,016	819	38,807	282	1,553	30,572	22,416
	5/15 平日	晴	18,169	2,463	635	394	14,677	124	905	6,380	10,760
	7/30 休日	晴	54,320	19,783	6,433	2,302	25,802	1,803	6,932	27,120	18,465
	7/31 平日	晴	18,852	3,745	2,638	512	11,957	479	2,671	6,518	9,184
	11/3 休日	晴	52,735	22,286	2,957	654	26,838	1,323	2,288	31,502	17,622
	1/8 休日	晴	38,879	21,290	206	171	17,212	37	340	26,318	12,184
	28-6 中・綾瀬川	4/29 休日	晴	24,308	2,475	540	315	20,978	304	551	2,721
5/5 休日		晴	7,054	1,878	1,372	417	3,387	302	1,487	2,340	2,925
5/15 平日		晴	2,617	75	286	167	2,089	148	305	497	1,667
7/30 休日		晴	6,123	1,928	1,353	222	2,620	192	1,383	2,179	2,369
7/31 平日		晴	3,818	259	388	168	3,003	105	451	392	2,870
11/3 休日		晴	8,162	2,859	1,270	197	3,836	136	1,331	3,166	3,529
1/8 休日		晴	3,598	676	534	93	2,295	49	578	1,100	1,871
28-7 渡良瀬川		4/29 休日		17,914	6,553	979	304	10,078	165	1,118	13,037
	5/5 休日		26,435	11,531	1,464	593	12,847	145	1,912	20,637	3,741
	5/15 平日		8,420	3,448	408	33	4,531	111	361	5,921	2,027
	7/30・8/6 休日		19,970	11,153	802	169	7,846	150	853	16,637	2,330
	7/31 平日		9,323	3,791	426	317	4,790	148	690	6,569	1,917
	11/3 休日		17,081	6,943	731	117	9,290	16	832	10,801	5,432
	1/8 休日		10,799	5,315	899	30	4,555	43	926	8,052	1,778
	28-8 鳥・神流川	4/29 休日	曇	14,007	7,396	472	132	6,007	53	551	10,851
5/5 休日		晴	26,767	3,005	802	362	22,598	271	893	21,643	3,960
5/15 平日		晴	10,690	1,799	609	53	8,230	0	662	7,399	2,630
7/30 休日		晴	12,375	7,062	383	39	4,891	12	410	10,371	1,583
7/31 平日		曇後晴	7,194	1,821	180	152	5,041	112	220	5,197	1,665
11/3 休日		晴	11,840	5,343	207	297	5,994	0	504	9,030	2,306
1/8 休日		晴	4,248	2,362	31	71	1,784	17	85	3,314	832
29 荒川		4/29 休日	曇	53,037	32,947	1,365	944	17,781	42,199	654	1,655
	5/5 休日	晴	43,708	12,424	1,354	1,629	28,301	29,115	532	2,451	11,610
	5/15・19 平日	曇	21,901	5,458	988	722	14,733	12,241	322	1,388	7,950
	7/30 休日	晴	102,498	56,013	3,345	1,994	41,146	80,647	1,527	3,812	16,512
	7/31 平日	晴	41,167	16,520	1,013	876	22,758	31,893	407	1,482	7,385
	11/3 休日	晴	93,215	36,822	3,548	1,496	51,349	65,428	956	4,088	22,743
	1/8 休日	晴	53,353	29,956	777	502	22,118	39,031	373	906	13,043
	30 多摩川	4/29 休日	晴	119,841	43,581	2,440	2,202	71,618	748	3,957	96,371
5/5 休日		晴	182,285	64,412	3,436	17,362	97,075	871	20,213	126,561	34,640
5/15 平日		雨	32,819	6,344	2,037	1,525	22,913	112	3,457	14,552	14,698
7/30 休日		晴	114,270	52,236	2,707	6,698	52,629	2,390	7,803	80,501	23,576
7/31 平日		曇	48,360	16,937	1,745	2,632	27,046	537	3,950	32,720	11,153
11/3 休日		曇	91,212	46,662	3,329	1,931	39,290	280	5,035	66,441	19,456
1/8 休日		曇	63,243	28,851	953	846	32,593	26	1,782	43,132	18,303
31 鶴見川		4/29 休日	曇	25,495	12,366	237	241	12,651	246	232	17,338
	5/5 休日	晴	7,254	738	416	98	6,002	48	466	2,661	4,079
	5/15 平日	曇	9,524	482	199	62	8,781	33	228	2,519	6,744
	7/30 休日	晴	6,003	442	388	393	4,780	182	599	1,694	3,528
	7/31 平日	曇	5,732	326	165	17	5,224	0	182	2,012	3,538
	11/3 休日	晴	8,948	1,961	848	304	5,835	222	930	3,374	4,422
	1/8 休日	晴	11,511	1,570	119	324	9,498	289	154	4,021	7,047
	32 相模川	4/29 休日	曇	3,720	1,757	401	313	1,249	334	380	2,616
5/5 休日		晴	6,740	2,336	511	452	3,441	322	641	4,651	1,126
5/15 平日		曇	2,918	684	237	321	1,676	276	282	1,772	588
7/30 休日		晴	8,974	5,187	346	606	2,835	488	464	7,177	845
7/31 平日		曇	3,540	1,586	322	400	1,232	186	536	1,936	882
11/3 休日		晴	6,734	3,520	718	131	2,365	149	700	4,445	1,440
1/8 休日		晴	8,604	6,928	246	143	1,287	146	243	7,534	681
33 富士川		4/29 休日	晴	17,844	8,518	114	334	8,878	14	434	14,403
	5/5 休日	晴	15,033	4,379	151	505	9,998	80	576	12,499	1,878
	5/15 平日	晴	4,130	372	42	80	3,636	39	83	3,067	941
	7/30 休日	晴	13,159	7,779	505	426	4,449	129	802	11,332	896
	7/31 平日	晴	4,111	972	244	267	2,628	135	376	2,982	618
	11/3 休日	晴	31,514	8,044	1,749	382	21,339	16	2,115	27,345	2,038
	1/8 休日	晴	4,976	1,346	40	144	3,446	0	184	3,800	992
	関東合計	4/29 休日		386,877	161,481	21,870	7,871	195,655	46,706	23,678	226,376
5/5 休日			467,197	126,895	32,426	31,286	276,590	35,801	54,995	273,864	102,537
5/15 平日			135,899	25,605	10,937	5,229	94,128	14,540	12,519	53,803	55,037
7/30 休日			413,909	176,780	35,527	23,512	178,091	93,024	44,257	195,488	81,140
7/31 平日			172,000	49,767	15,593	8,030	98,610	35,600	18,671	71,658	46,071
11/3 休日			384,599	151,656	32,533	8,345	192,065	70,560	31,827	192,011	90,201
1/8 休日			222,159	104,061	5,919	3,094	109,085	40,210	6,978	111,373	63,599
34 荒川	4/29 休日	晴	1,234	466	61	70	637	36	95	960	143
	5/5 休日	晴	987	146	48	50	743	13	85	720	169
	5/15 平日	晴	484	40	42	38	364	23	57	265	139
	7/30 休日	晴	1,190	156	162	219	653	109	272	734	75

河川名	調査日	天候	合計	利用形態別利用者数				利用場所別利用者			
				スポーツ	釣り	水遊び	散策等	水面	水際	高水敷	堤防
	7/31 平日	晴	554	117	113	37	287	62	88	368	36
	11/3 休日	晴	1,017	535	5	25	452	15	15	831	156
	1/8 休日	晴	34	0	0	3	31	0	3	24	7
35 阿賀野川	4/29 休日	晴	15,725	6,055	326	198	9,146	144	380	14,085	1,116
	5/5 休日	晴	12,011	1,298	167	628	9,918	93	702	10,057	1,159
	5/15 平日	晴	4,939	408	201	53	4,277	41	213	3,809	876
	7/30 休日	晴	9,580	3,351	274	2,108	3,847	209	2,173	6,217	981
	7/31 平日	晴	6,584	2,372	262	431	3,519	197	496	4,991	900
	11/3 休日	晴	13,741	6,319	1,331	468	5,623	599	1,200	10,534	1,408
	1/8 休日	雨	335	2	0	5	328	0	5	231	99
36 信濃川	4/29 休日	晴	41,606	12,720	1,471	1,794	25,621	1,425	1,943	30,216	8,022
	5/5 休日	晴	53,622	10,375	1,738	3,227	38,282	1,756	3,288	35,067	13,511
	5/15 平日	晴	24,711	6,494	879	852	16,486	375	1,382	17,091	5,863
	7/30 休日	晴	33,336	10,931	2,811	1,627	17,967	2,612	1,938	22,129	6,657
	7/31 平日	晴	18,550	2,373	997	796	14,384	1,031	798	10,727	5,994
	11/3 休日	晴	29,039	9,068	1,154	732	18,085	540	1,567	20,819	6,113
	1/8 休日	曇	3,739	192	145	107	3,295	68	184	1,837	1,650
37 関川	4/29 休日	晴	984	8	17	73	886	16	74	166	728
	5/5 休日	晴	1,189	85	27	51	1,026	0	78	202	909
	5/15 平日	晴	734	10	6	4	714	0	10	129	595
	7/30 休日	晴	1,858	324	63	499	972	215	347	372	924
	7/31 平日	晴	739	12	26	0	701	9	17	145	568
	11/3 休日	晴	1,207	24	278	98	807	98	278	76	755
	1/8 休日	晴	98	0	4	0	94	0	4	10	84
38 姫川	4/29 休日	晴	899	229	0	16	654	0	16	817	66
	5/5 休日	晴	1,087	7	0	0	1,080	0	0	1,006	81
	5/15 平日	晴	231	0	0	15	216	0	15	32	184
	7/30 休日	晴	720	0	86	538	96	7	617	46	50
	7/31 平日	晴	397	0	0	325	72	0	325	58	14
	11/3 休日	晴	365	3	18	111	233	0	129	133	103
	1/8 休日	晴	4	0	0	4	0	0	4	0	0
39 黒部川	4/29 休日	晴	2,326	1,849	53	8	416	40	21	2,216	49
	5/5 休日	晴	1,841	693	36	13	1,099	7	42	1,761	31
	5/15 平日	晴	345	330	2	0	13	1	1	339	4
	7/30 休日	晴	4,862	522	36	321	3,983	258	99	4,360	145
	7/31 平日	晴	973	402	54	108	409	0	162	781	30
	11/3 休日	晴	1,037	664	6	111	256	6	111	866	54
	1/8 休日	曇/雪	60	1	0	32	27	0	32	26	2
40 常願寺川	4/29 休日	晴	5,339	1,819	16	38	3,466	0	54	5,027	258
	5/5 休日	晴	10,894	2,804	135	86	7,869	7	214	10,088	585
	5/15 平日	晴	1,051	532	0	2	517	0	2	926	123
	7/30 休日	晴	7,250	3,905	77	606	2,662	111	572	6,295	272
	7/31 平日	晴	7,139	6,015	28	132	964	24	136	6,760	219
	11/3 休日	晴	4,236	1,590	21	43	2,582	0	64	3,585	587
	1/8 休日	雨	116	0	0	0	116	0	0	72	44
41 神通川	4/29 休日	晴	1,223	136	73	60	954	38	95	979	111
	5/5 休日	晴	1,467	236	49	30	1,152	11	68	1,214	174
	5/15 平日	晴	854	118	7	10	719	0	17	747	90
	7/30 休日	晴	1,971	382	637	143	809	232	548	1,058	133
	7/31 平日	晴	1,023	133	300	14	576	67	247	646	63
	11/3 休日	晴	1,831	144	767	44	876	379	432	957	63
	1/8 休日	雨	46	3	0	0	43	0	0	22	24
42 庄川	4/29 休日	晴	2,574	784	113	31	1,646	55	89	2,290	140
	5/5 休日	晴	2,822	487	127	139	2,069	180	86	2,485	71
	5/15 平日	晴	941	327	2	0	612	0	2	929	10
	7/30 休日	晴	3,308	1,147	327	304	1,530	283	348	2,619	58
	7/31 平日	晴	994	469	80	20	425	11	89	877	17
	11/3 休日	晴	1,141	400	63	26	652	34	55	1,019	33
	1/8 休日	雨	15	0	0	1	14	1	0	10	4
43 小矢部川	4/29 休日	晴	791	66	57	80	588	116	21	586	68
	5/5 休日	晴	442	35	90	25	292	9	106	291	36
	5/15 平日	晴	166	29	9	1	127	8	2	118	38
	7/30 休日	晴	1,064	391	88	222	363	68	242	681	73
	7/31 平日	晴	175	14	56	0	105	50	6	70	49
	11/3 休日	晴	353	29	85	0	239	62	23	200	68
	1/8 休日	雨	36	0	8	0	28	2	6	6	22
44 手取川	4/29 休日	晴	1,515	529	70	49	867	109	285	1,111	10
	5/5 休日	晴	2,362	292	153	42	1,875	177	295	1,872	18
	5/15 平日	晴	668	47	15	54	552	62	130	469	7
	7/30 休日	晴	1,691	65	180	160	1,286	298	271	1,080	42
	7/31 平日	晴	611	13	134	90	374	200	198	188	25
	11/3 休日	晴	2,180	698	100	513	869	610	423	1,144	3
	1/8 休日	曇時々雪	107	0	5	0	102	1	62	40	4
45 梯川	4/29 休日	晴	380	44	99	78	159	151	65	26	138
	5/5 休日	晴	466	1	170	20	275	177	14	18	257
	5/15 平日	晴	158	7	63	26	62	85	11	2	60
	7/30 休日	晴	205	12	22	23	148	40	17	2	146
	7/31 平日	晴	124	3	24	13	84	33	7	4	80

河川名	調査日	天候	合計	利用形態別利用者数				利用場所別利用者			
				スポーツ	釣り	水遊び	散策等	水面	水際	高水敷	堤防
	11/3 休日	晴	421	20	220	78	103	230	87	1	103
	1/8 休日	曇時々雪	46	0	7	0	39	7	0	1	38
北陸合計	4/29 休日		74,596	24,705	2,356	2,495	45,040	2,130	3,138	58,479	10,849
	5/5 休日		89,190	16,459	2,740	4,311	65,680	2,430	4,978	64,781	17,001
	5/15 平日		35,282	8,342	1,226	1,055	24,659	595	1,842	24,856	7,989
	7/30 休日		67,035	21,186	4,763	6,770	34,316	4,442	7,444	45,593	9,556
	7/31 平日		37,863	11,923	2,074	1,966	21,900	1,684	2,569	25,615	7,995
	11/3 休日		56,568	19,494	4,048	2,249	30,777	2,573	4,384	40,165	9,446
	1/8 休日		4,636	198	169	152	4,117	79	300	2,279	1,978
46 狩野川	4/29 休日	晴	4,391	655	79	172	3,485	139	112	2,472	1,668
	5/5 休日	晴	9,190	335	130	335	8,390	42	423	6,446	2,279
	5/15 平日	晴	2,971	195	7	73	2,696	79	1	1,249	1,642
	7/30 休日	晴	6,350	23	308	783	5,236	868	235	3,530	1,717
	7/31 平日	晴	3,713	150	357	552	2,654	325	584	1,636	1,168
	11/3 休日	晴	15,705	7,574	1,824	290	6,017	1,400	714	9,695	3,896
	1/8 休日	晴	6,975	933	11	143	5,888	0	154	2,417	4,404
	4/29 休日	曇	14,925	4,262	23	101	10,539	0	124	11,304	3,497
47 安倍川	5/5 休日	曇	13,488	6,867	48	396	6,177	0	444	11,313	1,731
	5/15 平日	晴	6,222	1,122	26	139	4,935	26	139	4,046	2,011
	7/30 休日	晴	21,997	12,694	1,168	1,468	6,667	423	2,213	17,024	2,337
	7/31 平日	晴	6,520	501	1,197	582	4,240	315	1,464	2,167	2,574
	11/3 休日	晴	23,542	16,491	1,607	214	5,230	168	1,653	18,052	3,669
	1/8 休日	晴	9,417	4,211	14	203	4,989	0	217	7,567	1,633
	4/29 休日	曇	7,268	4,735	21	39	2,473	0	60	6,203	1,005
	5/5 休日	曇	7,854	1,733	0	266	5,855	80	186	5,663	1,925
48 大井川	5/15 平日	晴	3,284	1,775	0	37	1,472	0	37	2,837	410
	7/30 休日	晴	17,116	14,465	1	423	2,227	292	132	16,114	578
	7/31 平日	晴	3,632	2,372	47	86	1,127	4	129	3,198	301
	11/3 休日	晴	13,430	10,822	357	156	2,095	98	415	11,764	1,153
	1/8 休日	晴	4,089	2,873	0	118	1,098	0	118	3,717	254
	4/29 休日	曇	1,894	1,068	116	158	552	24	250	1,182	438
	5/5 休日	晴	1,757	213	209	133	1,202	76	266	638	777
	5/15 平日	晴	542	32	55	32	423	27	60	175	280
49 菊川	7/30 休日	曇	2,828	1,177	257	316	1,078	157	416	1,406	849
	7/31 平日	曇	953	4	86	32	831	23	95	104	731
	11/3 休日	晴	1,478	337	330	61	750	122	269	415	672
	1/8 休日	晴	644	0	2	145	497	144	3	59	438
	4/29 休日	曇	12,259	5,156	363	977	5,763	966	374	8,626	2,293
	5/5 休日		19,989	7,033	563	3,572	8,821	2,325	1,810	12,103	3,751
	5/15 平日		3,898	1,429	214	594	1,661	585	223	2,482	608
	7/30 休日		15,872	4,983	467	2,127	8,295	1,368	1,226	12,104	1,174
50 天竜川	7/31 平日		5,703	492	654	1,021	3,536	905	770	3,050	978
	11/3 休日		7,437	2,900	549	1,731	2,257	2,022	258	4,175	982
	1/8 休日		3,291	435	62	133	2,661	140	55	2,065	1,031
	4/29 休日	曇	2,959	949	41	492	1,477	155	378	2,249	177
	5/5 休日	晴一時薄曇	7,024	972	524	1,639	3,889	301	1,862	4,748	113
	5/15 平日	曇	1,037	10	38	191	798	178	51	664	144
	8/6 休日	晴後薄曇	9,167	1,361	387	2,546	4,874	894	2,039	6,082	153
	8/7 平日	晴後一時薄曇	1,407	8	173	442	784	184	431	682	110
51 豊川	11/3 休日	晴	5,938	1,523	893	377	3,145	188	1,082	4,315	353
	1/8 休日	雨時々曇	553	165	0	3	385	0	3	369	181
	4/29 休日	曇	18,280	6,782	93	7,138	4,267	6,693	538	9,209	1,840
	5/5 休日	晴一時薄曇	15,708	4,565	307	860	9,976	335	832	13,245	1,296
	5/15 平日	曇	2,198	328	43	1,041	786	605	479	930	184
	8/6 休日	晴後薄曇	14,379	5,486	159	3,659	5,075	1,931	1,887	9,546	1,015
	8/7 平日	晴後一時薄曇	1,432	135	30	839	428	519	350	496	67
	11/3 休日	晴	2,110	821	80	187	1,022	143	124	1,623	220
52 矢作川	1/8 休日	雨時々曇	234	48	0	36	150	36	0	152	46
	4/29 休日	曇	18,068	7,632	269	250	9,917	44	475	14,253	3,296
	5/5 休日	晴一次薄曇	23,007	8,699	547	570	13,191	83	1,034	20,506	1,384
	5/15 平日	曇	12,238	4,238	928	102	6,970	3	1,027	9,574	1,634
	7/30 休日	晴	36,716	7,285	369	1,955	27,107	981	1,343	12,860	21,532
	7/31 平日	曇	5,844	2,575	144	159	2,966	52	251	4,762	779
	11/3 休日	晴	19,003	6,826	308	65	11,804	193	180	17,043	1,587
	1/8 休日	雨時々曇	3,243	2,444	6	0	793	0	6	2,938	299
53 庄内川	4/29 休日	晴	65,685	20,096	4,284	4,019	37,286	3,603	5,153	52,336	4,593
	5/5 休日	晴後曇	108,272	14,957	1,769	9,339	82,207	2,224	10,263	87,802	7,983
	5/21 平日	晴	15,922	5,421	1,094	1,045	8,362	1,110	1,881	11,642	1,289
	7/30 休日	晴	64,668	24,044	2,041	8,813	29,770	6,695	8,390	46,365	3,218
	7/31 平日	晴	15,341	3,459	1,697	1,594	8,591	1,496	3,086	6,874	3,885
	11/3 休日	快晴	40,184	14,049	5,123	2,817	18,195	955	7,404	28,160	3,665
	1/8 休日	雨時々曇	10,149	4,942	352	471	4,384	46	778	6,852	2,473
	4/29 休日	晴	47,758	13,087	3,060	2,834	28,777	3,192	3,155	38,702	2,709
54 木曾川	5/5 休日	晴後曇	86,332	11,335	407	6,316	68,274	1,594	6,355	73,554	4,829
	5/21 平日	晴	9,497	4,116	350	807	4,224	564	1,044	7,201	688
	7/30 休日	晴	41,260	15,138	1,223	5,516	19,383	2,776	5,742	31,464	1,278
	7/31 平日	晴	8,220	2,200	285	802	4,933	705	983	4,659	1,873
	11/3 休日	快晴	29,170	11,512	2,456	1,374	13,828	579	3,652	23,027	1,912
	4/29 休日	晴	47,758	13,087	3,060	2,834	28,777	3,192	3,155	38,702	2,709
	5/5 休日	晴後曇	86,332	11,335	407	6,316	68,274	1,594	6,355	73,554	4,829
	5/21 平日	晴	9,497	4,116	350	807	4,224	564	1,044	7,201	688
54-1 木曾川本川	7/30 休日	晴	41,260	15,138	1,223	5,516	19,383	2,776	5,742	31,464	1,278
	7/31 平日	晴	8,220	2,200	285	802	4,933	705	983	4,659	1,873
	11/3 休日	快晴	29,170	11,512	2,456	1,374	13,828	579	3,652	23,027	1,912

河川名	調査日	天候	合計	利用形態別利用者数				利用場所別利用者			
				スポーツ	釣り	水遊び	散策等	水面	水際	高水敷	堤防
54-2 長良川	1/8 休日	雨時々曇	8,211	4,606	254	360	2,991	8	607	5,883	1,713
	4/29 休日	晴	11,921	4,257	397	781	6,486	166	1,012	9,570	1,173
	5/5 休日	晴後曇	12,115	2,278	702	1,528	7,607	258	2,074	7,226	2,557
	5/21 平日	晴	2,484	1,196	143	141	1,004	456	229	1,483	316
	7/30 休日	晴	16,575	7,752	269	2,686	5,868	3,591	1,709	10,083	1,192
	7/31 平日	晴	4,928	1,199	1,349	384	1,996	763	1,659	920	1,586
	11/3 休日	快晴	6,543	1,903	1,607	499	2,534	197	1,927	3,122	1,297
1/8 休日	雨時々曇	1,310	209	85	61	955	34	112	632	532	
54-3 揖斐川	4/29 休日	晴	6,006	2,752	827	404	2,023	245	986	4,064	711
	5/5 休日	晴後曇	9,825	1,344	660	1,495	6,326	372	1,834	7,022	597
	5/21 平日	晴	3,941	109	601	97	3,134	90	608	2,958	285
	7/30 休日	晴	6,833	1,154	549	611	4,519	328	939	4,818	748
	7/31 平日	晴	2,193	60	63	408	1,662	28	444	1,295	426
	11/3 休日	快晴	4,471	634	1,060	944	1,833	179	1,825	2,011	456
	1/8 休日	雨時々曇	628	127	13	50	438	4	59	337	228
55 鈴鹿川	4/29 休日	曇	5,777	2,746	0	1,787	1,244	54	1,733	2,946	1,044
	5/5 休日	晴	3,704	1,710	26	207	1,761	16	217	2,910	561
	5/15 平日	晴後曇	1,219	162	0	80	977	32	48	947	192
	7/30 休日	晴	1,577	446	27	295	809	132	190	1,207	48
	7/31 平日	曇	676	161	0	13	502	4	9	611	52
	11/3 休日	晴	793	457	5	15	316	2	18	699	74
	1/8 休日	曇時々雨	629	529	0	1	99	0	1	605	23
56 雲出川	4/29 休日	曇	5,811	3,879	11	783	1,138	758	36	4,408	609
	5/5 休日	晴	1,286	304	30	450	502	0	480	674	132
	5/15 平日	晴後曇	706	27	5	400	274	385	20	189	112
	7/30 休日	晴	233	54	4	95	80	93	6	133	1
	7/31 平日	曇	166	0	10	20	136	20	10	64	72
	11/3 休日	晴	444	208	19	5	212	0	24	406	14
	1/8 休日	曇時々雨	94	10	2	0	82	2	0	78	14
57 櫛田川	4/29 休日	曇	220	0	3	53	164	39	17	106	58
	5/5 休日	晴	656	42	26	219	369	118	127	273	138
	5/15 平日	晴後曇	775	0	0	264	511	248	16	318	193
	7/30 休日	晴	1,206	0	0	1,065	141	402	663	11	130
	7/31 平日	曇	301	7	14	46	234	0	60	35	206
	11/3 休日	晴	736	0	128	0	608	120	8	233	375
	1/8 休日	曇時々雨	420	0	0	0	420	0	0	146	274
58 宮川	4/29 休日	曇	2,921	673	12	135	2,101	68	79	1,430	1,344
	5/5 休日	晴	5,118	1,257	101	562	3,198	123	540	4,362	93
	5/15 平日	晴後曇	3,351	0	0	638	2,713	475	163	994	1,719
	7/30 休日	晴	3,019	1,084	63	823	1,049	244	642	1,866	267
	7/31 平日	曇	1,736	185	15	116	1,420	91	40	894	711
	11/3 休日	晴	4,319	839	528	252	2,700	211	569	2,258	1,281
	1/8 休日	曇時々雨	865	296	2	7	560	7	2	611	245
中部合計	4/29 休日		160,458	58,633	5,315	16,104	80,406	12,543	9,329	116,724	21,862
	5/5 休日		217,053	48,687	4,280	18,548	145,538	5,723	18,484	170,683	22,163
	5/15 平日		54,363	14,739	2,410	4,636	32,578	3,753	4,145	36,047	10,418
	7/30 休日		195,129	73,102	5,251	24,368	92,408	14,480	19,382	128,248	33,019
	7/31 平日		47,424	10,049	4,424	5,502	27,449	3,938	7,279	24,573	11,634
	11/3 休日		135,119	62,847	11,751	6,170	54,351	5,622	12,718	98,838	17,941
	1/8 休日		40,603	16,886	451	1,260	22,006	375	1,337	27,576	11,315
59 由良川	4/29 休日	晴	3,137	399	28	106	2,604	65	69	2,643	360
	5/5 休日	晴	2,315	374	116	57	1,768	47	126	1,769	373
	5/15 平日	晴	2,061	15	24	39	1,983	22	41	1,305	693
	7/30 休日	曇後晴	2,730	640	220	405	1,465	389	236	1,949	156
	7/31 平日	曇後晴	1,935	570	6	102	1,257	83	25	1,443	384
	11/3 休日	曇後晴	1,933	653	324	34	922	84	274	1,146	429
	1/8 休日	曇時々雨	456	93	6	0	357	0	6	254	196
60 淀川	4/29 休日		209,265	75,078	6,942	9,287	117,958	1,134	15,571	162,093	30,467
	5/5 休日		154,881	25,951	11,903	5,728	111,299	1,318	16,880	103,196	33,487
	5/15・22 平日		58,070	7,090	4,463	489	46,028	218	4,789	24,261	28,802
	7/30 休日		102,874	47,423	3,146	4,958	47,347	930	7,262	70,664	24,018
	7/31 平日		33,008	8,840	2,218	703	21,247	567	2,380	16,890	13,171
	11/3 休日		165,336	57,269	5,809	2,049	100,209	414	7,472	109,522	47,928
	1/8 休日		71,562	36,542	555	196	34,269	83	706	52,132	18,641
60-1 淀川本川・桂川	4/29 休日	曇	188,980	67,010	6,200	8,610	107,160	315	14,495	148,715	25,455
	5/5 休日	晴	134,230	20,099	10,747	4,571	98,813	519	14,799	89,229	29,683
	5/15 平日	曇	53,047	6,467	3,889	350	42,341	0	4,239	22,365	26,443
	7/30 休日	晴	88,921	40,386	2,351	4,150	42,034	236	6,265	61,250	21,170
	7/31 平日	晴	28,177	8,610	1,776	159	17,632	270	1,665	15,176	11,066
	11/3 休日	晴	146,917	49,950	5,069	1,695	90,203	268	6,496	96,129	44,024
	1/8 休日	晴	62,038	31,393	413	150	30,082	35	528	45,173	16,302
60-2 猪名川・藻川	4/29 休日	曇後晴	13,896	5,918	79	245	7,654	19	305	9,817	3,755
	5/5 休日	晴	11,873	2,793	364	352	8,364	36	680	8,624	2,533
	5/15 平日	晴	2,556	189	112	78	2,177	0	190	1,145	1,221
	7/30 休日	晴	10,018	5,559	179	421	3,859	75	525	7,217	2,201
	7/31 平日	曇後晴	2,251	177	165	278	1,631	23	420	570	1,238
	11/3 休日	晴	10,171	4,201	391	164	5,415	25	530	6,491	3,125
	1/8 休日	晴	7,977	4,506	129	29	3,313	9	149	5,943	1,876

河川名	調査日	天候	合計	利用形態別利用者数				利用場所別利用者			
				スポーツ	釣り	水遊び	散策等	水面	水際	高水敷	堤防
60-3 木津川	4/29 休日	晴	150	0	5	57	88	9	53	40	48
	5/5 休日	晴	359	5	12	190	152	39	163	98	59
	5/15 平日	晴	20	0	5	0	15	0	5	2	13
	7/30 休日	晴	342	0	149	119	74	211	57	49	25
	7/31 平日	晴	121	0	61	19	41	51	29	11	30
	11/3 休日	晴	66	0	6	12	48	7	11	0	48
1/8 休日	晴	31	0	0	3	28	0	3	19	9	
60-4 瀬田川	4/29 休日	曇	3,648	951	179	281	2,237	704	232	1,761	951
	5/5 休日	晴	5,794	2,665	438	320	2,371	672	653	3,438	1,031
	5/22 平日	晴	1,387	204	32	38	1,113	60	65	297	965
	7/30 休日	晴	1,053	108	266	34	645	189	199	309	356
	7/31 平日	曇	998	42	82	79	795	64	123	315	496
	11/3 休日	晴	1,735	210	317	168	1,040	112	401	784	438
1/8 休日	曇	586	118	13	7	448	39	19	282	246	
60-5 野洲川	4/29 休日	曇	2,404	1,194	413	47	750	87	373	1,738	206
	5/5 休日	晴	2,214	383	40	280	1,511	49	271	1,744	150
	5/22 平日	晴	1,036	222	425	21	368	158	288	442	148
	7/30 休日	晴	2,448	1,367	159	223	699	214	168	1,814	252
	7/31 平日	曇	1,432	7	134	168	1,123	159	143	811	319
	11/3 休日	晴	6,362	2,902	23	4	3,433	2	25	6,106	229
1/8 休日	曇	820	522	0	7	291	0	7	707	106	
60-6 草津川	4/29 休日	曇	187	5	66	47	69	0	113	22	52
	5/5 休日	晴	411	6	302	15	88	3	314	63	31
	5/22 平日	晴	24	8	0	2	14	0	2	10	12
	7/30 休日	晴	92	3	42	11	36	5	48	25	14
	7/31 平日	曇	29	4	0	0	25	0	0	7	22
	11/3 休日	晴	85	6	3	6	70	0	9	12	64
1/8 休日	曇	110	3	0	0	107	0	0	8	102	
61 大和川	4/29 休日	晴	17,540	6,613	518	117	10,292	112	523	11,715	5,190
	5/5 休日	晴	35,935	4,657	1,053	559	29,666	615	997	28,421	5,902
	5/15 平日	晴	3,919	494	653	36	2,736	57	632	1,603	1,627
	7/30 休日	晴	17,748	10,527	497	59	6,665	198	358	15,019	2,173
	7/31 平日	晴	2,314	506	217	37	1,554	32	222	947	1,113
	11/3 休日	晴	14,243	4,616	752	265	8,610	142	875	7,518	5,708
1/8 休日	晴	9,337	3,641	26	34	5,636	10	50	7,792	1,485	
62 円山川	4/29 休日	晴	5,442	4,018	287	239	898	79	496	4,219	648
	5/5 休日	晴	2,056	252	894	99	811	220	927	384	525
	5/15 平日	晴	957	40	203	80	634	73	213	326	345
	7/30 休日	晴	1,276	36	800	19	421	120	734	159	263
	7/31 平日	晴	781	80	228	89	384	228	162	99	292
	11/3 休日	晴	1,639	471	300	143	725	131	319	587	602
1/8 休日	晴	153	0	8	3	142	3	8	21	121	
63 加古川	4/29 休日	曇	4,001	1,060	173	568	2,200	485	256	2,888	372
	5/5 休日	晴	18,501	6,083	459	36	11,923	402	93	16,333	1,673
	5/15 平日	晴	4,360	2,463	33	0	1,864	16	17	3,776	551
	7/30 休日	曇	7,824	2,403	340	2,977	2,104	3,193	124	3,990	517
	7/31 平日	曇	1,027	313	26	3	685	15	14	709	289
	11/3 休日	晴	9,944	2,742	252	562	6,388	394	420	7,387	1,743
1/8 休日	晴	2,363	1,186	0	67	1,110	64	3	2,113	183	
64 揖保川	4/29 休日	曇	1,944	235	55	153	1,501	105	103	1,265	471
	5/5 休日	曇	6,967	1,566	660	245	4,496	360	545	5,094	968
	5/15 平日	晴	1,723	368	19	20	1,316	0	39	1,106	578
	7/30 休日	曇後晴	27,288	1,091	2,375	273	23,549	1,861	787	23,609	1,031
	7/31 平日	曇後晴	2,304	113	1,010	332	849	812	530	517	445
	11/3 休日	晴	6,395	3,453	0	55	2,887	55	0	5,315	1,025
1/8 休日	晴	1,339	303	0	0	1,036	0	0	956	383	
65 紀の川	4/29 休日	曇	17,100	12,105	762	310	3,923	54	1,018	14,919	1,109
	5/5 休日	晴	14,329	1,689	1,025	3,590	8,025	462	4,153	8,107	1,607
	5/15 平日	晴	4,748	86	115	61	4,486	12	164	2,952	1,620
	7/30 休日	晴	11,711	6,442	717	2,046	2,506	1,113	1,650	8,429	519
	7/31 平日	晴	2,672	752	355	386	1,179	105	636	1,479	452
	11/3 休日	晴	19,717	8,779	1,090	317	9,531	208	1,199	14,253	4,057
1/8 休日	晴	6,318	3,787	277	20	2,234	20	277	5,386	635	
66 新宮川	4/29 休日	曇	271	13	6	11	241	17	0	185	69
	5/5 休日	晴	514	19	16	59	420	63	12	308	131
	5/15 平日	晴	117	0	6	17	94	17	6	11	83
	7/30 休日	晴	178	0	4	56	118	48	12	88	30
	7/31 平日	曇	82	0	0	3	79	3	0	36	43
	11/3 休日	晴	166	0	4	18	144	18	4	33	111
1/8 休日	晴	132	7	2	0	123	0	2	26	104	
67 九頭竜川	4/29 休日	晴	3,236	1,705	293	27	1,211	77	243	2,686	230
	5/5 休日	晴	3,694	342	608	252	2,492	175	685	2,531	303
	5/15 平日	晴	542	13	57	26	446	0	83	321	138
	7/30 休日	晴	2,581	283	355	376	1,567	316	415	1,646	204
	7/31 平日	晴	1,411	162	130	30	1,089	34	126	1,163	88
	11/3 休日	晴	3,619	1,872	484	76	1,187	204	356	2,809	250
1/8 休日	雨	51	0	0	3	48	0	3	24	24	
68 北川	4/29 休日	晴	97	0	20	0	77	0	20	16	61

1. 各調査実施日の利用者数一覧表(平成18年度)

(9/13)
(人)

河川名	調査日	天候	合計	利用形態別利用者数				利用場所別利用者			
				スポーツ	釣り	水遊び	散策等	水面	水際	高水敷	堤防
	5/5 休日	晴	80	0	12	1	67	0	13	0	67
	5/15 平日	晴	104	0	6	12	86	0	18	18	68
	7/30 休日	晴	177	0	82	8	87	11	79	30	57
	7/31 平日	晴	227	0	0	15	212	0	15	36	176
	11/3 休日	晴	396	0	52	52	292	0	104	0	292
	1/8 休日	雨	6	0	0	0	6	0	0	1	5
近畿合計	4/29 休日		262,033	101,226	9,084	10,818	140,905	2,128	18,299	202,629	38,977
	5/5 休日		239,272	40,933	16,746	10,626	170,967	3,662	24,431	166,143	45,036
	5/15 平日		76,601	10,569	5,579	780	59,673	415	6,002	35,679	34,505
	7/30 休日		174,387	68,845	8,536	11,177	85,829	8,179	11,657	125,583	28,968
	7/31 平日		45,761	11,336	4,190	1,700	28,535	1,879	4,110	23,319	16,453
	11/3 休日		223,388	79,855	9,067	3,571	130,895	1,650	11,023	148,570	62,145
1/8 休日		91,717	45,559	874	323	44,961	180	1,055	68,705	21,777	
69 千代川	4/29 休日	晴	1,988	442	37	52	1,457	58	31	1,823	76
	5/5 休日	晴	1,501	805	41	27	628	12	56	1,142	291
	5/15 平日	晴	179	24	18	7	130	1	24	88	66
	7/30 休日	晴	1,008	486	268	89	165	258	99	552	99
	7/31 平日	晴	738	202	165	202	169	95	272	268	103
	11/3 休日	晴	702	440	47	6	209	2	51	494	155
1/8 休日	雨	109	6	4	4	95	1	7	49	52	
70 天神川	4/29 休日	晴後雨	788	379	12	19	378	16	15	498	259
	5/5 休日	晴	1,397	168	83	625	521	50	658	392	297
	5/15 平日	晴後曇	978	185	0	10	783	0	10	380	588
	7/30 休日	曇後晴	920	125	180	85	530	164	101	273	382
	7/31 平日	晴	1,351	514	142	138	557	200	80	681	390
	11/3 休日	晴	1,027	182	76	27	742	47	56	428	496
1/8 休日	晴後雨	406	65	0	0	341	0	0	217	189	
71 日野川	4/29 休日	雨	2,886	2,179	31	12	664	15	28	2,290	553
	5/5 休日	晴	1,917	969	29	20	899	20	29	1,501	367
	5/15 平日	晴	358	55	0	1	302	0	1	195	162
	7/30 休日	晴	8,171	5,603	1,187	773	608	540	1,420	5,736	475
	7/31 平日	晴	926	48	103	381	394	246	238	271	171
	11/3 休日	晴	2,394	1,409	23	173	789	116	80	1,763	435
1/8 休日	晴	722	70	0	0	652	0	0	322	400	
72 斐伊川	4/29 休日	晴	5,251	234	1,297	1,094	2,626	678	1,713	941	1,919
	5/5 休日	晴	9,134	864	1,987	1,337	4,946	699	2,625	2,435	3,375
	5/15 平日	晴	2,963	145	564	1,071	1,183	566	1,069	527	801
	7/30・8/6 休日	晴	2,505	99	291	498	1,617	432	357	362	1,354
	7/31 平日	晴	1,686	46	61	563	1,016	469	155	320	742
	11/3 休日	晴	4,564	176	1,905	373	2,110	171	2,107	691	1,595
1/8 休日	雨	626	24	2	65	535	51	16	152	407	
73 江の川	4/29 休日	曇	1,428	194	195	60	979	80	175	704	469
	5/5 休日	晴	3,699	328	169	1,634	1,568	1,345	458	1,159	737
	5/15 平日	曇	1,572	254	161	124	1,033	20	265	568	719
	7/30 休日	晴	2,186	454	133	670	929	402	401	840	543
	7/31 平日	晴	1,994	273	434	643	644	779	298	577	340
	11/3 休日	晴	1,502	587	268	129	518	109	288	682	423
1/8 休日	曇	720	145	51	130	394	22	159	208	331	
74 高津川	4/29 休日	晴	182	24	0	1	157	0	1	71	110
	5/5 休日	晴	383	28	90	4	261	0	94	67	222
	5/15 平日	晴	281	0	60	6	215	18	48	21	194
	7/30 休日	晴	903	0	401	241	261	224	418	173	88
	7/31 平日	晴	1,546	9	439	910	188	1,003	346	54	143
	11/3 休日	晴	491	60	100	32	299	66	66	170	189
1/8 休日	晴	71	9	7	6	49	0	13	24	34	
75 吉井川	4/29 休日	晴	3,499	1,731	309	97	1,362	68	338	2,766	327
	5/5 休日	晴	4,085	455	470	694	2,466	393	771	2,462	459
	5/15 平日	晴	1,921	90	161	6	1,664	61	106	1,199	555
	7/30 休日	晴	3,390	1,057	293	940	1,100	354	879	2,028	129
	7/31 平日	晴	1,149	39	179	182	749	83	278	250	538
	11/3 休日	晴	5,428	2,813	1,802	94	719	410	1,486	3,293	239
1/8 休日	晴	909	336	60	73	440	72	61	639	137	
76 旭川	4/29 休日	晴	14,081	9,396	128	569	3,988	220	477	11,602	1,782
	5/5 休日	晴	9,136	2,677	278	683	5,498	141	820	6,370	1,805
	5/15 平日	晴	3,971	693	50	101	3,127	26	125	1,693	2,127
	7/30 休日	晴	15,211	2,415	62	320	12,414	225	157	13,408	1,421
	7/31 平日	晴	2,874	618	4	173	2,079	130	47	1,842	855
	11/3 休日	晴	10,715	6,360	728	323	3,304	135	916	8,053	1,611
1/8 休日	晴	11,439	1,469	27	95	9,848	38	84	10,897	420	
77 高梁川	4/29 休日	晴	6,695	2,377	96	2,815	1,407	91	2,820	3,735	49
	5/5 休日	晴	7,863	4,685	545	1,125	1,508	330	1,340	5,938	255
	5/15 平日	晴	1,431	134	14	211	1,072	33	192	1,157	49
	7/30 休日	晴	3,869	928	149	2,071	721	575	1,645	1,573	76
	7/31 平日	晴	721	337	68	43	273	43	68	502	108
	11/3 休日	晴	4,230	1,227	358	489	2,156	158	689	3,035	348
1/8 休日	晴	2,190	795	36	15	1,344	6	45	1,980	159	
78 芦田川	4/29 休日	晴	4,871	1,023	476	246	3,126	129	593	3,498	651
	5/5 休日	晴	8,345	1,399	1,123	607	5,216	219	1,511	5,493	1,122

河川名	調査日	天候	合計	利用形態別利用者数				利用場所別利用者				
				スポーツ	釣り	水遊び	散策等	水面	水際	高水敷	堤防	
79 太田川	5/15 平日	晴	3,490	451	290	43	2,706	11	322	2,375	782	
	7/30 休日	晴	8,145	1,392	809	2,212	3,732	1,407	1,614	3,919	1,205	
	7/31 平日	晴	3,882	411	519	692	2,260	909	302	2,128	543	
	11/3 休日	雨	6,205	2,066	480	218	3,441	145	553	4,876	631	
	1/8 休日	晴	3,322	676	89	53	2,504	26	116	2,770	410	
	4/29 休日	晴	14,538	4,848	234	1,325	8,131	178	1,381	6,214	6,765	
	5/5 休日	晴	23,338	1,107	495	2,822	18,914	1,067	2,250	3,150	16,871	
	5/15 平日	晴	12,411	244	96	450	11,621	138	408	1,772	10,093	
	7/30 休日	晴	24,862	8,401	1,463	4,829	10,169	3,827	2,465	9,880	8,690	
	7/31 平日	晴	14,409	217	982	2,851	10,359	2,200	1,633	919	9,657	
80 小瀬川	11/3 休日	晴	11,224	1,073	1,271	671	8,209	235	1,707	6,716	2,566	
	1/8 休日	晴	6,707	1,387	28	250	5,042	48	230	2,824	3,605	
	4/29 休日	晴	359	30	9	4	316	0	13	234	112	
	5/5 休日	晴	657	0	34	11	612	12	33	460	152	
	5/15 平日	晴	313	0	0	14	299	8	6	37	262	
	7/30 休日	晴	600	0	158	118	324	33	243	224	100	
	7/31 平日	晴	480	0	57	300	123	104	253	95	28	
	11/3 休日	晴	727	0	45	40	642	10	75	152	490	
	1/8 休日	晴	476	150	0	6	320	0	6	192	278	
	81 佐波川	4/29 休日	曇	1,878	97	53	672	1,056	33	692	931	222
5/5 休日		晴	1,869	151	56	139	1,523	0	195	1,071	603	
5/15 平日		曇	850	54	0	18	778	0	18	511	321	
7/30 休日		晴	2,061	82	72	847	1,060	214	705	874	268	
7/31 平日		晴	1,081	70	56	197	758	71	182	469	359	
11/3 休日		晴	1,227	125	47	91	964	34	104	784	305	
1/8 休日		晴	732	90	0	14	628	0	14	432	286	
中国合計		4/29 休日		58,444	22,954	2,877	6,966	25,647	1,566	8,277	35,307	13,294
		5/5 休日		73,324	13,636	5,400	9,728	44,560	4,288	10,840	31,640	26,556
		5/15 平日		30,718	2,329	1,414	2,062	24,913	882	2,594	10,523	16,719
	7/30 休日		73,831	21,042	5,466	13,693	33,630	8,655	10,504	39,842	14,830	
	7/31 平日		32,837	2,784	3,209	7,275	19,569	6,332	4,152	8,376	13,977	
	11/3 休日		50,436	16,518	7,150	2,666	24,102	1,638	8,178	31,137	9,483	
82 吉野川	1/8 休日		28,429	5,222	304	711	22,192	264	751	20,706	6,708	
	4/29 休日	晴	5,025	2,507	778	580	1,160	272	1,086	3,385	282	
	5/5 休日	晴	7,019	1,734	856	2,070	2,359	802	2,124	3,360	733	
	5/15 平日	晴	2,854	1,074	366	551	863	101	816	1,580	357	
	7/30 休日	晴	14,201	3,443	1,584	3,027	6,147	1,016	3,595	9,030	560	
	7/31 平日	晴	2,482	811	399	332	940	236	495	1,466	285	
	11/3 休日	晴	4,874	2,455	643	289	1,487	337	595	3,480	462	
	1/8 休日	晴	1,714	1,023	104	20	567	17	107	1,388	202	
	83 那賀川	4/29 休日	晴	1,872	28	371	14	1,459	33	351	479	1,009
		5/5 休日	晴	3,438	7	241	827	2,363	190	878	1,758	612
5/15 平日		晴	1,249	1	51	92	1,105	0	143	675	431	
7/30 休日		晴	2,426	968	423	106	929	119	410	1,798	99	
7/31 平日		晴	976	73	64	50	789	36	78	389	473	
11/3 休日		晴	1,052	29	325	106	592	12	419	234	387	
1/8 休日		晴	412	3	121	11	277	0	132	238	42	
84 土器川		4/29 休日	晴	6,412	4,758	1	140	1,513	1	140	5,614	657
		5/5 休日	晴	4,304	1,566	24	641	2,073	61	604	2,835	804
		5/15 平日	晴	1,043	91	1	14	937	0	15	435	593
	7/30 休日	晴	3,236	2,022	20	313	881	171	162	2,639	264	
	7/31 平日	晴	758	71	2	51	634	24	29	493	212	
	11/3 休日	晴	2,521	1,217	28	75	1,201	26	77	1,764	654	
	1/8 休日	晴	3,925	2,993	0	43	889	0	43	3,516	366	
	85 重信川	4/29 休日	晴	7,015	2,454	16	470	4,075	17	469	3,746	2,783
		5/5 休日	晴	6,614	1,724	5	471	4,414	62	414	3,031	3,107
		5/15 平日	晴	1,837	311	4	77	1,445	0	81	842	914
7/30 休日		晴	3,661	1,182	23	293	2,163	118	198	2,188	1,157	
7/31 平日		晴	1,896	210	1	200	1,485	8	193	597	1,098	
11/3 休日		晴	6,964	2,677	70	302	3,915	4	368	3,792	2,800	
1/8 休日		晴	1,480	292	11	60	1,117	15	56	802	607	
86 肱川		4/29 休日	曇	1,177	89	19	233	836	72	182	592	331
		5/5 休日	晴	1,780	114	53	495	1,118	247	307	854	372
		5/22 平日	晴	565	112	2	27	424	9	27	382	147
	8/6 休日	晴	1,084	258	81	306	439	155	268	542	119	
	8/7 平日	晴	535	43	47	262	183	198	111	147	79	
	10/29 休日	晴	1,459	350	140	106	863	32	218	657	552	
	1/8 休日	曇	468	80	9	20	359	0	29	277	162	
	87 物部川	4/29 休日	雨	1,031	31	0	321	679	42	308	582	99
		5/5 休日	晴	2,301	603	18	746	934	20	744	1,089	448
		5/15 平日	晴	298	1	16	41	240	0	57	166	75
7/30 休日		晴	3,905	6	28	1,499	2,372	316	1,211	2,147	231	
7/31 平日		晴	294	2	39	95	158	82	52	135	25	
11/3 休日		晴	411	66	1	53	291	0	54	261	96	
1/8 休日		晴	482	74	0	47	361	0	47	266	169	
88 仁淀川		4/29 休日	雨	783	24	40	225	494	30	259	256	238
		5/5 休日	晴	8,472	112	60	3,555	4,745	114	3,578	3,833	947
		5/15 平日	晴	671	0	36	149	486	7	178	276	210

河川名	調査日	天候	合計	利用形態別利用者数				利用場所別利用者			
				スポーツ	釣り	水遊び	散策等	水面	水際	高水敷	堤防
89 渡川	7/30 休日	晴	5,888	80	94	4,593	1,121	572	4,173	788	355
	7/31 平日	晴	1,803	4	105	1,062	632	207	964	275	357
	11/3 休日	晴	1,661	20	61	344	1,236	32	393	590	646
	1/8 休日	晴	1,220	4	6	464	746	78	392	288	462
	4/29 休日	雨	637	34	64	203	336	234	33	209	161
	5/5 休日	晴	2,219	187	98	943	991	757	284	978	200
	5/15 平日	晴	1,044	118	26	430	470	351	105	397	191
	7/30 休日	晴	1,559	104	79	682	694	359	402	445	353
四国合計	7/31 平日	晴	1,177	65	36	492	584	405	123	268	381
	11/3 休日	晴	1,597	84	149	696	668	529	316	386	366
	1/8 休日	晴	1,166	78	38	371	679	170	239	465	292
	4/29 休日		23,952	9,925	1,289	2,186	10,552	701	2,828	14,863	5,560
	5/5 休日		36,147	6,047	1,355	9,748	18,997	2,253	8,933	17,738	7,223
	5/15 平日		9,561	1,708	502	1,381	5,970	468	1,422	4,753	2,918
	7/30 休日		35,960	8,063	2,332	10,819	14,746	2,826	10,419	19,577	3,138
	7/31 平日		9,921	1,279	693	2,544	5,405	1,196	2,045	3,770	2,910
90 遠賀川	11/3 休日		20,539	6,898	1,417	1,971	10,253	972	2,440	11,164	5,963
	1/8 休日		10,867	4,547	289	1,036	4,995	280	1,045	7,240	2,302
	4/29 休日	曇	23,701	13,745	1,298	472	8,186	409	1,361	17,121	4,810
	5/5 休日	晴	11,477	1,403	2,325	341	7,408	608	2,058	5,289	3,522
	5/15 平日	曇	7,873	921	727	458	5,767	419	766	3,386	3,302
	7/30 休日	晴	15,781	1,263	1,305	8,445	4,768	1,940	7,810	4,143	1,888
	7/31 平日	晴	3,286	274	392	500	2,120	116	776	1,132	1,262
	11/3 休日	晴	11,509	3,855	1,894	477	5,283	424	1,947	6,123	3,015
91 山国川	1/8 休日	曇	2,511	598	397	28	1,488	47	378	1,357	729
	4/29 休日	晴	2,061	10	71	1,382	598	13	1,440	390	218
	5/5 休日	晴	1,528	43	81	445	959	75	451	539	463
	5/15 平日	晴	416	1	35	74	306	6	103	124	183
	7/30 休日	晴	1,170	0	176	199	795	129	246	384	411
	7/31 平日	晴	821	6	27	80	708	26	81	317	397
	11/3 休日	雨	1,157	20	48	295	794	57	286	514	300
	1/8 休日	晴	401	8	44	103	246	11	136	131	123
92 筑後川	4/29 休日	晴	21,605	12,592	1,463	1,544	6,006	1,221	1,786	17,354	1,244
	5/5 休日	晴	22,501	3,310	3,398	1,040	14,753	778	3,660	16,050	2,013
	5/15 平日	晴	7,104	1,484	1,095	297	4,228	392	1,000	4,170	1,542
	7/30 休日	晴	18,727	8,973	880	1,690	7,184	823	1,747	15,681	476
	7/31 平日	晴	7,109	1,837	1,147	738	3,387	681	1,204	4,089	1,135
	11/3 休日	晴	16,764	7,232	1,303	312	7,917	231	1,384	14,443	706
	1/8 休日	晴	4,442	1,594	358	406	2,084	139	625	3,279	399
	4/29 休日	晴	893	2	202	46	643	6	242	398	247
93 矢部川	5/5 休日	晴	4,951	46	176	126	4,603	19	283	1,723	2,926
	5/15 平日	晴	1,653	38	162	90	1,363	36	216	358	1,043
	7/30 休日	晴	2,526	0	68	990	1,468	606	452	1,149	319
	7/31 平日	晴	886	26	23	251	586	132	142	433	179
	11/3 休日	晴	7,060	28	240	739	6,053	27	952	3,509	2,572
	1/8 休日	晴	955	49	69	400	437	0	469	296	190
	4/29 休日	晴	1,059	202	230	298	329	279	249	294	237
	5/5 休日	晴	4,274	42	917	649	2,666	474	1,092	539	2,169
94 松浦川	5/15 平日	晴	607	20	142	41	404	42	141	25	399
	7/30 休日	晴	793	12	205	443	133	363	285	60	85
	7/31 平日	晴	503	13	1	267	222	199	69	165	70
	11/12 休日	晴	629	44	250	53	282	37	266	70	256
	1/8 休日	曇	156	40	3	20	93	20	3	49	84
	4/29 休日	晴	333	0	46	141	146	86	101	38	108
	5/5 休日	晴	346	0	78	151	117	33	196	12	105
	5/15 平日	晴	177	25	12	103	37	55	60	26	36
95 六角川	7/30 休日	晴	313	0	45	37	231	16	66	62	169
	7/31 平日	晴	111	0	7	47	57	10	44	15	42
	11/3 休日	晴	367	0	13	72	282	0	85	107	175
	1/8 休日	曇	94	0	34	11	49	5	40	21	28
	4/29 休日	晴	785	212	44	97	432	85	56	400	244
	5/5 休日	晴	1,590	153	86	184	1,167	105	165	753	567
	5/15 平日	晴	518	172	37	16	293	0	53	321	144
	7/30 休日	晴	720	65	98	68	489	33	133	397	157
96 嘉瀬川	7/31 平日	晴	324	35	45	43	201	21	67	177	59
	11/12 休日	晴	757	124	173	25	435	12	186	342	217
	1/8 休日	曇	519	226	48	0	245	7	41	383	88
	4/29 休日	晴	562	49	39	2	472	0	69	136	357
	5/5 休日	晴	567	29	65	21	452	10	122	145	290
	5/15 平日	曇	484	28	6	0	450	3	19	91	371
	7/30 休日	晴	695	44	37	21	593	211	136	81	267
	7/31 平日	晴	330	24	33	26	247	9	67	43	211
97 本明川	11/3 休日	晴	715	23	68	19	605	5	107	238	365
	1/8 休日	曇	237	11	11	0	215	7	5	81	144
	4/29 休日	曇	1,099	70	105	69	855	33	141	200	725
	5/5 休日	晴	1,646	56	170	39	1,381	14	195	318	1,119
	5/15 平日	晴	369	0	60	32	277	7	85	64	213
	7/30 休日	晴	2,299	18	53	326	1,902	120	259	386	1,534

河川名	調査日	天候	合計	利用形態別利用者数				利用場所別利用者			
				スポーツ	釣り	水遊び	散策等	水面	水際	高水敷	堤防
	7/31 平日	晴	673	10	27	38	598	34	31	162	446
	11/3 休日	晴	1,105	54	104	52	895	13	143	164	785
	1/8 休日	曇	932	80	21	11	820	2	30	255	645
99 白川	4/29 休日	曇一時晴	2,023	260	113	101	1,549	936	873	155	59
	5/5 休日	晴	4,059	1,120	159	128	2,652	1,709	2,061	232	57
	5/15 平日	晴	2,133	16	231	339	1,547	935	628	271	299
	7/30 休日	晴	2,646	142	647	312	1,545	958	729	603	356
	7/31 平日	晴	1,116	137	264	17	698	490	345	86	195
	11/3 休日	晴	3,656	2,499	15	12	1,130	875	2,754	17	10
	1/8 休日	曇	1,674	20	49	79	1,526	769	777	69	59
100 緑川	4/30 休日	晴	3,125	260	575	322	1,968	67	830	1,952	276
	5/5 休日	晴	3,671	341	359	309	2,662	131	537	2,597	406
	5/15 平日	曇	1,109	32	244	162	671	44	362	466	237
	7/30 休日	晴	2,441	246	420	562	1,213	368	614	1,176	283
	7/31 平日	晴	1,698	94	340	601	663	505	436	495	262
	11/3 休日	晴	2,861	856	265	280	1,460	60	485	1,504	812
	1/8 休日	曇	493	131	17	21	324	7	31	335	120
101 球磨川	4/29 休日	曇	6,155	2,295	369	672	2,819	699	342	3,560	1,554
	5/5 休日	晴	4,982	556	269	2,163	1,994	1,906	526	1,828	722
	5/15 平日	曇	2,113	350	242	352	1,169	211	383	864	655
	8/27 休日	晴後雨	5,329	836	330	2,783	1,380	1,762	1,351	1,408	808
	8/28 平日	曇	2,324	235	202	617	1,270	505	314	914	591
	11/3 休日	晴	4,827	1,596	644	503	2,084	454	693	2,643	1,037
	1/8 休日	晴	3,835	2,153	109	139	1,434	112	136	2,727	860
102 大分川	4/29 休日	晴	2,224	202	92	687	1,243	114	665	833	612
	5/5 休日	晴	3,950	83	76	598	3,193	255	419	1,131	2,145
	5/15 平日	晴	1,978	319	82	31	1,546	15	98	892	973
	7/30 休日	晴	5,482	406	209	829	4,038	370	668	2,589	1,855
	7/31 平日	晴	1,976	88	71	357	1,460	301	127	656	892
	11/3 休日	晴	4,860	2,348	475	209	1,828	168	516	3,058	1,118
	1/8 休日	晴	1,477	251	34	64	1,128	34	64	769	610
103 大野川	4/29 休日	晴	1,636	347	148	105	1,036	19	234	1,070	313
	5/5 休日	晴	1,794	362	130	152	1,150	36	246	1,389	123
	5/15 平日	晴	2,909	2,184	157	130	438	50	237	2,383	239
	7/30 休日	晴	701	133	43	180	345	96	127	388	90
	7/31 平日	晴	775	138	112	58	467	3	167	474	131
	11/3 休日	晴	1,948	166	408	138	1,236	42	504	1,163	239
	1/8 休日	晴	1,162	418	20	44	680	1	63	721	377
104 番匠川	4/29 休日	晴	1,114	102	28	50	934	47	31	345	691
	5/5 休日	晴	2,147	151	72	248	1,676	28	292	584	1,243
	5/15 平日	晴	848	39	7	25	777	8	24	203	613
	7/30 休日	晴	4,219	65	113	1,999	2,042	350	1,757	800	1,312
	7/31 平日	晴	1,327	16	15	593	703	371	237	136	583
	11/3 休日	雨	1,226	68	78	133	947	115	96	339	676
	1/8 休日	晴	1,044	125	0	12	907	4	8	310	722
105 五ヶ瀬川	4/29 休日	曇	1,924	1,004	242	49	629	28	263	1,243	390
	5/5 休日	晴	1,550	422	319	142	667	24	437	901	188
	5/15 平日	晴	946	223	92	28	603	13	107	585	241
	8/6 休日	晴	759	273	165	123	198	60	228	404	67
	8/7 平日	晴	991	458	117	110	306	24	203	642	122
	11/3 休日	晴	2,817	527	673	165	1,452	242	596	1,390	589
	1/8 休日	晴	690	274	44	53	319	48	49	493	100
106 小丸川	4/29 休日	晴	132	77	9	0	46	0	9	95	28
	5/5 休日	晴	345	58	73	10	204	6	77	84	178
	5/15 平日	晴	179	36	45	1	97	0	46	65	68
	7/30 休日	晴	193	73	31	31	58	2	60	89	42
	7/31 平日	晴	231	111	38	1	81	1	38	134	58
	11/3 休日	晴	1,192	410	39	21	722	9	51	858	274
	1/8 休日	晴	1,281	21	27	15	1,218	0	42	217	1,022
107 大淀川	4/29 休日	晴	10,118	3,885	561	356	5,316	271	646	6,640	2,561
	5/5 休日	晴	4,918	1,033	879	174	2,832	84	969	2,364	1,501
	5/15 平日	晴	5,086	802	342	200	3,742	165	377	1,696	2,848
	7/30 休日	晴	4,445	1,824	541	540	1,540	485	596	2,692	672
	7/31 平日	晴	3,087	648	326	76	2,037	99	303	1,676	1,009
	11/3 休日	晴	8,710	5,526	764	77	2,343	70	771	6,368	1,501
	1/8 休日	晴	5,496	2,969	166	38	2,323	15	189	4,234	1,058
108 川内川	4/29 休日	晴	4,230	632	601	329	2,668	276	654	1,880	1,420
	5/5 休日	晴	4,161	266	693	339	2,863	203	829	1,925	1,204
	5/15 平日	曇	3,742	572	409	87	2,674	103	393	1,406	1,840
	7/30 休日	晴	877	50	214	86	527	62	238	292	285
	7/31 平日	曇	716	41	92	45	538	23	114	267	312
	11/3 休日	晴	1,625	65	399	137	1,024	59	477	432	657
	1/8 休日	曇	682	76	34	10	562	1	43	328	310
109 肝属川	4/29 休日	晴	560	32	133	12	383	20	125	129	286
	5/5 休日	晴	579	0	147	78	354	8	217	145	209
	5/15 平日	晴	321	0	67	36	218	8	95	80	138
	7/30 休日	晴	326	0	38	57	231	50	45	78	153
	7/31 平日	晴	304	0	3	21	280	6	18	62	218

1. 各調査実施日の利用者数一覧表(平成18年度)

(13/13)
(人)

河川名	調査日	天候	合計	利用形態別利用者数				利用場所別利用者			
				スポーツ	釣り	水遊び	散策等	水面	水際	高水敷	堤防
	11/3 休日	晴	399	1	70	0	328	0	70	53	276
	1/8 休日	晴	339	0	32	18	289	10	40	38	251
九州合計	4/29 休日		85,339	35,978	6,369	6,734	36,258	4,609	10,117	54,233	16,380
	5/5 休日		81,036	9,474	10,472	7,337	53,753	6,506	14,832	38,548	21,150
	5/15 平日		40,565	7,262	4,194	2,502	26,607	2,512	5,193	17,476	15,384
	7/30 休日		70,442	14,423	5,618	19,721	30,680	8,804	17,547	32,862	11,229
	7/31 平日		28,588	4,191	3,282	4,486	16,629	3,556	4,783	12,075	8,174
	11/3 休日		74,184	25,442	7,923	3,719	37,100	2,900	12,369	43,335	15,580
	1/8 休日		28,420	9,044	1,517	1,472	16,387	1,239	3,169	16,093	7,919
全国合計	4/29 休日		1,246,211	477,607	54,462	56,453	657,689	74,785	157,045	793,676	220,705
	5/5 休日		1,334,453	298,127	78,794	94,492	863,040	63,561	194,163	820,069	256,660
	5/15 平日		468,541	99,859	29,246	18,939	320,497	25,213	50,920	229,721	162,687
	7/30 休日		1,250,288	435,661	75,656	139,748	599,224	150,977	178,440	714,857	206,014
	7/31 平日		446,451	114,031	36,316	33,696	262,408	56,053	54,152	212,548	123,698
	11/3 休日		1,018,805	390,952	78,441	32,141	517,271	89,260	100,650	606,227	222,668
	1/8 休日		437,226	186,462	9,945	8,736	232,083	43,923	16,829	257,465	119,010

3. 全国一級水系年間利用者数順位表
年間利用者数順位一覧表(平成18年度)

(人/年)

	総合		利用形態別内訳							
			スポーツ		釣り		水遊び		散策等	
1	利根川	27,333,632	荒川(関東)	12,281,156	利根川	2,777,059	利根川	791,411	利根川	16,119,041
2	荒川(関東)	24,399,575	利根川	7,646,121	淀川	960,169	多摩川	683,544	淀川	13,215,207
3	淀川	21,718,930	淀川	7,112,900	荒川(関東)	779,464	木曾川	645,742	荒川(関東)	10,917,133
4	多摩川	16,068,728	多摩川	6,375,941	多摩川	498,364	天竜川	440,857	多摩川	8,510,880
5	木曾川	7,956,801	石狩川	2,722,604	紀の川	472,504	淀川	430,654	木曾川	5,089,398
6	石狩川	7,535,982	木曾川	1,756,999	木曾川	464,662	荒川(関東)	421,822	石狩川	4,634,734
7	信濃川	5,445,172	信濃川	1,387,713	那珂川	335,966	大田川	400,306	信濃川	3,614,798
8	北上川	4,200,443	庄内川	1,078,412	筑後川	287,975	紀の川	261,422	北上川	3,288,780
9	太田川	3,613,038	大井川	1,016,558	信濃川	251,851	遠賀川	250,089	太田川	2,633,628
10	紀の川	3,343,254	安倍川	1,014,793	遠賀川	224,777	矢作川	229,990	紀の川	2,029,138
11	筑後川	2,704,691	筑後川	956,174	太田川	181,814	網走川	229,715	鶴見川	1,881,850
12	安倍川	2,583,560	十勝川	800,452	斐伊川	157,412	仁淀川	223,127	阿武隈川	1,547,694
13	庄内川	2,543,090	相模川	767,155	安倍川	149,919	信濃川	190,810	富士川	1,482,598
14	鶴見川	2,390,930	大淀川	708,653	芦田川	144,287	高瀬川	180,625	雄物川	1,418,531
15	富士川	2,271,122	常願寺川	699,763	北上川	136,171	北上川	168,605	庄内川	1,351,805
16	阿武隈川	2,003,796	富士川	646,743	吉野川	133,624	筑後川	161,110	安倍川	1,336,586
17	大和川	1,975,429	大和川	615,406	川内川	123,034	球磨川	160,102	筑後川	1,299,432
18	遠賀川	1,921,048	北上川	606,887	阿武隈川	122,691	吉野川	153,583	大和川	1,236,251
19	天竜川	1,850,725	紀の川	580,190	大淀川	122,493	斐伊川	142,628	狩野川	1,058,539
20	芦田川	1,697,616	阿賀野川	528,349	狩野川	114,306	阿武隈川	140,453	芦田川	1,017,816
21	狩野川	1,680,432	旭川	495,107	揖保川	112,425	渡川	136,613	旭川	1,013,128
22	雄物川	1,668,931	天竜川	487,553	吉井川	111,084	那珂川	136,140	遠賀川	1,008,129
23	阿賀野川	1,605,807	加古川	444,715	大和川	101,922	芦田川	118,876	嘉瀬川	978,849
24	大淀川	1,605,514	遠賀川	438,053	相模川	94,013	矢部川	101,980	最上川	924,304
25	旭川	1,588,420	狩野川	435,438	石狩川	92,543	豊川	98,917	阿賀野川	905,234
26	最上川	1,451,703	芦田川	416,637	最上川	89,040	高梁川	97,784	天竜川	836,955
27	大井川	1,430,799	太田川	397,290	阿賀野川	88,896	石狩川	86,101	川内川	783,734
28	那珂川	1,421,216	最上川	378,865	富士川	88,227	阿賀野川	83,328	揖保川	738,885
29	相模川	1,379,308	吉野川	377,962	鶴見川	86,192	江の川	82,394	大淀川	736,548
30	十勝川	1,350,283	鶴見川	372,202	天竜川	85,360	安倍川	82,262	那珂川	678,646
31	加古川	1,192,200	那珂川	270,464	庄内川	77,479	加古川	80,488	加古川	640,902
32	常願寺川	1,103,233	球磨川	242,256	米代川	75,591	番匠川	77,563	名取川	610,351
33	揖保川	1,090,513	土器川	236,667	球磨川	70,799	相模川	75,158	矢部川	540,847
34	川内川	1,052,775	矢作川	223,107	五ヶ瀬川	69,053	狩野川	72,149	斐伊川	518,793
35	嘉瀬川	1,037,607	名取川	218,888	神通川	63,646	宮川	68,931	宮川	516,911
36	吉野川	1,021,406	常呂川	217,073	緑川	59,978	緑川	68,053	重信川	485,957
37	名取川	917,694	重信川	212,124	円山川	56,329	大分川	61,226	十勝川	479,357
38	斐伊川	857,882	揖保川	205,967	江の川	56,040	高津川	59,789	相模川	442,981
39	球磨川	840,543	阿武隈川	192,958	名取川	53,116	最上川	59,494	大分川	421,072
40	矢作川	763,265	大野川	183,112	大野川	51,467	物部川	53,668	由良川	405,631
41	重信川	746,427	日野川	180,133	九頭竜川	51,015	富士川	53,554	大井川	381,603
42	宮川	705,697	吉井川	180,110	久慈川	48,934	鶴見川	50,686	常願寺川	375,370
43	矢部川	684,406	天塩川	179,133	豊川	48,922	岩木川	49,687	球磨川	367,386
44	大分川	677,547	雄物川	174,616	網走川	44,945	山国川	47,892	吉野川	356,237
45	豊川	571,287	高梁川	171,481	雄物川	44,889	川内川	47,445	肱川	342,590
46	吉井川	565,586	大分川	157,227	白川	43,716	旭川	46,708	白川	328,292
47	白川	559,740	白川	155,679	高津川	43,249	十勝川	45,370	豊川	327,078
48	由良川	542,311	釧路川	144,653	日野川	41,584	重信川	44,040	矢作川	298,422
49	高梁川	510,905	九頭竜川	133,710	那賀川	39,241	吉井川	39,475	緑川	262,379
50	大野川	492,888	鳴瀬川	121,779	大分川	38,022	松浦川	39,231	天塩川	257,601
51	緑川	473,865	赤川	119,753	宮川	36,592	久慈川	38,251	米代川	252,871
52	土器川	473,756	庄川	114,308	松浦川	34,112	大淀川	37,820	吉井川	234,917
53	仁淀川	458,098	五ヶ瀬川	109,052	旭川	33,478	佐波川	37,400	松浦川	234,885
54	天塩川	457,350	鈴鹿川	100,349	矢部川	32,985	櫛田川	35,939	那賀川	231,266
55	江の川	441,750	由良川	99,929	手取川	29,810	庄内川	35,394	大野川	228,218
56	肱川	426,040	川内川	98,562	菊川	27,117	名取川	35,339	久慈川	226,149
57	九頭竜川	417,532	豊川	96,370	加古川	26,095	雲出川	34,251	庄川	225,865
58	五ヶ瀬川	392,221	江の川	87,716	岩木川	25,190	肱川	33,712	番匠川	224,606
59	日野川	381,057	岩木川	84,065	十勝川	25,104	揖保川	33,236	赤川	219,249
60	渡川	369,477	緑川	83,455	高梁川	24,941	白川	32,053	高梁川	216,699
61	庄川	365,158	宮川	83,263	鳴瀬川	23,337	姫川	31,819	仁淀川	216,605

(人/年)

	総合		利用形態別内訳							
			スポーツ		釣り		水遊び		散策等	
62	米代川	351,940	黒部川	80,255	釧路川	19,333	雄物川	30,895	九頭竜川	215,822
63	赤川	351,481	天神川	75,637	高瀬川	18,781	大野川	30,091	江の川	215,600
64	岩木川	341,922	円山川	65,207	千代川	18,692	鈴鹿川	28,853	土器川	215,338
65	久慈川	337,067	馬淵川	64,810	馬淵川	18,239	五ヶ瀬川	25,960	天神川	200,358
66	網走川	332,238	千代川	53,631	天神川	17,774	小瀬川	25,515	佐波川	196,585
67	番匠川	324,880	雲出川	47,180	由良川	17,625	那賀川	25,410	渡川	190,218
68	常呂川	324,361	小丸川	47,144	天塩川	17,581	日野川	24,308	五ヶ瀬川	188,156
69	那賀川	321,650	荒川(北陸)	46,531	嘉瀬川	17,454	大井川	23,503	岩木川	182,980
70	松浦川	316,371	菊川	45,498	梯川	17,270	常願寺川	22,374	神通川	177,590
71	天神川	311,656	斐伊川	39,049	渡川	16,701	大和川	21,850	小丸川	171,478
72	釧路川	292,403	肱川	37,266	庄川	15,722	土器川	20,161	菊池川	167,457
73	神通川	282,992	手取川	36,870	関川	15,291	由良川	19,126	鈴鹿川	150,326
74	鈴鹿川	280,303	神通川	34,647	肝属川	14,990	菊川	18,948	菊川	148,088
75	佐波川	262,016	嘉瀬川	32,132	荒川(北陸)	14,670	円山川	18,089	関川	144,325
76	円山川	246,022	網走川	29,552	仁淀川	14,094	天神川	17,887	日野川	135,032
77	菊川	239,651	渡川	25,945	菊池川	13,083	手取川	17,303	手取川	131,976
78	小丸川	233,882	那賀川	25,732	小矢部川	12,716	九頭竜川	16,985	山国川	131,971
79	鳴瀬川	223,713	湧別川	25,179	肱川	12,472	黒部川	15,969	樺田川	128,438
80	手取川	215,959	久慈川	23,733	山国川	12,212	千代川	15,628	釧路川	128,417
81	黒部川	204,086	佐波川	20,607	矢作川	11,746	六角川	15,475	肝属川	120,274
82	高瀬川	203,903	後志利別川	19,117	小丸川	11,553	関川	13,829	馬淵川	117,899
83	馬淵川	201,755	番匠川	15,258	小瀬川	10,029	菊池川	12,884	物部川	111,556
84	菊池川	200,465	米代川	14,471	大井川	9,135	荒川(北陸)	11,812	円山川	106,397
85	山国川	194,257	小矢部川	12,570	本明川	7,757	肝属川	10,623	小瀬川	105,065
86	関川	183,016	鶴川	11,746	赤川	7,507	子吉川	9,458	常呂川	104,797
87	物部川	180,345	物部川	11,135	番匠川	7,453	庄川	9,263	黒部川	103,490
88	樺田川	169,307	子吉川	11,057	佐波川	7,424	嘉瀬川	9,172	子吉川	99,179
89	荒川(北陸)	166,234	小瀬川	10,223	子吉川	6,890	米代川	9,007	本明川	96,577
90	高津川	163,217	関川	9,571	尻別川	6,175	鶴川	8,834	荒川(北陸)	93,221
91	小瀬川	150,832	矢部川	8,594	後志利別川	6,017	鳴瀬川	8,072	鳴瀬川	70,525
92	肝属川	148,528	松浦川	8,143	常願寺川	5,726	神通川	7,109	千代川	58,585
93	千代川	146,536	菊池川	7,041	六角川	5,115	梯川	6,563	雲出川	55,772
94	雲出川	140,011	高津川	5,955	黒部川	4,372	北川	6,326	高津川	54,224
95	子吉川	126,584	本明川	5,796	重信川	4,306	小矢部川	5,200	小矢部川	50,977
96	本明川	113,022	姫川	4,997	北川	4,195	赤川	4,972	北川	48,565
97	小矢部川	81,463	沙流川	4,391	物部川	3,986	新宮川	4,198	姫川	42,275
98	姫川	81,192	仁淀川	4,272	樺田川	3,877	小丸川	3,707	新宮川	38,289
99	北川	59,086	肝属川	2,641	雲出川	2,808	天塩川	3,035	網走川	28,026
100	六角川	48,559	尻別川	2,345	姫川	2,101	本明川	2,892	六角川	26,601
101	梯川	48,070	山国川	2,182	常呂川	1,754	尻別川	1,601	鶴川	25,430
102	鶴川	46,963	梯川	1,954	土器川	1,590	渚滑川	840	尻別川	24,297
103	新宮川	44,579	六角川	1,368	新宮川	1,290	後志利別川	840	梯川	22,283
104	後志利別川	41,308	樺田川	1,053	鶴川	953	馬淵川	807	留萌川	16,594
105	湧別川	38,215	新宮川	802	鈴鹿川	775	常呂川	737	後志利別川	15,334
106	尻別川	34,418	留萌川	273	湧別川	652	沙流川	257	沙流川	14,668
107	沙流川	19,548	渚滑川	0	留萌川	408	湧別川	48	湧別川	12,336
108	留萌川	17,291	高瀬川	0	渚滑川	308	留萌川	17	高瀬川	4,497
109	渚滑川	3,702	北川	0	沙流川	232	釧路川	0	渚滑川	2,554

1人あたりの年間利用回数順位表(平成18年度)

(回/人)

	総合		利用形態別内訳							
			スポーツ		釣り		水遊び		散策等	
1	渡川	9.7	大井川	3.6	尻別川	1.1	渡川	3.6	肱川	7.1
2	肱川	8.8	天塩川	2.2	高津川	0.8	網走川	2.9	小丸川	6.1
3	小丸川	8.4	土器川	1.8	紀の川	0.7	仁淀川	2.5	渡川	5.0
4	尻別川	5.9	荒川(関東)	1.7	川内川	0.6	高津川	1.1	尻別川	4.2
5	荒川(北陸)	5.9	小丸川	1.7	網走川	0.6	番匠川	0.9	川内川	3.9
6	天塩川	5.6	荒川(北陸)	1.6	五ヶ瀬川	0.5	高瀬川	0.9	宮川	3.7
7	紀の川	5.3	常呂川	1.6	荒川(北陸)	0.5	姫川	0.8	嘉瀬川	3.6
8	川内川	5.2	常願寺川	1.6	那賀川	0.5	肱川	0.7	荒川(北陸)	3.3
9	仁淀川	5.2	相模川	1.4	那珂川	0.5	鶴川	0.7	紀の川	3.2
10	大井川	5.1	安倍川	1.4	渡川	0.4	球磨川	0.5	天塩川	3.1
11	宮川	5.0	十勝川	1.4	小丸川	0.4	宮川	0.5	那賀川	3.0
12	網走川	4.2	多摩川	1.4	米代川	0.4	物部川	0.5	雄物川	2.8
13	那賀川	4.1	淀川	1.3	円山川	0.4	矢部川	0.5	太田川	2.7
14	番匠川	3.9	大淀川	1.3	遠賀川	0.4	江の川	0.5	番匠川	2.7
15	淀川	3.9	黒部川	1.1	後志利別川	0.3	荒川(北陸)	0.4	鶴見川	2.6
16	嘉瀬川	3.9	後志利別川	1.1	江の川	0.3	太田川	0.4	仁淀川	2.5
17	太田川	3.8	日野川	1.0	筑後川	0.3	紀の川	0.4	矢部川	2.4
18	土器川	3.6	筑後川	0.9	宮川	0.3	遠賀川	0.4	北上川	2.4
19	鶴川	3.6	紀の川	0.9	肱川	0.3	那賀川	0.3	淀川	2.4
20	安倍川	3.6	鶴川	0.9	球磨川	0.2	尻別川	0.3	天神川	2.1
21	荒川(関東)	3.5	五ヶ瀬川	0.8	斐伊川	0.2	天竜川	0.3	鶴川	2.0
22	多摩川	3.4	加古川	0.8	日野川	0.2	吉野川	0.2	安倍川	1.9
23	雄物川	3.3	球磨川	0.8	大淀川	0.2	川内川	0.2	多摩川	1.8
24	鶴見川	3.3	天神川	0.8	天塩川	0.2	黒部川	0.2	木曾川	1.8
25	天神川	3.3	肱川	0.8	吉野川	0.2	木曾川	0.2	由良川	1.7
26	矢部川	3.1	旭川	0.7	安倍川	0.2	斐伊川	0.2	土器川	1.6
27	北上川	3.1	湧別川	0.7	利根川	0.2	矢作川	0.2	狩野川	1.6
28	高津川	3.1	石狩川	0.7	太田川	0.2	櫛田川	0.2	遠賀川	1.6
29	五ヶ瀬川	3.0	遠賀川	0.7	天神川	0.2	五ヶ瀬川	0.2	荒川(関東)	1.6
30	遠賀川	3.0	渡川	0.7	手取川	0.2	天神川	0.2	旭川	1.5
31	黒部川	2.9	狩野川	0.7	相模川	0.2	山国川	0.2	黒部川	1.5
32	大淀川	2.8	釧路川	0.6	狩野川	0.2	那珂川	0.2	名取川	1.5
33	球磨川	2.8	木曾川	0.6	淀川	0.2	高梁川	0.2	五ヶ瀬川	1.4
34	木曾川	2.8	吉野川	0.6	揖保川	0.2	豊川	0.2	阿武隈川	1.4
35	筑後川	2.6	宮川	0.6	木曾川	0.2	松浦川	0.2	米代川	1.4
36	相模川	2.6	利根川	0.5	芦田川	0.2	筑後川	0.2	大井川	1.4
37	狩野川	2.6	名取川	0.5	仁淀川	0.2	土器川	0.2	大淀川	1.3
38	常願寺川	2.4	鶴見川	0.5	菊川	0.2	加古川	0.2	筑後川	1.3
39	江の川	2.4	川内川	0.5	梯川	0.2	多摩川	0.1	球磨川	1.2
40	後志利別川	2.4	江の川	0.5	神通川	0.2	相模川	0.1	信濃川	1.2
41	十勝川	2.4	鳴瀬川	0.5	矢部川	0.1	岩木川	0.1	石狩川	1.2
42	常呂川	2.4	阿賀野川	0.5	松浦川	0.1	小瀬川	0.1	加古川	1.2
43	旭川	2.3	芦田川	0.5	吉井川	0.1	日野川	0.1	江の川	1.2
44	由良川	2.3	信濃川	0.5	九頭竜川	0.1	小丸川	0.1	利根川	1.2
45	加古川	2.2	赤川	0.4	名取川	0.1	芦田川	0.1	芦田川	1.1
46	名取川	2.2	北上川	0.4	鶴見川	0.1	大分川	0.1	子吉川	1.1
47	日野川	2.1	円山川	0.4	肝属川	0.1	阿武隈川	0.1	揖保川	1.1
48	利根川	2.0	由良川	0.4	阿武隈川	0.1	北川	0.1	姫川	1.0
49	姫川	2.0	太田川	0.4	荒川(関東)	0.1	北上川	0.1	高津川	1.0
50	石狩川	1.9	最上川	0.4	大野川	0.1	佐波川	0.1	本明川	1.0
51	米代川	1.9	尻別川	0.4	千代川	0.1	円山川	0.1	関川	1.0
52	那珂川	1.9	大野川	0.4	関川	0.1	安倍川	0.1	最上川	1.0
53	芦田川	1.9	網走川	0.4	多摩川	0.1	菊川	0.1	松浦川	1.0
54	阿武隈川	1.8	那珂川	0.4	北上川	0.1	狩野川	0.1	北川	1.0
55	信濃川	1.8	庄内川	0.4	最上川	0.1	子吉川	0.1	沙流川	1.0
56	円山川	1.6	富士川	0.4	高瀬川	0.1	手取川	0.1	物部川	1.0
57	吉野川	1.6	庄川	0.4	鳴瀬川	0.1	関川	0.1	那珂川	0.9
58	物部川	1.6	雄物川	0.3	番匠川	0.1	六角川	0.1	肝属川	0.9
59	揖保川	1.6	九頭竜川	0.3	雄物川	0.1	千代川	0.1	大分川	0.9
60	最上川	1.5	大分川	0.3	北川	0.1	新宮川	0.1	後志利別川	0.9
61	大分川	1.4	那賀川	0.3	釧路川	0.1	雲出川	0.1	菊川	0.9

	総合		利用形態別内訳							
			スポーツ		釣り		水遊び		散策等	
62	子吉川	1.4	高梁川	0.3	信濃川	0.1	名取川	0.1	十勝川	0.8
63	阿賀野川	1.4	千代川	0.3	豊川	0.1	大井川	0.1	常願寺川	0.8
64	菊川	1.4	天竜川	0.3	久慈川	0.1	由良川	0.1	富士川	0.8
65	松浦川	1.3	揖保川	0.3	大分川	0.1	肝属川	0.1	相模川	0.8
66	赤川	1.3	重信川	0.3	本明川	0.1	十勝川	0.1	赤川	0.8
67	沙流川	1.3	沙流川	0.3	子吉川	0.1	淀川	0.1	新宮川	0.8
68	手取川	1.3	菊川	0.3	阿賀野川	0.1	阿賀野川	0.1	阿賀野川	0.8
69	斐伊川	1.3	馬淵川	0.3	由良川	0.1	緑川	0.1	手取川	0.8
70	釧路川	1.3	岩木川	0.2	鶴川	0.1	鶴見川	0.1	斐伊川	0.8
71	関川	1.3	吉井川	0.2	馬淵川	0.1	旭川	0.1	常呂川	0.8
72	富士川	1.3	手取川	0.2	岩木川	0.1	大淀川	0.1	日野川	0.8
73	北川	1.2	白川	0.2	嘉瀬川	0.1	大野川	0.1	菊池川	0.8
74	本明川	1.2	矢作川	0.2	緑川	0.1	久慈川	0.1	櫛田川	0.7
75	天竜川	1.1	番匠川	0.2	黒部川	0.1	最上川	0.1	円山川	0.7
76	肝属川	1.1	鈴鹿川	0.2	菊池川	0.1	信濃川	0.1	庄川	0.7
77	庄川	1.1	阿武隈川	0.2	白川	0.1	雄物川	0.1	重信川	0.7
78	湧別川	1.1	豊川	0.2	小瀬川	0.1	重信川	0.1	佐波川	0.6
79	九頭竜川	1.1	大和川	0.1	天竜川	0.1	荒川(関東)	0.1	留萌川	0.6
80	大野川	1.1	子吉川	0.1	姫川	0.1	梯川	0.1	小瀬川	0.6
81	重信川	1.0	姫川	0.1	旭川	0.0	菊池川	0.1	吉野川	0.6
82	高瀬川	1.0	嘉瀬川	0.1	富士川	0.0	利根川	0.1	釧路川	0.6
83	豊川	1.0	雲出川	0.1	加古川	0.0	鈴鹿川	0.1	九頭竜川	0.6
84	岩木川	1.0	高津川	0.1	庄川	0.0	常願寺川	0.0	豊川	0.6
85	高梁川	1.0	物部川	0.1	山国川	0.0	吉井川	0.0	山国川	0.5
86	新宮川	0.9	緑川	0.1	高梁川	0.0	米代川	0.0	岩木川	0.5
87	櫛田川	0.9	神通川	0.1	十勝川	0.0	後志利別川	0.0	天竜川	0.5
88	菊池川	0.9	米代川	0.1	小矢部川	0.0	揖保川	0.0	大野川	0.5
89	鳴瀬川	0.9	佐波川	0.1	物部川	0.0	九頭竜川	0.0	馬淵川	0.5
90	庄内川	0.9	関川	0.1	大井川	0.0	白川	0.0	庄内川	0.5
91	千代川	0.9	本明川	0.1	六角川	0.0	天塩川	0.0	神通川	0.4
92	佐波川	0.9	斐伊川	0.1	赤川	0.0	嘉瀬川	0.0	白川	0.4
93	馬淵川	0.8	小瀬川	0.1	新宮川	0.0	鳴瀬川	0.0	高梁川	0.4
94	小瀬川	0.8	仁淀川	0.0	庄内川	0.0	本明川	0.0	久慈川	0.4
95	山国川	0.8	小矢部川	0.0	佐波川	0.0	富士川	0.0	湧別川	0.4
96	白川	0.7	久慈川	0.0	石狩川	0.0	庄川	0.0	網走川	0.4
97	吉井川	0.7	矢部川	0.0	大和川	0.0	渚滑川	0.0	千代川	0.3
98	神通川	0.7	松浦川	0.0	櫛田川	0.0	石狩川	0.0	吉井川	0.3
99	矢作川	0.7	菊池川	0.0	湧別川	0.0	赤川	0.0	鈴鹿川	0.3
100	留萌川	0.6	肝属川	0.0	沙流川	0.0	沙流川	0.0	鳴瀬川	0.3
101	久慈川	0.6	梯川	0.0	留萌川	0.0	神通川	0.0	緑川	0.3
102	鈴鹿川	0.5	新宮川	0.0	常呂川	0.0	小矢部川	0.0	大和川	0.3
103	緑川	0.5	留萌川	0.0	常願寺川	0.0	庄内川	0.0	矢作川	0.3
104	梯川	0.4	山国川	0.0	土器川	0.0	常呂川	0.0	梯川	0.2
105	大和川	0.4	六角川	0.0	渚滑川	0.0	大和川	0.0	小矢部川	0.2
106	雲出川	0.4	櫛田川	0.0	矢作川	0.0	馬淵川	0.0	六角川	0.2
107	六角川	0.3	渚滑川	0.0	雲出川	0.0	湧別川	0.0	雲出川	0.1
108	小矢部川	0.3	高瀬川	0.0	重信川	0.0	留萌川	0.0	渚滑川	0.1
109	渚滑川	0.1	北川	0.0	鈴鹿川	0.0	釧路川	0.0	高瀬川	0.0

調査対象河川区域面積あたりの利用者数順位表(平成18年度)

(人/年・km²)

	総合		利用形態別内訳							
			スポーツ		釣り		水遊び		散策等	
1	鶴見川	64.8	多摩川	23.0	相模川	2.5	多摩川	2.5	鶴見川	51.0
2	多摩川	58.0	相模川	20.5	鶴見川	2.3	仁淀川	2.4	多摩川	30.7
3	相模川	36.8	荒川(関東)	12.3	多摩川	1.8	太田川	2.1	嘉瀬川	16.9
4	狩野川	25.5	鶴見川	10.1	紀の川	1.8	相模川	2.0	狩野川	16.0
5	荒川(関東)	24.4	大和川	6.9	狩野川	1.7	矢部川	1.9	大和川	13.9
6	大和川	22.2	狩野川	6.6	芦田川	1.3	物部川	1.5	太田川	13.6
7	太田川	18.7	庄内川	6.5	梯川	1.3	矢作川	1.5	相模川	11.8
8	嘉瀬川	17.9	常願寺川	6.4	那珂川	1.2	小瀬川	1.4	荒川(関東)	10.9
9	安倍川	16.1	安倍川	6.3	大和川	1.1	鶴見川	1.4	矢部川	10.1
10	旭川	15.4	土器川	5.6	白川	1.1	高津川	1.3	旭川	9.8
11	庄内川	15.3	旭川	4.8	揖保川	1.1	山国川	1.3	名取川	9.7
12	芦田川	15.0	大井川	4.7	遠賀川	1.0	番匠川	1.3	芦田川	9.0
13	名取川	14.6	加古川	4.1	太田川	0.9	渡川	1.1	白川	8.6
14	白川	14.6	白川	4.1	高津川	0.9	狩野川	1.1	安倍川	8.3
15	矢部川	12.7	芦田川	3.7	安倍川	0.9	大分川	1.1	庄内川	8.1
16	紀の川	12.6	名取川	3.5	馬淵川	0.9	遠賀川	1.1	紀の川	7.6
17	大分川	12.0	馬淵川	3.3	五ヶ瀬川	0.9	豊川	1.1	大分川	7.5
18	土器川	11.2	日野川	3.2	名取川	0.8	芦田川	1.0	揖保川	7.4
19	揖保川	11.0	大淀川	3.1	菊川	0.8	紀の川	1.0	関川	6.9
20	加古川	10.9	重信川	2.9	荒川(関東)	0.8	白川	0.8	重信川	6.7
21	重信川	10.4	大分川	2.8	日野川	0.7	球磨川	0.8	肱川	6.7
22	馬淵川	10.3	紀の川	2.2	関川	0.7	姫川	0.8	馬淵川	6.0
23	常願寺川	10.0	揖保川	2.1	吉井川	0.7	宮川	0.8	本明川	5.9
24	関川	8.7	太田川	2.1	大分川	0.7	加古川	0.7	加古川	5.9
25	小瀬川	8.4	遠賀川	1.9	矢部川	0.6	天竜川	0.7	小瀬川	5.8
26	肱川	8.3	阿賀野川	1.6	小瀬川	0.6	肱川	0.7	宮川	5.7
27	遠賀川	8.3	大野川	1.6	川内川	0.5	関川	0.7	土器川	5.1
28	宮川	7.7	矢作川	1.5	大淀川	0.5	佐波川	0.7	小丸川	4.6
29	菊川	7.4	菊川	1.4	豊川	0.5	重信川	0.6	菊川	4.6
30	大淀川	7.0	五ヶ瀬川	1.4	緑川	0.5	菊川	0.6	遠賀川	4.4
31	本明川	6.9	利根川	1.3	松浦川	0.5	緑川	0.6	由良川	3.9
32	日野川	6.8	石狩川	1.3	本明川	0.5	櫛田川	0.6	番匠川	3.6
33	大井川	6.6	富士川	1.3	円山川	0.5	名取川	0.6	豊川	3.6
34	小丸川	6.3	小丸川	1.3	利根川	0.5	松浦川	0.6	山国川	3.6
35	豊川	6.2	球磨川	1.2	庄内川	0.5	網走川	0.5	佐波川	3.4
36	番匠川	5.2	黒部川	1.2	大野川	0.5	安倍川	0.5	常願寺川	3.4
37	山国川	5.2	吉井川	1.1	神通川	0.4	梯川	0.5	川内川	3.4
38	由良川	5.2	豊川	1.1	那賀川	0.4	那珂川	0.5	松浦川	3.3
39	物部川	5.2	赤川	1.1	宮川	0.4	土器川	0.5	北上川	3.2
40	矢作川	5.1	鈴鹿川	1.0	手取川	0.4	旭川	0.5	大淀川	3.2
41	那珂川	5.0	淀川	1.0	久慈川	0.3	雲出川	0.4	物部川	3.2
42	五ヶ瀬川	4.9	信濃川	1.0	球磨川	0.3	日野川	0.4	阿武隈川	3.1
43	阿賀野川	4.9	木曾川	1.0	九頭竜川	0.3	荒川(関東)	0.4	木曾川	2.9
44	仁淀川	4.9	由良川	1.0	山国川	0.3	高梁川	0.4	富士川	2.9
45	利根川	4.6	那珂川	0.9	旭川	0.3	木曾川	0.4	阿賀野川	2.8
46	佐波川	4.6	天神川	0.9	小丸川	0.3	江の川	0.3	利根川	2.7
47	川内川	4.6	宮川	0.9	嘉瀬川	0.3	揖保川	0.3	信濃川	2.6
48	木曾川	4.6	庄川	0.9	肝属川	0.3	北川	0.3	北川	2.6
49	富士川	4.5	九頭竜川	0.9	米代川	0.3	五ヶ瀬川	0.3	天神川	2.5
50	松浦川	4.5	天竜川	0.8	阿賀野川	0.3	鈴鹿川	0.3	那賀川	2.4
51	大野川	4.3	常呂川	0.8	木曾川	0.3	阿武隈川	0.3	日野川	2.4
52	北上川	4.1	肱川	0.7	阿武隈川	0.2	高瀬川	0.3	那珂川	2.4
53	球磨川	4.1	緑川	0.7	肱川	0.2	久慈川	0.3	五ヶ瀬川	2.4
54	緑川	4.1	最上川	0.7	加古川	0.2	那賀川	0.3	仁淀川	2.3
55	阿武隈川	4.0	高梁川	0.7	江の川	0.2	大野川	0.3	緑川	2.3
56	信濃川	4.0	鳴瀬川	0.7	北川	0.2	阿賀野川	0.3	雄物川	2.3
57	天神川	3.9	千代川	0.6	天神川	0.2	吉井川	0.3	肝属川	2.2
58	吉井川	3.6	雲出川	0.6	千代川	0.2	大和川	0.2	石狩川	2.2
59	石狩川	3.6	北上川	0.6	吉野川	0.2	黒部川	0.2	子吉川	2.1
60	高津川	3.5	吉野川	0.6	信濃川	0.2	吉野川	0.2	櫛田川	2.0
61	梯川	3.5	十勝川	0.6	小矢部川	0.2	天神川	0.2	大野川	2.0

(人/年・km²)

	総合		利用形態別内訳							
			スポーツ		釣り		水遊び		散策等	
62	那賀川	3.4	小瀬川	0.6	富士川	0.2	手取川	0.2	矢作川	2.0
63	淀川	3.1	嘉瀬川	0.6	荒川(北陸)	0.2	庄内川	0.2	赤川	1.9
64	北川	3.1	円山川	0.5	由良川	0.2	川内川	0.2	淀川	1.9
65	渡川	3.1	荒川(北陸)	0.5	最上川	0.2	常願寺川	0.2	球磨川	1.8
66	赤川	3.1	手取川	0.5	仁淀川	0.1	肝属川	0.2	大井川	1.8
67	天竜川	3.0	関川	0.5	子吉川	0.1	子吉川	0.2	庄川	1.8
68	黒部川	3.0	川内川	0.4	渡川	0.1	由良川	0.2	最上川	1.7
69	鈴鹿川	2.9	阿武隈川	0.4	天竜川	0.1	千代川	0.2	手取川	1.7
70	庄川	2.8	佐波川	0.4	淀川	0.1	本明川	0.2	梯川	1.6
71	肝属川	2.8	江の川	0.4	北上川	0.1	北上川	0.2	久慈川	1.6
72	手取川	2.7	本明川	0.4	佐波川	0.1	大淀川	0.2	渡川	1.6
73	九頭竜川	2.7	物部川	0.3	鳴瀬川	0.1	嘉瀬川	0.2	鈴鹿川	1.5
74	最上川	2.7	雄物川	0.3	庄川	0.1	新宮川	0.2	黒部川	1.5
75	雄物川	2.7	那賀川	0.3	番匠川	0.1	円山川	0.2	吉井川	1.5
76	櫛田川	2.7	番匠川	0.2	物部川	0.1	六角川	0.1	新宮川	1.4
77	子吉川	2.6	後志利別川	0.2	尻別川	0.1	信濃川	0.1	九頭竜川	1.4
78	久慈川	2.4	子吉川	0.2	網走川	0.1	荒川(北陸)	0.1	天竜川	1.4
79	円山川	2.1	神通川	0.2	高梁川	0.1	利根川	0.1	高津川	1.2
80	高梁川	2.0	渡川	0.2	斐伊川	0.1	九頭竜川	0.1	神通川	1.2
81	姫川	2.0	湧別川	0.2	矢作川	0.1	最上川	0.1	荒川(北陸)	1.1
82	荒川(北陸)	1.9	天塩川	0.2	後志利別川	0.1	大井川	0.1	姫川	1.0
83	神通川	1.9	筑後川	0.2	雄物川	0.1	富士川	0.1	米代川	0.9
84	雲出川	1.8	岩木川	0.2	赤川	0.1	岩木川	0.1	円山川	0.9
85	江の川	1.8	小矢部川	0.2	黒部川	0.1	小丸川	0.1	江の川	0.9
86	千代川	1.7	久慈川	0.2	櫛田川	0.1	斐伊川	0.1	高梁川	0.9
87	新宮川	1.7	釧路川	0.2	重信川	0.1	庄川	0.1	雲出川	0.7
88	吉野川	1.6	矢部川	0.2	筑後川	0.1	小矢部川	0.1	小矢部川	0.7
89	米代川	1.3	梯川	0.1	岩木川	0.1	鶴川	0.1	千代川	0.7
90	鳴瀬川	1.2	高津川	0.1	常願寺川	0.1	淀川	0.1	吉野川	0.5
91	常呂川	1.1	姫川	0.1	姫川	0.1	雄物川	0.0	留萌川	0.5
92	小矢部川	1.1	松浦川	0.1	六角川	0.0	神通川	0.0	尻別川	0.4
93	十勝川	1.0	鶴川	0.1	新宮川	0.0	鳴瀬川	0.0	鳴瀬川	0.4
94	網走川	0.8	網走川	0.1	石狩川	0.0	赤川	0.0	岩木川	0.4
95	岩木川	0.7	山国川	0.1	大井川	0.0	馬淵川	0.0	常呂川	0.4
96	尻別川	0.6	米代川	0.1	土器川	0.0	石狩川	0.0	十勝川	0.3
97	留萌川	0.5	肝属川	0.0	雲出川	0.0	米代川	0.0	天塩川	0.3
98	筑後川	0.5	仁淀川	0.0	高瀬川	0.0	十勝川	0.0	斐伊川	0.3
99	後志利別川	0.5	沙流川	0.0	釧路川	0.0	筑後川	0.0	六角川	0.3
100	天塩川	0.5	尻別川	0.0	天塩川	0.0	尻別川	0.0	筑後川	0.2
101	六角川	0.5	新宮川	0.0	十勝川	0.0	渚滑川	0.0	鶴川	0.2
102	斐伊川	0.4	斐伊川	0.0	留萌川	0.0	後志利別川	0.0	後志利別川	0.2
103	鶴川	0.4	櫛田川	0.0	菊池川	0.0	菊池川	0.0	釧路川	0.1
104	釧路川	0.3	六角川	0.0	鈴鹿川	0.0	天塩川	0.0	沙流川	0.1
105	高瀬川	0.3	留萌川	0.0	鶴川	0.0	常呂川	0.0	菊池川	0.1
106	湧別川	0.3	菊池川	0.0	常呂川	0.0	沙流川	0.0	湧別川	0.1
107	沙流川	0.2	渚滑川	0.0	湧別川	0.0	留萌川	0.0	網走川	0.1
108	菊池川	0.1	高瀬川	0.0	渚滑川	0.0	湧別川	0.0	渚滑川	0.0
109	渚滑川	0.0	北川	0.0	沙流川	0.0	釧路川	0.0	高瀬川	0.0

直轄管理区間延長あたりの利用者数順位表(平成18年度)

(人/年・km)

	総合		利用形態別内訳							
			スポーツ		釣り		水遊び		散策等	
1	相模川	20.9	相模川	11.6	相模川	1.4	相模川	1.1	多摩川	10.8
2	多摩川	20.4	荒川(関東)	8.5	紀の川	0.7	多摩川	0.9	鶴見川	8.3
3	荒川(関東)	16.9	多摩川	8.1	多摩川	0.6	仁淀川	0.8	荒川(関東)	7.6
4	鶴見川	10.5	大井川	4.1	荒川(関東)	0.5	矢作川	0.5	相模川	6.7
5	淀川	9.3	常願寺川	3.3	安倍川	0.5	物部川	0.5	淀川	5.7
6	安倍川	8.2	安倍川	3.2	淀川	0.4	高瀬川	0.5	嘉瀬川	5.2
7	大井川	5.8	淀川	3.1	鶴見川	0.4	矢部川	0.4	安倍川	4.2
8	嘉瀬川	5.5	鶴見川	1.6	利根川	0.4	紀の川	0.4	旭川	3.3
9	旭川	5.2	旭川	1.6	那珂川	0.3	網走川	0.3	名取川	3.2
10	常願寺川	5.1	庄内川	1.5	狩野川	0.3	渡川	0.3	紀の川	3.0
11	紀の川	4.9	大和川	1.3	吉井川	0.3	太田川	0.3	狩野川	2.9
12	名取川	4.9	土器川	1.3	芦田川	0.3	宮川	0.3	大和川	2.6
13	狩野川	4.6	狩野川	1.2	名取川	0.3	高津川	0.3	重信川	2.4
14	大和川	4.1	名取川	1.2	白川	0.3	荒川(関東)	0.3	矢部川	2.3
15	重信川	3.6	加古川	1.1	五ヶ瀬川	0.2	姫川	0.3	宮川	2.3
16	利根川	3.5	重信川	1.0	高津川	0.2	高梁川	0.3	太田川	2.2
17	芦田川	3.5	利根川	1.0	大和川	0.2	安倍川	0.3	芦田川	2.1
18	庄内川	3.4	白川	0.9	木曾川	0.2	木曾川	0.3	利根川	2.1
19	白川	3.2	芦田川	0.9	馬淵川	0.2	豊川	0.3	木曾川	2.0
20	木曾川	3.2	紀の川	0.8	手取川	0.2	芦田川	0.2	白川	1.9
21	宮川	3.1	大淀川	0.8	揖保川	0.2	番匠川	0.2	庄内川	1.8
22	太田川	3.0	木曾川	0.7	遠賀川	0.2	大分川	0.2	常願寺川	1.7
23	矢部川	3.0	阿賀野川	0.7	宮川	0.2	鶴見川	0.2	大分川	1.6
24	加古川	2.9	馬淵川	0.6	大野川	0.2	重信川	0.2	加古川	1.5
25	大分川	2.5	日野川	0.6	梯川	0.2	天竜川	0.2	大井川	1.5
26	土器川	2.5	大分川	0.6	太田川	0.1	狩野川	0.2	肱川	1.4
27	馬淵川	2.0	大野川	0.6	日野川	0.1	加古川	0.2	小丸川	1.4
28	阿賀野川	2.0	富士川	0.5	筑後川	0.1	小瀬川	0.2	富士川	1.2
29	大淀川	1.9	矢作川	0.5	大淀川	0.1	名取川	0.2	馬淵川	1.2
30	富士川	1.9	吉井川	0.5	矢部川	0.1	遠賀川	0.2	信濃川	1.2
31	小丸川	1.8	高梁川	0.5	大分川	0.1	白川	0.2	土器川	1.1
32	信濃川	1.8	筑後川	0.5	斐伊川	0.1	淀川	0.2	阿賀野川	1.1
33	矢作川	1.8	信濃川	0.4	円山川	0.1	山国川	0.2	揖保川	1.1
34	肱川	1.7	庄川	0.4	那賀川	0.1	球磨川	0.2	物部川	1.1
35	物部川	1.7	黒部川	0.4	神通川	0.1	旭川	0.2	関川	1.0
36	揖保川	1.6	五ヶ瀬川	0.4	豊川	0.1	櫛田川	0.1	北上川	1.0
37	仁淀川	1.6	小丸川	0.4	九頭竜川	0.1	肱川	0.1	雄物川	1.0
38	吉井川	1.5	宮川	0.4	吉野川	0.1	那珂川	0.1	庄川	0.9
39	大野川	1.5	石狩川	0.3	阿賀野川	0.1	佐波川	0.1	大淀川	0.9
40	豊川	1.5	遠賀川	0.3	関川	0.1	吉野川	0.1	本明川	0.8
41	高梁川	1.4	太田川	0.3	旭川	0.1	斐伊川	0.1	阿武隈川	0.8
42	遠賀川	1.4	吉野川	0.3	川内川	0.1	緑川	0.1	豊川	0.8
43	那珂川	1.4	赤川	0.3	緑川	0.1	雲出川	0.1	那賀川	0.8
44	庄川	1.4	九頭竜川	0.3	庄内川	0.1	吉井川	0.1	小瀬川	0.8
45	五ヶ瀬川	1.4	揖保川	0.3	久慈川	0.1	土器川	0.1	手取川	0.8
46	日野川	1.4	十勝川	0.3	米代川	0.1	阿賀野川	0.1	仁淀川	0.8
47	筑後川	1.4	那珂川	0.3	嘉瀬川	0.1	常願寺川	0.1	遠賀川	0.8
48	関川	1.3	豊川	0.2	小丸川	0.1	利根川	0.1	由良川	0.7
49	手取川	1.2	鈴鹿川	0.2	信濃川	0.1	関川	0.1	大野川	0.7
50	北上川	1.2	荒川(北陸)	0.2	荒川(北陸)	0.1	手取川	0.1	佐波川	0.7
51	雄物川	1.1	球磨川	0.2	小瀬川	0.1	大井川	0.1	川内川	0.7
52	小瀬川	1.1	常呂川	0.2	富士川	0.1	大野川	0.1	矢作川	0.7
53	那賀川	1.1	天竜川	0.2	球磨川	0.1	五ヶ瀬川	0.1	那珂川	0.7
54	阿武隈川	1.1	手取川	0.2	高梁川	0.1	那賀川	0.1	番匠川	0.7
55	本明川	1.0	最上川	0.2	菊川	0.1	日野川	0.1	五ヶ瀬川	0.7
56	九頭竜川	1.0	天神川	0.2	網走川	0.1	筑後川	0.1	筑後川	0.7
57	黒部川	1.0	北上川	0.2	本明川	0.1	久慈川	0.1	吉井川	0.6
58	由良川	1.0	由良川	0.2	阿武隈川	0.1	黒部川	0.1	高梁川	0.6
59	番匠川	1.0	嘉瀬川	0.2	加古川	0.1	阿武隈川	0.1	赤川	0.6
60	佐波川	0.9	雲出川	0.2	庄川	0.1	鈴鹿川	0.1	石狩川	0.6
61	赤川	0.9	円山川	0.2	松浦川	0.1	松浦川	0.1	櫛田川	0.5

(人/年・km)

	総合		利用形態別内訳							
			スポーツ		釣り		水遊び		散策等	
62	石狩川	0.9	肱川	0.2	肱川	0.1	岩木川	0.1	九頭竜川	0.5
63	渡川	0.9	緑川	0.2	仁淀川	0.0	荒川(北陸)	0.1	最上川	0.5
64	川内川	0.9	鳴瀬川	0.1	最上川	0.0	信濃川	0.1	黒部川	0.5
65	吉野川	0.9	釧路川	0.1	高瀬川	0.0	梯川	0.1	荒川(北陸)	0.5
66	荒川(北陸)	0.9	千代川	0.1	千代川	0.0	江の川	0.1	日野川	0.5
67	緑川	0.9	雄物川	0.1	天神川	0.0	北上川	0.1	渡川	0.5
68	球磨川	0.8	菊川	0.1	山国川	0.0	揖保川	0.0	天神川	0.5
69	天竜川	0.8	物部川	0.1	渡川	0.0	嘉瀬川	0.0	緑川	0.5
70	高津川	0.8	阿武隈川	0.1	北上川	0.0	菊川	0.0	久慈川	0.5
71	最上川	0.8	岩木川	0.1	天竜川	0.0	庄内川	0.0	斐伊川	0.5
72	斐伊川	0.8	那賀川	0.1	物部川	0.0	大和川	0.0	山国川	0.5
73	天神川	0.7	川内川	0.1	大井川	0.0	円山川	0.0	松浦川	0.4
74	姫川	0.7	湧別川	0.1	江の川	0.0	大淀川	0.0	姫川	0.4
75	久慈川	0.7	小瀬川	0.1	小矢部川	0.0	富士川	0.0	菊川	0.4
76	櫛田川	0.7	佐波川	0.1	岩木川	0.0	天神川	0.0	天竜川	0.4
77	鈴鹿川	0.7	神通川	0.1	由良川	0.0	川内川	0.0	子吉川	0.4
78	山国川	0.7	関川	0.1	雄物川	0.0	九頭竜川	0.0	神通川	0.4
79	菊川	0.6	渡川	0.1	肝属川	0.0	千代川	0.0	球磨川	0.4
80	円山川	0.6	天塩川	0.1	鳴瀬川	0.0	北川	0.0	鈴鹿川	0.4
81	神通川	0.6	江の川	0.1	矢作川	0.0	子吉川	0.0	米代川	0.3
82	松浦川	0.5	本明川	0.1	常願寺川	0.0	庄川	0.0	吉野川	0.3
83	高瀬川	0.5	久慈川	0.0	佐波川	0.0	由良川	0.0	新宮川	0.3
84	網走川	0.5	姫川	0.0	子吉川	0.0	新宮川	0.0	北川	0.3
85	十勝川	0.5	番匠川	0.0	尻別川	0.0	最上川	0.0	高津川	0.3
86	雲出川	0.5	網走川	0.0	北川	0.0	小丸川	0.0	円山川	0.3
87	子吉川	0.5	子吉川	0.0	番匠川	0.0	六角川	0.0	肝属川	0.2
88	米代川	0.5	後志利別川	0.0	黒部川	0.0	本明川	0.0	岩木川	0.2
89	梯川	0.4	矢部川	0.0	重信川	0.0	雄物川	0.0	菊池川	0.2
90	岩木川	0.4	斐伊川	0.0	赤川	0.0	肝属川	0.0	梯川	0.2
91	千代川	0.4	小矢部川	0.0	姫川	0.0	鶴川	0.0	雲出川	0.2
92	北川	0.4	高津川	0.0	釧路川	0.0	十勝川	0.0	十勝川	0.2
93	新宮川	0.4	鶴川	0.0	菊池川	0.0	菊池川	0.0	千代川	0.1
94	常呂川	0.3	沙流川	0.0	櫛田川	0.0	神通川	0.0	小矢部川	0.1
95	肝属川	0.3	米代川	0.0	後志利別川	0.0	小矢部川	0.0	江の川	0.1
96	釧路川	0.3	梯川	0.0	石狩川	0.0	赤川	0.0	釧路川	0.1
97	鳴瀬川	0.3	仁淀川	0.0	新宮川	0.0	米代川	0.0	常呂川	0.1
98	江の川	0.3	松浦川	0.0	雲出川	0.0	石狩川	0.0	尻別川	0.1
99	菊池川	0.3	尻別川	0.0	十勝川	0.0	鳴瀬川	0.0	天塩川	0.1
100	小矢部川	0.2	菊池川	0.0	六角川	0.0	馬淵川	0.0	鳴瀬川	0.1
101	天塩川	0.2	山国川	0.0	土器川	0.0	尻別川	0.0	沙流川	0.1
102	尻別川	0.1	新宮川	0.0	天塩川	0.0	渚滑川	0.0	鶴川	0.1
103	湧別川	0.1	肝属川	0.0	鶴川	0.0	後志利別川	0.0	留萌川	0.1
104	鶴川	0.1	櫛田川	0.0	湧別川	0.0	沙流川	0.0	六角川	0.0
105	沙流川	0.1	六角川	0.0	鈴鹿川	0.0	天塩川	0.0	網走川	0.0
106	六角川	0.1	留萌川	0.0	常呂川	0.0	常呂川	0.0	湧別川	0.0
107	後志利別川	0.1	渚滑川	0.0	留萌川	0.0	湧別川	0.0	後志利別川	0.0
108	留萌川	0.1	高瀬川	0.0	渚滑川	0.0	留萌川	0.0	高瀬川	0.0
109	渚滑川	0.0	北川	0.0	沙流川	0.0	釧路川	0.0	渚滑川	0.0